

青年海外協力隊

平成 25 年度秋要請集

平成 25 年 10 月

No.1

計画・行政、公共・公益事業、農林水産
鉱工業、商業・観光、保健・医療、社会福祉

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

青年海外協力隊 平成 25 年度秋募集 要請集

職種名	国名	要請番号	ページ	
■計画・行政				
A101	コミュニティ開発	インドネシア	JL00613B13	1
A101	コミュニティ開発	インドネシア	JL00613B14	2
A101	コミュニティ開発	インドネシア	JL00613B16	3
A101	コミュニティ開発	インドネシア	JL00613B20	4
A101	コミュニティ開発	インドネシア	JL00613B29	5
A101	コミュニティ開発	マレーシア	JL00913B06	6
A101	コミュニティ開発	フィリピン	JL01213B05	7
A101	コミュニティ開発	フィリピン	JL01213B06	8
A101	コミュニティ開発	フィリピン	JL01213B11	9
A101	コミュニティ開発	ラオス	JL02413B04	10
A101	コミュニティ開発	ラオス	JL02413B05	11
A101	コミュニティ開発	ラオス	JL02413B06	12
A101	コミュニティ開発	東ティモール	JL02613B07	13
A101	コミュニティ開発	ベトナム	JL02713B01	14
A101	コミュニティ開発	ベトナム	JL02713B02	15
A101	コミュニティ開発	バングラデシュ	JL05113B07	16
A101	コミュニティ開発	バングラデシュ	JL05113B10	17
A101	コミュニティ開発	バングラデシュ	JL05113B13	18
A101	コミュニティ開発	バングラデシュ	JL05113B18	19
A101	コミュニティ開発	バングラデシュ	JL05113B23	20
A101	コミュニティ開発	インド	JL05413B08	21
A101	コミュニティ開発	インド	JL05413B09	22
A101	コミュニティ開発	インド	JL05413B10	23
A101	コミュニティ開発	インド	JL05413B11	24
A101	コミュニティ開発	ネパール	JL06013B06	25
A101	コミュニティ開発	ネパール	JL06013B07	26
A101	コミュニティ開発	ネパール	JL06013B08	27
A101	コミュニティ開発	ネパール	JL06013B09	28
A101	コミュニティ開発	ネパール	JL06013B14	29
A101	コミュニティ開発	ネパール	JL06013B18	30
A101	コミュニティ開発	ネパール	JL06013B20	31
A101	コミュニティ開発	スリランカ	JL06613B01	32
A101	コミュニティ開発	スリランカ	JL06613B07	33
A101	コミュニティ開発	パプアニューギニア	JL12413B01	34
A101	コミュニティ開発	パプアニューギニア	JL12413B02	35
A101	コミュニティ開発	パプアニューギニア	JL12413B03	36
A101	コミュニティ開発	パプアニューギニア	JL12413B04	37
A101	コミュニティ開発	パプアニューギニア	JL12413B05	38
A101	コミュニティ開発	パプアニューギニア	JL12413B06	39
A101	コミュニティ開発	パプアニューギニア	JL12413B07	40
A101	コミュニティ開発	パプアニューギニア	JL12413B08	41
A101	コミュニティ開発	パプアニューギニア	JL12413B09	42
A101	コミュニティ開発	ソロモン	JL12713B01	43
A101	コミュニティ開発	ソロモン	JL12713B02	44
A101	コミュニティ開発	バヌアツ	JL13613B04	45
A101	コミュニティ開発	バヌアツ	JL13613B19	46
A101	コミュニティ開発	パラオ	JL16613B02	47
A101	コミュニティ開発	ペリース	JL21213B04	48
A101	コミュニティ開発	ペリース	JL21213B05	49
A101	コミュニティ開発	コスタリカ	JL21513B01	50
A101	コミュニティ開発	ドミニカ共和国	JL22413B01	51
A101	コミュニティ開発	エルサルバドル	JL22713B01	52
A101	コミュニティ開発	エルサルバドル	JL22713B02	53
A101	コミュニティ開発	グアテマラ	JL23313B01	54
A101	コミュニティ開発	ボリビア	JL30613B01	55
A101	コミュニティ開発	ボリビア	JL30613B08	56

職種名	国名	要請番号	ページ	
A101	コミュニティ開発	パラグアイ	JL32413B01	57
A101	コミュニティ開発	スーダン	JL47213B01	58
A101	コミュニティ開発	スーダン	JL47213B02	59
A101	コミュニティ開発	スーダン	JL47213B03	60
A101	コミュニティ開発	スーダン	JL47213B07	61
A101	コミュニティ開発	スーダン	JL47213B08	62
A101	コミュニティ開発	スーダン	JL47213B09	63
A101	コミュニティ開発	スーダン	JL47213B10	64
A101	コミュニティ開発	ボツワナ	JL50313B03	65
A101	コミュニティ開発	ガーナ	JL51213B01	66
A101	コミュニティ開発	ケニア	JL51513B01	67
A101	コミュニティ開発	マラウイ	JL52413B01	68
A101	コミュニティ開発	マラウイ	JL52413B02	69
A101	コミュニティ開発	マラウイ	JL52413B09	70
A101	コミュニティ開発	マラウイ	JL52413B11	71
A101	コミュニティ開発	マラウイ	JL52413B12	72
A101	コミュニティ開発	マラウイ	JL52413B13	73
A101	コミュニティ開発	マラウイ	JL52413B14	74
A101	コミュニティ開発	マラウイ	JL52413B16	75
A101	コミュニティ開発	マラウイ	JL52413B41	76
A101	コミュニティ開発	マラウイ	JL52413B42	77
A101	コミュニティ開発	マラウイ	JL52413B43	78
A101	コミュニティ開発	マラウイ	JL52413B44	79
A101	コミュニティ開発	マラウイ	JL52413B45	80
A101	コミュニティ開発	マラウイ	JL52413B46	81
A101	コミュニティ開発	マラウイ	JL52413B47	82
A101	コミュニティ開発	マラウイ	JL52413B49	83
A101	コミュニティ開発	マラウイ	JL52413B50	84
A101	コミュニティ開発	マラウイ	JL52413B51	85
A101	コミュニティ開発	マラウイ	JL52413B52	86
A101	コミュニティ開発	マラウイ	JL52413B87	87
A101	コミュニティ開発	ウガンダ	JL54513B01	88
A101	コミュニティ開発	ウガンダ	JL54513B02	89
A101	コミュニティ開発	ウガンダ	JL54513B03	90
A101	コミュニティ開発	ウガンダ	JL54513B04	91
A101	コミュニティ開発	ウガンダ	JL54513B05	92
A101	コミュニティ開発	ウガンダ	JL54513B06	93
A101	コミュニティ開発	ウガンダ	JL54513B07	94
A101	コミュニティ開発	ウガンダ	JL54513B08	95
A101	コミュニティ開発	ウガンダ	JL54513B09	96
A101	コミュニティ開発	タンザニア	JL54813B25	97
A101	コミュニティ開発	タンザニア	JL54813B32	98
A101	コミュニティ開発	ザンビア	JL55113B01	99
A101	コミュニティ開発	ザンビア	JL55113B02	100
A101	コミュニティ開発	ザンビア	JL55113B03	101
A101	コミュニティ開発	ベナン	JL56013B03	102
A101	コミュニティ開発	ベナン	JL56013B06	103
A101	コミュニティ開発	ベナン	JL56013B08	104
A101	コミュニティ開発	ベナン	JL56013B09	105
A101	コミュニティ開発	ブルキナファソ	JL56313B01	106
A101	コミュニティ開発	ブルキナファソ	JL56313B06	107
A101	コミュニティ開発	カメルーン	JL56913B13	108
A101	コミュニティ開発	カメルーン	JL56913B14	109
A101	コミュニティ開発	ガボン	JL60913B01	110
A101	コミュニティ開発	モザンビーク	JL63013B11	111
A101	コミュニティ開発	ルワンダ	JL63613B06	112
A101	コミュニティ開発	ルワンダ	JL63613B07	113

青年海外協力隊 平成 25 年度秋募集 要請集

職種名	国名	要請番号	ページ
A101	コミュニティ開発	ルワンダ	JL63613B08 114
A101	コミュニティ開発	ルワンダ	JL63613B09 115
A101	コミュニティ開発	ルワンダ	JL63613B10 116
A101	コミュニティ開発	ルワンダ	JL63613B11 117
A101	コミュニティ開発	ルワンダ	JL63613B12 118
A101	コミュニティ開発	ルワンダ	JL63613B13 119
A101	コミュニティ開発	セネガル	JL64213B02 120
A101	コミュニティ開発	セネガル	JL64213B03 121
A101	コミュニティ開発	セネガル	JL64213B04 122
A101	コミュニティ開発	セネガル	JL64213B05 123
A101	コミュニティ開発	セネガル	JL64213B06 124
A101	コミュニティ開発	セネガル	JL64213B07 125
A101	コミュニティ開発	セネガル	JL64213B08 126
A101	コミュニティ開発	セネガル	JL64213B09 127
A101	コミュニティ開発	セネガル	JL64213B10 128
A101	コミュニティ開発	セネガル	JL64213B11 129
A101	コミュニティ開発	セネガル	JL64213B12 130
A101	コミュニティ開発	セネガル	JL64213B13 131
A101	コミュニティ開発	セネガル	JL64213B14 132
A101	コミュニティ開発	セネガル	JL64213B15 133
A101	コミュニティ開発	セネガル	JL64213B16 134
A101	コミュニティ開発	セネガル	JL64213B17 135
A101	コミュニティ開発	セネガル	JL64213B18 136
A101	コミュニティ開発	セネガル	JL64213B19 137
A101	コミュニティ開発	セネガル	JL64213B20 138
A101	コミュニティ開発	キルギス	JL74513B09 139
A101	コミュニティ開発	キルギス	JL74513B10 140
A201	行政サービス	ガーナ	JL51213B21 141
A201	行政サービス	マラウイ	JL52413B20 142
A201	行政サービス	マラウイ	JL52413B21 143
A204	防災・災害対策	ブータン	JL04813B07 144
A204	防災・災害対策	フィジー	JL10613B07 145
A204	防災・災害対策	エルサルバドル	JL22713B03 146
A204	防災・災害対策	ジャマイカ	JL24213B12 147
A204	防災・災害対策	ジャマイカ	JL24213B13 148
A204	防災・災害対策	ジャマイカ	JL24213B14 149
A204	防災・災害対策	ジャマイカ	JL24213B15 150
A204	防災・災害対策	ジャマイカ	JL24213B19 151
A204	防災・災害対策	ジャマイカ	JL24213B20 152
A221	環境行政	ドミニカ共和国	JL22413B05 153
A231	統計	モザンビーク	JL63013B07 154
A231	統計	モザンビーク	JL63013B09 155
A241	コンピュータ技術	マレーシア	JL00913B08 156
A241	コンピュータ技術	フィリピン	JL01213B16 157
A241	コンピュータ技術	ラオス	JL02413B02 158
A241	コンピュータ技術	バングラデシュ	JL05113B01 159
A241	コンピュータ技術	バングラデシュ	JL05113B02 160
A241	コンピュータ技術	バングラデシュ	JL05113B03 161
A241	コンピュータ技術	フィジー	JL10613B01 162
A241	コンピュータ技術	パプアニューギニア	JL12413B10 163
A241	コンピュータ技術	ドミニカ共和国	JL22413B03 164
A241	コンピュータ技術	エルサルバドル	JL22713B04 165
A241	コンピュータ技術	ジャマイカ	JL24213B02 166
A241	コンピュータ技術	ジャマイカ	JL24213B21 167
A241	コンピュータ技術	ニカラグア	JL24813B10 168
A241	コンピュータ技術	ポリビア	JL30613B25 169
A241	コンピュータ技術	モロッコ	JL46913B02 170

職種名	国名	要請番号	ページ
A241	コンピュータ技術	スーダン	JL47213B11 171
A241	コンピュータ技術	ボツワナ	JL50313B05 172
A241	コンピュータ技術	ガーナ	JL51213B02 173
A241	コンピュータ技術	ケニア	JL51513B02 174
A241	コンピュータ技術	ケニア	JL51513B21 175
A241	コンピュータ技術	マラウイ	JL52413B06 176
A241	コンピュータ技術	マラウイ	JL52413B15 177
A241	コンピュータ技術	マラウイ	JL52413B38 178
A241	コンピュータ技術	ナミビア	JL52713B04 179
A241	コンピュータ技術	ジンバブエ	JL55413B09 180
A241	コンピュータ技術	カメルーン	JL56913B11 181
A241	コンピュータ技術	モザンビーク	JL63013B10 182
A241	コンピュータ技術	モザンビーク	JL63013B22 183
A241	コンピュータ技術	ルワンダ	JL63613B14 184
A241	コンピュータ技術	ルワンダ	JL63613B15 185
A241	コンピュータ技術	ルワンダ	JL63613B21 186
A241	コンピュータ技術	キルギス	JL74513B05 187
A241	コンピュータ技術	キルギス	JL74513B06 188
A241	コンピュータ技術	ウズベキスタン	JL76313B04 189
■公共・公益事業			
B101	水質検査	インドネシア	JL00613B35 190
B101	水質検査	バングラデシュ	JL05113B11 191
B101	水質検査	ケニア	JL51513B07 192
B111	上水道	スリランカ	JL06613B13 193
B121	下水道	ナミビア	JL52713B05 194
B231	港湾	エルサルバドル	JL22713B05 195
B301	土木	キリバス	JL10913B02 196
B301	土木	バヌアツ	JL13613B16 197
B301	土木	ジャマイカ	JL24213B22 198
B301	土木	ジャマイカ	JL24213B23 199
B301	土木	ポリビア	JL30613B12 200
B301	土木	ポリビア	JL30613B21 201
B301	土木	マラウイ	JL52413B04 202
B301	土木	ナミビア	JL52713B01 203
B301	土木	ナミビア	JL52713B06 204
B332	造園	バングラデシュ	JL05113B38 205
B332	造園	タンザニア	JL54813B82 206
B351	測量	ナミビア	JL52713B07 207
B351	測量	タンザニア	JL54813B16 208
B421	放送技術・設備	マラウイ	JL52413B03 209
■農林水産			
C101	稲作栽培	バングラデシュ	JL05113B35 210
C101	稲作栽培	ケニア	JL51513B03 211
C101	稲作栽培	ナミビア	JL52713B02 212
C101	稲作栽培	ウガンダ	JL54513B10 213
C101	稲作栽培	ウガンダ	JL54513B11 214
C101	稲作栽培	タンザニア	JL54813B24 215
C101	稲作栽培	ベナン	JL56013B07 216
C101	稲作栽培	ベナン	JL56013B21 217
C101	稲作栽培	ベナン	JL56013B22 218
C101	稲作栽培	ベナン	JL56013B25 219
C101	稲作栽培	ルワンダ	JL63613B03 220
C101	稲作栽培	ルワンダ	JL63613B04 221
C102	花き栽培	モンゴル	JL04513B16 222
C102	花き栽培	ジャマイカ	JL24213B24 223
C103	野菜栽培	インドネシア	JL00613B21 224
C103	野菜栽培	インドネシア	JL00613B26 225

青年海外協力隊 平成 25 年度秋募集 要請集

職種名	国名	要請番号	ページ
C103	野菜栽培	フィリピン	JL01213B04 226
C103	野菜栽培	東ティモール	JL02613B06 227
C103	野菜栽培	ベトナム	JL02713B03 228
C103	野菜栽培	ネパール	JL06013B01 229
C103	野菜栽培	ネパール	JL06013B02 230
C103	野菜栽培	ネパール	JL06013B03 231
C103	野菜栽培	ネパール	JL06013B04 232
C103	野菜栽培	ネパール	JL06013B23 233
C103	野菜栽培	フィジー	JL10613B08 234
C103	野菜栽培	フィジー	JL10613B09 235
C103	野菜栽培	バブアニューギニア	JL12413B11 236
C103	野菜栽培	ソロモン	JL12713B09 237
C103	野菜栽培	トンガ	JL13013B05 238
C103	野菜栽培	グアテマラ	JL23313B02 239
C103	野菜栽培	グアテマラ	JL23313B03 240
C103	野菜栽培	ジャマイカ	JL24213B16 241
C103	野菜栽培	ジャマイカ	JL24213B17 242
C103	野菜栽培	ジャマイカ	JL24213B25 243
C103	野菜栽培	ジャマイカ	JL24213B26 244
C103	野菜栽培	ポリビア	JL30613B22 245
C103	野菜栽培	ベネズエラ	JL33613B03 246
C103	野菜栽培	ケニア	JL51513B08 247
C103	野菜栽培	マラウイ	JL52413B79 248
C103	野菜栽培	南アフリカ共和国	JL53913B05 249
C103	野菜栽培	ウガンダ	JL54513B12 250
C103	野菜栽培	タンザニア	JL54813B49 251
C103	野菜栽培	ザンビア	JL55113B04 252
C103	野菜栽培	ザンビア	JL55113B05 253
C103	野菜栽培	ザンビア	JL55113B06 254
C103	野菜栽培	ザンビア	JL55113B07 255
C103	野菜栽培	ベナン	JL56013B26 256
C103	野菜栽培	ブルキナファソ	JL56313B07 257
C103	野菜栽培	カメルーン	JL56913B12 258
C103	野菜栽培	モザンビーク	JL63013B17 259
C103	野菜栽培	モザンビーク	JL63013B18 260
C103	野菜栽培	ルワンダ	JL63613B01 261
C103	野菜栽培	ルワンダ	JL63613B02 262
C103	野菜栽培	セネガル	JL64213B56 263
C103	野菜栽培	キルギス	JL74513B19 264
C104	果樹栽培	ポリビア	JL30613B38 265
C104	果樹栽培	ルワンダ	JL63613B05 266
C106	きのこ栽培	マレーシア	JL00913B07 267
C106	きのこ栽培	ナミビア	JL52713B08 268
C107	病虫害対策	ベナン	JL56013B05 269
C108	土壌肥料	ドミニカ共和国	JL22413B08 270
C108	土壌肥料	ポリビア	JL30613B37 271
C108	土壌肥料	パラグアイ	JL32413B03 272
C108	土壌肥料	キルギス	JL74513B21 273
C131	農業土木	マラウイ	JL52413B48 274
C131	農業土木	タンザニア	JL54813B56 275
C131	農業土木	モザンビーク	JL63013B19 276
C141	農業機械	ブータン	JL04813B02 277
C141	農業機械	ブータン	JL04813B03 278
C151	農産物加工	インドネシア	JL00613B22 279
C151	農産物加工	タンザニア	JL54813B28 280
C151	農産物加工	タンザニア	JL54813B81 281
C151	農産物加工	タンザニア	JL54813B84 282

職種名	国名	要請番号	ページ
C151	農産物加工	キルギス	JL74513B14 283
C201	家畜飼育	フィリピン	JL01213B13 284
C201	家畜飼育	フィリピン	JL01213B19 285
C201	家畜飼育	フィジー	JL10613B10 286
C201	家畜飼育	フィジー	JL10613B11 287
C201	家畜飼育	フィジー	JL10613B12 288
C201	家畜飼育	フィジー	JL10613B13 289
C201	家畜飼育	フィジー	JL10613B14 290
C201	家畜飼育	ポリビア	JL30613B03 291
C201	家畜飼育	エクアドル	JL31813B01 292
C201	家畜飼育	エクアドル	JL31813B13 293
C201	家畜飼育	マラウイ	JL52413B05 294
C201	家畜飼育	マラウイ	JL52413B75 295
C201	家畜飼育	マラウイ	JL52413B76 296
C201	家畜飼育	マラウイ	JL52413B77 297
C201	家畜飼育	マラウイ	JL52413B85 298
C201	家畜飼育	ナミビア	JL52713B09 299
C201	家畜飼育	南アフリカ共和国	JL53913B04 300
C201	家畜飼育	タンザニア	JL54813B59 301
C201	家畜飼育	ザンビア	JL55113B08 302
C201	家畜飼育	ザンビア	JL55113B22 303
C201	家畜飼育	ザンビア	JL55113B23 304
C201	家畜飼育	セネガル	JL64213B22 305
C201	家畜飼育	セネガル	JL64213B44 306
C201	家畜飼育	セネガル	JL64213B50 307
C201	家畜飼育	セネガル	JL64213B59 308
C201	家畜飼育	キルギス	JL74513B20 309
C211	家畜衛生	ベトナム	JL02713B24 310
C211	家畜衛生	トンガ	JL13013B07 311
C211	家畜衛生	ウガンダ	JL54513B13 312
C211	家畜衛生	ウガンダ	JL54513B14 313
C211	家畜衛生	ウガンダ	JL54513B15 314
C211	家畜衛生	ウガンダ	JL54513B16 315
C211	家畜衛生	ウガンダ	JL54513B28 316
C211	家畜衛生	タンザニア	JL54813B40 317
C211	家畜衛生	タンザニア	JL54813B80 318
C221	畜産・乳製品加工	ポリビア	JL30613B02 319
C301	林業・森林保全	ネパール	JL06013B05 320
C301	林業・森林保全	ソロモン	JL12713B07 321
C301	林業・森林保全	エクアドル	JL31813B04 322
C301	林業・森林保全	マラウイ	JL52413B07 323
C401	水産開発	マーシャル	JL11213B06 324
C401	水産開発	バブアニューギニア	JL12413B12 325
C401	水産開発	セネガル	JL64213B46 326
C402	養殖	インドネシア	JL00613B03 327
C402	養殖	フィリピン	JL01213B07 328
C402	養殖	ラオス	JL02413B21 329
C402	養殖	サモア	JL13913B02 330
C402	養殖	サモア	JL13913B03 331
C402	養殖	ジャマイカ	JL24213B18 332
C402	養殖	ポリビア	JL30613B04 333
C402	養殖	タンザニア	JL54813B26 334
C402	養殖	ガボン	JL60913B02 335
C402	養殖	ガボン	JL60913B11 336
C402	養殖	キルギス	JL74513B16 337
C402	養殖	キルギス	JL74513B17 338
C411	水産物加工	タンザニア	JL54813B31 339

青年海外協力隊 平成 25 年度秋募集 要請集

職種名	国名	要請番号	ページ
■鉄工業			
D222	溶接	ポリビア	JL30613B56 340
D222	溶接	ヨルダン	JL42413B22 341
D222	溶接	ザンビア	JL55113B09 342
D222	溶接	ルワンダ	JL63613B32 343
D227	工作機械	タイ	JL01813B01 344
D227	工作機械	タイ	JL01813B14 345
D227	工作機械	モンゴル	JL04513B17 346
D227	工作機械	ソロモン	JL12713B10 347
D227	工作機械	ポリビア	JL30613B58 348
D227	工作機械	ヨルダン	JL42413B18 349
D227	工作機械	南アフリカ共和国	JL53913B11 350
D230	電気・電子機器	エルサルバドル	JL22713B16 351
D230	電気・電子機器	ホンジュラス	JL23913B01 352
D230	電気・電子機器	ホンジュラス	JL23913B12 353
D230	電気・電子機器	ポリビア	JL30613B64 354
D230	電気・電子機器	ルワンダ	JL63613B33 355
D231	電気・電子設備	スリランカ	JL06613B26 356
D231	電気・電子設備	スリランカ	JL06613B44 357
D231	電気・電子設備	ナミビア	JL52713B10 358
D231	電気・電子設備	南アフリカ共和国	JL53913B10 359
D231	電気・電子設備	タンザニア	JL54813B75 360
D231	電気・電子設備	タンザニア	JL54813B76 361
D231	電気・電子設備	タンザニア	JL54813B77 362
D233	建設機械	モンゴル	JL04513B18 363
D233	建設機械	ブータン	JL04813B01 364
D234	船舶機関	タンザニア	JL54813B30 365
D235	自動車整備	タイ	JL01813B02 366
D235	自動車整備	タイ	JL01813B03 367
D235	自動車整備	モンゴル	JL04513B19 368
D235	自動車整備	スリランカ	JL06613B45 369
D235	自動車整備	フィジー	JL10613B15 370
D235	自動車整備	キリバス	JL10913B03 371
D235	自動車整備	バブアニューギニア	JL12413B13 372
D235	自動車整備	ドミニカ共和国	JL22413B16 373
D235	自動車整備	ニカラグア	JL24813B11 374
D235	自動車整備	ポリビア	JL30613B55 375
D235	自動車整備	ポリビア	JL30613B57 376
D235	自動車整備	ヨルダン	JL42413B21 377
D235	自動車整備	スーダン	JL47213B12 378
D235	自動車整備	ボツワナ	JL50313B04 379
D235	自動車整備	ボツワナ	JL50313B08 380
D235	自動車整備	エチオピア	JL50613B11 381
D235	自動車整備	ガーナ	JL51213B03 382
D235	自動車整備	ガーナ	JL51213B04 383
D235	自動車整備	ガーナ	JL51213B22 384
D235	自動車整備	ケニア	JL51513B09 385
D235	自動車整備	ケニア	JL51513B10 386
D235	自動車整備	ナミビア	JL52713B11 387
D235	自動車整備	南アフリカ共和国	JL53913B09 388
D235	自動車整備	タンザニア	JL54813B08 389
D235	自動車整備	ガボン	JL60913B03 390
D235	自動車整備	ルワンダ	JL63613B23 391
D235	自動車整備	ルワンダ	JL63613B27 392
D235	自動車整備	キルギス	JL74513B08 393
D252	木工	フィリピン	JL01213B12 394
D252	木工	スリランカ	JL06613B15 395

職種名	国名	要請番号	ページ
D252	木工	スリランカ	JL06613B16 396
D252	木工	ジャマイカ	JL24213B27 397
D252	木工	ジャマイカ	JL24213B28 398
D252	木工	ニカラグア	JL24813B12 399
D252	木工	タンザニア	JL54813B44 400
D252	木工	ルワンダ	JL63613B22 401
D252	木工	ルワンダ	JL63613B24 402
D261	食品加工	フィリピン	JL01213B01 403
D261	食品加工	タンザニア	JL54813B46 404
D271	陶磁器	フィリピン	JL01213B15 405
D272	皮革工芸	エチオピア	JL50613B09 406
■商業・観光			
F101	輸出振興	ドミニカ共和国	JL22413B02 407
F111	経営管理	ソロモン	JL12713B06 408
F111	経営管理	タンザニア	JL54813B09 409
F111	経営管理	タンザニア	JL54813B33 410
F113	マーケティング	バングラデシュ	JL05113B34 411
F113	マーケティング	ネパール	JL06013B10 412
F113	マーケティング	ネパール	JL06013B11 413
F113	マーケティング	ネパール	JL06013B12 414
F113	マーケティング	ルワンダ	JL63613B34 415
F201	観光	インドネシア	JL00613B06 416
F201	観光	インドネシア	JL00613B36 417
F201	観光	ラオス	JL02413B13 418
F201	観光	ベトナム	JL02713B04 419
F201	観光	ベトナム	JL02713B05 420
F201	観光	ベトナム	JL02713B06 421
F201	観光	モンゴル	JL04513B01 422
F201	観光	ミクロネシア	JL11513B01 423
F201	観光	バブアニューギニア	JL12413B14 424
F201	観光	グアテマラ	JL23313B04 425
F201	観光	ペルー	JL32713B08 426
F201	観光	ベネズエラ	JL33613B02 427
F201	観光	スーダン	JL47213B04 428
F201	観光	タンザニア	JL54813B11 429
F201	観光	タンザニア	JL54813B12 430
F201	観光	キルギス	JL74513B13 431
■保健・医療			
H101	医師	ドミニカ共和国	JL22413B09 432
H105	看護師	フィリピン	JL01213B08 433
H105	看護師	フィリピン	JL01213B09 434
H105	看護師	カンボジア	JL02113B07 435
H105	看護師	ラオス	JL02413B08 436
H105	看護師	ラオス	JL02413B10 437
H105	看護師	ラオス	JL02413B11 438
H105	看護師	ラオス	JL02413B28 439
H105	看護師	ベトナム	JL02713B14 440
H105	看護師	モンゴル	JL04513B34 441
H105	看護師	バングラデシュ	JL05113B33 442
H105	看護師	インド	JL05413B05 443
H105	看護師	インド	JL05413B12 444
H105	看護師	スリランカ	JL06613B38 445
H105	看護師	スリランカ	JL06613B39 446
H105	看護師	キリバス	JL10913B06 447
H105	看護師	キリバス	JL10913B07 448
H105	看護師	バブアニューギニア	JL12413B24 449
H105	看護師	バブアニューギニア	JL12413B25 450

青年海外協力隊 平成 25 年度秋募集 要請集

職種名	国名	要請番号	ページ	
H105	看護師	ソロモン	JL12713B03	451
H105	看護師	バヌアツ	JL13613B12	452
H105	看護師	バヌアツ	JL13613B13	453
H105	看護師	バヌアツ	JL13613B14	454
H105	看護師	エルサルバドル	JL22713B10	455
H105	看護師	ポリビア	JL30613B16	456
H105	看護師	ポリビア	JL30613B28	457
H105	看護師	ポリビア	JL30613B29	458
H105	看護師	ポリビア	JL30613B32	459
H105	看護師	ポリビア	JL30613B42	460
H105	看護師	ポリビア	JL30613B50	461
H105	看護師	ポリビア	JL30613B54	462
H105	看護師	エクアドル	JL31813B02	463
H105	看護師	パラグアイ	JL32413B05	464
H105	看護師	パラグアイ	JL32413B06	465
H105	看護師	パラグアイ	JL32413B07	466
H105	看護師	パラグアイ	JL32413B08	467
H105	看護師	パラグアイ	JL32413B10	468
H105	看護師	モロッコ	JL46913B11	469
H105	看護師	モロッコ	JL46913B13	470
H105	看護師	マラウイ	JL52413B22	471
H105	看護師	マラウイ	JL52413B23	472
H105	看護師	ウガンダ	JL54513B25	473
H105	看護師	ウガンダ	JL54513B26	474
H105	看護師	タンザニア	JL54813B17	475
H105	看護師	ベナン	JL56013B18	476
H105	看護師	ベナン	JL56013B19	477
H105	看護師	ベナン	JL56013B24	478
H105	看護師	ブルキナファソ	JL56313B02	479
H105	看護師	ジブチ	JL60313B02	480
H105	看護師	ガボン	JL60913B07	481
H105	看護師	ガボン	JL60913B08	482
H105	看護師	モザンビーク	JL63013B01	483
H105	看護師	モザンビーク	JL63013B12	484
H105	看護師	モザンビーク	JL63013B13	485
H105	看護師	モザンビーク	JL63013B14	486
H105	看護師	モザンビーク	JL63013B15	487
H105	看護師	モザンビーク	JL63013B16	488
H105	看護師	セネガル	JL64213B24	489
H105	看護師	セネガル	JL64213B25	490
H105	看護師	セネガル	JL64213B26	491
H105	看護師	セネガル	JL64213B27	492
H105	看護師	セネガル	JL64213B28	493
H105	看護師	セネガル	JL64213B29	494
H105	看護師	セネガル	JL64213B30	495
H105	看護師	ウズベキスタン	JL76313B11	496
H105	看護師	ウズベキスタン	JL76313B14	497
H105	看護師	ウズベキスタン	JL76313B17	498
H106	保健師	インドネシア	JL00613B24	499
H106	保健師	インドネシア	JL00613B28	500
H106	保健師	フィリピン	JL01213B20	501
H106	保健師	モンゴル	JL04513B12	502
H106	保健師	ネパール	JL06013B26	503
H106	保健師	ネパール	JL06013B30	504
H106	保健師	バヌアツ	JL13613B11	505
H106	保健師	バヌアツ	JL13613B18	506
H106	保健師	ニカラグア	JL24813B16	507

職種名	国名	要請番号	ページ	
H106	保健師	ポリビア	JL30613B14	508
H106	保健師	ポリビア	JL30613B46	509
H106	保健師	ポリビア	JL30613B53	510
H106	保健師	ガーナ	JL51213B19	511
H106	保健師	ガーナ	JL51213B46	512
H106	保健師	ガーナ	JL51213B47	513
H106	保健師	ケニア	JL51513B19	514
H106	保健師	ケニア	JL51513B20	515
H106	保健師	セネガル	JL64213B47	516
H106	保健師	ウズベキスタン	JL76313B18	517
H107	助産師	インドネシア	JL00613B23	518
H107	助産師	カンボジア	JL02113B08	519
H107	助産師	ラオス	JL02413B26	520
H107	助産師	ベトナム	JL02713B15	521
H107	助産師	ベトナム	JL02713B33	522
H107	助産師	ブータン	JL04813B06	523
H107	助産師	ネパール	JL06013B19	524
H107	助産師	ネパール	JL06013B29	525
H107	助産師	キリバス	JL10913B08	526
H107	助産師	バヌアツ	JL13613B01	527
H107	助産師	エルサルバドル	JL22713B11	528
H107	助産師	エルサルバドル	JL22713B12	529
H107	助産師	エルサルバドル	JL22713B13	530
H107	助産師	ホンジュラス	JL23913B09	531
H107	助産師	ニカラグア	JL24813B17	532
H107	助産師	ポリビア	JL30613B17	533
H107	助産師	ポリビア	JL30613B30	534
H107	助産師	ポリビア	JL30613B39	535
H107	助産師	ポリビア	JL30613B41	536
H107	助産師	ポリビア	JL30613B43	537
H107	助産師	ポリビア	JL30613B48	538
H107	助産師	ポリビア	JL30613B61	539
H107	助産師	モロッコ	JL46913B07	540
H107	助産師	モロッコ	JL46913B12	541
H107	助産師	モロッコ	JL46913B17	542
H107	助産師	モロッコ	JL46913B18	543
H107	助産師	モロッコ	JL46913B19	544
H107	助産師	ガーナ	JL51213B48	545
H107	助産師	ガーナ	JL51213B49	546
H107	助産師	ガーナ	JL51213B50	547
H107	助産師	ベナン	JL56013B17	548
H107	助産師	ベナン	JL56013B20	549
H108	臨床検査技師	ブータン	JL04813B04	550
H108	臨床検査技師	バブアニューギニア	JL12413B26	551
H108	臨床検査技師	ポリビア	JL30613B31	552
H108	臨床検査技師	ポリビア	JL30613B35	553
H109	診療放射線技師	ベトナム	JL02713B16	554
H109	診療放射線技師	ポリビア	JL30613B36	555
H110	薬剤師	東ティモール	JL02613B08	556
H110	薬剤師	バブアニューギニア	JL12413B27	557
H110	薬剤師	バブアニューギニア	JL12413B28	558
H110	薬剤師	ポリビア	JL30613B33	559
H110	薬剤師	マラウイ	JL52413B19	560
H110	薬剤師	マラウイ	JL52413B81	561
H111	鍼灸マッサージ師	インドネシア	JL00613B17	562
H112	言語聴覚士	ベトナム	JL02713B34	563
H112	言語聴覚士	ソロモン	JL12713B08	564

青年海外協力隊 平成 25 年度秋募集 要請集

職種名	国名	要請番号	ページ
H112	言語聴覚士	マラウイ	JL52413B37 565
H113	作業療法士	インドネシア	JL00613B19 566
H113	作業療法士	マレーシア	JL00913B05 567
H113	作業療法士	タイ	JL01813B04 568
H113	作業療法士	タイ	JL01813B05 569
H113	作業療法士	タイ	JL01813B15 570
H113	作業療法士	タイ	JL01813B16 571
H113	作業療法士	ベトナム	JL02713B17 572
H113	作業療法士	ベトナム	JL02713B35 573
H113	作業療法士	ベトナム	JL02713B36 574
H113	作業療法士	ベトナム	JL02713B37 575
H113	作業療法士	ベトナム	JL02713B38 576
H113	作業療法士	モンゴル	JL04513B13 577
H113	作業療法士	ネパール	JL06013B31 578
H113	作業療法士	ソロモン	JL12713B04 579
H113	作業療法士	ドミニカ共和国	JL22413B10 580
H113	作業療法士	ドミニカ共和国	JL22413B15 581
H113	作業療法士	エルサルバドル	JL22713B14 582
H113	作業療法士	エルサルバドル	JL22713B17 583
H113	作業療法士	ジャマイカ	JL24213B33 584
H113	作業療法士	ニカラグア	JL24813B06 585
H113	作業療法士	ニカラグア	JL24813B07 586
H113	作業療法士	ニカラグア	JL24813B18 587
H113	作業療法士	ボリビア	JL30613B49 588
H113	作業療法士	エクアドル	JL31813B14 589
H113	作業療法士	ヨルダン	JL42413B19 590
H113	作業療法士	キルギス	JL74513B22 591
H114	理学療法士	タイ	JL01813B06 592
H114	理学療法士	タイ	JL01813B07 593
H114	理学療法士	タイ	JL01813B08 594
H114	理学療法士	ベトナム	JL02713B18 595
H114	理学療法士	ベトナム	JL02713B19 596
H114	理学療法士	ベトナム	JL02713B20 597
H114	理学療法士	ベトナム	JL02713B21 598
H114	理学療法士	ベトナム	JL02713B22 599
H114	理学療法士	モンゴル	JL04513B14 600
H114	理学療法士	モンゴル	JL04513B15 601
H114	理学療法士	スリランカ	JL06613B19 602
H114	理学療法士	フィジー	JL10613B06 603
H114	理学療法士	バブアニューギニア	JL12413B29 604
H114	理学療法士	バブアニューギニア	JL12413B30 605
H114	理学療法士	バブアニューギニア	JL12413B31 606
H114	理学療法士	バブアニューギニア	JL12413B32 607
H114	理学療法士	ソロモン	JL12713B05 608
H114	理学療法士	ドミニカ共和国	JL22413B11 609
H114	理学療法士	エルサルバドル	JL22713B15 610
H114	理学療法士	グアテマラ	JL23313B10 611
H114	理学療法士	ボリビア	JL30613B18 612
H114	理学療法士	ボリビア	JL30613B27 613
H114	理学療法士	パラグアイ	JL32413B02 614
H114	理学療法士	ヨルダン	JL42413B20 615
H114	理学療法士	ガーナ	JL51213B20 616
H114	理学療法士	ケニア	JL51513B05 617
H114	理学療法士	マラウイ	JL52413B08 618
H114	理学療法士	マラウイ	JL52413B39 619
H114	理学療法士	ウズベキスタン	JL76313B10 620
H115	医療機器	バヌアツ	JL13613B15 621

職種名	国名	要請番号	ページ
H115	医療機器	マラウイ	JL52413B82 622
H115	医療機器	マラウイ	JL52413B83 623
H115	医療機器	ウガンダ	JL54513B27 624
H116	病院運営管理	モロッコ	JL46913B10 625
H116	病院運営管理	タンザニア	JL54813B29 626
H116	病院運営管理	タンザニア	JL54813B34 627
H131	栄養士	インドネシア	JL00613B25 628
H131	栄養士	インドネシア	JL00613B27 629
H131	栄養士	インドネシア	JL00613B30 630
H131	栄養士	インドネシア	JL00613B31 631
H131	栄養士	ネパール	JL06013B24 632
H131	栄養士	ネパール	JL06013B25 633
H131	栄養士	ネパール	JL06013B28 634
H131	栄養士	フィジー	JL10613B30 635
H131	栄養士	フィジー	JL10613B31 636
H131	栄養士	フィジー	JL10613B32 637
H131	栄養士	フィジー	JL10613B33 638
H131	栄養士	マーシャル	JL11213B04 639
H131	栄養士	ソロモン	JL12713B11 640
H131	栄養士	サモア	JL13913B13 641
H131	栄養士	グアテマラ	JL23313B11 642
H131	栄養士	グアテマラ	JL23313B12 643
H131	栄養士	ボリビア	JL30613B19 644
H131	栄養士	ボリビア	JL30613B34 645
H131	栄養士	ボリビア	JL30613B40 646
H131	栄養士	ボリビア	JL30613B47 647
H131	栄養士	ボリビア	JL30613B51 648
H131	栄養士	ボリビア	JL30613B52 649
H131	栄養士	ボリビア	JL30613B63 650
H131	栄養士	ペルー	JL32713B13 651
H131	栄養士	スーダン	JL47213B05 652
H131	栄養士	ボツワナ	JL50313B07 653
H131	栄養士	ケニア	JL51513B12 654
H131	栄養士	ケニア	JL51513B22 655
H131	栄養士	マラウイ	JL52413B17 656
H131	栄養士	マラウイ	JL52413B18 657
H132	公衆衛生	東ティモール	JL02613B10 658
H132	公衆衛生	バブアニューギニア	JL12413B42 659
H132	公衆衛生	ドミニカ共和国	JL22413B13 660
H132	公衆衛生	ケニア	JL51513B06 661
H132	公衆衛生	マラウイ	JL52413B10 662
H132	公衆衛生	マラウイ	JL52413B86 663
H132	公衆衛生	ザンビア	JL55113B18 664
H132	公衆衛生	ザンビア	JL55113B19 665
H132	公衆衛生	ザンビア	JL55113B20 666
H132	公衆衛生	ザンビア	JL55113B21 667
H132	公衆衛生	ザンビア	JL55113B32 668
H132	公衆衛生	ザンビア	JL55113B33 669
H132	公衆衛生	ザンビア	JL55113B34 670
H132	公衆衛生	ザンビア	JL55113B35 671
H133	感染症・エイズ対策	バングラデシュ	JL05113B19 672
H133	感染症・エイズ対策	バングラデシュ	JL05113B20 673
H133	感染症・エイズ対策	バングラデシュ	JL05113B21 674
H133	感染症・エイズ対策	バングラデシュ	JL05113B22 675
H133	感染症・エイズ対策	ペリース	JL21213B01 676
H133	感染症・エイズ対策	グアテマラ	JL23313B13 677
H133	感染症・エイズ対策	ホンジュラス	JL23913B10 678

青年海外協力隊 平成 25 年度秋募集 要請集

職種名	国名	要請番号	ページ	
H133	感染症・エイズ対策	ホンジュラス	JL23913B11	679
H133	感染症・エイズ対策	ボリビア	JL30613B15	680
H133	感染症・エイズ対策	ガーナ	JL51213B51	681
H133	感染症・エイズ対策	ガボン	JL60913B06	682
H134	食品衛生	タンザニア	JL54813B83	683
H135	学校保健	ニカラグア	JL24813B08	684
I101	ソーシャルワーカー	フィリピン	JL01213B10	685
I101	ソーシャルワーカー	ラオス	JL02413B03	686
I101	ソーシャルワーカー	スリランカ	JL06613B14	687
I101	ソーシャルワーカー	バブアニューギニア	JL12413B33	688
I101	ソーシャルワーカー	サモア	JL13913B12	689
I101	ソーシャルワーカー	ジャマイカ	JL24213B34	690
I101	ソーシャルワーカー	ニカラグア	JL24813B19	691
I101	ソーシャルワーカー	ボリビア	JL30613B20	692
I101	ソーシャルワーカー	ボツワナ	JL50313B02	693
■社会福祉				
I102	障害児・者支援	インドネシア	JL00613B18	694
I102	障害児・者支援	マレーシア	JL00913B01	695
I102	障害児・者支援	マレーシア	JL00913B02	696
I102	障害児・者支援	マレーシア	JL00913B03	697
I102	障害児・者支援	マレーシア	JL00913B04	698
I102	障害児・者支援	ベトナム	JL02713B23	699
I102	障害児・者支援	ベトナム	JL02713B39	700
I102	障害児・者支援	スリランカ	JL06613B35	701
I102	障害児・者支援	スリランカ	JL06613B36	702
I102	障害児・者支援	スリランカ	JL06613B37	703
I102	障害児・者支援	スリランカ	JL06613B48	704
I102	障害児・者支援	バブアニューギニア	JL12413B34	705
I102	障害児・者支援	ニカラグア	JL24813B09	706
I102	障害児・者支援	ニカラグア	JL24813B20	707
I102	障害児・者支援	コロンビア	JL31513B01	708
I102	障害児・者支援	エクアドル	JL31813B03	709
I102	障害児・者支援	ヨルダン	JL42413B02	710
I102	障害児・者支援	ヨルダン	JL42413B03	711
I102	障害児・者支援	モロッコ	JL46913B06	712
I102	障害児・者支援	モロッコ	JL46913B08	713
I102	障害児・者支援	モロッコ	JL46913B09	714
I102	障害児・者支援	ボツワナ	JL50313B01	715
I102	障害児・者支援	ガーナ	JL51213B06	716
I102	障害児・者支援	ガーナ	JL51213B07	717
I102	障害児・者支援	ガーナ	JL51213B08	718
I102	障害児・者支援	マラウイ	JL52413B80	719
I102	障害児・者支援	ベナン	JL56013B01	720
I102	障害児・者支援	ベナン	JL56013B02	721
I102	障害児・者支援	ベナン	JL56013B04	722
I102	障害児・者支援	キルギス	JL74513B15	723
I103	福祉用具	ドミニカ共和国	JL22413B12	724
I104	高齢者介護	スリランカ	JL06613B18	725
I104	高齢者介護	スリランカ	JL06613B20	726
I104	高齢者介護	ペルー	JL32713B07	727

この要請集は平成 25 年 8 月末までの各国からの要請をとりまとめたものです。要請国の事情により、募集から選考までの期間内に、要請の追加・変更・取消が行われることがあります。これらの追加・変更・取消要請に関する情報については、JICA ボランティアウェブサイトをご覧ください。



<http://www.jocv-info.jica.go.jp/jv>



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 5 月 10 日

要請番号(JL 006 - 13- B - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
インドネシア	コミュニティ開発			● 2 年	1 26 / 1	年 月 から
				○ 1 年	2 26 / 2	
		○ ヶ月	3 26 / 3			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性エンパワメント・児童保護省 2) 配属先名 (日本語) 南スラウェシ州政府女性エンパワメント・家族計画局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 南スラウェシ州マカッサル市 JICA事務所の所在地(ジャカルタ)から 東 方向 1200 Km 主要都市(マカッサル市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 インドネシアにおける地方分権化の流れの中で、女性エンパワメント及び家族計画分野における地域政策を州レベルで策定・実施する。ジェンダー主流化、生活の質向上、女性及び児童の保護、家族計画に関する技術的政策策定、社会政策の実施を担う。2013年度年間予算は約8,200万円。
-------	---

要請概要	1) 要請理由・背景 インドネシアは目覚ましい経済発展を遂げているが、一方で、全産業を対象とした男女別賃金所得格差を見た場合、女性の賃金は男性の賃金の半分以上にとどまっている。このような状況に鑑み、南スラウェシ州では女性の起業家創出プログラムに着手しているが、同州では、家内産業で多くの地元製品(特に食料品)が生産されている一方で、パッケージが貧弱で魅力がなく、他の地域の製品に対して競争力がない。食品についても、原料や製造日すら記載されておらず、スーパー等への販促もうまくいっていない。そこで、主にパッケージ改善等による支援を通して、州内の家内産業製品の競争力を高め、女性起業家・女性グループの収入向上をはかるために、州政府では今回のJVを要請することとなった。JVには、女性グループとともにアイデアを出しながら、高額な費用を必要とするものではなく、シンプルで魅力的なパッケージを実現することが求められる。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 州政府女性エンパワメント・家族計画局とともに「モデル地区」を選定し、以下の活動を行う。 ・女性グループが抱えるマネージメント、会計上の課題を分析し、課題解決のための支援を行う。 ・製品の品質向上、デザイン改善、パッケージ改善のための支援を行う。 ・パンフレットの作成等の販促活動を支援する。 ・販路開拓やネットワーク作りなど、販促面での支援を行う。
------	--

要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 州政府が所有するパッケージ機。 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先同僚:女性2人(40歳代、院卒)、男性2人(40歳代院卒、50歳代大卒)。 ・活動対象者:家内産業に従事する女性起業家、女性グループ等。 5) 活動使用言語 (インドネシア語) 6) 生活使用言語 (インドネシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)
----	--

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (社会経験) () 理由: 幅広い知識・経験を有する ・デザインに関心があること 理由: 活動内容上必須。	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-------	---	---

地域概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	(ここに特記事項を記入してください)
------	--------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 15 日

要請番号(JL 006 - 13 - B - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
インドネシア	コミュニティ開発			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省
	2) 配属先名 (日本語) マロス県組合・産業・商業局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南スラウェシ州マロス県 JICA事務所の所在地(ジャカルタ)から 東 方向 1400 Km 主要都市(マカッサル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 インドネシアにおける地方分権化の流れの中で、組合、中小企業、産業、商業に関する県レベルの政策、技術指針を策定・実施する。県レベルで組合、中小企業に対して販促支援等を行う。年間予算は約1億3千万円。

要請概要	1) 要請理由・背景 インドネシア銀行とマロス県組合・産業・商業局(以下「県組合局」と略す)との協定に基づき、同行の支援でチリ(唐辛子)農家組合が設立されたが、組合は農家間のコミュニケーション不足、マーケティングに関する経験不足等、組織運営面で数々の課題を抱えている。また、組合の将来について展望が見えないことから、農家のモチベーションは低い。農家組合を支援する県組合局、南スラウェシ州組合・中小企業局(以下「州組合局」と略す)、インドネシア銀行ではこのような状況を懸念し、特に農家組合の組織運営面での改善を支援するためのファシリテーターの人材を求めて、今回JV派遣の要請を行うこととなった。県組合局等では、JVの派遣により、特に農家のモチベーションが上がり、農家が将来のための展望をもつことができるようになることを望んでいる。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県組合局、州組合局、インドネシア銀行等関係者と密に連携しながら、チリ農家組合に対して以下のような支援を行う。 ・農家とともにチリ農家組合が抱える課題を分析し、ファシリテーター的役割を果たしながら解決法について検討する。 ・チリ農家組合の販促、マネージメント改善のための支援を行う。 ・チリ農家組合の組合員への基礎的な会計の指導等を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 農家組合事務所設備、チリ粉砕機、コンポスト作成機。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先同僚:男性2名(うち1名は院卒) ・活動対象者:農家組合所属の農家(40%が小卒、30%が中卒、30%が高卒)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚の教育水準と合わせる。 ・経歴 () () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 20 日

要請番号(JL 006 - 13- B - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
インドネシア	コミュニティ開発			● 2 年	1	26 / 1	年 月 から
				○ 1 年	2	26 / 2	
		○ ヶ月	3	26 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省						
	2) 配属先名 (日本語) 南スラウェシ州教育局					<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 南スラウェシ州マカッサル市 JICA事務所の所在地(ジャカルタ)から 東 方向 1200 Km 主要都市(マカッサル市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)						
	4) 配属先の規模・事業内容 インドネシアにおける地方分権化の流れの中で、州レベルで初等教育、中等教育、職業教育、ノンフォーマル、フォーマル教育に関する技術政策を策定する。年間予算は1億4,000万円。特別支援教育の分野では、南スラウェシ州の中心都市であるマカッサルで2校の州立の特別支援学校を管轄している。各学校の規模は、生徒約240名と約220名。						
要請概要	1) 要請理由・背景 南スラウェシ州の中心都市であるマカッサルには、2校の州立の特別支援学校があり、A(視覚障害児)、B(言語聴覚障害児)、C(知的障害児)、D(身体障害児)の4つのカテゴリーの障害児及び自閉症児を受け入れている。インドネシアでは、障害児が学校を卒業したあとの経済的自立手段の確保が重要な課題となっており、マカッサルの州立の特別支援学校でも児童の将来的な自立のために各種職業訓練を実施している。州教育局では、特別支援学校の職業訓練の一環として実施する裁縫のクラスで制作される製品の改善と多様化を望んでおり、今回JVの派遣を要請することとなった。基本的にはマカッサル市内の2校の州立の特別支援学校を基盤に活動を行うが、州教育局のコーディネートのもと、私立(公的支援を受け)を含め州内の他の特別支援学校からの要請に応じる可能性もある。						
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) マカッサル市内の2校の州立の特別支援学校を基盤に、裁縫のクラスで以下のような活動を行う。 ・現在は衣服しか制作していないため、教員や生徒とともにポーチや財布、ペンケース等の小物の制作のためのアイデアを出しあい、小物制作の支援をする。 ・裁縫の授業で制作されているシンプルなデザインの衣服に関して、デザイン改善のための助言をする。 ・裁縫技術改善のための支援をする。						
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 マニュアルのミシン、多機能ミシン、高速ミシン、リフトテーブル、ボタン付けミシン、アイロン。						
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:女性2名(うち1名は大卒) 活動対象者:特別支援学校の教員及び生徒(州立の2校の高校生計約70名)。				5) 活動使用言語 (インドネシア語) 6) 生活使用言語 (インドネシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 裁縫経験、小物作りへの関心。 理由:活動内容上必須。				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
	地域概況 気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 25 日

要請番号(JL 006 - 13- B - 20)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	○ グループ型 ● 個別	● 新規 ○ 交替 代目	1	JOCV/SV
インドネシア	コミュニティ開発			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	26 / 1
				2	26 / 2
				3	26 / 3
年 月 から					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省				
概	2) 配属先名 (日本語) バンケップ県組合・産業・商業局				○ NGO
要	3) 任地 南スラウェシ州バンケップ県 JICA事務所の所在地(ジャカルタ)から 東 方向 1300 Km 主要都市(マカッサル市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
請	4) 配属先の規模・事業内容 インドネシアにおける地方分権化の流れの中で、バンケップ県組合・産業・商業局(以下「県組合局」)はコミュニティの収入増加及び福祉改善のために、県レベルで組合活動、産業、商業の強化を図っている。県組合局の支援対象には女性組合も含まれ、女性組合の活動が活発であることから、同県には中央省庁から女性組合支援のために5人のフィールド・コンサルタントが派遣されている。県組合局の年間予算は約1億2,000万円。				
概	1) 要請理由・背景 バンケップ県には、漁業用籠や腰節、海藻の団子、裁縫品等の生産活動を行う女性組合がある。女性組合は活発に活動しているが、共通して製品の品質、マーケティング、パッケージ等に関する課題を抱えている。県組合局は、女性組合が適切な会計報告を提出できていないことも課題とみなしている。県組合局では、組合の活性化を通して女性の収入を向上するために、組合メンバーとともに組合の抱える課題を抽出し、これらの課題解決への支援をできる人材を求めて、今回JVの派遣を要請することとなった。				
要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県組合局と協力して、女性組合に対して以下のような支援を行う。 ・女性組合のマネージメント及び会計処理の改善のための支援を行う。 ・女性組合の生産品の品質改善及び生産量増加のための支援を行う。 ・女性組合の販促を支援する。 ・女性組合の製品のパッケージ改善を支援する。				
請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、PC。				
概	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先同僚:男性(資金・マーケティング課長、60歳代) ・活動対象者:女性グループ(年齢25歳～55歳、学歴は小卒～大卒まで様々)		5) 活動使用言語 (インドネシア語) 6) 生活使用言語 (インドネシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
要	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 支援対象が女性であるため。 ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:		活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可		
資格条件等	地域概況 気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
特記事項					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 6 月 20 日

要請番号(JL 006 - 13 - B - 29)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
インドネシア	コミュニティ開発			1	2年	26 / 1	年 月 から
				2	1年	26 / 2	
		3	ヶ月	26 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省						
	2) 配属先名 (日本語) 東ロンボク県組合・中小企業局					<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 西ヌサテンガラ州東ロンボク県 JICA事務所の所在地(ジャカルタ)から 南東 方向 1100 Km 主要都市(マタラム市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)						
	4) 配属先の規模・事業内容 失業や貧困問題への対策として、組合や中小企業(SME)が競争力をつけることのできるよう、県レベルで戦略計画及び技術政策の策定・実施を行う。組合・SMEの活動に対して、支援・監視・評価作業を行い、組合フィールドオフィスや地方起業教育センターを管轄下においている。年間予算は、約1,000万円。						
要請概要	1) 要請理由・背景 東ロンボク県では、様々な規模(メンバー数70人~300人)の女性組合が活動しており、伝統的な織物や陶器、竹細工等の生産を行っている。組合によっては、一つの集落で同じものを生産しているケースもある。女性組合は活発な活動を行っているが、製品のデザイン、パッケージ、マーケティングといった共通の課題を抱えており、県組合局では、女性の収入向上を目的に、これらの課題解決のために新しいアイデアをもたらすことのできる人材を求めて、今回JVの派遣を要請することとなった。						
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 複数の女性組合を支援対象として、以下のような活動を行う。 ・女性組合が抱えるマネージメント、会計上の課題を分析し、課題解決のための支援を行う。 ・製品の品質向上、デザイン改善、パッケージ改善のための支援を行う。 ・パンフレットの作成等の販促活動を支援する。						
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ラップトップPC、印刷機						
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:男性(30歳代、大卒) 活動対象者:織物や陶器、竹細工等を生産する女性組合に所属する女性(小卒、中卒、高卒がほとんど)。				5) 活動使用言語 (インドネシア語)		
					6) 生活使用言語 (インドネシア語)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 活動対象が女性であるため。 ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:				7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
					活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況		気候(熱帯雨林) 気温(25~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
		通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項							

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号(JL 009 - 13 - B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期	
マレーシア	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) サバ州公園局					
	2) 配属先名 (日本語) サバ州公園局本部事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 サバ州コタキナバル JICA事務所の所在地(クアラルンプール)から 北東 方向 1700 Km 主要都市(コタキナバル市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 サバ州公園局は1964年に設立され、州立公園と海洋公園(計8か所、約38万ヘクタール)の運営管理や、希少動植物の保護、エコツーリズムの推進等を主な業務としている。公園管理・オペレーション部門に12名、クロッカー山脈公園事務所に8名の担当スタッフがいる。年間予算は約1,500万円。WWF等の国際機関との連携やJICAとともに「サバ州を拠点とする生物多様性・生態系保全のための持続的開発プロジェクト」を実施している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は、州立公園の保護のために、住民との共同管理地(Community Use Zone)を作り森林伐採を食い止めたい考えであるが、住民との間で合意は得られていない。住民の収入向上の必要性から、過去のボランティアがアクセサリー作り、養蜂、香木の栽培等を支援したが、十分な成功には至らなかった。3代目の隊員は、村民に竹工芸の技術があることに着目し、女性グループの組織化とマーケティングの強化を行い、これらが軌道に乗りつつある。係る状況を踏まえて、村の女性組織の更なる強化と、製品の市場ニーズへの合致度の向上を目指して、本件要請に至った。また、配属先が計画する州立公園のユネスコ「人間と生物圏計画」(MAB計画)への登録には、地域住民への河川の環境教育が不可欠であるため、この点での支援も求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 村人の収入創出のための手工芸品の開発と販売を行い、それに伴うマーケティングを実施する。 2. JICAプロジェクトや大学、NGO、旅行代理店等の外部機関と協力して、アグロフォレストリーとエコツーリズムの実施可能性を検証する。 3. 主に青少年を対象として、河川に係る環境教育プログラムを推進する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務スペース					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート(男性、大卒、経験10年、30歳代) 住民(10人から20人、女性、高卒、経験2年前後、20歳代から40歳代)			5) 活動使用言語 (マレーシア語) 6) 生活使用言語 (マレーシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯雨林) 気温(25℃~35℃ ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 5 日

要請番号(JL 012 - 13- B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
フィリピン	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
				2 26 / 2	年 月 から
				3 /	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局				
	2)配属先名 (日本語) カナマン町役場農業・環境・自然資源事務所				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 南カマリネス州カナマン町 JICA事務所の所在地(マニラ)から 南東 方向 380 Km 主要都市(ナガ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 配属先はルソン島南部南カマリネス州内にある町の町役場。職員数は臨時職員含め約90名の規模。町の人口規模は3万3千名程度で24のバランガイ(村)からなり、農水産業が主要な産業である。配属部署となる農業・環境・自然資源事務所(以下MAENRO)は農業係、環境・自然資源係の二つの係から成り、農水産業及び環境に係る住民サービス全般を担っている。JVは農業係に配属予定。具体的に取り組んでいる事業は、高付加価値作物、養豚、養鶏、養殖、有機肥料生産等多岐にわたる生計向上事業が主体。MAENROの年間予算は450万円程度。なお、現在同町役場には、米国ピースコー1名(都市計画/災害軽減)が活動中。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 MAENROにおいては、持続的農水産業の推進、及び農水産業の生産性向上による地域社会の強化に係る事業を、全バランガイにおいて実施している。具体的には、有機肥料の生産等を通じた持続的農業/有機農業の普及、農民/漁民の組織化及び組織強化を主たる課題としており、特に持続的農業の推進については、市内にCanaman Livelihood and Demo Centerを設置し、有機肥料の生産、Vermi-Tea(ミミズの排泄物と糖蜜を混ぜて調合したものから作る液肥)の生産、養殖池を設置しての稚魚生産等のデモンストレーションを行い、これらの技術の普及を図る取り組みをしている。当該市担当者が、JICAボランティア事業啓発セミナーに参加したことをきっかけに、主に、持続的農業の普及支援、農民/漁民の組織強化による生計向上支援を目的としてJVの要請がなされた。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①持続的農業/有機農業普及のためのデモファームの設立と運営管理に協力する。 ②持続的農業/有機農業普及のための啓発活動を支援する。 ③新たな農民/漁民組織の設立及び既存の農民/漁民組織の強化を支援する。 ④農民/漁民組織に対する各種事業の導入、実施、モニタリングについて支援する。 ⑤農水産物のマーケティング及び付加価値のある農水産物の開発を支援する。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンタ、基本的な農業資機材				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 MAENRO所長:60代男性 農業係:女性2名、いずれも50代、業務経験25~30年程度。男性1名、40代、業務経験2年程度 その他MAENROには4名の職員が在籍(男性2名、女性2名)			5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由:同僚とのバランス ・経験 () () 理由: ・ 有機農業もしくは農村振興への関心 理由:主要業務であるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(熱帯性) 気温(25~ 35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号(JL 012-13-B-06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
フィリピン	コミュニティ開発			2	26 / 1
				3	26 / 2
					年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局
	2) 配属先名 (日本語) ティナンバック町役場農業事務所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南カマリネス州ティナンバック町 JICA事務所の所在地(マニラ)から 南東 方向 370. Km 主要都市(ナガ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はルソン島南部南カマリネス州内にある海に面した町の町役場。職員数は臨時職員含め約300名の規模。同市の人口規模は6万5千名程度で44のバラングイ(村)からなり、ココナッツ栽培が盛ん。JV配属部署となる農業事務所では、農業/漁業の生産性向上のための各種事業、適正技術の農民/漁民への普及、病虫害防除等を行うほか、廃棄物処理を中心とした環境保全事業全般についても同事務所が担っている。町の年間総予算は約2億5千万円。農業事務所の廃棄物処理事業予算は年間170万円程度。なお、現在同町役場には米国ピースコー1名(海洋資源管理)が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ティナンバック町役場では、環境対策としての廃棄物処理に力を入れており、有機ごみについてはその収集を行い、有機肥料を地域住民や農家に供給し有機農業を推進することを目的とし、2011年にたい肥場を設立した経緯がある。しかしながら、本事業は開始間もないこともあって、有機ゴミの収集に対する地域住民への意識の浸透、有機肥料生産技術、生産された有機肥料の地域住民や農家への還元とそれを利用した作物栽培振興のいずれにおいても、十分とは言えない状況にある。当該市担当者が、JICAボランティア事業啓発セミナーに参加したことをきっかけに、有機ごみから有機肥料を生産する持続的システムの確立、及び生産された有機肥料を用いた有機農業推進のための体制強化を支援するためJVが要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①有機ごみから有機肥料を生産する技術及びたい肥場の運営についての助言を行う。 ②生産された有機肥料の配布/販売に係る助言を行う。 ③学校等の教育機関においてゴミの削減、有機肥料の生産、有機農業についての啓発活動を行う。 ④有機農業に係る技術研修の実施を支援する。 ⑤有機農業を実践している外部の個人や団体等とのネットワークづくりを支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 有機ごみ破砕機、動力噴霧器。なお、たい肥場には攪拌する機械等の設備があるわけではなく、簡素なものである。

資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 農業事務所 所長:50代男性 同僚:廃棄物処理及び有機肥料生産担当1名、女性、50代。 その他同僚3名(いずれも男性、40~50代)	5) 活動使用言語 (英語)
	6) 生活使用言語 (その他)	
地 域 概 況	7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要)
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴(専門学校卒) () 理由:同僚とのバランス ・経験 () () 理由: ・ 有機肥料生産、有機農業への関心 理由: 主要業務であるため	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯性) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 7 月 2 日

要請番号(JL 012-13-B-11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
フィリピン	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年	1	26 / 1	年 月 から
				<input type="radio"/> 1年	2	26 / 2	
		<input type="radio"/> ヶ月	3	/			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局
	2) 配属先名 (日本語) ドウエニヤス町役場 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 イロイロ州ドウエニヤス町 JICA事務所の所在地(マニラ)から 南東 方向 500 Km 主要都市(イロイロ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、パナイ島イロイロ州ドウエニヤス町にある町役場である。地域経済開発促進セクターは、地域における投資促進を担っている。現在は、町に残る機織り布産業の促進をはじめ、サンセビリア・アナハウという植物の繊維や葉などを用いた製品の製作などにより住民への雇用創出、生活向上を目的としたプロジェクトを実施している。今後は、地域のニーズに合わせたプロジェクトの提案を進め、住民の貧困削減、雇用創出、若者の人材確保に取り組んでいく。年間の予算は100,000ペソ(約23万円)。他国からの援助は入っていない。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 町役場の地域経済開発促進セクターでは、住民に向けた投資による事業促進、雇用創出、生活向上のためのプロジェクトを行っている。現在主な事業である機織り布の産業は、2008年の台風被害で訓練センター、機織り機などが被害を受け、残った機械と人材で事業を継続している状態である。今後は、新たな視点で地域のニーズに合わせたプロジェクトの提案・企画を進め、住民の貧困削減、雇用創出に取り組んでいくため、JVの要請に至った。具体的には、地元の職業訓練高校と連携し、家具製作、農業、食品加工、服飾等の産業への投資により雇用創出を目指したいと考えている。JVは、住民との交流から得られるアイデアを基に、プロジェクトの企画・調整・実施に向けた支援を行う。その過程で、商品開発やデザイン、マーケティング等の支援も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 住民との交流から得られるアイデアの集約・分析 2 職業訓練校との連携によるセミナーやプロジェクトの提案 3 商品開発やデザイン、マーケティング、品質管理における支援 4 プロジェクトの企画、調整、実施準備等の支援
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般事務用品、木製機織り機
	4) 配属先同僚及び活動対象者 町役場職員 1名:52歳女性 経験年数30年 ソーシャルワーカー 1名:46歳女性 経験年数10年 技術・教育部門コーディネーター1名:35歳代女性 経験年数6年

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経歴 () () 理由: ・ セミナーやイベント等の企画・運営経験 理由: 経験に基づいた指導が必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-----------------------	---	--

地域概況	気候(熱帯性) 気温(25-35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項 個別案件であるが、JL012-13-B-12案件の隊員と連携した活動が見込まれている。

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 11 日

要請番号(JL 024 - 13 - B - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ラオス	コミュニティ開発			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 商業産業省
	2)配属先名 (日本語) ポリカムサイ県産業商業局 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 ポリカムサイ県バクサン郡 JICA事務所の所在地(ビエンチャン)から 東 方向 150. Km 主要都市(バクサン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 ポリカムサイ県内の産業振興を統括する組織で、県の特産品フェアの開催、及び手工芸品や工場製品を扱う中小企業へのマーケティングコンサルタントを実施している。国内貿易登録課、手工業管理課、商工業監査課、輸出入管理課、製品販促課などの部門から構成されている。職員数は約25名。年間予算は約200万円。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 ポリカムサイ県は、隣国に通じる高速道路や橋梁が無いこともあり、特産品の開発活動は活発でなかったが、開発が進む他の地域で広まってきている一村一品活動を実施したい考え。しかし必要な知識やノウハウを持ったスタッフの不足から、南部サラワン県や北部ウドムサイ県でのJICAボランティアによる支援実績が評価され、本件要請に至った。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先スタッフと共に、以下の活動を行う。 1.ポリカムサイ県の特産品の現状を調査する。 2.ポリカムサイ県における新たな製品開発や商品デザイン開発、マーケティング活動に協力する。 3.年一回開催される県の物産展の魅力向上に協力する。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机
	4)配属先同僚及び活動対象者 責任者(製品開発促進課長、40代男性、経験15年) 同僚(製品開発促進課員、男女2名、20代~30代、経験3~5年)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動三輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-----------------------	--	--

地域 概況	気候(亜熱帯) 気温(15~40 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	---

特記 事項	
----------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 7 月 11 日

要請番号(JL 024 - 13 - B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
ラオス	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年	1	26 / 1	年 月 から
				<input type="radio"/> 1年	2	26 / 2	
		<input type="radio"/> ヶ月	3	26 / 3			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) チャンパサック県庁 2) 配属先名 (日本語) サナソンブン郡役場 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 チャンパサック県サナソンブン郡 JICA事務所の所在地(ピエンチャン)から 南 方向 700 Km 主要都市(バクセー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は人口2万の農村地域の郡役場。ボランティアが所属するコミュニティ開発・貧困対策課は、スタッフ6名が地域住民生活の持続的発展を目指した行政業務を統括する。2012年に開始した中央行政の地方分権化に伴い、チャンパサック県の指示を受けて、まず村落部の電化や道路整備などのインフラ整備プロジェクトを実施している。JICA技術協力プロジェクト「南部山岳丘陵地域生計向上プロジェクト」による機材供与や、草の根・人間の安全保障無償資金協力により、学校、病院の建設が2010年まで実施されている。
-------	--

要請概要	1) 要請理由・背景 派遣地域は南部の稲作を主産業とする農業地帯で、開発が進む近隣の地域に比べ、住民の生計向上がなかなか進まないことが課題。これに対処するため、郡役場ではコミュニティ開発課を新設し、上述インフラ整備を実施してきた。次に着手しようとしている住民の生計向上のための開発プラン立案や実施、特産品の商品開発及び生産者への利益還元に向け、ボランティアによる支援が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 特産品開発プランの立案や課題解決への助言を行う。 2. 同僚職員の業務補助を通じて、職員の能力開発に協力する。 3. 村落部の生産者グループへの巡回調査や指導を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 共用PC2台、執務室 4) 配属先同僚及び活動対象者 責任者(コミュニティ開発課長、男性、30代、経験10年) 同僚(コミュニティ開発課員、男女6名、20~30代、経験2~5年)
	5) 活動使用言語 (ラオス語) 6) 生活使用言語 (ラオス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: _____ ・学歴 () () 理由: _____ ・経験 () () 理由: _____ 理由: _____
	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(サバナ) 気温(15~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項 大都市に比べて不便な村落部に住み活動するため、地域住民との友好関係を築きながら環境に順応して生活することが求められる。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 11 日

要請番号(JL 024 - 13 - B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ラオス	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
				3 26 / 3	年 月 から

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) チャンパサック県庁
	2)配属先名 (日本語) サナソンブン郡農林局 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 チャンパサック県サナソンブン郡 JICA事務所の所在地(ピエンチャン)から 南 方向 700. Km 主要都市(バクセー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 配属先は人口2万の農村地域の農林局で、地域農業全般の振興を含む農政業務を統括する組織。ボランティアが所属するのは農業栽培促進課で、主に稲作についての灌漑管理や、ベトナムからくる種の栽培管理・促進などを行なっている。10部門に職員35名がおり、インターン職を含めると約60名が業務に当たっている。ベトナムからの種苗提供などの援助が不定期に実施されているが、国際機関からの援助はない。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 派遣地域は南部の稲作を主産業とする農業地帯で、開発が進む近隣の地域に比べ、住民の生計向上がなかなか進まないことが課題。農家のほとんどは自給自足のために作物を生産しており、その余った作物をマーケットに出して生計を立てる。この伝統的な農業から脱却し、農家同士のネットワークが構築できれば、地域住民の生計向上に役立つと考える農林局は、農家への啓発活動や商品作物の紹介を行い、農家へ利益を還元するための活動を進めたい考え。係る活動を支援するために本件ボランティア要請に至った。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 伝統的農業の仕組みや現状を調査すると共に、生産性向上や、農産品のを市場提供にて得られる経済効果に係る、住民への説明を支援する。 2. 農産品の付加価値を高めるための活動をする。 3. 消費者や産品買取工場の視点に立って、加工品開発へのアイデアを助言する。 4. 村落部の灌漑施設、試験場及び農家への巡回調査や指導を行う。

要 請 概 要	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室
	4)配属先同僚及び活動対象者 責任者(農林局長、男性、50代、20年) 同僚(男女2名、20~30代、経験は浅い)

要 請 概 要	5)活動使用言語 (ラオス語)
	6)生活使用言語 (ラオス語)
	7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:
	活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(サバナ) 気温(15~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項 大都市に比べて不便な村落部に住み活動するため、地域住民との友好関係を築きながら環境に順応して生活することが求められる。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 7 日

要請番号(JL 026 - 13- B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
東ティモール	コミュニティ開発			1 26 / 1	年 月 から
		2 26 / 2			
		3 26 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業訓練・雇用国務長官府				
	2) 配属先名 (日本語) コミュニティ開発センター				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 バウカウ JICA事務所の所在地(デリ、ファロール)から 東 方向 110 Km 主要都市(バウカウ中心部)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.25 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、バウカウ県を中心として地元産品の生産者グループを対象に、トレーニングや機材の供与、活動のモニタリングを通じて、地域経済の発展を支援するNGOである。11の生産者グループの内、3つは農作物生産(トマト、パイナップル、イネなど)を行い、8つは女性グループで、トマトソース、フルーツジャム、ココナッツ油など地元産品の加工と販売を行っている。商品はバウカウ及び首都デリのスーパーや小売店で販売。配属先のトレーニング敷地内では、野菜、果樹の有機栽培また養蚕を試験的に行っている。フランス、イギリス、イタリアなどのカトリック系NGOから、財政支援を受けている。年間予算は、約US\$170,000。				
要請概要	1) 要請理由・背景 東ティモール国では、農業以外の産業がまだ発展しておらず、高い失業率は国造りを進める上で大きな課題となっている。配属先では、生産者グループの地元産品の加工・販売活動を支援し、地域に還元することのできる経済活動と地域住民の収入向上を目指している。支援先の生産者グループは現在、多くの課題を抱え、加工産品の量と質の管理や、ラベルや袋などパッケージのデザイン、国内市場の更なる開拓、そしてメンバーへの利益の確保など、まだまだその活動に工夫と改善の余地がある。これらの課題を配属先の同僚と共に考え、生産者グループがより良い活動を自立して行えるよう指導する隊員の要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・生産者グループが抱える課題を明確にし、解決策を共に考える ・より良いパッケージのデザインや商品の効果的な宣伝方法を考える ・商品の販売先を開拓する ・同僚と共に生産者グループへ会計やプロポーザル作成の指導を行う				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 機、イス、コンピュータ、カメラ、生産者グループ訪問のための配属先車両				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 職員数:25名 配属先副所長 40代男性 生産者グループ支援に関わるスタッフ6名(20~40代、男性4名、女性2名) その他 生産グループメンバー複数			5) 活動使用言語 (インドネシア語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯性半乾燥気候) 気温(18~33 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 5 月 10 日

要請番号(JL 027 - 13 - B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
ベトナム	コミュニティ開発			1 26 / 1	2 26 / 2
				日系/短期	
				年 月 から	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ハノイ市人民委員会
	2) 配属先名 (日本語) ソンタイ区人民委員会ドンラム村遺跡保存管理事務所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハノイ市(ソンタイ区) JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 南西 方向 40. Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は2006年7月に設立され、伝統的家屋が多く文化的価値の高いドンラム村の保存と管理等にかかる全般的な業務を行っている。これより前から昭和女子大学による同地区保存にかかる調査・研究が実施され、現在は同大学及びJICAによる連携した支援が行われている。2008年以降、建造物を中心とした文化財保存、地域経済活性化、地域住民の視点に立った観光プログラムの導入といった課題に対し、コミュニティ開発、建築、行政サービス等のJVとSV計13名(長期7名、短期6名)が活動してきた。現在はJV名(コミュニティ開発、建築)が活動中。年間予算は約800万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ドンラム村は、2005年11月にベトナムで初めて農村全体が国家文化財に指定され、2006年には保存条例も制定された歴史的価値が高い村落である。日本の協力の成果もあって訪れる観光客は急増し、2011年で約7万人に達した。最近では日本の旅行市場からも注目が集まり、日本からのパッケージツアーも組まれるようになったほか、ベトナム国内では世界文化遺産の暫定リスト登録に向けた準備が行われている。これに伴い、住民の意識向上や伝統家屋・景観・生活様式への価値の認識醸成が喫緊の課題となっているほか、中心集落に集中している観光開発の取り組みを周辺の集落へも展開することが求められており、企画力、広報・啓発力のあるボランティアの要請が求められた。なお、同じ配属先へ派遣されている他JVとの連携も期待される。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚との良好な関係構築、現状把握に重点を置きつつ、以下を配属先同僚と協力して行う。 ・村の無形の価値を評価し保存するため、村の伝統的生活や習慣、祭り等の調査を行い、観光客向けの広報資料作成を支援する。 ・農産物等を利用した土産品の開発支援を行う(例えば稲のワラを利用して何かを作るなど)。 ・可能な範囲で、モンフー集落に集中している観光客を、周辺の4つの集落にも拡大していくための支援を行う。 ・可能な範囲で、ホームステイや土産物屋等、新規に観光関連事業に関わる村民の活動を支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 カメラ、ビデオカメラ、OHP、PC等の一般事務機器。参考資料: "Ancient Village Duong Lam"(英越、昭和女子大作成)
4) 配属先同僚及び活動対象者 ・管理事務所長(男性/50代) ・副所長3名(男性/30代~40代) ・文化研究チーム4名(女性/20代~50代/学士以上) ・ドンラム村住民	5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 他同僚への助言も求められるため ・経験 (社会経験) (2年以上) 理由: 観光に特化した業務であるため ・ 企画または広報経験2年 理由: 無形の価値を伝えるために必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-----------------------	---	--

地域概況	気候(温帯夏雨) 気温(10~35 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 4 日

要請番号(JL 027 - 13- B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 /			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ニンビン省人民委員会					
	2) 配属先名 (日本語) 文化スポーツ観光局					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ニンビン省ニンビン市 JICA事務所の所在地(ハノイ市)から 南 方向 100 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同局は、同省の文化、スポーツ、観光分野における業務全般を担当している。ボランティアの主な活動拠点となる観光促進センターは、観光促進のためのプロモーション、観光人材育成、コミュニティ観光開発、観光客や住民を対象としたウェブサイトの維持更新、住民への環境保護のための啓発活動、セミナーの開催等を実施している。同センターの年間予算は約470万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同局は、住民参加型の観光開発を行うべく力を入れているが、同分野の経験も浅く、明確な開発戦略がない状態である。また観光関係者の接客マナーや地場産品の開発などが今後の課題とされている。毎年首都の大学に依頼し、関係者を対象とした接客マナーや環境保護、食品衛生等に関する研修会・勉強会を開催しているが、まだ十分な成果が得られていない。この大きな要因として、関係者の観光に関する意識の低さと保守的な姿勢が上げられており、同局でも過去に何度か意識改善のための勉強会を関係者に向けて行ったが、成果が思うように出ていない。そこで観光開発の促進に向け、関係者の接客・サービスの質向上等を目的とした本件要請があった。上述の課題に対応ができるボランティアが求められている。なお、同配属先で要請中のJV(観光)と連携した活動も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚との良好な関係構築、現状把握に重点を置き、①観光客の受入態勢づくりと、②観光にかかるサービスを整えるため、以下の活動を行う。 ・同省の観光現場を訪問・調査し、受入態勢や観光サービスに関する問題点をまとめ、報告する。 ・日本の知識・経験を生かし、各観光現場における観光サービス業への意識向上(マナーや接客方法の改善等)を図る。 ・ニンビン特有の地場産品(食・土産物)の価値を調査・理解し、観光客に対して宣伝・紹介する方法を企画・提案する。また観光関係者の地場産品に対する価値の認識醸成を促す。 ・(活動に余裕があれば)センタースタッフ・ホテル等の観光人材に対し短期間の日本語クラスを実施する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、プリンター等の一般事務機器					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・観光促進センター長(男性/50代) ・観光促進副センター長2名(男女/30代) ・観光促進センター職員17名(男性9名、女性8名/20代~50代/学士16名、修士1名) ・観光関係者(土産物屋、軽食屋、ボートのこぎ手等、ニンビンにある旅行者、日系旅行者等)				5) 活動使用言語 (ベトナム語) 6) 生活使用言語 (ベトナム語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚が相応の学歴を備えている ・経験 (社会経験) (3年以上) 理由: 多様な関係者との調整が必要 ・ 観光関連業務経験 理由: 観光サービスの向上に必要				活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(温帯夏雨) 気温(10~35℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	同配属先で要請中のJV(観光)と連携した活動も期待されている。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 8 日

要請番号(JL 051 - 13- B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
バングラ デシュ	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府 NGO局					
	2) 配属先名 (日本語) NGO 市民サービス・研修センター(PSTC)					<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 南ダッカ市内 JICA事務所の所在地(北ダッカ市)から 南 方向 10. Km 主要都市(北ダッカ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 PSTCは1978年に設立された団体で、主に保健サービスや水・衛生、子どもの人権保護、青年育成、HIV/AIDS、災害対策等の多岐に亘る分野で活動を展開している。総スタッフ数は約3,000人で、バングラデシュ全土で120以上のプロジェクトを実施中。主なドナーおよび開発パートナーは、ユニセフ、ADB(アジア開発銀行)、USAID(米国国際開発庁)等。年間の総予算は約7億円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同NGOは、2011年より首都ダッカにおいて、環境衛生促進プロジェクトを実施している(2016年終了予定)。同プロジェクトは32の低所得者居住地域(住民約6万人)を対象としており、20名を超えるスタッフが、各担当地域において活動中。各種キャンペーンやイベントでの啓発活動、住民組織の設立・能力強化、住民組織による活動の促進、水道局やダッカ市役所廃棄物管理局等関係機関との折衝・調整を通して、対象地域の住民が安全な水を確保し、適切な衛生状況の中で生活できるよう支援するとともに、住民主体による当該地域の環境衛生の改善を後押ししている。同NGOのスタッフは、住民参加型の地域開発に関して、一定の知識・経験を有しているものの、住民に対してより持続性のある効果的な支援を行うことが求められており、ボランティア派遣の要請がなされた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚とともに各種キャンペーンやイベントによる啓発活動を企画・実施し、対象地域の住民および関係者の環境衛生に関する知識の向上を図る。 ・同僚に対し啓発活動で活用する効果的な教材について助言するとともに、その開発を支援する。 ・同僚とともに住民組織を設立し、住民主体による環境衛生促進活動を支援する。 ・住民および各関係機関を対象とした研修やワークショップを企画・実施し、環境衛生改善に関する能力強化を図る。 ・同僚とともに関係者との調整会議を開催し、各関係機関の連携を強化するとともに、当該地域における課題の解決を図る。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 啓発活動用教材					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 事務局長 男性 60代 プロジェクトマネージャー 女性 40代 地域開発オフィサー 男性 40代 フィールドオフィサー 22名 20~30代			5) 活動使用言語 (ベンガル語) 6) 生活使用言語 (ベンガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号(JL 051-13-B-10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期	
バングラ デシュ	コミュニティ開発			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	26 / 1	
3	26 / 2	26 / 3				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治・農村開発・協同組合省
	2) 配属先名 (日本語) 公衆衛生工学局 ジョソール県事務所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ジョソール県ショドール郡 JICA事務所の所在地(北ダッカ市)から 北西 方向 273 Km 主要都市(北ダッカ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 公衆衛生工学局(DPHE)は、地方農村部の水供給事業を担う政府機関で、中央に加えて県、郡レベルに事務所及び職員を有し、飲料水源にかかる計画立案、調査、建設を行っている。JICAの支援としては、NPO法人アジア砒素ネットワークを通じた砒素センタープロジェクト(2002~2004年)と持続的汚染対策プロジェクト(2005~2008年)、及び砒素対策個別専門家派遣(2000~2011年)を実施。また、2013年7月現在、JICAボランティアの土木隊員と村落開発普及員の2名が派遣中。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 バングラデシュ政府は、地下水の砒素汚染を健康と生命に関わる重大な問題として、国際的な協力のもと早期解決をめざしており、2004年に国家砒素緩和政策の実行計画を承認し、対策を進めている。併せて、地下水への塩分・鉄分の混入や水位低下等も、安全な水へのアクセスの阻害要因となっている。しかしDPHEの現在の体制では、これら課題に十分に対応しきれず、計画策定、住民啓発、利用者組合の組織化、水源種別の選択、施工監理、水質検査、維持管理等、改善すべき点が多い。また、課題解決に必要な住民の知識も十分とはいえず、砒素及び水対策に関する情報提供や住民組織による水源の維持管理方法の助言等が必要とされている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) DPHE 県事務所を拠点とし、県事務所スタッフ及び郡事務所スタッフと協力して、以下の活動を行う。 ・住民に対し、飲料水に関わる課題(特に地下水の砒素汚染)に関する啓発活動を行う。 ・飲料水源の設置にあたり、必要に応じて住民組織の形成と運営を支援する。 ・飲料水源の設置後、住民組織による維持管理状況を把握し、必要に応じて住民組織を支援する。 ・飲料水に関する課題を検討・調整する場として、ユニオン開発調整委員会や、砒素対策委員会の活動を支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし

要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 Executive Engineer, Assistant Engineer 男性40代 Projectnlist 男性40歳代 Sub Assistant Engineer 男性、各郡に1名、40代	5) 活動使用言語 (ベンガル語)
		6) 生活使用言語 (ベンガル語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・参加型ワークショップの企画や参加経験 理由: 活動内容を考慮	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-----------------------	--	--

地 域 概 況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	
------------------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号(JL 051 - 13 - B - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
バングラ デシュ	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府 NGO局 2) 配属先名 (日本語) グラムピカシュケンドロ(GBK) <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 ディナジプール県パルボティプール郡 JICA事務所の所在地(北ダッカ市)から 北西 方向 414. Km 主要都市(北ダッカ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 GBKは1993年に設立されたNGOで、住民に対し、食料と栄養問題、所得向上、食の安全に関する支援を行うと共に、少数民族に対し持続的な農業及び教育へのサポートプロジェクトを実施している。また、イギリス政府の支援で活動するボランティア団体(INGO)のVSO(http://www.vso.org.uk/)から支援を受けて、モデルビレッジを作り村の開発支援を行っている。活動内容としては、住民グループを組織し、村の活性化を行うためのアイデアを考えたり、家畜や農作物に関する問題を解決するための話し合いを行っている。今後は、JICAが普及支援を行うUDCC(ユニオン開発調整会議)を取り入れる予定。				
要請	1) 要請理由・背景 同NGOでは、VSOと連携して行うモデルビレッジ支援に力を入れており、VSOからは長期ボランティア及び技術を持つ短期ボランティアを受け入れ、その他ダッカ大学の学生と共に村の活性化支援を行っている。しかし、同団体及びVSOは、地方行政との繋がりが不十分で、行政サービスとのリンクが課題となっている。一方で、JICAバングラデシュ事務所では、円借款や技術協カプロジェクト、JICAボランティアが地方行政に対し支援を行っているため、必要な知見が多く蓄積されている。そこで、同団体及びVSOよりJICAに対し、双方で連携しモデルビレッジ発展のための共同プロジェクトを実施できないかという依頼があった。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) GBKおよびVSOのスタッフと共に以下の活動を行う。 ・モデルビレッジに設置されている住民グループに対し、組織化(組織マネージメント)についてのアドバイスを行う。 ・住民グループ運営に必要な文書作成、ガイドライン作成のサポートを行う。 ・地方行政との連携を促進する。特に農村開発局や地方行政局など、JICAとの関わりがある政府組織との連携が求められており、UDCC(ユニオン開発調整会議)との連携を促進する。 ・ドナーや他のNGOなどの組織との交流に必要な支援を行う。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 Chief Executive(女性)1名 Deputy Director(男性)1名 Programme Manager(男性)1名 その他フィールドスタッフを含め全体で500名(少数民族が50名)		5) 活動使用言語 (ベンガル語) 6) 生活使用言語 (ベンガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・参加型ワークショップの企画や参加経験 理由: 活動内容を考慮			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 7 日

要請番号(JL 051 - 13- B - 18)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
バン格拉 デシュ	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府 NGO局				
	2) 配属先名 (日本語) NGO SUIT(Sustainable Upliftment Initiative Trust)				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 チッタゴン県シヨドール郡 JICA事務所の所在地(北ダッカ市)から 南東 方向 260 Km 主要都市(北ダッカ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 2005年に設立。チッタゴン市内に2カ所の事務所を構え、全体で30名のスタッフが働いている。同NGOは人々の生活の質の向上をめざした活動をモットーに、スラムエリアに住む人々に対して、生活環境の改善に向けた公衆衛生指導や教育、ゴミ処理に関する指導を行い、他方では無農薬で栽培された食物販売を通じて、人々に健康維持と環境保全の大切について啓発活動を行っている。これまでに海外からの援助は受けたことがなく、運営予算はバン格拉デシュ国内からの寄付金で運営されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先はスラムエリアでの生活環境改善に向けた取り組みを進めながら、無農薬栽培の食品製造・販売を開始したところである。今後はスラムエリアで発生した生ごみを利用して堆肥をつくり、その堆肥を利用して無農薬栽培を充実させる計画を進めている。現在、30名のスタッフで40カ所のスラム支援と無農薬栽培の食品販売を行っており、今後の活動を効果的に進めるために、ボランティアからのアドバイスが求められている。また、活動地域(チッタゴン市内)では、日本の協力により上水道整備が進められており、現在は汚染された井戸水を利用しているスラム地域にも配水管が敷設され、安全な水を確保できる環境が整備される予定であるため、ボランティアには配属先が行っているスラム支援活動を通じて、スラムのコミュニティ内で水道管理ができる体制づくりへの支援も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先がスラム地域で行っている支援活動のサポート(公衆衛生指導、ゴミ処理指導、教育など) ②配属先が行っている無農薬栽培の食品販売に関するサポート ③配属先との協議の上、人々の生活の質の向上に向けた活動を展開することも可能。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・NGO代表 男性 40歳代 ・NGO副代表 女性 30歳代 ・プログラムマネージャー 男性 30歳代 その他の職員 27名(平均年齢 30歳位)			5) 活動使用言語 (ベンガル語) 6) 生活使用言語 (ベンガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号(JL 051 - 13- B - 23)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 3 代目	○ 2 年	1 26 / 1
バングラ デシュ	コミュニティ開発			○ 1 年	2 26 / 2
			○ ヶ月	3 26 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健家族福祉省				
	2) 配属先名 (日本語) ロングブール県保健衛生事務所				○ NGO
	3) 任地 ロングブール県シヨドール郡 JICA事務所の所在地(北ダッカ市)から 北西 方向 350, Km 主要都市(北ダッカ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 保健家族福祉省保健サービス局は、家族計画を除く保健サービスの提供を担う実施機関であり、拡大予防接種計画、感染症対策、母子保健、病院運営などさまざまな保健サービスを実施している(年間予算は約20億円)。保健教育もその一つであり、各県に保健教育官を配置し、学校保健を含む保健教育を行っている。 2010年からJICAボランティアが派遣されている。その他の主要ドナーはユニセフ等。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 県保健衛生事務所には、これまで感染症対策、村落開発普及員が派遣されており、JICAボランティアに対する評価は高い。前任者は保健教育が学校生徒及び地域住民に行き渡るよう、定期的な保健教育の実施について支援を行ってきた。現在はモデル郡内で各学校に対し月1回の学校訪問日を定め、フィールドワーカーによる分かり易い保健教育の普及を進めており、継続した取り組みが求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・保健教育官や郡保健事務所所属スタッフ(フィールドワーカー)と共に学校及び地域を巡回し、保健教育の実施状況についてモニタリングを行う。 ・保健教育官や郡保健事務所所属スタッフと協力してフィールドワーカーが指導可能な指導案を作成する。 ・保健教育の主な内容は①学校清掃②安全な水の利用③トイレの使用法④下痢予防⑤栄養不良による病気⑥手洗いについて等である。 ・学校生徒及び地域住民が保健教育により正しい知識を得て、安全で健康な生活が送れるように協力・支援をする。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県保健衛生事務所長(1名)、郡保健家族計画官(各郡1名)、ヘルスインスペクター(各郡1-2名)、アシスタントヘルスインスペクター(各郡5名)、ヘルスアシスタント(各郡20-30名)、保健教育官(男性1名)、その他郡保健事務所所属スタッフ、小学校教員・生徒			5) 活動使用言語 (ベンガル語) 6) 生活使用言語 (ベンガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ● 単車 ○ 自転車 ○ 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可	
	地域概況 気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40 ℃位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 15 日

要請番号(JL 054 - 13- B - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
インド	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1
			2	26 / 2	
			3	26 / 3	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 緬維省	
	2) 配属先名 (日本語) 緬維省中央蚕糸局(CSB)	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カルナータカ州 バンガロール JICA事務所の所在地(デリー)から 南 方向 2229 Km 主要都市(バンガロール)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 インドでは、人口の約7割が農村部に住んでおり、就業人口の約6割が農業に従事しているため、養蚕を含む農業・農村開発はインドの社会経済が発展するために不可欠となっている。配属先は世界銀行などからの援助を受けて1989年から「国家養蚕開発計画」を実施している政府機関である。より質の高い生糸を生産するためのプロジェクトを養蚕農家・製糸業者を対象に実施しており、農民の収入の向上、生活の改善に取り組んでいる。同機関には1991年よりJICAの養蚕普及のための技術協力プロジェクトを実施してきており、これまでに100名近くの専門家の派遣実績がある。CSB全体の年間予算は約8兆円。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 JICAの行ってきたプロジェクトの結果、プロジェクトの対象地域では農家や製糸業者の平均収入が約1.4倍に向上した。CSBはこの成果を他地域にも広めるため、国内17州の養蚕農家を50組織に分け、組織単位での普及を進めている。しかし、各組織に属する農民の数が非常に多いことから、農民一人一人が内容を理解するには従来のトップダウンの普及活動では十分でなく、農民が自助グループを形成し、農民間での技術の移転を進める必要性が出てきた。CSBや実際の普及活動を実施している州政府養蚕局には、養蚕の専門知識を身に付けた研究者・普及員は多数おり技術指導はできるが、普及を効率的に進めるための知識や手法を持ち合わせた者がいない。長年の協力から、農村部においてJICAの知名度は高く農民に認知されていることもあり、今回、普及のための隊員の要請がなされた。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 隊員は、科学者・普及員とともに村を巡回し以下の活動を行う。 1. 養蚕の知識や技術を普及するワークショップや研修を行う。 2. 各農家の現状やニーズを把握し、農民の組織化を進めるための計画策定を行い、自助グループを形成する。 3. 不定期に中央蚕糸局に集まり、中央蚕糸局の幹部、他地域派遣の隊員と意見交換をし、よりよい普及手法を探る。 ※養蚕に関する専門的知識技術は必要ないが、ワークショップの企画や組織の業務調整経験があることが望ましい。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード プロジェクター 移動はCSBの所有する車を使用する	

要 求	4) 配属先同僚及び活動対象者 【同僚】 州政府の役人・科学者・普及員(40~50代) 【対象者】 養蚕農家 約250戸	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 配属先の希望 ・学歴 (大卒) () 理由: 業務上不可欠 ・経歴 () () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地 域 概 況	気候(サバナ気候) 気温(10~35 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	住居はバンガロール市内を予定。現地語学訓練はカンナダ語の訓練を実施予定。
------------------	--------------------------------------

平成 25年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号 ()
--------	----------

記入日:平成 25 年 6 月 15 日

要請番号 (JL 054 - 13 - B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
インド	コミュニティ開発			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 緬維省 2) 配属先名 (日本語) 緬維省中央蚕糸局(CSB) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 タミルナドゥ州 ホスール JICA事務所の所在地(デリー)から 南 方向 2264 Km 主要都市(バンガロール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 インドでは、人口の約7割が農村部に住んでおり、就業人口の約6割が農業に従事しているため、養蚕を含む農業・農村開発はインドの社会経済が発展するために不可欠となっている。配属先は世界銀行などからの援助を受けて1989年から「国家養蚕開発計画」を実施している政府機関である。より質の高い生糸を生産するためのプロジェクトを養蚕農家・製糸業者を対象に実施しており、農民の収入の向上、生活の改善に取り組んでいる。同機関には1991年よりJICAの養蚕普及のための技術協力プロジェクトを実施してきており、これまでに100名近くの専門家の派遣実績がある。CSB全体の年間予算は約8兆円。
-------	--

要請概要	1) 要請理由・背景 JICAの行ってきたプロジェクトの結果、プロジェクトの対象地域では農家や製糸業者の平均収入が約1.4倍に向上した。CSBはこの成果を他地域にも広めるため、国内17州の養蚕農家を50組織に分け、組織単位での普及を進めている。しかし、各組織に属する農民の数が非常に多いことから、農民一人一人が内容を理解するには従来のトップダウンの普及活動では十分でなく、農民が自助グループを形成し、農民間での技術の移転を進める必要性が出てきた。CSBや実際の普及活動を実施している州政府養蚕局には、養蚕の専門知識を身に付けた研究者・普及員は多数おり技術指導はできるが、普及を効率的に進めるための知識や手法を持ち合わせた者がいない。長年の協力から、農村部においてJICAの知名度は高く農民に認知されていることもあり、今回、普及のための隊員の要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 隊員は、科学者・普及員とともに村を巡回し以下の活動を行う。 1. 養蚕の知識や技術を普及するワークショップや研修を行う。 2. 各農家の現状やニーズを把握し、農民の組織化を進めるための計画策定を行い、自助グループを形成する。 3. 不定期に中央蚕糸局に集まり、中央蚕糸局の幹部、他地域派遣の隊員と意見交換をし、よりよい普及手法を探る。 ※養蚕に関する専門的知識技術は必要ないが、ワークショップの企画や組織の業務調整経験があることが望ましい。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボードプロジェクター 移動はCSBの所有する車を使用する 4) 配属先同僚及び活動対象者 【同僚】 州政府の役人・科学者・普及員(40~50代) 【対象者】 養蚕農家 約250戸 5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)
------	---

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 配属先の希望 ・学歴 (大卒) () 理由: 業務上不可欠 ・経験 () () 理由: 理由:	活動上の單車/自転車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-------	--	---

地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~37℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	住居はホスール市内を予定。現地語学訓練はタミル語の訓練を実施予定。
------	-----------------------------------

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 15 日

要請番号(JL 054 - 13 - B - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
インド	コミュニティ開発			● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 織維省				
	2) 配属先名 (日本語) 織維省中央蚕糸局(CSB) ○ NGO				
	3) 任地 タミルナドゥ州 ホスール JICA事務所の所在地(デリー)から 南 方向 2264 Km 主要都市(バンガロール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 インドでは、人口の約7割が農村部に住んでおり、就業人口の約6割が農業に従事しているため、養蚕を含む農業・農村開発はインドの社会経済が発展するために不可欠となっている。配属先は世界銀行などからの援助を受けて1989年から「国家養蚕開発計画」を実施している政府機関である。より質の高い生糸を生産するためのプロジェクトを養蚕農家・製糸業者を対象に実施しており、農民の収入の向上、生活の改善に取り組んでいる。同機関には1991年よりJICAの養蚕普及のための技術協力プロジェクトを実施してきており、これまでに100名近くの専門家の派遣実績がある。CSB全体の年間予算は約8兆円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 JICAの行ってきたプロジェクトの結果、プロジェクトの対象地域では農家や製糸業者の平均収入が約1.4倍に向上した。CSBはこの成果を他地域にも広めるため、国内17州の養蚕農家を50組織に分け、組織単位での普及を進めている。しかし、各組織に属する農民の数が非常に多いことから、農民一人一人が内容を理解するには従来のトップダウンの普及活動では十分でなく、農民が自助グループを形成し、農民間での技術の移転を進める必要性が出てきた。CSBや実際の普及活動を実施している州政府養蚕局には、養蚕の専門知識を身に付けた研究者・普及員は多数おり技術指導はできるが、普及を効率的に進めるための知識や手法を持ち合わせた者がいない。長年の協力から、農村部においてJICAの知名度は高く農民に認知されていることもあり、今回、普及のための隊員の要請がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 隊員は、科学者・普及員とともに村を巡回し以下の活動を行う。 1. 養蚕の知識や技術を普及するワークショップや研修を行う。 2. 各農家の現状やニーズを把握し、農民の組織化を進めるための計画策定を行い、自助グループを形成する。 3. 不定期に中央蚕糸局に集まり、中央蚕糸局の幹部、他地域派遣の隊員と意見交換をし、よりよい普及手法を探る。 ※養蚕に関する専門的知識技術は必要ないが、ワークショップの企画や組織の業務調整経験があることが望ましい。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード プロジェクター 移動はCSBの所有する車を使用する				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 【同僚】 州政府の役人・科学者・普及員(40~50代) 【対象者】 養蚕農家 約250戸			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 配属先の希望 ・学歴 (大卒) () 理由: 業務上不可欠 ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可	
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(15~37 °C位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)				
特記事項	住居はホスール市内を予定。現地語学訓練はタミル語の訓練を実施予定。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 15 日

要請番号(JL 054 - 13 - B - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード A101)	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期		
インド	コミュニティ開発			● 2 年	1	26 / 1	年 月 から
				○ 1 年	2	26 / 2	
		○ ヶ月	3	26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 織維省						
	2) 配属先名 (日本語) 織維省中央蚕糸局(CSB)				○ NGO		
	3) 任地 アンドラプラディシュ州 ヒンドゥプール JICA事務所の所在地(デリー)から 南 方向 2119 Km 主要都市(バンガロール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)						
	4) 配属先の規模・事業内容 インドでは、人口の約7割が農村部に住んでおり、就業人口の約6割が農業に従事しているため、養蚕を含む農業・農村開発はインドの社会経済が発展するために不可欠となっている。配属先は世界銀行などからの援助を受けて1989年から「国家養蚕開発計画」を実施している政府機関である。より質の高い生糸を生産するためのプロジェクトを養蚕農家・製糸業者を対象に実施しており、農民の収入の向上、生活の改善に取り組んでいる。同機関には1991年よりJICAの養蚕普及のための技術協力プロジェクトを実施してきており、これまでに100名近くの専門家の派遣実績がある。CSB全体の年間予算は約8兆円。						
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 JICAの行ってきたプロジェクトの結果、プロジェクトの対象地域では農家や製糸業者の平均収入が約1.4倍に向上した。CSBはこの成果を他地域にも広めるため、国内17州の養蚕農家を50組織に分け、組織単位での普及を進めている。しかし、各組織に属する農民の数が非常に多いことから、農民一人一人が内容を理解するには従来のトップダウンの普及活動では十分でなく、農民が自助グループを形成し、農民間での技術の移転を進める必要性が出てきた。CSBや実際の普及活動を実施している州政府養蚕局には、養蚕の専門知識を身に付けた研究者・普及員は多数おり技術指導はできるが、普及を効率的に進めるための知識や手法を持ち合わせた者がいない。長年の協力から、農村部においてJICAの知名度は高く農民に認知されていることもあり、今回、普及のための隊員の要請がなされた。						
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 隊員は、科学者・普及員とともに村を巡回し以下の活動を行う。 1. 養蚕の知識や技術を普及するワークショップや研修を行う。 2. 各農家の現状やニーズを把握し、農民の組織化を進めるための計画策定を行い、自助グループを形成する。 3. 不定期に中央蚕糸局に集まり、中央蚕糸局の幹部、他地域派遣の隊員と意見交換をし、よりよい普及手法を探る。 ※養蚕に関する専門的知識技術は必要ないが、ワークショップの企画や組織の業務調整経験があることが望ましい。						
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード プロジェクター 移動はCSBの所有する車を使用する						
要 求 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 【同僚】 州政府の役人・科学者・普及員(40~50代) 【対象者】 養蚕農家 約250戸			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)			
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) () 理由: 配属先の希望 ・学歴 (大卒) () 理由: 業務上不可欠 ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可			
地域概況	気候(サバナ気候) 気温(10~37℃位)		電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)	水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)			
特記事項	住居はヒンドゥプール市内を予定。現地語学訓練はテルグ語の訓練を実施予定。						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 28 日

要請番号(JL 060 - 13 - B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ネパール	コミュニティ開発			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1
			2	26 / 3	
			3	/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 連邦制・地方開発省
	2) 配属先名 (日本語) タナフ郡開発委員会 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 タナフ郡ダマウリ JICA事務所の所在地(ライトプール)から 北西 方向 150 Km 主要都市(ポカラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、郡の開発計画を取りまとめている行政機関である。主な業務は、郡の年間開発計画やガイドラインの策定・実施・モニタリング・評価である。貧困削減をめざし、郡の地域開発事業や各行政機関の調整なども行っている。配属先の上 部機関である連邦制・地方開発省では、多くの国際機関から支援を受け、地方行政およびコミュニティの能力強化事業を 実施中である。年間事業予算は、当配属先配賦約450万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は郡内の各村落に出先機関を持ち、村落部および郡内の開発事業を実施している。現在ネパール国内75郡で実 施中の地方行政およびコミュニティの能力強化事業では、各村落部に普及員を配置し、社会的に立場の弱い人々の声 が上がるような参加型の村づくりをめざし、事業を展開中である。同事業を効果的に実施・推進するために、普及員の能力強 化や行政組織との連携強化支援の必要があるため、ボランティアの要請があった。また同郡では、トイレ設置事業終了後 のフォローアップ事業として、2017年までに公衆衛生に関する啓発的取り組みに力を入れる意向であり、特に公衆衛生関 連の知識や経験を有するボランティアの要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先職員と協議しながら以下の活動を行う。 1.配属先職員や普及員とともに村を巡回し、現状とニーズを把握し、住民参加型の村づくりを促進させる計画策定や実施 の支援を行う。 2.定期的に配属先への情報共有を行い、村落部と郡レベルの連携強化を支援する。 3.公衆衛生に関する啓発カリキュラムの企画・実施支援を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。

4) 配属先同僚及び活動対象者 所長1名 40代 男性、社会開発官1名 30代 男性、他職員約70名、村役場長42名	5) 活動使用言語 (ネパール語) 6) 生活使用言語 (ネパール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)
---	---

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(亜熱帯) 気温(0~35℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 28 日

要請番号(JL 060 - 13 - B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ネパール	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	2 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 森林土壌保全省					
	2) 配属先名 (日本語) タナフ郡土壌保全事務所					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 タナフ郡ダマウリ JICA事務所の所在地(ライトプール)から 北西 方向 150. Km 主要都市(ポカラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ネパール75郡のうち56郡に設置された土壌保全局の郡事務所のひとつ。主に、河川流域等における自然資源の管理や土壌保全に関する事業実施している。公正かつ持続可能な住民参加型の事業実施をめざし、村レベルにおける住民の組織化を進めている。当配属先配属年間事業予算は約1,000万円。現在JICAは、土壌保全局、同配属先および他の7郡の土壌保全事務所とともに「地方行政強化を通じた流域管理向上プロジェクト」を実施中である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは、1999年から2004年まで、森林土壌保全省とともに、「住民主体の持続可能かつ公正な、流域・自然資源保全への貢献」を実現するためのサイクル(計画・実行・モニタリング及び評価)を開発した。現在、地方行政機関との協働により、同枠組みのさらなる強化をめざし、同配属先でも「地方行政強化を通じた流域管理向上プロジェクト」を実施中である。プロジェクト終了後は、ネパール政府および配属先による同サイクルの普及と定着化が期待されている。現在配属先管内のプログラム実施村落地域には、同地域で土壌保全の住民への理解促進等を実施するモチベーターが配置されているものの、郡内におけるさらなる普及が必要とされている。モチベーターとともに村を巡回しながら、同サイクル定着・普及のための住民参加型支援活動を行うボランティアが要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先職員やモチベーターとともに村落部で以下の活動を行う。 1.住民主体で流域・自然資源保全を行うための住民組織化や参加型プログラム実施への支援活動。 2.住民主体で事業実施(計画・実行・モニタリング)するために、必要な勉強会等の企画・実施支援を行う。 3.村落部住民組織・郡事務所のネットワーク強化(情報共有や情報のアクセス向上)への支援・提言を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 所長1名 50代 男性 他職員11名※ほとんどが男性(森林・農業・土木技術者3名、会計・庶務他数名)			5) 活動使用言語 (ネパール語) 6) 生活使用言語 (ネパール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(0~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線)					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 28 日

要請番号(JL 060 - 13- B - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 3 3 / /
ネパール	コミュニティ開発		年 月 日 から		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 森林土壌保全省				
	2) 配属先名 (日本語) カブレランチョーク郡土壌保全事務所 <input type="radio"/> NGO				
	3) 任地 カブレランチョーク郡ドゥリケル JICA事務所の所在地(ライトプール)から 東 方向 20 Km 主要都市(カマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ネパール75郡のうち56郡に設置された土壌保全局の郡事務所のひとつ。主に、河川流域等における自然資源の管理や土壌保全に関する事業を実施している。公正かつ持続可能な住民参加型の事業実施をめざし、村レベルにおける住民の組織化を進めている。当配属先配賦年間事業予算は約1,000万円。現在JICAは、土壌保全局、同配属先および他の7郡の土壌保全事務所とともに「地方行政強化を通じた流域管理向上プロジェクト」を実施中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 JICAは、1999年から2004年まで、森林土壌保全省とともに、「住民主体の持続可能かつ公正な、流域・自然資源保全への貢献」を実現するためのサイクル(計画・実行・モニタリング及び評価)を開発した。現在、地方自治機関との協働により、同枠組みのさらなる強化をめざし、同配属先でも「地方行政強化を通じた流域管理向上プロジェクト」を実施中である。プロジェクト終了後は、ネパール政府および配属先による同サイクルの普及と定着化が期待されている。現在配属先管轄内のプログラム実施村落地域には、モチベーターが配置されているものの、郡内におけるさらなる普及が必要とされている。モチベーターとともに村を巡回しながら、同サイクル定着・普及のための住民参加型支援活動を行うボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先職員やモチベーターとともに村落部で以下の活動を行う。 1. 住民主体で流域・自然資源保全を行うための住民組織化や参加型プログラム実施への支援活動。 2. 住民主体で事業実施(計画・実行・モニタリング)するために、必要な勉強会等の企画・実施支援を行う。 3. 村落部住民組織・郡事務所のネットワーク強化(情報共有や情報のアクセス向上)への支援・提言を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 所長1名 40代 男性 他職員10名※ほとんどが男性(森林・農業・土木技術者 4 名、会計、庶務他数名)			5) 活動使用言語 (ネパール語) 6) 生活使用言語 (ネパール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(0~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 6 月 28 日

要請番号(JL 060 - 13 - B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ネパール	コミュニティ開発				1 26 / 1	2 26 / 3

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 森林土壌保全省 2) 配属先名 (日本語) ダディン郡土壌保全事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ダディン郡ダディンベシ JICA事務所の所在地(ラリトプール)から 北西 方向 80 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ネパール75郡のうち56郡に設置された土壌保全局の郡事務所のひとつ。主に、河川流域等における自然資源の管理や土壌保全に関する事業を実施している。公正かつ持続可能な住民参加型の事業実施をめざし、村レベルにおける住民の組織化を進めている。当配属先配賦年間事業予算は約1,000万円。
-----------------------	---

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 JICAは、1999年から2004年まで、森林土壌保全省とともに、「住民主体の持続可能かつ公正な、流域・自然資源保全への貢献」を実現するためのサイクル(計画・実行・モニタリング及び評価)を開発した。現在、地方自治機関との協働により、同モデルのさらなる強化をめざし、8郡で「地方行政強化を通じた流域管理向上プロジェクト」を実施中である。現在配属先は同プロジェクトのパイロット郡ではないが、プロジェクト終了後は、ネパール政府主導による同サイクルの普及と定着化が期待されており、同配属先も郡内における展開について検討中である。今後配置が予定されているモチベーターとともに村を巡回しながら、住民主体の流域・自然資源保全事業実施をめざして、同サイクル定着・普及の支援活動を行うボランティアが要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先職員やモチベーターとともに村落部で以下の活動を行う。 1.住民主体で流域・自然資源保全を行うための住民組織化や参加型プログラム実施への支援活動。 2.住民主体で流域・自然資源保全事業実施(計画・実行・モニタリング)するために、必要な勉強会等の企画・実施支援を行う。 3.村落部住民組織・郡事務所のネットワーク強化(情報共有や情報のアクセス向上)への支援・提言を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。 4) 配属先同僚及び活動対象者 所長1名 40代 男性 他職員10名※ほとんどが男性(森林・農業・土木技術者 4 名、会計、庶務他数名) 5) 活動使用言語 (ネパール語) 6) 生活使用言語 (ネパール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)
------------------	---

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ () 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-----------------------	--	---

地 域 概 況	気候(亜熱帯) 気温(0~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------------------	--

特 記 事 項	(ここに特記事項を記入してください)
------------------	--------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 24 日

要請番号(JL 060 - 13 - B - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ネパール	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	2 26 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) シンドウバルチョーク郡教育事務所					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 シンドウバルチョーク郡チョータラ JICA事務所の所在地(ライトプール)から 北東 方向 80 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 郡教育事務所は、郡内の学校を管轄する教育行政機関であり、主に郡教育計画の策定・実施・モニタリング・評価を行っている。また、複数校を管轄するリソースセンター(教員研修機関)の運営や各学校が作成する学校運営改善計画の評価なども行っている。同郡内では、2008年～2012年にJICA技術協力プロジェクトとして「学校保健・栄養改善プロジェクト」が実施された。現在、2代目のJVが、同プロジェクトのフォローアップのため活動中である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同郡では、JICA「学校保健・栄養改善プロジェクト」が4年間実施され、2012年5月に終了した。このプロジェクトは、対象校において、身体測定プログラム・寄生虫対策キャンペーン・ファーストエイドサービスの提供及び子どもクラブのサポート等を含んだ学校保健ミニマムサービスパッケージのモデル作りに取り組んだ。これらの活動が、各学校及び地域コミュニティの人々によって持続的に実施されるよう支援するため、ボランティア派遣の要請に至った。前任者は、プロジェクトのフォローアップとして、対象校を巡回しながら教員や児童を対象に、手洗い・歯磨き指導、身体測定などの保健衛生指導や栄養改善に関する啓発活動に取り組んでいる。3代目の派遣として、学校保健改善活動の定着を図ることが期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) プロジェクトの対象校を巡回し、教員やリソースパーソン(指導主事)と協力しながら、学校保健及び栄養改善に関する以下の活動を行う。 1. 児童に対し、手洗い・歯磨き・栄養指導、学校環境美化活動(校内清掃、ゴミ拾い等)を行う。 2. 教員対象に、保健衛生指導、児童の健康面の管理指導を行う。 3. 保護者に対し、保健衛生指導、健康教育を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 郡教育事務所スタッフ(所長1名、セクションオフィサー2名、スクールスーパーバイザー9名、リソースパーソン19名)			5) 活動使用言語 (ネパール語) 6) 生活使用言語 (ネパール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(0~35 °C位)		電気	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線)		水道	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし		

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 6 月 24 日

要請番号 (JL 060 - 13 - B - 18)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	1 26 / 1
ネパール	コミュニティ開発			1年	2 26 / 3
			ヶ月	3 /	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・人口省				
	2) 配属先名 (日本語) ナワルバラシ郡保健事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナワルバラシ郡バラシ JICA事務所の所在地(ライトプール)から 南東 方向 240. Km 主要都市(バイラワ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先(DHO)は郡の保健サービス実施の中心機関であり、郡内の1つの市と73の村を管轄する。1つの郡病院、5つのプライマリーヘルスケアセンター(PHC)、27のヘルスポスト、49のサブヘルスポストを有す。スタッフ数は30名。主な事業内容は、1)栄養、2)感染症対策、3)母子保健、4)家族計画、5)予防接種、6)保健・健康教育などの関連事業である。当配属先配賦年間予算は約1億円。同郡では、2010年～2013年まで、AMDA社会開発機構(NGO)によるJICA草の根技術協力事業(JPP)「ナワルバラシ郡4行政郡における母子健康改善事業」が実施された。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同郡は妊産婦・乳幼児死亡率が高く、その原因として施設出産率の低さ、産前産後健診の受診率の低さが挙げられている。同郡では、郡保健事務所と連携し、「ナワルバラシ郡4行政郡における母子健康改善事業」が2年5か月間実施され、2013年3月に終了した。同プロジェクトでは、母親グループ対象の母子保健に関する研修を実施しメンバーの基礎知識の向上を図り、また、サブヘルスポスト運営委員会の運営能力強化に取り組んだが、定着のためのフォローアップが必要となっている。そのため、同プロジェクトの対象村を巡回し、母子保健改善活動のモニタリングを行うと共に、母親グループに対する支援を目的としてJVが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同プロジェクトの対象村を巡回し、郡保健事務所やサブヘルスポストのスタッフと協力しながら、以下の活動を行う。 1. 母子健康改善活動のモニタリングを実施し、プロジェクトのフォローアップを行う。 2. 母親グループの活動を支援する。 3. 村落における保健・健康教育を推進する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 所長1名(男性、50代)、医療オフィサー2名(男性)、ヘルスアシスタント2名(男性)、看護師2名(女性、20～40代)、補助助産師2名(女性、20～40代)、保健関連スタッフ6名、その他事務系スタッフ15名			5) 活動使用言語 (ネパール語)	
				6) 生活使用言語 (ネパール語)	
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
気候(熱帯) 気温(5～45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 24 日

要請番号(JL 060 - 13- B - 20)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ネパール	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	2 26 / 3

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 連邦制・地方開発省
	2) 配属先名 (日本語) バグルン市役所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 バグルン郡バグルン JICA事務所の所在地(ライトプール)から 西 方向 270 Km 主要都市(ポカラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 バグルン市は約3万人の人口から成り、バグルン市役所は11の地区を管轄している。市民サービスとして、各種の登録業務のほか、主に、地域開発、公衆衛生、環境、企画・技術、税務などの業務を行っている。近年、地域活性化に加え、環境や公衆衛生に焦点をあてた取り組みが急務となっている。市役所スタッフは52名、当配属先配賦年間予算は約6,000万円。外国人ボランティアの受け入れは初めてである。

要請概要	1) 要請理由・背景 近年、市内のゴミ増加や衛生環境の悪化が問題となっており、ゴミの分別やリサイクルなど環境問題に関する取り組みに力を入れている。環境部門の取り組みと並行して、特に、公衆衛生改善が優先課題となっているが、配属先の公衆衛生に係る業務は昨年からはまったばかりであり、スタッフの知識や経験が不足している。今後、公衆衛生に係る取り組みとして、配属先では、地域住民や学校の児童を対象とした啓発活動、また、ヘルスオフィスなどでの衛生指導を計画しており、市役所スタッフと協力して、これらのプログラムを支援するボランティアの要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 市役所スタッフと協力し、以下の活動を行う。 1.バグルン市内のコミュニティにおいて、衛生状況を調査し、分析を行う。 2.地元住民と協働し、衛生環境改善のための活動を行う。 3.市役所が実施する公衆衛生に係るプログラムを支援する。 4.地元住民と市レベルの連携強化支援を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし

4) 配属先同僚及び活動対象者 市役所スタッフ 52名 内、地域開発部門スタッフ 2名(男性、30代～40代)、環境部門スタッフ 8名(男性4名、女性4名、20代～50代)	5) 活動使用言語 (ネパール語) 6) 生活使用言語 (ネパール語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)
--	--

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の単車/自転車の必要性
	・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 理由:	<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(亜熱帯) 気温(0~35 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 5 月 24 日

要請番号(JL 066 - 13- B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	コミュニティ開発			2	26 / 1	年 月 から
		3	26 / 2			
		26 / 3	26 / 3			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ウバ州政府
2) 配属先名 (日本語) ウバ州政府農業局	<input type="radio"/> NGO
3) 任地	バドゥツラ県バドゥツラ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 東 方向 150. Km 主要都市(バドゥツラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
4) 配属先の規模・事業内容	ウバ州政府農業局は、州内の農業普及・改善全般に関わる業務を行っている。具体的には農産物の改良や土地に適した新種の紹介、農業普及員による農家や農業組合への助言(農業に関するトラブルシューティング、マーケティング支援、付加価値商品等を含む農産業開発支援、農業機械の導入支援、簡単な会計管理指導など多岐にわたる)などが挙げられる。年間予算は州農業局全体で約5,000万円。JICAは2012年5月から2017年5月までの予定で技術協力プロジェクト・認証野菜種子生産システム強化プロジェクトを実施中である。

要請概要	1) 要請理由・背景 JICAが実施中の技術協力プロジェクトでは、農業省、種苗開発センター、種子認証・植物防疫センターをカウンターパート機関とし、中央州・ウバ州を対象地域として認証種子(一定の条件下で生産した良質の優良種子を政府が認証したもの)の普及展開活動を行っている。同プロジェクトでは、主に農業省や中央・ウバ両州政府職員等の農業行政関係者に技術移転を行い、農業行政関係者が農家や農業組合に対して普及展開活動を行う。農家や農業組合に対する直接的な普及活動はプロジェクトの範囲に含まれないが、認証種子普及活動を草の根レベルでサポートすることで、JICA事業の相乗効果が狙えることから、ボランティアが要請された。 普及活動はFarmer Field School(農民学校)手法を用い、認証種子と非認証種子を同時に農民グループに栽培してもらい、栽培方法を学びつつ認証種子の優位性を理解してもらう方法で進める予定。
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)	配属先同僚、農業普及員とともに、以下の業務を行う。二番目の活動はオプション。可能な範囲で実施する。 ・農家および農業組合に対して認証種子の普及活動を行う。 ・農村社会開発(認証種子普及以外の農業活動支援、栄養改善、社会問題改善など、生活普及員的な社会活動支援。ボランティア本人が対応できないケースは関係機関を農家に紹介するなど、繋ぎ役としての活動でも十分。) ※プロジェクトサイトはバドゥツラ市内から北へ70km、車で2時間ほどのアルツラマ農場である。同農場で活動する機会もあるが、隊員の配属先は州政府機関であり、州内全域が対象であるため、着任後同僚と相談しつつ、活動地域・活動内容の絞り込みを行っていくこと。プロジェクトとは情報交換・定期報告などの相互協力関係が望ましい。
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等	文房具、PC、プリンタ、AV機器など。
4) 配属先同僚及び活動対象者	5) 活動使用言語 (シンハラ語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯) 気温(15-33 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	住居はホームステイまたは大家住居の敷地内にある離れ棟になる可能性が高い。 25春募集で類似案件を要請中(職種:コミュニティ開発、配属先:中央州政府農業局、上記技術協力プロジェクトと連携)。
------	---



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 6 月 4 日

要請番号(JL 066 - 13 - B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	● 2 年	1 26 / 1	
スリランカ	コミュニティ開発			● 1 年	2 26 / 2	年 月 から
				○ ヶ月	3 26 / 3	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 上下水道省
2) 配属先名 (日本語) 国家上下水道局	<input type="radio"/> NGO
3) 任地	キャンディ県キャンディ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北東 方向 120 Km 主要都市(キャンディ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
4) 配属先の規模・事業内容	国家上下水道局は全国の浄水場を管理し、上水供給を担う機関であり、同時に下水道施設の整備、維持管理も担う。 2013年度の予算は381億円。外国からの援助が多く入っており、JICAも上水道整備や下水道整備などの多くのプロジェクトを実施している。現在JICAボランティアは本要請の前任者に当たるコミュニティ開発JV1名とコロンボ県に上水道JV1名が活動中である。本要請の隊員の派遣されるペラデニヤ地域事務所は中部州を管轄する。

要請概要	1) 要請理由・背景 キャンディ市内では2010年からJICAの支援を得て「キャンディ市下水道管理事業」が実施されている。その事前調査の結果、事業の対象となる地域の中で人口密度の高い低所得者居住区においては、共同トイレや共同浴場が不足していることに加え、既存の設備の維持管理が不十分であること、住民の衛生知識の不足などの問題が明らかになった。こうした状況を改善するためには、住民自身の意識改善と下水道改善事業への主体的な関わりが不可欠であり、コミュニティとともに問題解決を提案・実施するためにこれまでJV3名が派遣された。引き続きこれらの課題に取り組むために、後任ボランティアが要請された。
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)	水道局内に設置された下水道事業実施ユニット職員、市役所の関係職員らと協力し、以下の業務を行う。 1.コミュニティでの水道、トイレの利用状況を把握し、住民主体で可能な改善について検討、実施する。あわせて、プロジェクトと市役所が公衆衛生に関する意識向上プログラムを企画・実施し、維持管理に対する理解の向上と協力を得られるように支援を行う。 2.子供会や婦人会を対象としたプログラムの実施などを通して住民組織を強化する支援を行う。 3.コミュニティ内への下水溝工事実施に先駆け、住民と関係機関の関係を強化する支援を行う。
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等	一般事務機器(コピー機、ファックス機、プリンター等)
4) 配属先同僚及び活動対象者	プロジェクト職員(男女、30~40代) キャンディ市役所公衆衛生医師、保健教育担当官、公衆衛生管理官、保健婦、地域保健官、廃棄物処理担当エンジニア、ゴミ清掃職員など(男女、30~50歳代) 活動対象者は低所得者地域の子どもからお年寄りまで幅広い。
5) 活動使用言語	(シンハラ語)
6) 生活使用言語	(シンハラ語)
7) 選考指定言語	英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚の教育水準とあわせる。 ・経歴 () () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-------	---	---

地域概況	気候(熱帯) 気温(25~33 °C 位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項 キャンディ市役所廃棄物処理部門職員と密接に活動することとなるが、同部門へは2013年10月から環境教育JVが派遣される予定であり、同JVとも協力して活動することが想定される。

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号(JL 124 - 13- B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 4 代目	○ 2 年	1 26 / 1
パプア ニューギ ニア	コミュニティ開発			○ 1 年	2 26 / 2
			○ ヶ月	3 26 / 3	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ミリンベイ州政府
	2) 配属先名 (日本語) 農業畜産局 ○ NGO
	3) 任地 アロタウ JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 南東 方向 360. Km 主要都市(アロタウ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ミリンベイ州は本島東部に位置し、たくさんの島々からなる州である。配属先は州全体の農畜産業の振興に向け、方策の策定及びその実施のため各地区担当官の指導やモニターを主な業務としている。食料自給・換金作物・コーヒー/ココナツ・畜産などで部門が分かれている。多雨な地域であり、州都のアロタウ地域で稲作農家が増えつつある。活動は市内付近の農家を中心となる。郊外に精米所を兼ねた圃場があり、畜産試験場・研修用施設も兼ねている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 都市部においては、伝統的なイモ類・サゴヤシから、主食が米食に移りつつある。米はほとんどが輸入米であり、村落部でも現金で米を購入するようになってきている。食糧安全保障の観点から、米の自給率の増加は重要課題となっており全国で稲作普及が進められてきた。 JICAは小規模稲作普及プロジェクトを実施し、陸稲育成のための技術指導および教材の開発・研修などを行ってきた。ボランティアは州農業局の稲作普及員として派遣され、プロジェクトで制作された教材等を用いて普及活動を行っている。州農業局は常に人材不足であり、予算も限られている。その中で、専門的な農業知識ではなく、他州農業局のJICAボランティアと連携しつつ、アイデアを出しながら粘り強く普及活動を進めていく前向きな人材の派遣が求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 稲作という新たな栽培方法を普及する社会活動の一環で、以下の活動が期待されている。 ①稲作(陸稲)栽培へ関心を高める、集落レベルのワークショップの開催。 ②展示圃場を利用して、稲作で必要とされる知識や技術を普及するワークショップの開催。 ③学校、職業訓練所などで、稲作栽培に必要な考え方や、作業方法についての教育的な支援。 ④種籾供給所や精米所の設立が計画されているが、その維持管理に係る組織作り。 なお、活動に必要な農業技術的な知識は、任国の農業研修機関で研修を受けることで対応が可能である。

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 エンジン付き小型精米機(主に中国製)、スコップなどの農機具、執務室、郊外に圃場と研修施設がある。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長 50代 部門担当者 35-50才 3名 事務職員 25/30才 2名 稲作普及専任はJICAボランティアのみであるが、他部門の職員やモデルファーマーと協力しつつ活動を進める。NGOの農業技術学校卒業生から、普及の協力が得られる場合がある。

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 企画立案経験があると望ましい 理由: 活動に必要な能力	活動上の単車/自転車の必要性 ● 単車 ○ 自転車 ○ 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可
-----------------------	--	--

地域概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号(JL 124 - 13- B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	期間	日系/短期
パプア ニューギ ニア	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ウェスタン州政府				
	2) 配属先名 (日本語) 農業畜産局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キウंगा JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 北西 方向 810 Km 主要都市(キウंगा)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ウェスタン州は内陸部に位置し、鉱山開発で発展してきている地域である。鉱山閉山後は主要産業がないため、経済が停滞すると考えられており、食料自給は重要な問題となっている。配属先は州全体の農畜産業の振興に向け、方策の策定及びその実施のため各地区担当官の指導やモニターを主な業務としている。食料自給・換金作物(ゴムなど)・コーヒー/コナツ・畜産などで部門が分かれている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 都市部においては、伝統的なイモ類・サゴヤシから、主食が米食に移りつつある。米はほとんどが輸入米であり、村落部でも現金で米を購入するようになってきている。食糧安全保障の観点から、米の自給率の増加は重要課題となっており全国で稲作普及が進められてきた。 JICAは小規模稲作普及プロジェクトを実施し、陸稲育成のための技術指導および教材の開発・研修などを行ってきた。ボランティアは州農業局の稲作普及員として派遣され、プロジェクトで制作された教材等を用いて普及活動を行っている。州農業局は常に人材不足であり、予算も限られている。その中で、専門的な農業知識ではなく、他州農業局のJICAボランティアと連携しつつ、アイデアを出しながら粘り強く普及活動を進めていく前向きな人材の派遣が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 稲作という新たな栽培方法を普及する社会活動の一環で、以下の活動が期待されている。 ①稲作(陸稲)栽培へ関心を高める、集落レベルのワークショップの開催。 ②展示圃場を利用して、稲作で必要とされる知識や技術を普及するワークショップの開催。 ③学校、職業訓練所などで、稲作栽培に必要な考え方や、作業方法についての教育的な支援。 ④種籾供給所や精米所の設立が計画されているが、その維持管理に係る組織作り。 なお、活動に必要な農業技術的な知識は、任国の農業研修機関で研修を受けることで対応が可能である。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 エンジン付き小型精米機(主に中国製)、スコップなどの農機具、事務スペース、小規模圃場				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 部門長 40-50代 3名 普及担当者 20-30代 3名 稲作普及専任はJICAボランティアのみであるが、他部門の職員やモデルファーマーと協力しつつ活動を進める。NGOの農業技術学校卒業生から、普及の協力が得られる場合がある。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 企画立案経験があると望ましい 理由: 活動に必要な能力			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号(JL 124-13-B-03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年	JOCV/SV 1 26 / 1
パプア ニューギ ニア	コミュニティ開発			<input type="radio"/> 1 年	2 26 / 2
			<input type="radio"/> ヶ月	3 26 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) マヌス州政府				
	2) 配属先名 (日本語) 農業畜産局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ロレンガウ JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 北 方向 830. Km 主要都市(ロレンガウ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 マヌス州は北部に位置する島であり、周囲に多くの島が点在している。島内の山間部を横断する道路はあるが、沿岸部はボートによる往来が中心である。配属先は州全体の農畜産業の振興に向け、方策の策定及びその実施のため各地区担当官の指導やモニターを主な業務としている。食料自給・換金作物・コーヒー/ココナツ・畜産などで部門が分かれている。降雨量の少ない地域であり、天候に配慮した作付が求められる。また、沿岸部での普及指導の場合には、数時間ボートに乗って訪問することも多い。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 都市部においては、伝統的なイモ類・サゴヤシから、主食が米食に移りつつある。米はほとんどが輸入米であり、村落部でも現金で米を購入するようになってきている。食糧安全保障の観点から、米の自給率の増加は重要課題となっており全国で稲作普及が進められてきた。 JICAは小規模稲作普及プロジェクトを実施し、陸稲育成のための技術指導および教材の開発・研修などを行ってきた。ボランティアは州農業局の稲作普及員として派遣され、プロジェクトで制作された教材等を用いて普及活動を行っている。州農業局は常に人材不足であり、予算も限られている。その中で、専門的な農業知識ではなく、他州農業局のJICAボランティアと連携しつつ、アイデアを出しながら粘り強く普及活動を進めていく前向きな人材の派遣が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 稲作という新たな栽培方法を普及する社会活動の一環で、以下の活動が期待されている。 ①稲作(陸稲)栽培へ関心を高める、集落レベルのワークショップの開催。 ②展示園場を利用して、稲作で必要とされる知識や技術を普及するワークショップの開催。 ③学校、職業訓練所などで、稲作栽培に必要な考え方や、作業方法についての教育的な支援。 ④種穂供給所や精米所の設立が計画されているが、その維持管理に係る組織作り。 なお、活動に必要な農業技術的な知識は、任国の農業研修機関で研修を受けることで対応が可能である。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 エンジン付き小型精米機(主に中国製)、スコップなどの農機具、事務スペース、事務所裏の圃場。				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長 50代 / 部門長 40-50代 5名 普及担当者 30-40代 7人 / 事務職員 30-40代 2人 (合計15人) 稲作普及専任はJICAボランティアのみであるが、他部門の職員やモデルファーマーと協力しつつ活動を進める。NGOの農業技術学校卒業生から、普及の協力が得られる場合がある。			5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 企画立案経験があると望ましい 理由: 活動に必要な能力			6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地 域 概 況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特 記 事 項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号(JL 124 - 13 - B - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	期間	日系/短期	
パプア ニューギ ニア	コミュニティ開発			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	26 / 1	
2	26 / 2					
3	26 / 3					

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) ブーゲンビル自治州政府
	2)配属先名 (日本語) 第一次産業局 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 ブカ JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 北東 方向 940 Km 主要都市(ブカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 ブーゲンビル自治州は、ブカ島とブーゲンビル島からなる地域である。2004年まで鉱山利権に伴う争いが10年続き、国内でも開発が遅れている地域である。配属先は州全体の農畜産業の振興に向け、方策の策定及びその実施のため各地区担当官の指導やモニターを主な業務としている。食料自給・換金作物・コーヒー/ココナツ・畜産などで部門が分かれている。ブーゲンビル島はインフラ整備が優先されており、活動は治安状況のよいブカ島が中心となる。復興支援として、特に各国援助機関の注目が集まっている地域である。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 都市部においては、伝統的なイモ類・サゴヤシから、主食が米食に移りつつある。米はほとんどが輸入米であり、村落部でも現金で米を購入するようになってきている。食糧安全保障の観点から、米の自給率の増加は重要課題となっており全国で稲作普及が進められてきた。 JICAは小規模稲作普及プロジェクトを実施し、陸稲育成のための技術指導および教材の開発・研修などを行ってきた。ボランティアは州農業局の稲作普及員として派遣され、プロジェクトで制作された教材等を用いて普及活動を行っている。州農業局は常に人材不足であり、予算も限られている。その中で、専門的な農業知識ではなく、他州農業局のJICAボランティアと連携しつつ、アイデアを出しながら粘り強く普及活動を進めていく前向きな人材の派遣が求められている。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 稲作という新たな栽培方法を普及する社会活動の一環で、以下の活動が期待されている。 ①稲作(陸稲)栽培へ関心を高める、集落レベルのワークショップの開催。 ②展示圃場を利用して、稲作で必要とされる知識や技術を普及するワークショップの開催。 ③学校、職業訓練所などで、稲作栽培に必要な考え方や、作業方法についての教育的な支援。 ④種籾供給所や精米所の設立が計画されているが、その維持管理に係る組織作り。 なお、活動に必要な農業技術的な知識は、任国の農業研修機関で研修を受けることで対応が可能である。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 エンジン付き小型精米機(主に中国製)、スコップなどの農機具、事務スペース。

要	4)配属先同僚及び活動対象者 局長 35才 / 畜産部長 72才 / 換金作物部長 57才 普及担当者 35-57才 8名(合計11名) 稲作普及専任はJICAボランティアのみであるが、他部門の職員やモデルファーマーと協力しつつ活動を進める。NGOの農業技術学校卒業生から、普及の協力が得られる場合がある。	5)活動使用言語 (英語)
		6)生活使用言語 (その他)
		7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の単車/自転車の必要性
	・免許 () 又は ()	<input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要)
	・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 企画立案経験があると望ましい 理由: 活動に必要な能力	現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号 (JL 124 - 13 - B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	期間	JOCV/SV	
パプア ニューギ ニア	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	日系/短期 年 月 から
					2 26 / 2	
			3 26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 東ニューブリテン州政府					
	2) 配属先名 (日本語) コミュニティ開発局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ココボ JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 北東 方向 810. Km 主要都市(ココボ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 コミュニティ開発に係る各事業、社会調査、職業訓練、スポーツ振興、社会問題に対する啓発やカウンセリングなどを行っている。出生届や婚姻届などの役所窓口業務や、家庭内暴力などの相談窓口、スポーツイベントの運営など、業務範囲は幅広い。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 人口の80%以上が小規模農家で、内陸部ではココア、パームオイル、スパイスの生産、沿岸部では漁業を主な生業としている。多くの農家は自給のための生産のみで、安定した収入が得られていない。コミュニティ開発局は、地域住民の生活向上のために設立され、各種NGOとも協力しながら、コミュニティ・若者・女性などを対象に、生活環境改善の技術指導、収入向上のための技術指導、協同活動の促進、などの活動を計画・実施している。一方、出生届や婚姻届などの各種行政手続きの窓口ともなっているため、パソコンを活用した業務改善が必要となっており、パソコンが得意な人材が求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) コミュニティ開発局は、社会的課題(福祉健康、青少年、女性・ジェンダー、障害者、NGO連携など)に参加型開発の手法を取り入れ、住民を巻き込んだ行政支援を目指している。隊員は、 ①得意な分野の課題を調査し、住民が置かれている立場を職員と共に明らかにする。 ②ワークショップを通して実現可能な施策を提案し、実施する能力を養う。 ③生活を改善しようとするマインドを育てるための、住民全体の集まりや組織を支援する。 ④コミュニティ開発局のIT環境を整備するワークショップを開催する。 部族意識の強い村落の生活になじみ、村社会に溶け込む異文化適応能力とコミュニケーション能力が求められる。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(デスクトップ・ラップトップ)4~5台(Windows XP/7・MS-Office)、コピー機、電話、FAXなどの一般事務用品。					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先スタッフは9名で、殆どが大卒レベル。カウンセリング法や社会調査法に精通した人物や、海外研修経験のあるスタッフもいる。指導対象者は、老若男女、あらゆる人々が対象。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域 概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記 事項						

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 5 月 24 日

要請番号(JL 124 - 13 - B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	1 26 / 1
パプア ニューギ ニア	コミュニティ開発			○ 1 年	2 26 / 2
			○ ヶ月	3 26 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ニューアイルランド州政府				
	2) 配属先名 (日本語) コミュニティ開発局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ケビエン JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 北東 方向 870 Km 主要都市(ケビエン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ニューアイルランド州、州都ケビエンの州政府にあるコミュニティー開発局では、青少年育成、スポーツ振興、女性グループ支援、NGO支援、障害者支援等を行っている。近年、コンピュータ担当のニュージーランドボランティアが活動していた。2013年度予算は4.8万キナ(約216万円)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 州コミュニティ開発局の課題は、資金不足、人材不足、インフラ不足をあげている。このような状況の中で、地域住民が自ら開発課題に取り組み、青年の育成、女性の地位向上、弱者(子ども、老人、障害者)への支援、現金収入の増加等を実践してきている。地方にあるセンターを利用しての各種情報の普及、病気の予防・啓発活動、スポーツ等のイベントを行っている。同局は、人材の確保は難しく、現在活動に参加している人たちの育成を目指しており、現地の人々と意欲的に協働でき、チャレンジ精神のある人材を求めている。また、近年はパソコンの需要が増え、州政府でもパソコンを活用した業務が行われている。しかし、機材はあるものの、それを適切に扱う人材が乏しく、多くのパソコンはメンテナンスやウイルスの除去が行われていない場合が多いため、簡単なパソコンのメンテナンスや、MS Office の操作指導が出来る人材が求められる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) コミュニティ開発局は、社会的課題(福祉健康、青少年、女性・ジェンダー、障害者、NGO連携など)に参加型開発の手法を取り入れ、住民を巻き込んだ行政支援を目指している。隊員は、 ①得意な分野の課題を調査し、住民が置かれている立場を職員と共に明らかにする。 ②ワークショップを通して実現可能な施策を提案し、実施する能力を養う。 ③生活を改善しようとするマインドを育てるための、住民全体の集まりや組織を支援する。 ④コミュニティ開発局のIT環境を整備するワークショップを開催する。 部族意識の強い村落の生活になじみ、村社会に溶け込む異文化適応能力とコミュニケーション能力が求められる。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、FAX等の事務用品、デスクトップパソコン3台(内1台は別事務所)、ラップトップパソコン2台(内1台は別事務所)(OSは全てWindows7)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 上司1名(女性)、スタッフ10名(内7名、地方事務所勤務)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車/自乗車の必要性	
	・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			<input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 ○可 ●不可	
地域 概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)				
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号 (JL 124 - 13 - B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
パプア ニューギ ニア	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	2 26 / 2
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ウェスタン州政府					
	2) 配属先名 (日本語) 商業文化観光局					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キウंगा JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 北西 方向 810 Km 主要都市(キウंगा)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 主な事業は地域の産業振興で、その他に民族文化や自然環境の保全や観光目的の利用などを計画実施している。年間 予算は平均して20万キナ(約900万円)。他の援助機関(鉱山会社、教会、技術養成学校など)と連携して事業を行うことも多 い。小規模ビジネスを開始するための融資プログラムを過去の同任地派遣JVの支援を経て開始している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 鉱山企業の従業員がほとんどの小さな町で、鉱山開発終了後の雇用創出や地域経済維持のための施策が必要となっ ている。同州では、多様な民族文化や密林に生息する希少な動植物など観光資源が豊富であり、観光業を将来の地域経済 の柱の一つと捉えている。持続可能な観光ビジネスを中心に地域の経済発展に向けて様々な提案を期待する人材として、 JICAボランティアの要請に至った。 極楽鳥などを求めるバードウォッチャーが主に訪れ、観光客数は年々増加しているが、観光の地域経済への寄与は限定 的である。豊富な観光資源を融合させ、多くの地域住民が裨益する観光ビジネスモデルの構築を期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の業務を関係省庁や民間企業、及び海外援助機関などへ協働の働きかけを行いながら実施する。 ①野生生物や伝統文化などの観光資源の調査。 ②地域住民の観光ビジネスへの参加を促進するための実態調査や施策の提案。 ③地域住民や関係者に向けて持続可能な観光ビジネスの理解を促進する講習会や巡回指導を実施。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、電話、FAXなどの一般事務用品。					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 上司含め6名(男性/30~60歳代/ビジネス開発オフィサー)				5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 企画立案経験があると望ましい 理由: 活動に必要な能力				6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
地 域 概 況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位)				電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特 記 事 項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号(JL 124 - 13 - B - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
パプア ニューギ ニア	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	26 / 1	年 月 から
					2	26 / 2	
			3	26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 東ニューブリテン州政府						
	2) 配属先名 (日本語) 漁業水産資源局					<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ココボ JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 北東 方向 810 Km 主要都市(ココボ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)						
	4) 配属先の規模・事業内容 ココボ市は人口25万の発達した地方都市である。コブラ、カカオ等のプランテーションが盛んであり、行政は安定している。国は産業振興として漁業権を管理しており、隣接するラバウル市には海外漁船などが寄港する漁港もある。しかしながら、近海で漁をする漁師の生活は、漁獲量が安定しないのと販売経路が整っていないため問題点も多い。州政府は漁業組合への支援を続けており、鮮魚流通を活性化するため、2007年には日本の海外漁業協力財団(OFCF)からの冷凍施設供与があった。						
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 初代JICAボランティアにより各地域に漁業組合を立ち上げ、OFCFから供与された冷凍設備を利用して、漁師への氷の販売や魚の買い付け、ホテルレストランへの卸などを行ってきた。また、漁獲量を向上するために、漁礁やハンドリールの作成指導、エビ籠漁などの漁法も指導してきている。漁法技術の指導もニーズがあるが、一番の課題は漁業組合の運営指導であり、組合を改善し引っ張っていくアドバイザーが不可欠である。JICAボランティアによる継続支援を強く求めており、組合運営に重きを置いて、コミュニティ開発としての新規派遣要請となった。漁業の専門技術は求めないが、鮮魚加工・配送などを管理するため、常識的な衛生観念は必要であり、鮮魚取扱いが苦にならない何事にも意欲的に取り組める人物を求めたい。						
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地域の漁業協同組合を舞台に、組合組織の運営と管理、販売マーケティングを支援する活動である。 ①ワークショップをおこない漁業協同組合の意義を理解した漁民の組織化を支援する。 ②水産物の加工、販売に必要な食品衛生管理に係わるワークショップの開催。 ③水産資源保護を考えるグループへの支援。 ④水産物の冷凍保存に必要な機器の保守管理に係わる組織体制づくり。 水産学の専門知識は必要ないが、スーパーなどで水産物加工、小売りの経験があるとよい。						
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 20リットルX24本の製氷機、大型冷蔵庫3台、鮮魚用作業台、執務室、搬送用トラック。						
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 州政府漁業局員 30-50代、4名 漁業組合本部 職員30-50代 5名 作業員 10-30代 4-5名(時期によって変動)				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由: 活動に必要な素養				活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域 概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)						

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 5 月 24 日

要請番号(JL 124 - 13 - B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	1 26 / 1
パプア ニューギ ニア	コミュニティ開発			1年	2 26 / 3
			ヶ月	3 /	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ニューアイルランド州政府				
	2) 配属先名 (日本語) ウェブスター小学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ケビエン JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 北東 方向 870 Km 主要都市(ケビエン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 キリスト教系(Seventh Day Adventist Mission)の傘下にある小学校で、日本の小学校1年から中学校2年に相当する児童、生徒を対象に初、中等教育を行っている。教員数10人、生徒数約300人。年間予算は、約11.5万キナ(約517万円)。また、この宗派に属する小学校が同州内に12校あり、これらの学校への出張授業の可能性はある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現地では学年が上がるにつれ、就学率は下がり、必ずしも多くの生徒が中・高等教育を受けられる環境ではない。同校では、基礎学力を身につけるほか、より現地の生活に密着した実務的な能力も高める教育を目指し、農業を授業に取り入れようと模索しているが、農業(野菜栽培等)を専門的に学んだ教師はおらず、学校での農業指導をサポート出来る人材を求めている。同校はキリスト教系(Seventh Day Adventist Mission)の傘下であり、農業を通じてこれらのコミュニティの生活向上のための活動も期待されている。農業の専門的な知識を持たなくても、植物の栽培経験や現地の人々と一緒に学びながら前向きな姿勢を持って活動出来る人が望ましい。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地域住民の生活向上を、小学校と連携して行うコミュニティ活動。 ①学校の余暇時間を利用して、生徒/父兄などと生活の諸相を知る(日本の小学校低学年で学ぶ「地域を知ろう」のレベル)。フィールドワークを行い、地域が抱える強みや弱みを明らかにする。 ②それとともに、地域づくりを考えるワークショップを行い、住民が新たな取り組みにチャレンジする精神を触発する。 ③小学校の児童・生徒を対象に、農業、環境など教員活動を含む。(折り紙などの図工、スポーツ、音楽など得意の分野からの活動も、任地小学校とのやり取りで可能なこともある) ④本校のほか、上記宗派傘下の小学校及びコミュニティーに出張して活動する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、FAX等事務用品				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員数10名(校長1名、教頭1名含む)、農業を専門とする教師は不在。			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 企圖立案経験 理由: 活動に必要な能力			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	同学校配属予定のJVと同居予定。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 12 日

要請番号(JL 127 - 13- B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ソロモン	コミュニティ開発			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			
1) 受入省庁名 (日本語) 農業・畜産省 2) 配属先名 (日本語) エーピーエスディ(APSD) ソロモン、パーマカルチャーセンター <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 マライタ州フィウ JICA事務所の所在地(ホニアラ)から 北東 方向 120 Km 主要都市(アウキ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 政府登録の現地NGO。農村開発を柱に農業を通じた人材育成を目的としたパーマカルチャーセンター(PCC)を運営。野菜栽培、稲作、養豚、養鶏、養蜂など循環農業および農産品の加工、販売までの一次産業モデルの形成を目指している。2007年教育省から職業訓練学校の認定を受け、現在は運営改善に取り組む為短期研修のみ開催している。過去に村落開発普及員、短期の専門家派遣された。一昨年度JICA草の根技術協力事業が終了し、建物など施設の基盤が整っている他、日系NGOによる一部資金と技術ネットワークの支援提供がある。現在農業技術の向上を計るためSVを要請中である。現地予算規模:100万円程度(2012年)						
1) 要請理由・背景 これまでパーマカルチャーセンター(PCC)では、通年に渡る寄宿生の受け入れと、地域住民を対象にした各種短期コースを提供してきた。ソロモンでは未だ、産業としての農業が未成熟で栽培品種や地域に適した農法の追及、現金収入を含めた村落レベルでの小規模な農業体系の確立が求められている。PCCのインストラクターは、一定の農業技術をPNG、日本等で取得しているが、村落域での限られた地域資源の有効活用や、研修プログラムの改訂など技術やマネジメント力全般の向上が必要とされている。配属先は、組織の自立経営を目指し、2012年度から学生の受け入れを中断し(短期研修のみ開催)センターの改善を計画している。今後は学校の枠にこだわらず、独立採算を前提とした「小規模産業デモンストラーションセンター」として新たな取り組みが求められる為ボランティアの申請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①センター運営の現状把握と問題点分析 ②中長期計画の策定の指導および経営改善 ③組織マネジメント、能力強化 ④地域住民の収入向上の為の事業企画・立案 ※農業技術の向上に関しては要請中のSVが指導を担い、協働し主にマネジメント・経営改善面から取り組む予定。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 敷地は約3ha、現在、約1haに数種類の野菜が栽培されている。トラクター1台、精米機1台、粉碎機、スコップ、くわ類、車両1台、アウキ市場アンテナショップ、PC、プリンター等 4) 配属先同僚及び活動対象者 ソロモン人スタッフ4名。 日本で研修を受けたことがある2名のインストラクター(30代)が主なパートナーとなる予定。 5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性		
	・免許 () 又は ()			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
	・性別 () 理由:			現職教員特別参加制度		
	・学歴 () () 理由:					
	・経歴 () () 理由: 理由:			<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯雨林) 気温(23-35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)		水道(<input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)			
特記事項	農業知識や経験があると望ましい。あるいは開発学や農村開発の知識、経験があり市場調査などが行えると望ましい。携帯電話は可能だが不安定。					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 12 日

要請番号 (JL 127 - 13 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ソロモン	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・医療サービス省				
	2) 配属先名 (日本語) ガダルカナル州保健局マラリア対策課				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ホニアラ JICA事務所の所在地(ホニアラ)から 東 方向 3 Km 主要都市(ホニアラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 保健省が策定している保健戦略5か年計画において感染症対策は優先的に取り組む課題とされており、豪州、WHO、グローバルファンド等とともに、マラリア疾病管理体制の構築を行っている。全国9州とホニアラ市にマラリア対策課があり、ガダルカナル州マラリア対策課では、蚊帳配布、防蚊スプレー噴霧などの病原対策活動、健康促進課と連携してのHealthy Village Setting(健康な村作り)活動の立案・企画・実施・モニタリング、マラリアに関するデータの収集・分析、マラリア対策本部や他の関連機関への報告、等を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは2011年2月から3年間、技術協力プロジェクト「マラリア対策システム強化プロジェクト(フェーズ2)」を実施中で、ガダルカナル州も対象地域に含まれている。ガダルカナル州政府では、防蚊対策や地域での予防啓発活動、州内いくつかの村でのHealthy Village Setting活動、データ収集と報告、などを行っているが、活動計画の立案・実施、報告書の作成などの管理業務が十分に行えていない。また技プロでも活動の中心となっているHealthy Village Settingは、ガダルカナル州でも昨年度から独自に開始し、現在派遣中の協力隊員(プログラムオフィサー、2014年6月まで)の活動として対象村を拡大しつつある。来年度以降もこの活動は継続する予定であるが、配属先スタッフにはプログラムの立案から実施までの能力がまだ十分に備わっていないため、協力隊員による継続的な指導が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 所属する部門長(プログラムマネージャー)を補佐し、所属部門が行うマラリア対策活動全般へ協力する。 ①各対策活動の立案、企画、実施管理、記録、報告書作成などの管理業務の質向上への協力を行う。 ②コミュニティにおける効果的な予防啓発活動の実施に対する助言や実施支援を行う。 ③Healthy Village Setting活動の立案、企画、実施、モニタリング、フォローアップへの協力を行う。 ④上記活動を通じて所属部門のスタッフの能力向上を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 車輛、ポート(コミュニティ巡回用)、事務所スペース、文房具				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 プログラムマネージャー(1名、男性、40代) およびオフィサー、モニタリングアシスタント、ドライバー 全7名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯雨林) 気温(23~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	公衆衛生に関する知識、業務経験があればなお良い。他機関(WHOやグローバルファンドなど)と連携した活動もあり、それら他機関との調整業務も求められる可能性がある。州内の村の調査など泊りがけの出張もある。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号(JL 136 - 13- B - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	1	JOCV/SV	
バヌアツ	コミュニティ開発			2	26 / 2	年 月 日 から
				3	26 / 3	
				3	/	

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 農林畜産漁業・検疫省	
	2)配属先名 (日本語) 水産局マランパ州事務所	<input type="radio"/> NGO
	3)任地 マランパ州マレクラ島ラカトロ町 JICA事務所の所在地(ポートピラ市)から 北西 方向 180 Km 主要都市(ラカトロ町)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)	
	4)配属先の規模・事業内容 水産局は漁業権の管理、漁具等の販売、漁民への技術指導や教育支援、水揚げデータ記録を通じ、漁業に関する振興・開発全般を所掌し、バヌアツ国全域における漁業振興並びに沿岸漁業資源の管理を行っている。水産局マランパ州事務所はバヌアツ中央部のマレクラ島、アンプリム島、パーマ島を管轄し、事務所の年間予算は約2百万円。また、技術協力プロジェクト「豊かな前浜プロジェクトフェーズ2」(2014年11月まで)がマレクラ島及びエファテ島、アナイチョム島で実施されている。配属先の隣には草の根・人間の安全保障無償資金協力にて水産・畜産市場が建設され、同市場にも運営管理・水揚げデータの集計等の協力を行っている。	

要 請 概 要	1)要請理由・背景 配属先では水産局員1名が1州(3島)を担当しているが、対象地域・業務内容が公範囲なため十分なサービスを提供できていないのが現状である。そのため現在、活動中の村落開発普及員(5代目)は水産局員と漁民の収入向上と水産資源の持続的な管理・利用を目標に漁業日報の収集分析、販売ルートの拡大、ワークショップの調整・開催、漁民組織の強化、学校での環境教育の実施などの活動を行っている。あわせて、「豊かな前浜プロジェクトフェーズ2」の実施地域において、プロジェクトと連携し沿岸の資源保全、住民の組織化や生活向上への取り組みを行っている。配属先からは現在活動中のJVの活動を継続し漁民の生計向上、水産資源管理、水産・畜産市場の運営管理への協力が期待され本要請となった。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・漁民グループ(組合)の組織強化(運営、会計管理、若手人材の育成など)にかかる支援を行う。 ・販路拡大を目指したワークショップ等を開催し、実現可能な方策を提案する。 ・資源保護に必要な基礎的な水産統計の補助業務を行う。 ・隣接する水産・畜産市場での簡単な会計指導及び運営管理を行う。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オフィススペース、パソコン、プリンター

資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 水産開発員1名 男性50歳代 漁業関係者 多数	5)活動使用言語 (英語)
		6)生活使用言語 (その他)
		7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

地 域 概 況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 漁業関係者が男性であるため ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域 概況	気候(亜熱帯) 気温(20~ 30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記 事項	

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号 (JL 136 - 13 - B - 19)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
バヌアツ	コミュニティ開発			1	26 / 1	日系/短期
				2	26 / 2	
3	26 / 3	年 月 から				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農林畜産漁業・検疫省	○ NGO
	2) 配属先名 (日本語) 水産局サンマ州事務所	
	3) 任地 サンマ州エスピリッツサント島ルーガンビル市 JICA事務所の所在地(ポートビラ市)から 北西 方向 250. Km 主要都市(ルーガンビル市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 水産局は漁業権の管理、漁具等の販売、漁民への技術指導や教育支援、水揚げデータ記録を通じ、漁業に関する振興・開発全般を所掌し、バヌアツ国全域における漁業振興並びに沿岸漁業資源の管理を行っている。サンマ州事務所は第二の都市にある支局であり、事務所の年間予算は約3百万円。また、技術協力プロジェクト「豊かな前浜プロジェクトフェーズ2」(2014年11月まで)がマレクラ島及びエファテ島、アナイチョム島で実施されている。JICA以外では、フランスの開発調査機関(IRD)や太平洋共同体(SPC)が海洋資源の保全保護分野で協力を実施している。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 今まで、JICAではマレクラ島、タンナ島にJV(コミュニティ開発)を派遣し、沿岸住民に対して、水産局員とともに若者を中心とした漁協の組織化、水産資源管理区域(禁漁区域)の管理・運営、漁業従事者への教育を中心に支援してきた。しかし、本要請は、水産資源管理を含めたサンマ州の水産業界全体に貢献する立場から関与し、各漁協の組織化及び連携促進を柱に沿岸住民への支援が期待されている。「豊かな前浜プロジェクトフェーズ2」の対象地域ではないが、同プロジェクトとの相乗効果で、沿岸の資源保全と住民の生活向上を支援する。なお、可能であれば、水産局マランバ州事務所に派遣予定のコミュニティ開発JVと連携した活動や出張ベースで隣州のペナマ州の実態調査等も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) <ul style="list-style-type: none"> ・水産局と協力して、沿岸住民による漁業共同組合の組織化を進め、若手漁業人材の育成を支援する。 ・枯渇が懸念されている特定種の沿岸資源の実態を調査し、水産局本局へ報告する。 ・各漁村及びサンマ州全体の水揚量を調査し、水産局職員と共にデータを解析し、水産局本局へ報告する。 ・漁具等の販売業務や活用指導等を支援する。 ・可能であれば、「豊かな前浜プロジェクトフェーズ2」に関わる活動を支援する。

要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室、共用パソコン、巡回用貸与単車(予定)	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 水産局支局 水産開発員 30歳代(男性)(カウンターパート) 指導対象は一般の沿岸住民および零細漁民など。 水産局本局 局長 40歳代(男性)、促進部長 40歳代(男性)、海洋調査員 40歳代(男性)他	

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) <ul style="list-style-type: none"> ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 漁業関係者は男性であるため ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 漁村での活動に関心があること 理由: 	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-----------------------	---	--

地域概況	気候(亜熱帯) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号(JL 166 - 13 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
パラオ	コミュニティ開発			2	26 / 1
				3	26 / 2
					26 / 3
					年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国務省
	2) 配属先名 (日本語) NPO エピールソサイエティンク <input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 マルキョク JICA事務所の所在地(コロール)から 北東 方向 40 Km 主要都市(コロール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.7 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 パラオ北東部の首都マルキョクを拠点としたNPOで、年間予算は50,000米ドル。同NPOは、キャンプ等のイベントを通じてパラオの環境や伝統文化の保護活動をしている。通常のイベントは、約2-3日間開催されるものが多く、1-2ヶ月かけて企画や広報を行っている。イベントの講師は、キャンプ主催地の地元老人、パラオ国際サンゴ礁センターの研究者、ペラウ国立博物館長、パラオ環境保護協会員と幅広い。野外体験学習を中心とした講義のため、参加者からは好評を得ている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同NPOの活動対象者は、子供から大人まで幅広い。NPOの委員会メンバーの協力により、各イベントに適した講師の確保が容易となっている。野外体験を主とした講義のため、子供達や十分教育を受けていない漁師や農民達の関心も高い。講義内容については定評があるものの、イベントの休憩時間やキャンプ夕食後の過ごし方についての企画力やアイデアが乏しいのが現状である。同僚と一緒に余暇や夜間の催しを企画、実施することで、同NPOの活動の活性化に取り組む。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚と一緒にキャンプやその他イベントの企画から広報、実施を行う。 ・実施期間中は、野外授業に同行したり、授業の合間の余暇や夜間の催し(クイズや歌など)をする。 ・参加者を楽しませる余暇や催しの工夫を同僚達に指導、助言する。 (注)ボランティアが授業を担当することはない。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 カメラ、ビデオ、音響機器、プロジェクター

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先: 漁業関連分野担当:2名 キャンプコーディネーター:1名 23歳 キャンプコーディネーターのボランティア:約10名(高校生や短大生) 活動対象者: 各イベント毎に対象者、年齢層が異なる。子供、漁師、農民、一般の大人など様々	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (英語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 歌やダンスが得意であれば尚良い 理由: イベントを充実させるため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地 域 概 況	気候(海洋性熱帯) 気温(25~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項	ボランティアは、配属先が手配した家庭でホームステイをする。
------	-------------------------------

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 7 日

要請番号(JL 212-13-B-04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
ベリーズ	コミュニティ開発			2	26 / 1	年 月 から
			3	26 / 2		
1) 受入省庁名 (日本語) 天然資源・農業省						
2) 配属先名 (日本語) 農業局 組合局						<input type="radio"/> NGO
3) 任地 トレド郡ブンタ・ゴルダ町 JICA事務所の所在地(ベリーズシティ)から 南西 方向 280. Km 主要都市(ベルモパン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.5 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 配属先は組合業務を所掌する部局で、組合設立の手続きと承認、組合活動の普及と広報などを担当している。また、農業技術課(改良普及員)と連携し、農村地帯を巡回訪問し、技術指導、組合活動の活性化についての助言などを行っている。組合局が所管する組合は農業分野だけに限らないが、農業共同組合が圧倒的多数であるところから、2012年の省庁編成で農業省の一部局として機能している。職員は省庁内に3名、各郡の農業局に1~2名の職員の配置がある。年間予算は組合局全体で、40万米ドルである。農業分野への援助としては、研究、普及分野に台湾政府の大規模な支援がある。						
1) 要請理由・背景 トレド郡は国内でも貧困率の高い地域で、これまで、村落開発、手工芸分野で派遣されたボランティアが女性団体の製作する手工芸品の品質向上等に協力してきた。なかでもマヤ女性グループがトレド郡の郡都ブンタ・ゴルダ町で運営するクラフトセンター(Fajina Craft Center)の運営指導で成果をあげてきているが、引き続き、店舗の整理整頓、商品管理、会計業務など、センター運営へのアドバイスが必要な状況にある。一方で手工芸品のほかに、地元で生産している農産物(コーヒー、カカオ、トウガラシ、トウモロコシなど)に商品開発の可能性が認められ、製品化と販路開拓が課題となっている。このため、関係機関と協力し、主に女性グループの組織化を推進し、農業産品のマーケティングが可能なスタッフが必要になったところから、本要請となった。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 組合局職員と協力して、以下の活動を行う。 ・郡内の組合員を巡回訪問し、組合活動に必要なアドバイス、支援を行う。 ・JICAボランティアが関わってきたクラフトセンターの運営指導。 ・農産物の製品化とその販路の調査。 ・組合局業務の補佐。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンタ、コピー機、プロジェクター、公用車(他の部局と調整して利用)						
4) 配属先同僚及び活動対象者 組合局局长 男性 40代 組合局職員 男女 20-50代 女性グループ、組合員 関連NGO団体職員				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
資格条件等		地域概況 気候(熱帯・亜熱帯) 気温(20~35 ℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)				
特記事項						



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 7 日

要請番号(JL 212-13-B-05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
ベリーズ	コミュニティ開発			2	26 / 1	年 月 から
				3	26 / 2	
				1	日系/短期	

配	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省				
属	2) 配属先名 (日本語) トレド・カカオ生産者協会				<input type="radio"/> NGO
先	3) 任地 トレド郡プンタ・ゴルダ町				
概	JICA事務所の所在地(ベリーズシティ)から 南西 方向 280 Km				
要	主要都市(ベルモパン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.5 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はトレド郡でカカオ豆を栽培している生産者により1986年に設立された組合組織で、組合員数約1,100人、9名の監事が組合員から互選されている。職員数は8名、年間予算は250万米ドルで、組合員からの出資金(年間5米ドル)、カカオ豆の販売手数料などで運営している。協会ではカカオ豆の乾燥、発酵、計量を行い、主に国内のチョコレート生産会社3社に販売を行っている。トレド郡のカカオ豆の質の高さが内外で注目されるようになり、協会では豆価格と供給の安定により、組合員の利益保護、拡大を図る活動を行っている。2011年から2年間米国平和部隊のが派遣され、協会の組織強化、広報などに協力した経緯がある。				
要	1) 要請理由・背景 トレド郡では7年前から観光産業団体が中心となって、トレド・カカオ祭りを運営している。年々、規模が拡大し、2013年にはベリーズ・チョコレート祭りに改名し、カカオ生産者協会は主催者として大きな役割を果たし、チョコレートと観光、アグロツーリズムが大きく注目されるようになってきている。カカオ豆はマヤ文明では金と同じ価値を持つ重要な作物であったことが知られている。このため協会ではEUからの出資を受け、カカオをテーマにした博物館を建設予定で、起工式が2013年4月に行われ、2014年4月に建物完成予定である。協会では博物館準備委員会を組織し、展示の検討を進めているが、専門的な知識を有する人物が必要となることから、ボランティアの要請となった。博物館の正式名称はMaya House of Cacao & Chocolate Museumで、視聴覚に訴える体験型の展示を計画している。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚と協力して、博物館の設立準備、運営に係る全般業務を担当する。 ・博物館の展示内容、展示方法の企画 ・博物館で実施するデモンストレーション(チョコレートができるまでなど)の企画アレンジ ・カカオをテーマにした博物館活動、体験プログラムの企画と運営(対象は子供から大人まで) ・ミュージアムショップの商品開発と在庫管理指導 ・協会が実施している組合業務の補佐、広報への協力				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンタ、コピー機、プロジェクター				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 協会代表 男性、30代 協会職員(プロジェクトマネージャー、IDBプロジェクト調整員、会計、技術アドバイザーなど) 男女、20~50代 組合員 男女、20~50代			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)	
資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (学芸員) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地	気候(熱帯・亜熱帯) 気温(20~35 ℃位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
概	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特	記事項				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号 (JL 215 - 13 - B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
コスト 力	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 2) 配属先名 (日本語) 地方監督・農業技術普及部 <input type="radio"/> NGO				
概要	3) 任地 ブンアラナス県アランシビア地区3コミュニティ (コラソ ンデ ヘス, サンラファエル, オホ デ アグア) JICA事務所の所在地 (サンホセ県サンホセ市) から 西 方向 150 Km 主要都市 (サンホセ県サンホセ市) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 4 時間)				
要請	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、地方の農村開発を目指しており、各県にある農業技術普及部の監督、管理を行っている。又、食糧供給の安定 安全な食料普及、生産者の生活改善・自給自足推進等を国家政策レベルとして掲げている【家族農業計画】を担当する部 署でもある。農牧省職員は925名。配属先には、30名の職員がいる。農牧省予算はUSD2,665,515。現在サンホセ市の同配属 先にSV(農業指導:任期2014年1月)が【家族農業計画】の推進を目指し活動中である。JVの配属先はサンホセ市地方監督・農 業技術普及部となるが任地はブンアラナス県アランシビア地区。又、同地区に月2回、サンホセ市の農牧省職員が巡回指導を行 っている。				
概要	1) 要請理由・背景 任地アランシビア地区内の3つのコミュニティは、標高約1,200mの山間部にあり、主食の米や肉、魚類を除いて自給自足を行 っている農村地域である。配属先では約3年前から、【生活改善】をテーマとして日本での研修経験のある帰国研修員に よって、同地区内の1つのコミュニティをモデルに、有機栽培による野菜や果物、コーヒー栽培、又、生活排水を植物によって 浄化するバイオ庭園や、牛糞から得られるバイオガスを一般家庭の調理用として使用する指導を行っており、同モデル 地区から得られた経験を他の3つのコミュニティへ展開中である。現在、同地区内で栽培された有機野菜等の調理方法が 単純で、また栄養バランスが取れていないことから、調理方法の多様化や栄養改善を目的に今回の要請に至った。コラソ ンデヘスを拠点に、2つのコミュニティを巡回する。				
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①コミュニティで栽培された有機野菜(ジャガイモ、トマト、レタス等)や果物(パイナップル、マンゴ、バナナ等)を使って、栄養バランスのとれた 調理方法の紹介。 ②料理レシピや栄養に関する指導書の作成。 ③各コミュニティの小学校での学校菜園及び学校菜園で取れた野菜等を使っての調理方法の紹介。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 調理棟、冷蔵庫、机、椅子				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・生活改善に関わる農牧省のファシリテータ:女性/40代 ・各コミュニティ女性グループ(総数約40~50名) ・各コミュニティにある学校の先生及び生徒(各コミュニティの先生1~2名、生徒数20~30名程度)		5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ () 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯高原性) 気温(15-25 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	(Blank space for special notes)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号(JL 224 - 13- B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ドミニカ共和国	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 2 2 26 / 3 3 / /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育科学技術省				
	2) 配属先名 (日本語) 教育・地域促進センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 エルマナス・ミラバル県、ピジャ・タピア市、サンタアナ村 JICA事務所の所在地(サントドミンゴ特別区)から 北西 方向 140 Km 主要都市(ラ・ベガ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.6 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 教育省傘下の農業専門学校で、周囲の農村の子弟に対し農業技術を教えている。学校所属の生徒数は約70名、教員は約10名。しかし、同校は別に地域コミュニティの様々な組織代表者約40名が日常的に集い、地域の発展や問題解決について協議したり、農業技術の研修に励んでおり、地域住民の生活レベル向上のための活動拠点としての役割も果たしている。年間予算約US\$38000、これまで外部援助団体からの支援を受けたことはない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先のあるサンタアナ村は人口4500人程度の規模で、人口の約90%が農業に従事し、主に調理用バナナ、キャッサバ、さつまいも、ピーマン等の野菜を栽培している。同村コミュニティ開発関係者共通の悩みは、「村民の知識不足により、貧困に甘んじている実態」であり、「無知のために無造作に投棄されるゴミによる環境汚染が村民自身の農作物に悪影響を及ぼしつつある実態を理解させ、環境保全に取り組むよう教育したい。そして、将来的には、耕作する農作物の種類を増やしたり、有機農業実施による作物の付加価値を上げて収入向上を期待したいが、この目標を実現するための方策を地域住民と一緒に考え、その実践に協力してくれる人を必要としている。以上の理由により、今回のボランティア要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先生徒及び地域コミュニティ代表者たちと共に、地域の貧困からの脱出を目指す第1歩として必要な住民教育実施に協力する。具体的には以下のような活動を想定。 1. 地域住民や地域内小中学校生徒たちに環境保全の重要性を理解させる啓発活動実施を支援する(環境悪化が健康に及ぼす影響などについても内容に盛り込む)。 2. 家庭の生ごみを利用した有機肥料作り指導を支援する。 3. 家庭ごみの分別・リサイクルなどについての指導を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 他スタッフと共用の机・電話・PC・プリンター				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先学校教員10名(農業技術者) 地域コミュニティ代表者40名(農業従事者) 配属先学校生徒70名(14-25歳程度)			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(18~34 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	都市から離れた村落部であるため、インターネットや電気などのインフラは完全ではない。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号(JL 227 - 13 - B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
エルサルバドル	コミュニティ開発			年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) サンロレンソ市役所				
	2) 配属先名 (日本語) サンロレンソ市役所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アウアチャパン県サンロレンソ市 JICA事務所の所在地(サンサルバドル市)から 北西 方向 96 . Km 主要都市(サンタアナ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 サンロレンソ市は当国西部地域グアテマラ国境近くに位置し、人口約1万人、面積は約50 km ² 。市役所は、「白く、きれいで、安全な村」をスローガンに教育、保健、食料保障、基礎インフラ整備などの行政サービスを担っている。また、ホコテ(ウルシ科の果物)とロココ(食用花)を特産品として一村一品運動に力を入れているほか、市内の郷土料理や自然資源を活用して観光開発も推進したいとしている。米国防和部隊の受入実績があり、JICAの協力では前任者にあたる村落開発普及員隊員(2014年9月まで)が活動中であり、国・課題別研修に市長(一村一品)及び同僚(地場産業活性化)が参加している。年間予算は108万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では地域住民の生活の質の向上をめざし、ADESCO(村落開発委員会)とよばれる住民の組織化やその強化も行っている。また、地方自治体としての各種行政サービスのほか、地域活性化をめざしホコテやロココを特産品とした一村一品運動に力を入れており、同運動を推進する国家小零細企業委員会のパイロットプロジェクトにも指定され、物産展への出品などが行われている。現在活動中の村落開発普及員隊員は、この住民組織化に協力すべく派遣されたが、現状調査や活動計画立案などの初段階から同僚を指導しつつ活動し、ホコテ・ロココ生産組合にも協力を行っている。配属先では引き続きボランティアによる住民組織強化や一村一品運動推進への協力を得たいとしているほか、これから力を入れたいとしている観光開発への助言が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 社会推進課職員と共に村落開発委員会の設立や強化に関する活動を計画立案し、実施する。 2. 一村一品運動について、ホコテ・ロココ生産組合をはじめ関係者と共に推進活動を行う。(特産品の市場開拓や付加価値付与などに関する助言を行う。) 3. 地域資源を活用した観光開発への助言を行い、関係者と共に活動を計画立案し、実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 市役所内執務スペース、自転車(同僚と共に地域巡回をする際に使用する場合がある。)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・市長:男性、40歳代(1期3年の現在4期目、2015年3月まで) ・市役所スタッフ:26名、(正規雇用約10名、他は契約職員、研修の学生)、男女比は半々 ・カウンターパート:男性、40歳代、管理・企画総括 ・社会推進課同僚3名:男性、30歳代			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯) 気温(15~35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	住居は原則ホームステイとなる。				



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号(JL 227 - 13 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エルサルバドル	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 総務省 2) 配属先名 (日本語) サンタマルタ社会経済開発協会(ADES) <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 カバーニャス県ビクトリア市サンタマルタ地区 JICA事務所の所在地(サンサルバドル市)から 北東 方向 100 Km 主要都市(サンサルバドル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 当国内戦時にサンタマルタ及びその周辺地区からホンジュラス領に避難し1987年からサンタマルタ地区に住民が帰国しはじめた。これを契機に国際機関や宗教団体の支援を受け、住民自身による地域開発が始まった。人材育成(学校整備、奨学金など)から始まり、和平合意の翌年(1993年)に、配属先はNGO団体として認可された。現在では継続性のある地域開発を目標に、地域住民とともに教育、保健、環境、農業生産性向上、インフラ整備の5分野における活動を行っている。また、カバーニャス県他地域でも活動を行っており、他県からも配属先の地域開発の取組を視察に訪れる関係者も多い。2013年の年間予算は22万米ドル。					
要請	1) 要請理由・背景 配属先はサンタマルタ地区の地域開発を目指して創設されたNGO団体であり、現在では近隣4市の村落においても活動し、事務所を隣接(サンタマルタから20km弱)のグアコテクティ市に置く。①コミュニティ開発(教育・組織化、地域経済開発、民間通信)②運営・財務の2部門で業務を進めている。当初からリーダー育成や次世代の教育に注力し、JICA国・課題別研修参加者が4名在籍、内2名が「生活改善研修」に参加したことから、その哲学、理論、手法を様々な活動に取り入れた計画が作成され、その実施を支援する人材が要請された。現在活動中の村落開発普及員(2013年5月～2014年6月)は、生活改善支援のボランティアを育成し、各家庭の需要に彼らと共に生活改善手法で応えていくという計画に協力を行うと共に、サンタマルタ地区の農業などの産業から文化、スポーツまで様々な目的の住民組織それぞれのニーズに応える活動を行っている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.「生活改善」を推進する同僚2名(JICA研修参加者)は地域開発活動(農業産品の多様化促進、収入向上、水源確保など)を行っているため、常時活動を共にすることはできないが、ボランティアはサンタマルタ地区に居住し、生活改善支援のボランティアを育成し、各家庭の需要に彼らと共に生活改善手法で応えていくという計画に協力する。 2.サンタマルタ地区に約30存在する年齢層や目的が異なる住民組織のニーズを把握し、それに応える活動を行う。					
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サンタマルタ地区にある事務所(常勤者はなし)、配属先事務所(グアコテクティ市、研修施設が併設)					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先(役員7名、常勤スタッフ17名) ・同僚(JICA研修参加者):男性30歳代1名、女性20歳代1名 ・サンタマルタ地区住民(約3,300名、内約40%は青年層)			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
特記事項	住居は原則ホームステイとなる。インターネット、携帯電話もやや不安定。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号(JL 233 - 13- B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
グアテマ ラ	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
1) 受入省庁名 (日本語) 全国協同組合庁					
2) 配属先名 (日本語) チキムリージャ市漁業組合(ソリマル)		<input type="radio"/> NGO			
3) 任地 サンタロサ県チキムリージャ市 ラスリサス島 JICA事務所の所在地(グアテマラ市)から 南 方向 150. Km 主要都市(クイラバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 配属先は約60名の漁師が所属する漁業組合であり、漁獲量の増大・売上高の上昇を目的として設置されている。全国協同組合庁の登録組合として、同島内に存在する他の5つの漁業組合と連携し、同島住民の生活改善・環境改善につながる活動も行っている。配属先の年間予算は65,000米ドルであり、これまで米国ピースコーの受入経験がある。人口約3,000人の同島では漁業を生業とする家庭が大半を占め、島内の生活改善・環境改善には漁業組合の強化が必要不可欠と考えられている。					
1) 要請理由・背景 同島内は漁業を生業とする家庭の割合が非常に高く、島の生活改善と環境改善には漁業の改善が必要不可欠である。現状では漁獲量は時期によって変化が激しく、漁獲量が多いときは販売価格が低下し、逆に少ないときは収入が少なくなるという不安定な状況が続いている。このため組合では昨年建設された集積所を利用し、組織として適正価格で販売できるような取り組みを開始したいと考えている。しかしながら、組合メンバーは新たな販路開拓やさらなる観光客誘致に関するアイデア、組合として得た収益を島の改善につなげていくための知識に乏しいため、これらの点につきアイデア提供を行えるボランティアの要請がなされた。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①漁業組合メンバーの業務状況や生活環境に関して聞き取り調査を行い、現状分析を行う。 ②上記の分析をもとに改善案を組合と検討し、実施する。 ③収益拡大を目指した新たな販路開拓や観光客誘致につながるアイデア提供を行い、組合と共に実施する。 ④その他、島民の生活改善及び島内の環境改善につながるアイデア提供を行い、組合と共に実施する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般					
4) 配属先同僚及び活動対象者 漁業組合長(C/P) 男性 40代 漁業組合主要メンバー 8名 男性のみ 組合登録漁師数 約60名 その他、同等にある5つの組合とも協力関係にある。 同島人口 約3,000人				5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況 気候(サバナ) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号 (JL 306 - 13 - B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ボリビア	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
				2 26 / 2	年 月 から
				3 26 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農村開発・土地省				
	2) 配属先名 (日本語) オルロ県庁農牧サービス局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 オルロ県庁農牧サービス局 JICA事務所の所在地(ラパス市)から 南東 方向 230 Km 主要都市(オルロ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 オルロ県は標高3700~4000mの高地高原地域に位置しており、寒冷で降雨量が少ないことから、農業分野では、キヌア、じゃがいもなどの栽培や、乳牛・リヤマ・アルパカ・羊の飼育などで生計を立てる零細農民が多数を占める。配属先は、同県における農業振興を目的として、農民への技術支援や、政府や援助団体の資金協力によるプロジェクトの計画・実施などを行っている。2009~2011年にJICA技術協力プロジェクト「高地高原中部地域開発計画」から、地域の気候風土に適した小規模灌漑農業に関する技術指導を受けた。配属先の2013年の予算は約93万米ドル(約9,300万円)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 オルロ県庁農牧サービス局では、野菜栽培、牧畜(リヤマ類などのラクダ科、羊、乳牛)、養殖(淡水マス)、乳製品加工、キヌア栽培などを中心に、県内の農牧業の推進に取り組んでおり、特に農村部の住民の生計向上及び生活改善を目指して様々なプロジェクトを実施している。農村部の住民の多くは貧困層にあるため、配属先では、限られたリソースの中で生活の質を改善できるアイデアがあれば取り入れ、住民を支援したいと考えている。また、日本で過去に生活改良普及員が行った取組みなどに関心を持っており、現在実施中のプロジェクトが対象としているコミュニティを巡回しながら、日本人ボランティアから取組みについての何らかの改善策の提案や、新たな発想が生まれることを期待している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先において、配属先長や同僚らと協力しながら以下の活動を行う。 1. 現在配属先が行っているプロジェクトのサイトを巡回し、現状を把握・観察し、プロジェクト実施について改善すべき点などがあれば助言を行う。 2. 現在配属先がプロジェクトを行っているコミュニティで、現地にあるリソースで行うことができ、現場の人々のニーズに合った生活改善に関する取組みの提案をする。(プロジェクトに直接関係がなくとも、例えば衛生教育や基礎的な栄養教育、住環境改善などでも可)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務スペース、机、椅子、プロジェクター、DVD				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先長 (40代、男性、大学院卒、農業・高地高原の畜産が専門) 同僚 (男性及び女性、20~50代、20名、ほとんどが農業技術者)			5) 活動使用言語 (ス페인語) 6) 生活使用言語 (스페인語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: () ・学歴 () () 理由: () ・経験 () () 理由: () ・ コミュニティ開発についての知識 理由: 業務上必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候(高地寒冷) 気温(-10~20 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	標高3700~4000mの高地に位置し、農村部を巡回するため、相応の体力が必要。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号(JL 306 - 13- B - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	日系/短期 年 月 から
ボリビア						
コミュニティ開発						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) NGOアイニヌ					<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 JICA事務所の所在地(ラパス市)から 南東 方向 350 Km 主要都市(コチャバンバ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はコチャバンバ県内の貧しい農村地域で女性・子ども・青少年の健康的な生活を支援するために活動を行っている。特に、女性たちが「女性や子どもの権利」を自分たちの力で守り主張することができるよう、食の安全保障のための菜園作り支援、性教育、衛生教育などのプロジェクトのほか、彼女たちの母語であるケチュア語とスペイン語の二言語識字教育も行っている。配属先は、ベルギー、スペイン、イタリア、アメリカなどの援助団体から資金協力を受けながら活動を展開している。JV3名(いずれも村落開発)の受け入れ実績あり。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は、現在実施している菜園作り、健康教育、二言語識字教育などの活動が、最終的には地元に着し、コミュニティの住民自身で運営されるよう、住民の組織化を促進し、ファシリテーター育成の支援を行っている。配属先は持続的な活動を目指し長年活動を行ってきたが、活動がマンネリ化する傾向があった。そこで、その傾向の打破を目的に、外国人である日本人ボランティアの視点から、新たなアプローチが提案されたり、住民たちの関心や意欲がさらに高められることを期待し、本要請がなされた。特に二言語識字教育の普及、魅力的な教材の開発、成果実績の取り纏めなどで支援が期待されている。また、農村部に住む人々が文化や生き方に多様性があることを知り、自身の価値観や生き方について考えるきっかけとなるよう、日本や他の国の子ども、青少年や女性の実情や生活ぶりなどを紹介する機会を作ってもらいたいと考えている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の職員やコミュニティの住民たちと協調し、配属先が実施する二言語識字教育のプロジェクトの実施を支援しながら、以下の活動を行う。 1. 地元ファシリテーターが行う二言語識字教育の活動の進捗をフォローし、必要に応じて実施を支援する。 2. プロジェクトの成果の取り纏めや教材整備(教材開発・整備)の支援を行う。 3. 新しいアイデアや取り組み方法の工夫について助言を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務スペース、机、椅子、パソコン、プリンター、インターネット					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 所長、女性、40代 同僚、男性、プロジェクトコーディネーター、40代、業務年数25年 女性、心理学専攻、20代 女性、経済学専攻、20代 コミュニティの住民、女性グループ、市役所関係者など				5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ パソコンでの文書作成 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地 域 概 況	気候(高地温暖) 気温(5~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特 記 事 項	Microsoft WordやPowerPointの操作が可能であること。ホームビデオでの録画や簡単な編集ができればなおよい。創意工夫ができ積極的に業務を進められる、気力・体力のある人材が望まれる。					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 9 日

要請番号(JL 324 - 13 - B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
パラグアイ	コミュニティ開発			1	JOCV/SV	年 月 日
				2	26 / 1	
3	26 / 2					
			〇 2年	26 / 3	から	
			〇 1年			
			〇 〇ヶ月			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画庁
	2) 配属先名 (日本語) ミンガグアス市役所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アルト・パラナ県ミンガグアス市 JICA事務所の所在地(アスンシオン)から 東 方向 310 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ミンガグアス市は、パラグアイ東部に位置する人口8万の地方都市。市役所は、市内環境整備から住民向け各種カルチャー教室の運営まで、各課が市民生活に係る様々な行政サービスを提供している。「農業地域開発課」は特に地域小規模農家の生活向上を目的とした支援を行っており、現金収入に繋がる朝市の運営もその一つである。課の年度予算は約7万ドル。(2013年度)

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 農業地域開発課では、地域生産者の生活向上支援を目的として朝市の開催・運営を行っているが、現在は朝市組合に100名を超える生産者が登録し、開催規模も大きくなってきている。同課では、規模の拡大によって今後複雑になる朝市運営の中で、組合制度を整え、生産力・販売力をより一層強化していきたいと考えており、それに対して提案、助言できる人材を求めていることから今回の要請に繋がった。現在は、農牧省から配属された農業技術者が市職員として朝市を担当しているが、運営に関しては、共に業務を行い支援を行うことが期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ミンガグアス市役所農業地域開発課にて下記の業務を行う。 1. 毎週一度開催される朝市にて、地域開発課職員とともに運営を支援し、組合強化と若者の参加増大を目指す。 2. 朝市の販売拡大のために、各参加者(生産者)に対して、新商品提案や陳列、広報等の助言を行う。 3. 朝市の参加者でもある地域の農家とその家族に対して、家計簿指導、各種講習会等、生活向上に向けた助言を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、インターネット

資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート 農牧省から役所に派遣されている地域開発課職員(大卒 20代) 活動対象 朝市組合に所属している生産者100名(20~50代)	5) 活動使用言語 (ス페인語)
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (社会経験) (3年以上) 理由: 幅広い年齢層を束ねる必要あり 理由:	6) 生活使用言語 (스페인語) 7) 選考指定言語 英語 (イベ: C) 又は (イベ:)

地 域 概 況	気候(亜熱帯) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

特記事項	活動対象の生産者の数は多く、対象年齢も20~50代までと、経験豊富な方達も多くいます。彼らを束ね、上手く皆の意見をまとめる高い調整能力・コミュニケーション能力が必要です。
------	---

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 7 日

要請番号 (JL 472 - 13 - B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
スーダン	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	2 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) カッサラ州計画・公共施設省					
	2) 配属先名 (日本語) カッサラ州水公社					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カッサラ州カッサラ市 JICA事務所の所在地(ハルツーム)から 東 方向 550. Km 主要都市(カッサラ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 カッサラ州水公社は州内の上水道事業実施機関で、主に都市部では給水施設運転、維持管理及び料金徴収を実施し、地方村落部では給水施設の維持管理及び改修工事、新たな水資源の開発を実施している。現在は特に給水改善に関する2011年～2016年の6年計画を執行中である。JICAはカッサラ州において技術協力プロジェクト「カッサラ州基本行政サービス向上による復興支援」(2011/5/31-2014/5/30)を展開し、その一部で能力強化のため同水公社との協力関係にある。またUNICEF(国連児童基金)により、地方村落部のハンドポンプ施設維持管理指導及び水に関わる衛生状況改善の啓発活動などが実施されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 カッサラ州のあるスーダン東部の安定・発展は南北包括和平、ダルフール和平と並び同国の3つ目の重点課題とされるが、2006年東部スーダン和平合意(ESPA)成立後も、同地域開発は停滞しており、貧困削減は喫緊の課題である。カッサラはもともと開発可能性を有し、エリトリア、エチオピアから流入した人口も多い。多様で重層的な民族構成と開発課題をもつ地域の開発には、草の根活動に依拠した支援が重要となる。同州では農畜産業が盛んであるものの、水理地質条件から農業用水不足が慢性化した地域もあり、給水を担っているカッサラ市の都市給水にも問題は多い。地方へ向けた給水施設の改修・新設も進んでいるが技術面を含む課題が多く、効率的な水利用のための地方住民への啓発や水関連の生活・衛生改善活動が求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 担当職員とともに、以下の活動支援を実施する。 1. 水を中心とした産業・生活・衛生面からの住民啓発活動を実施し、水利用の改善を目指す。(都市部、地方村落部巡回) 2. 既存の給水施設を調査し、必要に応じて施設の維持管理や改修へのアドバイスを行う。 3. その他、水公社の業務全体に関して、可能な範囲でアドバイスが出来ればなお良い。 なお、同州他機関JVとの連携が期待される。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし(フィールド活動以外は事務所による勤務となる)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 所長(男性、50代) 水理担当職員 一般職員(担当職員は男性となる) 地域住民			5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (I^M: D) 又は (I^M:)		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 男性職員と巡回にあたるため ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候(砂漠気候) 気温(30~45℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 7 日

要請番号(JL 472 - 13- B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
スーダン	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 / 3 /
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) カッサラ州農林灌漑・動物資源・水産省				
	2)配属先名 (日本語) 技術移転普及局				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 カッサラ州カッサラ市 JICA事務所の所在地(ハルツーム)から 東 方向 550 Km 主要都市(カッサラ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 配属先は農業技術及び農村の生活向上に係る普及を担う部署で、州内に23箇所の農業普及センターを持ち、農業技術普及を行う農業普及員とともに、主に女性の生計向上・生活改善活動を支援する農村開発普及員が配置されている。JICAはカッサラ州において技術協力プロジェクト「カッサラ州基本行政サービス向上による復興支援プロジェクト」(2011/5/312014/5/30)を展開し、その一部で能力強化のため同省との協力関係にある。外国援助としてはEUの支援する「Eastern Recovery and Development Programme」や国際農業開発基金 (IFAD)による洪水灌漑地区支援などがある。				
要請概要	1)要請理由・背景 カッサラ州のあるスーダン東部の安定・発展は南北包括和平、ダルフル和平と並び同国の3つ目の重点課題とされるが、2006年東部スーダン和平合意(ESPA)成立後も、同地域開発は停滞しており、貧困削減は喫緊の課題である。カッサラはもともと開発可能性を有し、エリトリア、エチオピアから流入した人口も多い。多様で重層的な民族構成と開発課題をもつ地域の開発には、草の根活動に依拠した支援が重要となる。農畜産業が盛んな同州は紛争などの影響により生産基盤が縮小した状態が続いており、不安定な生活や収入、保健衛生・給水・基礎教育等の基本的公共サービスが行き届いていない状況が併せて課題となっている。これらの課題に取り組めるアイデア創出や啓発活動実施、公共サービスアクセスへの工夫が求められている。本配属先には2名の募集予定であり、双方の連携が期待される。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 農村開発普及員とともに、主に農村女性に対して以下の活動を支援する 1. 生活技術や収入向上、また保健衛生や環境保全などの改善におけるニーズ調査を行い、それに基づいた住民参加型のアクションプランを企画し、実践に結びつける。 2. 基礎的な公共サービスへのアクセスを改善するためのアドバイスをを行う。 3. その他、同省の期待する業務について、可能な範囲で協力・支援を行う。 なお、本配属先に2名派遣された場合、連携が不可欠であり、同州にその他JVが派遣された際にも連携が期待される。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし(フィールド活動以外は事務所による勤務となる)				
資格条件等	4)配属先同僚及び活動対象者 局長(男性、40代) 農村開発部職員(農村開発普及員) 地域住民			5)活動使用言語 (アラビア語) 6)生活使用言語 (アラビア語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(砂漠気候) 気温(30~45 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 7 日

要請番号(JL 472 - 13- B - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
スーダン	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				1	26 / 1
				2	/
				3	/
1) 受入省庁名 (日本語) カッサラ州農林灌漑・動物資源・水産省 2) 配属先名 (日本語) 技術移転普及局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カッサラ州カッサラ市 JICA事務所の所在地(ハルツーム)から 東 方向 550. Km 主要都市(カッサラ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は農業技術及び農村の生活向上に係る普及を担う部署で、州内に23箇所の農業普及センターを持ち、農業技術普及を行う農業普及員とともに、主に女性の生計向上・生活改善活動を支援する農村開発普及員が配置されている。JICAはカッサラ州において技術協力プロジェクト「カッサラ州基本行政サービス向上による復興支援プロジェクト」(2011/5/312014/5/30)を展開し、その一部で能力強化のため同省との協力関係にある。外国援助としてはEUの支援する「Eastern Recovery and Development Programme」や国際農業開発基金 (IFAD)による洪水灌漑地区支援などがある。					
1) 要請理由・背景 カッサラ州のあるスーダン東部の安定・発展は南北包括和平、ダルフール和平と並び同国の3つ目の重点課題とされるが、2006年東部スーダン和平合意(ESPA)成立後も、同地域開発は停滞しており、貧困削減は喫緊の課題である。カッサラはもともと開発可能性を有し、エリトリア、エチオピアから流入した人口も多い。多様で重層的な民族構成と開発課題をもつ地域の開発には、草の根活動に依拠した支援が重要となる。農畜産業が盛んな同州は紛争などの影響により生産基盤が縮小した状態が続いており、不安定な生活や収入、保健衛生・給水・基礎教育等の基本的公共サービスが行き届いていない状況が併せて課題となっている。これらの課題に取り組めるアイデア創出や啓発活動実施、公共サービスアクセスへの工夫が求められている。本配属先には2名の募集予定であり、双方の連携が期待される。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 農村開発普及員とともに、主に農村女性に対して以下の活動を支援する 1. 生活技術や収入向上、また保健衛生や環境保全などの改善におけるニーズ調査を行い、それに基づいた住民参加型のアクションプランを企画し、実践に結びつける。 2. 基礎的な公共サービスへのアクセスを改善するためのアドバイスを行う。 3. その他、同省の期待する業務について、可能な範囲で協力・支援を行う。 なお、本配属先に2名派遣された場合、連携が不可欠であり、同州にその他JVが派遣された際にも連携が期待される。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし(フィールド活動以外は事務所による勤務となる)					
4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(男性、40代) 農村開発部職員(農村開発普及員) 地域住民				5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (イヘム: D) 又は (イヘム:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況 気候(砂漠気候) 気温(30~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 7 日

要請番号(JL 472 - 13 - B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
スーダン	コミュニティ開発			1	26 / 2	年 月 から
				2	26 / 3	
3	/					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 財務・国家経済省					
	2) 配属先名 (日本語) ユニセフ・スーダン (WASHセクション)				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ハルツーム JICA事務所の所在地(ハルツーム)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハルツーム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ユニセフ・スーダンは、子供の視点に立ち、基本的権利が尊重され、虐待、搾取、差別のない環境での子供たちの存続と発展を支援するプログラムを実施している。スーダン政府と共に優先目標を掲げ、政府、NGO、市民団体などと協力し、健康と栄養、水と衛生、教育と児童保護などの分野で活動している。現在、ユニセフ・スーダンとJICAスーダンでは技術プロジェクトにおける村落助産師向け研修に対し、必要機材の整備や研修実施において事業契約を締結し、協力関係にある。また平成25年度第2回短期でJVを募集中。年間予算は7,300万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属予定のWASH(Water, Sanitation and Hygiene)セクションでは、子供の死亡率に大きく影響する水媒介の疾病に対して、安全な水へのアクセス、公衆衛生の改善、家庭の衛生状態改善という視点からプログラムを実施している。特に現在、CATS(Community Approaches for Total Sanitation)プログラムを実施中で、これらの活動に対して、関連するスタッフと共に協力して活動できる人材が求められた。またJICAの実施する技術プロジェクトとの協力において、ユニセフ・スーダン側としての支援が期待される。短期JVが確保されれば2013年12月から10ヶ月派遣が予定され、重複する活動期間があれば連携による相乗効果が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属されるWASHセクションにて実施している、特にコミュニティへのアプローチによる水・衛生プログラムにおいて、以下の活動を実施する。 1) 計画された水・衛生関連のプログラムを実施し、そのフォローアップを行う。 2) プログラム実施報告書などの作成支援を行う。 3) セクション内の、その他の業務へのサポートを行う。 4) UNICEF内の他セクションや他団体との、連携やサポートが期待される。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、コンピュータ、プリンター、スキャナー、コピー					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 WASHセクションスタッフ:11名 チーフ、専門家、エンジニア、コンサルタント等(大卒者3名、修士・博士8名)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 配属先の規定による ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域 概況	気候(砂漠気候) 気温(30~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項	配属先は禁煙。 生活使用言語はアラビア語だが、ハルツーム市内での生活では英語による会話が可能。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 7 日

要請番号(JL 472 - 13 - B - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
スーダン	コミュニティ開発			2	日系/短期
				3	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 財務・国家経済省
	2) 配属先名 (日本語) ユニセフ・スーダン (ヘルスセクション) <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハルツーム JICA事務所の所在地(ハルツーム)から 北 方向 0 . Km 主要都市(ハルツーム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ユニセフ・スーダンは、子供の視点に立ち、基本的権利が尊重され、虐待、搾取、差別のない環境での子供たちの存続と発展を支援するプログラムを実施している。スーダン政府と共に優先目標を掲げ、政府、NGO、市民団体などと協力し、健康と栄養、水と衛生、教育と児童保護などの分野で活動している。現在、ユニセフ・スーダンとJICAスーダンでは技術プロジェクトにおける村落助産師向け研修に対し、必要機材の整備や研修実施において事業契約を締結し、協力関係にある。また平成25年度第2回短期でJVを募集中。年間予算は7,300万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属予定のヘルスセクションでは、妊婦や子供に対して直面している多くの問題に取り組んでいる。死亡率低減、医療へのアクセス向上、予防可能な疾病へのリスク低減など、地域で活動する村落助産師やコミュニティ全体を対象に活動を行っている。これらの活動に対して、関連するスタッフと共に協力して活動できる人材が求められた。またJICAの実施する技術プロジェクトとの協力において、ユニセフ・スーダン側としての支援が期待される。短期JVが確保されれば2013年12月から10ヶ月の派遣が予定され、重複する活動期間があれば連携による相乗効果が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属されるヘルスセクションにて実施している、妊婦や子供たちを含めたコミュニティに対する公衆衛生プログラムにおいて、以下の活動を実施する。 1)計画された公衆衛生関連のプログラムを実施し、そのフォローアップを行う。 2)プログラム内の、物品や機材供与にかかるプロセスをモニタリングする。 3)プログラム実施報告書などの作成支援を行う。 4)セクション内の、その他の業務へのサポートを行う。 4)UNICEF内の他セクションや他団体との、連携やサポートが期待される。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、コンピュータ、プリンター、スキャナー、コピー
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ヘルスセクションスタッフ9名 マネージャー、公衆衛生専門家、トレーナー等 (大卒者3名、修士・博士6名)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 配属先の規定による ・経験 () () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(砂漠気候) 気温(30~45 °C位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	配属先は禁煙。 生活使用言語はアラビア語だが、ハルツーム市内での生活では英語による会話が可能。
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 7 日

要請番号(JL 472 - 13 - B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
スーダン	コミュニティ開発			1	26 / 2	年 月 日
				2	26 / 3	
3	/					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 財務・国家経済省
	2) 配属先名 (日本語) ユニセフ・スーダン(執務室) <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハルツーム JICA事務所の所在地(ハルツーム)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハルツーム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0. 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ユニセフ・スーダンは、子供の視点に立ち、基本的権利が尊重され、虐待、搾取、差別のない環境での子供たちの存続と発展を支援するプログラムを実施している。スーダン政府と共に優先目標を掲げ、政府、NGO、市民団体などと協力し、健康と栄養、水と衛生、教育と児童保護などの分野で活動している。現在、ユニセフ・スーダンとJICAスーダンでは技術プロジェクトにおける村落助産師向け研修に対し、必要機材の整備や研修実施において事業契約を締結し、協力関係にある。また平成25年度第2回短期でJVを募集中。年間予算は7,300万円。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属予定の執務室では、すべてのセクション、プログラム、スタッフの管理をおこなっている。またプログラムの調整や実施に関して、スーダン政府各関係省庁、NGO等との調整を担っている。これらの業務をユニセフ・スーダンの副代表を中心に、スタッフと共に支援し、円滑な活動実施が遂行されるよう、支援が求められた。またJICAの実施する技術プロジェクトとの協力において、ユニセフ・スーダン側としての支援が期待される。短期JVが確保されれば2013年12月から10ヶ月間、派遣が予定され、重複する活動期間があれば連携による相乗効果が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属される執務室において、主に副代表の行う業務における以下の活動を実施する。 1)関係する会議やワークショップ等の、開催準備から実施を支援する。 2)UNICEFの実施する活動に関して、背景の調査や実施の確認支援を行う。 3)セクション内の、その他の業務へのサポートを行う。 4)UNICEF内の他セクションや他団体との、連携やサポートが期待される。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 機、コンピュータ、プリンター、スキャナー、コピー
	4) 配属先同僚及び活動対象者 執務室スタッフ5名(高卒者、大卒者等)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 配属先の規定による ・経歴 () () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(砂漠気候) 気温(30~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項 配属先は禁煙。
生活使用言語はアラビア語だが、ハルツーム市内での生活では英語による会話が可能。



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 7 日

要請番号(JL 472 - 13 - B - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
スーダン	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 2
				2 26 / 3	から
				3 /	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ハルツーム州社会開発・指導省				
	2) 配属先名 (日本語) ハルツーム州社会開発・指導省 総合社会福祉課				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハルツーム JICA事務所の所在地(ハルツーム)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハルツーム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ハルツーム州内を管轄する同省では、公衆衛生、孤児支援、障害者支援、社会保障、人的開発、零細企業支援、ボランティア活動支援等、それぞれ委員会を設置し、主に貧困者、障害者、孤児等、社会的弱者に裨益し社会復帰を促せるよう、様々なプログラムを実施している。JICAは平成25年度第2回短期JVを募集中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先の総合社会福祉課では、実際にフィールドワークによる社会的弱者の実態調査と、その結果を踏まえた専門的指導を行い、社会的弱者の社会復帰を促している。業務は社会調査と専門プログラムの提供とで分かれており、調査実施ののち、必要に応じてそれぞれのプログラムの適用を指導している。これら一連の業務中で、フィールドワークに同行しながら、適宜、改善や新しい視点によるアドバイスが必要とされている。平成25年度第2回短期JV募集により短期JVが派遣された場合、2013年12月から10ヶ月の派遣となるため、重複する派遣期間は業務の引継ぎをおこなう他、連携した相乗効果が期待される。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 様々なプログラムを踏まえ、調査およびプログラム指導業務の中で、以下について協力を行う。 1) 社会的弱者に対して、人数やニーズなどを把握するための社会調査を実施する。 2) 既存の社会調査の手法に関して、必要に応じて指導や助言を行う。 3) 新しい社会調査手法のアイデアを探り、実施する。 4) 対象となる収容施設等における社会復帰プログラム等の実施を支援し、アイデアがあれば提供する。 5) その他、必要に応じて関連部局や他団体との連携を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品、等				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・課長(女性、40代) ・各地に配置されている約300名の社会調査員 (女性6割、男性4割、20代~40代、大卒者~博士号取得者)			5) 活動使用言語 (アラビア語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
地域 概況	気候(砂漠気候) 気温(30~45℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
特記 事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 30 日

要請番号(JL 503 - 13 - B - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 1 26 / 3 /	日系/短期 年 月 から
ボツワナ	コミュニティ開発					
1) 受入省庁名 (日本語) 環境野生生物観光省 2) 配属先名 (日本語) 国家博物館、記念碑、美術館局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 モホニエ村 JICA事務所の所在地(ハポロネ)から 南西 方向 40 Km 主要都市(ハポロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先の国家博物館、記念碑、美術館局では、ボツワナ国内の文化・歴史・自然に関する資料を研究・保存すると同時に、国内に存在する約100か所の観光地となる観光スポット、及び地方都市の博物館や美術館等の施設を運営・管理している。また、遺跡や美術館における常設あるいは臨時的展示場のデザインやコーディネーションも行っている。事業規模は日本円で約21.5億円。						
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ボツワナ国では観光産業振興のため、観光資源となる遺跡や名所、博物館等の内容整備及び効果的運営を目指して取り組んでいる。配属先はハポロネから40キロほど離れたモホニエ(Mogonye)村を対象に観光による村おこしを進めている。すでにコミュニティにより観光スポットへの入場ゲートは建築され、入場料の徴収やみやげ物販売を行う予定である。村人には観光振興の経験がないため、現場でアイデアを出し合い効果的な広報とイベント企画・運営への協力が求められている。村の名所として滝、キャンプ場、山間遊歩道があり、これらを資源としてコミュニティによるプロジェクト運営に協力する。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) コミュニティの関係者と協力し以下の業務を実施することが求められている。 1. プロジェクトの運営について指導・助言を行う。 2. 観光地案内のパンフレット作成。 3. プロジェクトに関わる人々の人材育成支援 4. 土産物の販売に関するアドバイス					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 なし					
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 観光振興、街づくりなどの業務経験 理由: 経験に基づいた確かな指導が必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
	4) 配属先同僚及び活動対象者 博物館職員 ガイド2名 コミュニティチーフ コミュニティ関係者多数			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)		
地域 概況	気候(サバンナ) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記 事項						

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 6 月 26 日

要請番号 (JL 512 - 13 - B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 / /	日系/短期 年 月 日 から
ガーナ	コミュニティ開発					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・労政省 2) 配属先名 (日本語) 女性の自立支援ネットワーク <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 ボルタ州サウス・トング郡テフレ JICA事務所の所在地(アクラ)から 東 方向 100. Km 主要都市(テマ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 2002年に女性たちが社会的、経済的に自立することを目的とし、ガーナ人によって設立されたNGO。小規模ビジネス起業およびマネジメント研修、各種職業訓練をはじめ、年に2回、17種のコースに分かれた4ヶ月研修などを実施している。その他にも家庭内暴力やジェンダー、HIV/AIDS等様々な問題解決に向けた取り組みを行っている。昨年度の予算規模は約1,300万円。JVの派遣は本要請で2代目となる。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の活動範囲は広く、事業の拡充とともにスタッフも増員され、個々の研修を実施する能力は向上し、経験が蓄積されてきているものの、NGOの組織運営面では課題が多い。より充実した研修を提供するためにも、組織として運営力を高め多くのドナーからの信頼を得ることが必須である。ボランティアはスタッフと協働しながら、スタッフの能力向上に必要な指導や助言をすることが求められる。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 支援を獲得するためのプロジェクト企画プロポーザルの作成補助 2. 組織の持つ情報および成果の整理と外部への情報発信 3. ホームページやツイッターなどインターネット媒体の広報ツールの作成・更新作業等により、認知度と信用度を高める 4. 女性支援活動に関するワークショップ開催補助 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、デジタルカメラ、ビデオカメラ、プリンター、プロジェクター 4) 配属先同僚及び活動対象者 代表者(大学院卒、50代) 同僚6名(大卒、20代~30代)					
要請詳細	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)		活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 女性団体所属となるため ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 通信(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	(空欄)					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号(JL 515 - 13 - B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV 26 / 1
ケニア	コミュニティ開発			2	26 / 2
				3	26 / 3
年 月 日から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) アフリカ医療研究財団 <input checked="" type="radio"/> NGO				
	3) 任地 ナイロビ JICA事務所の所在地(ナイロビ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先であるアフリカ医療研究財団(Africa Medical and Research Foundation: AMREF)AMREFは、1957年にフライングドクター事業を実施するために設立された、アフリカ最大の保健国際NGOで本部はナイロビにある。現在、ケニア、エチオピア、南アフリカ、南スーダン、タンザニア、ウガンダ、セネガルにある国別事務所を通じ120もの保健プロジェクトを展開している。ナイロビ本部では、研修施設があり、保健システム強化、コミュニティ保健、看護学など提供している。ほぼすべての先進国にオフィスを持ち資金調達を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは、2011年9月、アフリカにおける持続的な保健システム強化への貢献を目指し、Africa Health Leadership and Management Network (AHLMN) の学術機関ネットワーク活用を念頭に置き、その事務局を務めるAMREFと「アフリカ保健システム強化パートナーシップ」広域研修を開始し継続中である。現時点ではAMREFスタッフによって運営されているが、今後、事業の拡大が予定されており、それにとりより効率的な業務が必要となるため、今般の要請となった。ボランティアは研修運営・管理の改善に係る提案、各国研修員の帰国後フォローアップ業務等が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) AMREF関係者と共に、保健省やAHLMNを含むパートナーと連携しながら以下の活動に取り組む。 ① 研修の運営・監督・評価・会計機能を改善し、研修内容の効率化・質の向上に貢献する。 ② 研修実施に関わるパートナー間の調整を補佐し、知識基盤としてのプラットフォーム構築を目指す。 ③ 研修修了者に対するフォローアップ活動のモニタリング・評価・提言を行い、国別展開へ貢献する。 ④ 最新の研究成果や各国での事例研究を組み合わせた研修プログラムのレビュー・改訂。 ⑤ 活動や事例研究の文書化および対外的発信。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ディレクター 男性 50代 テクニカルオフィサー 男性 40代 2名 その他 3名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 配属先要望による ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
資格条件等					
地域概況	気候(高原) 気温(10~30 ℃位)			電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
通信	(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 5 月 27 日

要請番号(JL 524 - 13- B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
マラウイ	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 水開発・灌漑省				
	2) 配属先名 (日本語) デッサ県灌漑事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 デッサ県デッサ JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 西 方向 90. Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先であるデッサ県灌漑事務所は、水開発・灌漑省灌漑局リロングウェ管区が管轄する3つの事務所のうちの1つで、灌漑技術、水利組合等4つの部門があり、3名の職員と4名のアシスタントが業務を担当している。現在、JICA、国際NGO、世界銀行、アフリカ開発銀行等の資金援助を受けた灌漑関連プロジェクトが実施されている。2011年11月からJICA草の根技術協力プロジェクト「農業水利人材育成支援プロジェクト」が実施され、宮城県庁から農業土木を専門とする職員が初代ボランティアとして派遣され、2013年3月に活動を終了した。引き続き、2代目のボランティアが2013年7月に派遣される予定。				
要請概要	1) 要請理由・背景 初代農業土木のJICAボランティアは、ドナーによる灌漑施設建設時の測量、工事の進捗状況の確認等の支援をしてきた。またJICAと宮城県との協力で小規模灌漑施設を建設し、支援対象地域においては水利管理組合の再構築を行ったことで、農民による良好な維持管理が実施されるようになり、これまで農閑期となっていた乾期においても作付けが可能となり、自家消費用の生産の安定と、現金収入向上の兆しが見えてきている。2013年7月に2代目となるボランティアが宮城県から派遣されるものの、これまでに実施した灌漑事業の更なる展開と、灌漑施設を活かした持続的営農の実現のため、ボランティアの要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 農業土木のボランティアと同地域での活動となるが、農業普及所(EPA:デッサ県内に10箇所)の管轄下である水利管理組合である農民グループを対象に営農支援を行っていく。 ① 農民グループの巡回を通して、営農に係る問題点やニーズをさぐる。 ② 持続的な営農サイクルを考えるワークショップを開く。 ③ 農民研修の開催(収穫のモニタリング、営農計画の作成、市場開拓について等)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 受入責任者:リロングウェ管区事務所部長 男性40代 カウンターパート:灌漑技師 経験7年 男性30代 同僚:灌漑技師助手 経験8年 男性30代 その他農業普及員			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (農学) 理由: ・経験 () () 理由: ・ 参加型開発の知識 理由: 農民グループの支援には必須			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	実務経験1年程度が望ましい。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 5 月 30 日

要請番号 (JL 524 - 13 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
マラウイ	コミュニティ開発			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食糧安全保障省					
	2) 配属先名 (日本語) ムジンバ県南部農業開発事務所カゾンバ農業普及所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ムジンバ県カゾンバ JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 北 方向 290 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ムジンバ県南部農業開発事務所は、13の農業普及所を統括し、食糧安全保障、人材育成、マーケティング、食糧と栄養、ジェンダーについて取り組んでいる。カゾンバ農業普及所は、9つのセクションと呼ばれる区域を管轄し、同事務所に15名の職員、各セクションに1名の農業普及員を配置している。主な活動は、農民研修の実施、農業生産のモニタリング、ヨーロッパ共同体が出資する農業所得多様化プログラムの支援がある。年間予算は約1千万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2005年から2012年まで公益社団法人青年海外協力協会(JOCA)が「農民自立支援プロジェクト」を実施した。同プロジェクトは、物の支援はせず、地域資源を活用して、農民の自主性を促し、食用作物や、野菜、スパイス等の農業生産、小規模灌漑、グループ組織運営、農業経営、マーケティング等の分野にて、対象農家に対しソフト面の支援を行ってきた。また、学んだ農業技術を他の農民に伝える「伝達農家」を育成してきた。現在同農家により、技術面の共有や共同活動を目的に組織された委員会が、自主的に運営しているが、運営・管理面での継続した支援を必要としている。同様に家畜執行委員会、小規模地域の伝達農家ゾーン委員会への支援も求められている。同配属先より、当該プロジェクト終了後のフォローアップとして、同委員会活動および、各農民グループ活動への継続した支援が依頼され、今回のボランティアの要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①伝達農家委員会(Key Farmer Committee)、家畜執行委員会、伝達農家ゾーン委員会(Key Farmer Committee傘下)への運営・管理面の支援。(議事進行、活動計画、共同販売等に関する支援) ②伝達農家による研修の活動促進支援。 ③JOCA農民自立支援プロジェクトのファシリテーション方式を習得し、実践する。 ④他の普及所に派遣される他のボランティアと協力しながら活動を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 受入責任者:県農業開発事務所長 男性50代 カウンターパート:農業普及開発コーディネーター(AEDC)男性40代 その他農業普及員 30~50代			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ マネージメント能力 理由: 農民への実践的指導が必要な為			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	特になし					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号(JL 524 - 13 - B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
マラウイ	コミュニティ開発		<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
			3	26 / 3		

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省
	2) 配属先名 (日本語) ムジンバ県南部病院 エウティニ地域病院 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムジンバ県エウティニ JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 北 方向 340. Km 主要都市(ムズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 エウティニ地域病院は県庁所在地ムジンバから北に約90km程離れた村落部にあり、地域住民約2万人に対して外来診療、産科、エイズの検査・治療といった医療サービスを提供すると共に、乳幼児の発育測定と予防接種、住民への健康教育といった地域保健活動も行っている。県南部病院が管轄する31の下部施設のひとつであり、小規模な入院施設も有する。医師はおらず、2名の医療助手が診療にあたっている。重症患者は県南部病院に移送される。県南部病院全体としての年間予算は約200万米ドル。2008年に日本の無償資金協力により産科病棟が建設された。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では医療保健人材が慢性的に不足しており、地域住民を対象とした末端での保健サービスはHSA(Health Surveillance Assistant)と呼ばれるヘルスワーカーが担当している。HSAは6週間の研修により養成され、各村落地域に居住もしくは巡回して乳幼児の発育測定・予防接種や住民への予防啓発活動を実施することとなっているが、知識・経験の不足、管理体制の不備や情報伝達の不十分さから、期待通りの業務が行われていないのが現状である。そのためJICAでは、2011年より県南部病院および管轄下の保健施設にグループ型派遣としてJICAボランティア(公衆衛生4名)を派遣し、HSAの能力強化と、それを通じた地域保健の向上に取り組んでいる。本要請はその活動をさらに拡大するものとして要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) HSAやその上司と共に担当地域を巡回し、同時に要請されている公衆衛生隊員やその他のグループ型派遣JICAボランティアとも協働しながら以下の業務にあたる。 ①一般住民や学校生徒を対象にHSA等が実施する啓発活動を支援する(バランスの良い食事、安全な水の利用、手洗いの励行など) ②他のJICAボランティアの支援の下、地域病院での整理整頓活動(5S)を推進し、保健医療サービスの質を向上させる ③同僚と共にJICAボランティアグループ会議(月1回程度)に参加し、情報交換を行う
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 保健省が供給する健康教材等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 【同僚】 医療助手(Medical Assistant) 2名(男女各1名) 副地域保健担当官(Assistant Environmental Health Officer) 1名(20代、5S研修受講済) ヘルスワーカー(HSA) 10名程度(高卒レベル) 【活動対象者】 地域住民、学校生徒など

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-----------------------	--	--

地域 概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	---

特記事項 マラウイでは保健省を中心に医療施設への5S導入を進めており、5つの県病院でJICAボランティアが支援を行っている。本要請はその活動を地域レベルにまで拡げるものとしても位置付けられている。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号 (JL 524 - 13 - B - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	○ 1 年	
マラウイ	コミュニティ開発			○ ヶ月	1 26 / 1	2 26 / 2
要請理由・背景		JOCV/SV				日系/短期
1) 受入省庁名 (日本語) 水開発・灌漑省						
2) 配属先名 (日本語) ムテンジ県水開発事務所	○ NGO					
3) 任地 ムテンジ県ムテンジ	JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 西 方向 110 Km					
主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容	配属先は県内における水資源開発を所管しており、簡易水道・深井戸の設置・維持管理や、それに関わる住民組織(水管理委員会)の組織化を各国際機関やNGOの支援のもとで実施している。JICAでは2012年から全国レベルでの水資源開発マスタープランの策定を支援すると共に、2011年から地方給水運営維持管理プロジェクト(O&Mプロジェクト)を実施し、村落給水設備に関する各種ガイドラインの策定や、維持管理のためのシステム構築、保守部品の供給体制確立などに取り組んでいる。					
1) 要請理由・背景	水開発は国の開発重点分野にあげられており、国民が500m以内で安全な水にアクセスできることを目標に深井戸等の設置が進められている。ムテンジ県には約1,000本の深井戸が設置されており、その維持管理は住民が組織する水管理委員会が中心となり、受益者(住民)の負担で実施することとなっているが、住民の現金収入が乏しいことや、衛生に関する理解が不十分であることから十分に機能しているとは言いがたい。そのため、上記O&Mプロジェクトの成果物(各種ガイドライン等)も活用しつつ、村落部における衛生啓発と水管理委員会の機能強化を支援するボランティアが要請された。住民の安全な水へのアクセスが強化されることにより、衛生状態の改善のみならず、水汲みのための時間の節約による就学率の向上や生活改善も期待できる。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)	3名のグループ型派遣の一員として、O&Mプロジェクトとも連携して以下の業務にあたる。 ①住民への各種啓発活動(安全な水の利用、手洗いの励行、教育の重要性など) ②水管理委員会の機能強化(井戸の保守管理の必要性についての啓発、清掃等日常的な維持管理の組織化、維持管理費用の徴収・管理方法についての助言など)					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等	各種衛生教材、深井戸ポンプ(Afridev, Mark V, Maïda)など					
4) 配属先同僚及び活動対象者	【配属先同僚】 県水開発事務所長(Water Development Officer/大卒レベル) 水開発普及員(Water Monitoring Assistant/高卒レベル) 【活動対象者】 水管理委員会(Water Point Committee)メンバー その他地域住民		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 ● 単車 ○ 自転車 ○ 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可			
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30℃位)		電気(○安定 ●不安定 ○なし) 水道(○安定 ●不安定 ○なし)			
特記事項	特になし					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 9 日

要請番号(JL 524 - 13 - B - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
マラウイ	コミュニティ開発			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 水開発・灌漑省				
	2) 配属先名 (日本語) ムテンジ県水開発事務所				○ NGO
	3) 任地 ムテンジ県ムテンジ JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 西 方向 110. Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は県内における水資源開発を所管しており、簡易水道・深井戸の設置・維持管理や、それに関わる住民組織(水管理委員会)の組織化を各国際機関やNGOの支援のもとで実施している。JICAでは2012年から全国レベルでの水資源開発マスタープランの策定を支援すると共に、2011年から地方給水運営維持管理プロジェクト(O&Mプロジェクト)を実施し、村落給水設備に関する各種ガイドラインの策定や、維持管理のためのシステム構築、保守部品の供給体制確立などに取り組んでいる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 水開発は国の開発重点分野にあげられており、全国民が500m以内で安全な水にアクセスできることを目標に深井戸等の設置が進められている。ムテンジ県には約1,000本の深井戸が設置されており、その維持管理は住民が組織する水管理委員会が中心となり、受益者(住民)の負担で実施することとなっているが、住民の現金収入が乏しいことや、衛生に関する理解が不十分であることから十分に機能しているとは言いがたい。そのため、上記O&Mプロジェクトの成果物(各種ガイドライン等)も活用しつつ、村落部における衛生啓発と水管理委員会の機能強化を支援するボランティアが要請された。住民の安全な水へのアクセスが強化されることにより、衛生状態の改善のみならず、水汲みのための時間の節約による就学率の向上や生活改善も期待できる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 3名のグループ型派遣の一員として、O&Mプロジェクトとも連携して以下の業務にあたる。 ①住民への各種啓発活動(安全な水の利用、手洗いの励行、教育の重要性など) ②水管理委員会の機能強化(井戸の保守管理の必要性についての啓発、清掃等日常的な維持管理の組織化、維持管理費用の徴収・管理方法についての助言など)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各種衛生教材、深井戸ポンプ(Afridev, Mark V, Malda)など				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 【配属先同僚】 県水開発事務所長(Water Development Officer/大卒レベル) 水開発普及員(Water Monitoring Assistant/高卒レベル) 【活動対象者】 水管理委員会(Water Point Committee)メンバー その他地域住民			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ● 單車 ○ 自転車 ○ 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可	
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30 ℃位)		電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)	水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)	
特記事項	特になし				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号(JL 524 - 13- B - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
マラウイ	コミュニティ開発			1	26 / 1	年 月 日 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 水開発・灌漑省					
	2) 配属先名 (日本語) ムテンジ県水開発事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ムテンジ県ムテンジ JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 西 方向 110 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は県内における水資源開発を所管しており、簡易水道・深井戸の設置・維持管理や、それに関わる住民組織(水管理委員会)の組織化を各国際機関やNGOの支援のもとで実施している。JICAでは2012年から全国レベルでの水資源開発マスタープランの策定を支援すると共に、2011年から地方給水運営維持管理プロジェクト(O&Mプロジェクト)を実施し、村落給水設備に関する各種ガイドラインの策定や、維持管理のためのシステム構築、保守部品の供給体制確立などに取り組んでいる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 水開発は国の開発重点分野にあげられており、全国民が500m以内で安全な水にアクセスできることを目標に深井戸等の設置が進められている。ムテンジ県には約1,000本の深井戸が設置されており、その維持管理は住民が組織する水管理委員会が中心となり、受益者(住民)の負担で実施することとなっているが、住民の現金収入が乏しいことや、衛生に関する理解が不十分であることから十分に機能しているとは言いがたい。そのため、上記O&Mプロジェクトの成果物(各種ガイドライン等)も活用しつつ、村落部における衛生啓発と水管理委員会の機能強化を支援するボランティアが要請された。住民の安全な水へのアクセスが強化されることにより、衛生状態の改善のみならず、水汲みのための時間の節約による就学率の向上や生活改善も期待できる。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 3名のグループ型派遣の一員として、O&Mプロジェクトとも連携して以下の業務にあたる。 ① 住民への各種啓発活動(安全な水の利用、手洗いの励行、教育の重要性など) ② 水管理委員会の機能強化(井戸の保守管理の必要性についての啓発、清掃等日常的な維持管理の組織化、維持管理費用の徴収・管理方法についての助言など)					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各種衛生教材、深井戸ポンプ(Afridev, Mark V, Malda)など					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 【配属先同僚】 県水開発事務所長(Water Development Officer/大卒レベル) 水開発普及員(Water Monitoring Assistant/高卒レベル) 【活動対象者】 水管理委員会(Water Point Committee)メンバー その他地域住民			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	特になし					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号 (JL 524 - 13 - B - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
マラウイ	コミュニティ開発			2	26 / 1	年 月 から
				3	26 / 2	
			26 / 3			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 水開発・灌漑省 2) 配属先名 (日本語) インターエイド <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 ドーワ県ンポネラ JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 北 方向 60. Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先InterAideはフランスに本部を置くNGOで、マラウイにおいては水や農業に関する支援を行っている。水分野に関しては任地ドーワ県を含む10県で活動しており、エリアメカニック(深井戸の修理を副業として行う地域住民)へのトレーニングや、民間の店舗を活用した保守部品の流通経路の確立に取り組んでいる。活動資金は主にフランスの民間からの寄付により賄われており、水分野プロジェクトの年間予算は約6万米ドル。ンポネラプロジェクトオフィスと4県のフィールドオフィスで約10名のスタッフが活動している。					
要請	1) 要請理由・背景 水開発は国の開発重点分野にあげられており、国民が500m以内で安全な水にアクセスできることを目標に深井戸等の設置が進められている。ドーワ県には約1,400本の深井戸が設置されており、その維持管理は住民が組織する水管理委員会が中心となり受益者(住民)の負担で実施することとなっているが、住民の現金収入が乏しいことや、衛生に関する理解が不十分であることから十分に機能しているとは言い難い。配属先はエリアメカニックの技術向上に取り組むだけでなく、保守部品が適正価格で村落地域まで流通するような体制づくりを行っており、住民の理解と参加を促進することで安全な水の利用がさらに普及すると見込まれる。このような住民啓発活動を支援するため、JICAボランティアが要請された。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先のスタッフと共に以下の活動にあたる。 ①住民への各種啓発活動(安全な水の利用、手洗いの励行、教育の重要性など) ②水管理委員会の機能強化(井戸の保守管理の必要性についての啓発、清掃等日常的な維持管理の組織化、維持管理費用の徴収、管理方法についての指導など) ③ムテンジ県でのグループ派遣JV(水開発事務所配属)と定期的な情報交換 ④エリアメカニックのトレーニング、保守部品の流通経路開拓などのサポート					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各種衛生教材、深井戸ポンプ(Afridev, Mark V)など					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 【配属先同僚】 プロジェクトオフィサー(フランス人、30代) エリアアシスタント(短大卒レベル、30代) その他事務所職員(秘書、運転手など) 【活動対象者】 水管理委員会(Water Point Committee)メンバー、その他地域住民		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:		活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30 ℃位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	特になし					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号(JL 524 - 13- B - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
マラウイ	コミュニティ開発			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 男女平等・児童・社会福祉省
	2)配属先名 (日本語) ムジンバ県社会福祉事務所 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 ムジンバ県チャンピラ JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 北 方向 220 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 配属先は県南部地域において児童、障害者等の社会的弱者支援を所轄しており、地域におけるエイズ対策活動の主体となるCBO(Community Based Organization; 住民ボランティア組織)の登録や運営上の監督・指導も行っている。当国の行政機関では人材が不足しがちであるが、当配属先ではUNICEF(国連児童基金)の支援によりスタッフが地域レベルまで配置されており、これまでもJICAボランティアを含む内外ドナーと地域、自治体政府を結ぶ橋渡し役として機能してきた。県事務所に常駐する職員は5名程度。各地域にはUNICEF支援による児童保護官数十名と、それらを監督する職員が派遣されている。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 ムジンバはマラウイで最も面積が広い県である。広大な地域に人口が散在しているため交通・通信事情が悪く、行政によるサービスを末端まで浸透させることが難しい。また他の地域と比較して内外援助機関による支援も手薄である。そのため、既存のCBOの運営能力を強化し、住民自らが主体的にHIV/AIDSの予防啓発、陽性者に対するサポート等を行えるようになることを目的とし、グループ型派遣が2007年に開始された。現在は県南部の村落5地域でエイズ対策隊員が活動中である(一部空席あり)。チャンピラ地区では約20のCBOが2つのネットワークを形成し、定期ミーティングでの意見交換を行い活動の改善と活性化に努めている。 3代目まではエイズ対策のJVを派遣していたが、住民の自助努力による持続的なエイズ対策活動を定着させるためには組織面の能力強化が重要となってきたことから、今回コミュニティ開発のJVが要請された。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 比較的大規模な集落であるチャンピラに生活拠点を置き、配属先のフィールドスタッフ、CBOのメンバーと共に以下の活動を行う。また、グループ型派遣の一員として近隣地域のJICAボランティアと連携して活動し、相乗効果を発揮させる。 ①CBOによるHIV/AIDS対策活動(予防啓発、陽性者ケア、在宅介護、孤児支援等)の活性化 ②CBOの運営能力強化(収入向上、文書管理、PDCAサイクルの定着等) ③CBOと地域の行政担当官や病院、学校、NGO等との連携強化 県内には薬剤師、公衆衛生(グループ型)などのJICAボランティアも派遣されており、これらとの連携も期待される。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-----------------------	--	--

地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~ 30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	特になし
------	------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 2 日

要請番号(JL 524 - 13- B - 41)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	派遣希望時期	日系/短期
マラウイ	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・技術省				
	2) 配属先名 (日本語) 国連世界食糧計画				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 リロングウェ市 JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 北 方向 0 . Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 国連世界食糧計画(WFP)マラウイ事務所では、緊急支援と、通常事業として学校給食、栄養失調児・妊産婦食糧支援、結核患者食糧支援、難民キャンプ食糧配給、災害予防事業、気候変動適応プログラム等を実施している。これまでにJICAボランティア(プログラムオフィサー)が短期(1年)2名、長期2名派遣され、2013年1月から3代目の長期ボランティアが活動中である。JICAボランティアが所属する部署にはアメリカ人ボランティア1名が派遣されている。リロングウェ本部、プランタイヤ支部、約10か所のフィールドオフィスがある。マラウイ事務所の5か年事業(2012-2016)の予算はUSD1億1千万ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 JICAボランティアは本部のプログラムユニット モニタリング評価部に所属し、プログラムユニット長の指示の下、各地域のモニタリング担当者(フィールドモニタリングアシスタント)のスーパーバイザーとして、本部と現場の調整業務、現場モニタリングの質の向上とシステム化、WFP(国連世界食糧計画)職員や事業実施パートナー(学校・病院・保健センター・コミュニティ・NGO・他国際機関)の能力強化等に取り組んでいる。プログラム運営の円滑化を図るため、継続したボランティアの協力が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 本部が管轄する北部・中部のフィールドオフィスのスーパーバイザーとして、以下の業務を行う。 ①フィールド担当者の業務計画管理/週報の取りまとめ ②フィールドオフィスの会計・庶務 ③フィールドからの報告を基に配給計画を作成 ④フィールドオフィスと県職員やNGOパートナーとの連携促進 ⑤フィールド担当者の現場モニタリングの同行・助言 ⑥効率的なモニタリングを行うための記録・書類管理システムの向上支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機器、PC				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 【配属先同僚】プログラムユニット長 40代女性(修士) シニアプログラムアシスタント 30代女性(大卒) モニタリング担当者 3~8名 30代 男性・女性(大卒) 【県職員】教育長、学校給食担当者、保健行政官、教師等 【活動対象者】病院・学校・難民キャンプ等の支援対象者			5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由:業務関連知識が必要 ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由:現場スタッフの監督・指導のため 理由:			6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル:)	
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
特記事項	即戦力として担当業務を遂行することが期待されている。地方の現場出張もある。エクセル、アクセス、統計解析ソフトウェア(SPSSまたはStata)使用経験があればなお可。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 7 月 2 日

要請番号(JL 524 - 13 - B - 42)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	期間	日系/短期	
マラウイ	コミュニティ開発			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食糧安全保障省
	2) 配属先名 (日本語) カロンガ県農業開発事務所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カロンガ県カロンガ JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 北 方向 590 Km 主要都市(ムズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 農業・食糧安全保障省は全国に8つの農業開発局、各県に農業開発事務所、その傘下に農業普及所を設置し、農民に対する技術支援を行っている。カロンガ県農業開発事務所は、普及、食用作物、土地資源、家畜、灌漑等の8部署に分かれ、6つの農業普及所を管轄している。JICAボランティアが配属されている普及課には、アグリビジネス、普及法、農業技術、食品・栄養管理、コミュニティ支援の担当者が配置されている。年間予算は約65,000ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では総労働人口の8割が農業に従事し、農業総生産の9割は小規模農家が担っている。貧困層人口の8割が農村部で生活しており、農業・農村開発は国家中期開発計画の最優先課題の一つに位置付けられている。任地は最北部でタンザニア国境と接し、タンザニアからの物資が豊富であるが、農民の生活水準は低い。JICAボランティアは普及課にアグリビジネス担当官として配属され、同僚や傘下の農業普及所の農業普及員の協力を得て、管轄地域の農民グループへの生活改善や生計向上支援に取り組んでいる。2012年7月から活動している前任者は、4つの一村一品グループの商品(米、石鹼、ヤシ油)の品質向上・販路開拓支援等に取り組んでいるが、グループメンバーの能力強化には時間を要するため、後任隊員が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 管轄地域の農民グループ、特に一村一品グループに対し、以下の支援を行う。 ①商品の品質向上や販路開拓への助言 ②ビジネススキルやグループマネージメントのトレーニングによるグループの能力強化 ③首都の一村一品事務局(JICAの技術協力プロジェクトの専門家2名(チーフアドバイザー、小規模ビジネス)とJICAボランティア1名(デザイン)が所属)との連絡・調整役として、トレードフェア等への出品を支援
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 【配属先同僚】20~40代 農業事務所長 男性(修士) 普及課長 男性(大卒) アグリビジネス担当官 女性(大卒) 【活動対象者】農民グループ	5) 活動使用言語 (英語)
	6) 生活使用言語 (その他)	
7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の単車/自転車の必要性
	・免許 () 又は ()	<input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要)
	・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:	現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地 域 概 況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~35℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項	専門知識・技術は不要であるが、コミュニケーション能力やファシリテーション能力を活かした活動が求められており、これらの能力を活用した活動や業務経験(1年以上)が望ましい。
------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 2 日

要請番号(JL 524 - 13- B - 43)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
マラウイ	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 2 3	26 / 1 26 / 2 26 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 男女平等・児童・社会福祉省					
	2) 配属先名 (日本語) カロンガ県コミュニティ開発局					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カロンガ県カロンガ JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 北 方向 590. Km 主要都市(ムズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 カロンガ県コミュニティ開発局は地域開発を担う部署として、県の担当部局と協働し、農業、教育、保健、公共事業等を推進している。9 区ある管轄地域に9名の地域開発普及員を配置し、地域能力開発、生計向上活動支援、ジェンダー問題、家庭経営・栄養改善指導、HIV/AIDS予防啓発、成人識字教育等に取り組んでいる。年間予算は約16,000ドルと十分ではなく、活動資金の多くは他部局予算やドナー資金が充てられている。2012年7月より2代目の村落開発普及員が活動中である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では総労働人口の8割が農業に従事し、農業総生産の9割は小規模農家が担っている。貧困層人口の8割が農村部で生活しており、農業・農村開発は国家中期開発計画の最優先課題の一つに位置付けられている。任地は最北部でタンザニア国境と接し、タンザニアからの物資が豊富であるが、農民の生活水準は低い。配属先は、農村部の農民・女性グループの支援を行っているが、村落部に配置されている地域開発普及員の活動は予算的制約もあり限定的である。一方、彼らの地域で果たす役割は大きい。隊員は地域開発普及員とともに地域に密着し、地域のニーズを捉え、農民グループの組織強化や活動の活性化を支援することが求められる。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地域開発普及員とともに村落部の担当地域を巡回し、以下の活動を行う。 ①グループ貯蓄の促進、小規模ビジネスグループ支援(ビジネススキルやグループマネージメントのトレーニングによるグループの能力強化) ②成人識字教育推進 ③公共工事モニタリング ④女性への啓発活動(HIV/AIDS予防啓発、布ナプキン普及) ⑤栄養改善指導					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 【配属先同僚】20~50代 局長 男性 副局長 2名 男性・女性 地域開発普及員8名(男性6名・女性2名、高卒程度) 【活動対象者】地域の農民グループ				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 同僚とのバランス ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地 域 概 況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特 記 事 項	専門知識・技術は不要であるが、コミュニケーション能力やファシリテーション能力を活かした活動が求められており、これらの能力を活用した活動や業務経験(1年以上)が望ましい。					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 2 日

要請番号(JL 524 - 13- B - 44)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
マラウイ	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 2		
			3 26 / 3		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 男女平等・児童・社会福祉省				
	2) 配属先名 (日本語) ルンビ県コミュニティ開発局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルンビ県ルンビ JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 北 方向 432 Km 主要都市(ムズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ルンビ県コミュニティ開発局は地域開発を担う部署として、県の担当部局と協働し、農業、教育、保健、公共事業等を推進している11区ある管轄地域に10名の地域開発普及員を配置し、地域能力開発、生計向上活動支援、ジェンダー問題、家庭経営・栄養改善指導、HIV/AIDS予防啓発、成人識字教育等に取り組んでいる。年間予算は約5,000ドルと十分ではなく、活動資金の多くは他部局予算やドナー資金が充てられている。2012年7月より初代の村落開発普及員が活動中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では総労働人口の8割が農業に従事し、農業総生産の9割は小規模農家が担っている。貧困層人口の8割が農村部で生活しており、農業・農村開発は国家中期開発計画の最優先課題の一つに位置付けられている。配属先は、農村部の農民・女性グループの支援を行っているが、村落部に配置されている地域開発普及員の活動は予算的制約もあり限定的である。一方、彼らの地域で果たす役割は大きいため、隊員は地域開発普及員とともに地域に密着し、地域のニーズを捉え、農民グループの組織強化や活動の活性化を支援することが求められる。前任者は支援が手薄になっている、女性や青少年のエンパワメントを中心に取り組んでいる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地域開発普及員とともに村落部の担当地域を巡回し、以下の活動を行う。 ①グループ貯蓄の促進、小規模ビジネスグループ支援(ビジネススキルやグループマネージメントのトレーニングによるグループの能力強化) ②HIV/AIDS予防啓発(ユースグループ支援等) ③公共工事モニタリング ④成人識字教育推進 ⑤栄養改善指導				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 【配属先同僚】 局長 50代男性 地域開発普及員 10名(20~50代 男性9名、女性1名、高卒~短大卒程度) 【活動対象者】地域の農民グループ			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 同僚とのバランス ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	専門知識・技術は不要であるが、コミュニケーション能力やファシリテーション能力を活かした活動が求められており、これらの能力を活用した活動や業務経験(1年以上)が望ましい。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 2 日

要請番号(JL 524 - 13 - B - 45)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
マラウイ	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> 3ヶ月	1 26 / 1
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 男女平等・児童・社会福祉省				
	2) 配属先名 (日本語) ムワンザ県コミュニティ開発局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムワンザ県ムワンザ JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 南東 方向 300 Km 主要都市(プランタイヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ムワンザ県コミュニティ開発局は地域開発を担う部署として、県の担当部局と協働し、農業、教育、保健、公共事業等を推進している。24区ある管轄地域に8名の地域開発普及員を配置し、地域能力開発、生計向上活動支援、ジェンダー問題、家庭経営・栄養改善指導、HIV/AIDS予防啓発、成人識字教育等に取り組んでいる。年間予算は約14,000ドルと十分ではなく、活動資金の多くは他部局予算やドナー資金が充てられている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では総労働人口の8割が農業に従事し、農業総生産の9割は小規模農家が担っている。貧困層人口の8割が農村部で生活しており、農業・農村開発は国家中期開発計画の最優先課題の一つに位置付けられている。配属先は、農村部の農民・女性グループの支援を行っているが、村落部に配置されている地域開発普及員の活動は予算的制約もあり限定的である。一方、彼らの地域で果たす役割は大きいと、隊員は地域開発普及員とともに地域に密着し、地域のニーズを捉え、農民グループの組織強化や活動の活性化を支援することが求められる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地域開発普及員とともに村落部の担当地域を巡回し、以下の活動を行う。県の一村一品担当官や貿易・産業省の担当官とも連携することが期待される。 ①グループ貯蓄の促進、小規模ビジネスグループ支援(ビジネススキルやグループマネージメントのトレーニングによるグループの能力強化) ②成人識字教育推進 ③公共工事モニタリング ④栄養改善指導 ⑤HIV/AIDS予防啓発				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 【配属先同僚】 局長 男性 地域開発普及員 8名(20~50代、高卒~短大卒程度、経験年数4~30年) 【活動対象者】地域の農民グループ			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	専門知識・技術は不要であるが、コミュニケーション能力やファシリテーション能力を活かした活動が求められており、これらの能力を活用した活動や業務経験(1年以上)が望ましい。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 2 日

要請番号(JL 524 - 13 - B - 46)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
マラウイ	コミュニティ開発			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	26 / 1	
3	26 / 2	26 / 3				
1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食糧安全保障省						
2) 配属先名 (日本語) ムランジェ県農業開発事務所 ポマ農業普及所					<input type="radio"/> NGO	
3) 任地 ムランジェ県ムランジェ JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 南東 方向 378 Km 主要都市(ブランタイヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 農業・食糧安全保障省は全国に8つの農業開発局、各県に農業開発事務所、その傘下に農業普及所を設置している。JICAボランティアはムランジェ県農業開発事務所(年間予算約60,000ドル)より要請され、傘下にある5つの農業普及所の1つに配属される。ポマ農業普及所は県農業開発事務所と同敷地内に設置され、県庁所在地周辺地域を管轄している。農業普及所では農業普及員がセクションと呼ばれる担当地域の農家に対して農業技術指導等の支援を行っている。同地域には多くの外国援助機関やNGOの支援が入っており、JICAも技術協力プロジェクトを実施している。						
1) 要請理由・背景 当国では総労働人口の8割が農業に従事し、農業総生産の9割は小規模農家が担っている。小規模農家のほとんどは天水農業を営んでいるため、農業生産性の安定に課題がある。JICAは2011年6月から「中規模灌漑開発プロジェクト」を灌漑局、農業普及所と協働して実施し、灌漑面積10ha以上の農地の生産性を持続的に確保するため、外部からの投入資材を極力抑えたとともに受益農民の労働力を利用した灌漑施設の建設と運営改善及び全国灌漑情報システム構築に取り組んでいる。同プロジェクトは2014年5月に終了予定であるが、パイロット事業として展開した事業地において、引き続き現地の技術者・普及員・農民グループが灌漑施設の運用・維持管理を行うための支援が必要であり、JICAボランティアが要請された。同農業普及所管轄地域には、同県のパイロット事業地2か所のうちの1つが所在している。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 農業普及員とともに、農民グループに対し、以下の支援を行う。 ①中規模灌漑パイロット事業地(配属先から12km)の農民グループ(約150人)に対し、灌漑施設の維持管理の支援 ②プロジェクトで開発したソフトを利用したムランジェ県全体の灌漑データの定期的情報収集と管理の支援 ③担当地域の農民(約4,000人)の生活改善・生計向上支援 同県のもう1か所のパイロット事業地を管轄する農業普及所に派遣(要請中)されるJICAボランティア(コミュニティ開発)及び県灌漑事務所に派遣(要請中)されるJICAボランティア(農業土木)とも情報共有をしながら連携して活動を実施することが期待される。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし						
4) 配属先同僚及び活動対象者 【配属先同僚】 農業普及所長 40代男性 パイロット事業地域担当農業普及員 20代女性 短大卒(灌漑技術専攻) その他農業普及員 9名 20~50代 男性4名、女性5名 高卒~短大卒程度 【活動対象者】農民グループ				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(温帯夏雨気候) 気温(10~ 30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項 専門知識・技術は不要であるが、コミュニケーション能力やファシリテーション能力を活かした活動が求められており、これらの能力を活用した活動や業務経験(1年以上)が望ましい。						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 2 日

要請番号(JL 524 - 13 - B - 47)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	○ グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	期間	JOCV/SV
マラウイ	コミュニティ開発			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食糧安全保障省				
先	2) 配属先名 (日本語) ムランジェ県農業開発事務所 ミロンデ農業普及所 ○ NGO				
概	3) 任地 ムランジェ県ミモサ JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 南東 方向 390 Km 主要都市(プランタイヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 農業・食糧安全保障省は全国に8つの農業開発局、各県に農業開発事務所、その傘下に農業普及所を設置している。 JICAボランティアはムランジェ県農業開発事務所(年間予算約60,000ドル)より要請され、傘下にある5つの農業普及所の1つに配属される。ミロンデ農業普及所は、県庁所在地から13キロ東に位置し、モザンビークとの国境周辺地域を管轄している。農業普及所では農業普及員がセクションと呼ばれる担当地域の農家に対して農業技術指導等の支援を行っている。同地域には多くの外国援助機関やNGOの支援が入っており、JICAも技術協力プロジェクトを実施している。				
要	1) 要請理由・背景 当国では総労働人口の8割が農業に従事し、農業総生産の9割は小規模農家が担っている。小規模農家のほとんどは天水農業を営んでいるため、農業生産性の安定に課題がある。JICAは2011年6月から「中規模灌漑開発プロジェクト」を灌漑局、農業普及所と協働して実施し、灌漑面積10ha以上の農地の生産性を持続的に確保するため、外部からの投入資材を極力抑えるとともに受益農民の労働力を利用した灌漑施設の建設と運営改善及び全国灌漑情報システム構築に取り組んでいる。同プロジェクトは2014年5月に終了予定であるが、パイロット事業として展開した事業地において、引き続き現地の技術者・普及員・農民グループが灌漑施設の運用・維持管理を行うための支援が必要であり、JICAボランティアが要請された。同農業普及所管轄地域には、同県のパイロット事業地2か所のうちの1つが所在している。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 農業普及員とともに、農民グループに対し、以下の支援を行う。 ①中規模灌漑パイロット事業地(配属先から約35km)の農民グループ(約350人)に対し、灌漑施設の維持管理の支援 ②プロジェクトで開発したソフトを利用したムランジェ県全体の灌漑データの定期的情報収集と管理の支援 ③担当地域の農民(約3,700世帯)の生活改善・生計向上支援 同県のもう1か所のパイロット事業地を管轄する農業普及所に派遣(要請中)されるJICAボランティア(コミュニティ開発)及び県灌漑事務所に派遣(要請中)されるJICAボランティア(農業土木)とも情報共有をしながら連携して活動を実施することが期待される。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 【配属先同僚】 農業普及所長 男性 パイロット事業地域担当農業普及員 30代男性 大卒(農業専攻) その他農業普及員 10名 20~40代 男性8名、女性2名 短大卒程度 活動対象者: 農民グループ			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 担当現場が遠隔地にあるため ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ● 單車 ○ 自転車 ○ 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可	
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)				
特記事項	専門知識・技術は不要であるが、コミュニケーション能力やファシリテーション能力を活かした活動が求められており、これらの能力を活用した活動や業務経験(1年以上)が望ましい。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 2 日

要請番号 (JL 524 - 13 - B - 49)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
マラウイ	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 2 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食糧安全保障省				
	2) 配属先名 (日本語) ムズズ農業開発局 土地資源保全部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムズズ市 JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 北 方向 367 Km 主要都市(ムズズ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 農業・食糧安全保障省は全国に8つの農業開発局、各県に農業開発事務所、その傘下に農業普及所を設置している。ムズズ農業開発局は、ムジンバ、ルンビ、カタベイの3県を管轄している。一方、ルニャングワ農業試験場は、ムズズ市郊外に位置し、4つの試験場支所を管轄している。JICAボランティアはムズズ農業開発局(年間予算約29万ドル)より要請され、ルニャングワ農業試験場に配置され、試験場技師及び近隣の農業普及所の農業普及員と協働することが期待されている。農業普及所では農業普及員がセクションと呼ばれる担当地域の農家に対して農業技術指導等の支援を行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では総労働人口の8割が農業に従事し、農業総生産の9割は小規模農家が担っている。貧困層人口の8割が農村部で生活しており、農業・農村開発は国家中期開発計画の最優先課題の一つに位置付けられている。一世帯あたりの平均農地面積は0.8ha程度であり、種子や肥料などの農業投入資材、土壌保全・肥沃度向上技術、灌漑や水管理技術へのアクセスが不十分であることから、農業生産性は総じて低い。JICAは2011年11月から「持続可能な土地管理促進プロジェクト」を農業開発局、農業普及所、農業試験場と協働して実施し、北部3県で堆肥の作成・施用を中心とした土壌肥沃度向上技術の強化や普及に取り組んでいる。同プロジェクトは2015年10月に終了予定であるが、引き続き、カウンターパートによる土壌肥沃度向上試験のデータ収集・管理(モニタリング)、技術普及支援のため、JICAボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 試験場の技師及び農業普及所の農業普及員とともに、以下の支援を行う。 ①試験場及び農家圃場デモンストレーション試験の実施促進、データ収集・管理支援 ②普及計画作成・普及活動・成果のモニタリング・普及手法改善の支援 ③管轄地域農民の生活改善・生計向上支援 プロジェクト専門家(業務調整・普及、土壌調査・試験計画等)及び他の3か所の試験場支所に派遣(要請中)されるJICAボランティア(コミュニティ開発)とも情報共有をしながら連携して活動を実施することが期待される。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 【配属先同僚】 土地資源保全部: 主席土地資源保全官 40代男性(修士)、土地資源保全官 30代男性(大卒) 試験場: 試験場長 50代男性(博士)、主席科学研究员 50代男性(修士)、その他技師 【活動対象者】農民			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	専門知識・技術は不要であるが、コミュニケーション能力やファシリテーション能力を活かした活動が求められており、これらの能力を活用した活動や業務経験(1年以上)が望ましい。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 2 日

要請番号(JL 524 - 13- B - 50)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
マラウイ	コミュニティ開発			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	26 / 1	
3	26 / 2					
			ヶ月	26 / 3		

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食糧安全保障省	
	2) 配属先名 (日本語) ムズ農業開発局 土地資源保全部 <input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 カタベイ県ンコンデジ JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 北東 方向 406 Km 主要都市(ムズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 農業・食糧安全保障省は全国に8つの農業開発局、各県に農業開発事務所、その傘下に農業普及所を設置している。ムズ農業開発局は、ムジンバ、ルンビ、カタベイの3県を管轄している。JICAボランティアはムズ農業開発局(年間予算約29万ドル)より要請され、ンコンデジ農業試験場支所の所在地に配置され、試験場技師及び近隣の農業普及所の農業普及員と協働することが期待されている。同試験場には約20名の職員と約40名の作業員が所属し、圃場試験、データ収集・管理、農民のトレーニング等を行っている。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では総労働人口の8割が農業に従事し、農業総生産の9割は小規模農家が担っている。貧困層人口の8割が農村部で生活しており、農業・農村開発は国家中期開発計画の最優先課題の一つに位置付けられている。一世帯あたりの平均農地面積は0.8ha程度であり、種子や肥料などの農業投入資材、土壌保全・肥沃度向上技術、灌漑や水管理技術へのアクセスが不十分であることから、農業生産性は総じて低い。JICAは2011年11月から「持続可能な土地管理促進プロジェクト」を農業開発局、農業普及所、農業試験場と協働して実施し、北部3県で堆肥の作成・施用を中心とした土壌肥沃度向上技術の強化や普及に取り組んでいる。同プロジェクトは2015年10月に終了予定であるが、引き続き、カウンターパートによる土壌肥沃度向上試験のデータ収集・管理(モニタリング)、技術普及支援のため、JICAボランティアが要請された。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 試験場の技師及び農業普及所の農業普及員とともに、以下の支援を行う。 ①試験場及び農家圃場デモンストレーション試験の実施促進、データ収集・管理支援 ②普及計画作成・普及活動・成果のモニタリング・普及手法改善の支援 ③管轄地域農民の生活改善・生計向上支援 プロジェクト専門家(業務調整・普及、土壌調査・試験計画等)及び他の3か所の試験場/支所に配置(要請中)されるJICAボランティア(コミュニティ開発)とも情報共有をしながら連携して活動を実施することが期待される。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし	

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車/自乗車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
	4) 配属先同僚及び活動対象者 【配属先同僚】 ムズ農業開発局 土地資源保全部: 主席土地資源保全官 40代男性(修士)、土地資源保全官 30代男性(大卒) ンコンデジ農業試験場支所: 試験場支所長 男性、技師 7名、その他職員 9名(短大卒~大卒程度)、作業員 約40名 【活動対象者】農民	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

地 域 概 況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	特記事項 専門知識・技術は不要であるが、コミュニケーション能力やファシリテーション能力を活かした活動が求められており、これらの能力を活用した活動や業務経験(1年以上)が望ましい。



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 7 月 2 日

要請番号(JL 524 - 13 - B - 51)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	1 JOCV/SV	
マラウイ	コミュニティ開発			● 1 年	2 26 / 2	日系/短期 年 月 から
				○ ヶ月	3 26 / 3	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食糧安全保障省		2) 配属先名 (日本語) ムズズ農業開発局 土地資源保全部 <input type="radio"/> NGO			
概要	3) 任地 ムジンバ県ンバワ JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 北 方向 280 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 農業・食糧安全保障省は全国に8つの農業開発局、各県に農業開発事務所、その傘下に農業普及所を設置している。ムズズ農業開発局は、ムジンバ、ルンビ、カタベイの3県を管轄している。JICAボランティアはムズズ農業開発局(年間予算約29万ドル)より要請され、ンバワ農業試験場支所の所在地に配置され、試験場技師及び隣接するンバワ農業普及所の農業普及員と協働することが期待されている。ンバワ農業普及所には、これまでにJICAボランティア(村落開発普及員)2名が配属されている。					
概要	1) 要請理由・背景 当国では総労働人口の8割が農業に従事し、農業総生産の9割は小規模農家が担っている。貧困層人口の8割が農村部で生活しており、農業・農村開発は国家中期開発計画の最優先課題の一つに位置付けられている。一世帯あたりの平均農地面積は0.8ha程度であり、種子や肥料などの農業投入資材、土壤保全・肥沃度向上技術、灌漑や水管理技術へのアクセスが不十分であることから、農業生産性は総じて低い。JICAは2011年11月から「持続可能な土地管理促進プロジェクト」を農業開発局、農業普及所、農業試験場と協働して実施し、北部3県で堆肥の作成・施用を中心とした土壤肥沃度向上技術の強化や普及に取り組んでいる。同プロジェクトは2015年10月に終了予定であるが、引き続き、カウンターパートによる土壤肥沃度向上試験のデータ収集・管理(モニタリング)、技術普及支援のため、JICAボランティアが要請された。					
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 試験場の技師及び農業普及所の農業普及員とともに、以下の支援を行う。 ①試験場及び農家圃場デモンストレーション試験の実施促進、データ収集・管理支援 ②普及計画作成・普及活動・成果のモニタリング・普及手法改善の支援 ③管轄地域農民の生活改善・生計向上支援 プロジェクト専門家(業務調整・普及、土壤調査・試験計画等)及び他の3か所の試験場/支所に配置(要請中)されるJICAボランティア(コミュニティ開発)とも情報共有をしながら連携して活動を実施することが期待される。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 【配属先同僚】 ムズズ農業開発局 土地資源保全部: 主席土地資源保全官 40代男性(修士)、土地資源保全官 30代男性(大卒) ンバワ農業試験場支所: 試験場支所長 40代男性、技師 9名 20~50代、作業員 20~50名 【活動対象者】農民	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ● 単車 ○ 自転車 ○ 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可		
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)					
特記事項	専門知識・技術は不要であるが、コミュニケーション能力やファシリテーション能力を活かした活動が求められており、これらの能力を活用した活動や業務経験(1年以上)が望ましい。					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 2 日

要請番号(JL 524 - 13 - B - 52)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
マラウイ	コミュニティ開発		日系/短期 年 月 から		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・食糧安全保障省				
	2) 配属先名 (日本語) ムズ農業開発局 土地資源保全部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルンビ県ボレロ JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 北 方向 457. Km 主要都市(ムズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 農業・食糧安全保障省は全国に8つの農業開発局、各県に農業開発事務所、その傘下に農業普及所を設置している。ムズ農業開発局は、ムジンバ、ルンビ、カタベイの3県を管轄している。JICAボランティアはムズ農業開発局(年間予算約29万ドル)より要請され、ボレロ農業試験場支所の所在地に配置され、近隣のボレロ農業普及所の農業普及員や試験場の作業員と協働することが期待されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では総労働人口の8割が農業に従事し、農業総生産の9割は小規模農家が担っている。貧困層人口の8割が農村部で生活しており、農業・農村開発は国家中期開発計画の最優先課題の一つに位置付けられている。一世帯あたりの平均農地面積は0.8ha程度であり、種子や肥料などの農業投入資材、土壌保全・肥沃度向上技術、灌漑や水管理技術へのアクセスが不十分であることから、農業生産性は総じて低い。JICAは2011年11月から「持続可能な土地管理促進プロジェクト」を農業開発局、農業普及所、農業試験場と協働して実施し、北部3県で堆肥の作成・施用を中心とした土壌肥沃度向上技術の強化や普及に取り組んでいる。同プロジェクトは2015年10月に終了予定であるが、引き続き、カウンターパートによる土壌肥沃度向上試験のデータ収集・管理(モニタリング)、技術普及支援のため、JICAボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 農業普及所の農業普及員及び試験場の作業員とともに、以下の支援を行う。 ①試験場及び農家園場デモンストレーション試験の実施促進、データ収集・管理支援 ②普及計画作成・普及活動・成果のモニタリング・普及手法改善の支援 ③管轄地域農民の生活改善・生計向上支援 プロジェクト専門家(業務調整・普及、土壌調査・試験計画等)及び他の3か所の試験場/支所に配置(要請中)されるJICAボランティア(コミュニティ開発)とも情報共有をしながら連携して活動を実施することが期待される。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 【配属先同僚】 ムズ農業開発局 土地資源保全部: 主席土地資源保全官 40代男性(修士)、土地資源保全官 30代男性(大卒) ボレロ農業普及所: 農業普及所長 男性、農業普及員12名(男性9名、女性3名) ボレロ農業試験場支所: 作業員 約10名 【活動対象者】 農民			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	専門知識・技術は不要であるが、コミュニケーション能力やファシリテーション能力を活かした活動が求められており、これらの能力を活用した活動や業務経験(1年以上)が望ましい。				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 2 日

要請番号 (JL 524 - 13 - B - 87)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
マラウイ	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 2 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ムジンバ県南部病院 エディングニヘルスセンター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムジンバ県エディングニ JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 北 方向 260 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 エディングニヘルスセンターはムジンバ市街地から60km程離れた村落部にあり、地域住民約1万4千人に対して外来診療、産科、エイズの検査・治療といった医療サービスを提供すると共に、乳幼児の発育測定と予防接種、住民への健康教育といった地域保健活動も行っている。県南部病院が管轄する31のヘルスセンターのひとつであり、重症患者は県南部病院に移送される。県南部病院全体としての年間予算は約200万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国では医療保健人材が慢性的に不足しており、地域住民を対象とした末端での保健サービスはHSA(Health Surveillance Assistant)と呼ばれるヘルスワーカーが担当している。HSAは6週間の研修により養成され、各村落地域に住住もしくは巡回して乳幼児の発育測定・予防接種や住民への予防啓発活動を実施することとなっているが、知識・経験の不足、管理体制の不備や情報伝達の不十分さから、期待通りの業務が行われていないのが現状である。そのためJICAでは、2011年より県南部病院および管轄下の保健施設にグループ型派遣としてJICAボランティア(公衆衛生4名)を派遣し、HSAの能力強化と、それを通じた地域保健の向上に取り組んでいる。今後はコミュニティ開発と公衆衛生の混成チームとし、地域住民との関係をより強化していくこととなっている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 保健担当の担当地域を巡回し、以下の業務について協働しながら助言や改善を行う。 ・乳幼児及び妊産婦への病氣予防、健康、栄養、保健衛生の指導 ・村人への疾病予防啓発、衛生指導 ・村の衛生状況の調査と調査結果の活用 ・県病院との適切な情報交換体制の確立 ・専門家や他のボランティアの支援の下、整理整頓活動(5Sの導入)を推進する				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 住民健康台帳、教材等				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 県南部病院 県地域保健担当官 男性3名(大卒レベル、30~40代) ヘルスセンター 地域保健担当アシスタント 各1名(短大卒レベル) 保健担当者 各10名程度(高卒レベル)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 指導的立場に就くため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)	水道(<input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)	
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 545 - 13 - B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV
ウガンダ	コミュニティ開発			2	26 / 1
				3	26 / 2
					年 月 日

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 地方自治省	
	2)配属先名 (日本語) ムコノ県庁	<input type="radio"/> NGO
	3)任地 ムコノ県ムコノ JICA事務所の所在地(カンバラ)から 東 方向 23. Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)	
	4)配属先の規模・事業内容 配属先はムコノ県水・衛生事務所。村々への安全な水の供給と下水道の整備を行っている。水に関する施設を村々が主体となって管理できる体制作り力を入れている。県の行政区は、4つのサブ郡に分かれている。人口は約100万人。	

要 請 概 要	1)要請理由・背景 2005年から2006年にかけて、日本の無償資金協力でムコノ県を含む2県に約80本(ムコノ県内41本)の深井戸が掘られた。深井戸は定期的な維持管理を行う必要があるため、村々の水管理者組合が行う事になっているが、多くの組合はその役割を十分に果たしていない。また、深井戸から得られる水の有効利用も十分でない。県の水・衛生事務所は新しい水源を造ることに忙しく、維持管理の指導は十分ではない。井戸の上手な利用方法、管理方法の指導および衛生教育は重要であり、本要請がなされた。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県水事務所と協力して地域住民に対し以下を行う。 1. 安全な水の確保支援 2. 水源(井戸等)の維持・管理に関する提案 3. 衛生啓発活動の推進
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4)配属先同僚及び活動対象者 県の水事務所職員(土木工学系大卒、1名、30歳代) 外部井戸修理工、井戸管理組合等

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(常初夏) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	提供される住居のトイレは屋外に別途設置されている可能性がある。活動地域の道路の大半は未舗装、未整備である。
------	---

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 545 - 13- B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ウガンダ	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省				
	2) 配属先名 (日本語) ジンジャ県庁				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ジンジャ県ジンジャ JICA事務所の所在地(カンバラ)から 東 方向 87 Km 主要都市(ジンジャ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はジンジャ県水・衛生事務所。村々への衛生的で安全な水の供給と下水道の整備を行っている。水に関する施設を村々が主体となって管理できる体制作り力を入れている。県の行政区は、市の他タウンカウンスルと多くのサブ郡に分かれている。人口は約50万人。また同県には水力発電所があり、国内の重要拠点とされている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同県内には上水道の他、数多くの井戸があるが、井戸設置時に組織された水管理組合が十分機能せず、維持管理できずに使用不能になったまま放置されている井戸が多く存在する。その結果、住民たちは「安全な水」を利用できずに溜池などの汚れた水を使わざるをえなくなっている。これらの問題に対し、住民が自ら継続的に水源の維持管理ができる体制作りを支援するために本要請が挙げられた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県水事務所と協力して地域住民に対し以下を行う。 1. 安全な水の確保支援 2. 水源(井戸等)の維持・管理に関する提案 3. 衛生啓発活動の推進				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県の水事務所職員(土木工学系大卒、1名、30歳代) 県の水事務所アシスタント(1名、50歳代) 外部井戸修理工、水管理組合等			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候(常初夏) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	提供される住居のトイレは屋外に別途設置されている可能性が高い。活動地域の道路の大半は未舗装、未整備である。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 545 - 13- B - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2 年	1 26 / 1
ウガンダ	コミュニティ開発			1 年	2 26 / 2
			〇 ヶ月	3	/

配	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省	
属	2) 配属先名 (日本語) フタンバラ県庁 <input type="radio"/> NGO	
先	3) 任地 フタンバラ県 JICA事務所の所在地(カンバラ)から 西 方向 70. Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)	
概	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はフタンバラ県(2010年にムピジ県より分県)水・衛生事務所。村々への衛生的で安全な水の供給と下水道の整備を行っている。水に関する施設を村々が主体となって管理できる体制作り力を入れている。県の行政区は、タウンカウンスルと5のサブ郡に分かれている。人口は約10万人。そのほとんどが農民である。	

要	1) 要請理由・背景 同県内には数多くの井戸があるが、井戸設置時に組織された水管理組合が十分機能せず、維持管理できずに使用不能になったまま放置されている井戸が多く存在する。その結果、住民たちは「安全な水」を利用できずに溜池などの汚れた水を使わざるをえなくなっている。これらの問題に対し、住民が自ら継続的に水源の維持管理ができる体制作りを支援するために本要請が挙げられた。	
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県水事務所と協力して地域住民に対し以下を行う。 1. 安全な水の確保支援 2. 水源(井戸等)の維持・管理に関する提案 3. 衛生啓発活動の推進	
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし	
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県の水事務所職員(土木工学系大卒、1名、40歳代) 県の水事務所アシスタント(1名、20歳代) 外部井戸修理工、水管理組合等	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)		活動上の單車/自転車の必要性
格	・免許 () 又は ()		<input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度
条	・性別 () 理由: ()		
件	・学歴 () () 理由: ()		
等	・経験 () () 理由: ()		
			〇可 ●不可

地	気候(常初夏) 気温(15~30 ℃位) 電気(〇安定 ●不安定 ○なし)	
域	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(〇安定 ○不安定 ●なし)	
概		
況		

特	提供される住居のトイレは屋外に別途設置されている可能性が高い。活動地域の道路の大半は未舗装、未整備である。	
記		
事		
項		

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 545 - 13 - B - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	1	JOCV/SV
ウガンダ	コミュニティ開発			2	26 / 1
				3	26 / 2
					年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省 2) 配属先名 (日本語) ムビジ県庁 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムビジ県ムビジ JICA事務所の所在地(カンバラ)から 南西 方向 40 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先はムビジ県水・衛生事務所。村々への衛生的で安全な水の供給と下水道の整備を行っている。水に関する施設を村々が主体となって管理できる体制作り力を入れている。県の行政区は、6つのサブ郡に分かれている。人口は約22万人。					
1) 要請理由・背景 同県内には数多くの井戸があるが(1998年から2002年にかけて日本の無償資金協力で同県を含む3県に約300本の深井戸が掘られた)、井戸設置時に組織された水管理組合が十分機能せず、維持管理できずに使用不能になったまま放置されている井戸が多く存在する。その結果、住民たちは「安全な水」を利用できずに溜池などの汚れた水を使わざるをえなくしている。これらの問題に対し、住民が自ら継続的に水源の維持管理ができる体制作りを支援するために本要請が挙げられた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県水事務所と協力して地域住民に対し以下を行う。 1. 安全な水の確保支援 2. 水源(井戸等)の維持・管理に関する提案 3. 衛生啓発活動の推進					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
4) 配属先同僚及び活動対象者 県の水事務所職員(土木工学系大卒、1名、40歳代) 深井戸技術士(1名、30歳代) 外部井戸修理工、水管理組合等				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況 気候(常初夏) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)					
特記事項 提供される住居のトイレは屋外に別途設置されている可能性が高い。活動地域の道路の大半は未舗装、未整備である。					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 545 - 13 - B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 /	日系/短期 年 月 から
ウガンダ	コミュニティ開発					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省					
	2) 配属先名 (日本語) ムビジ県庁				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ムビジ県ブワマ JICA事務所の所在地(カンバラ)から 西 方向 70. Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ムビジ県は16のサブ郡に分かれ、人口は約45万人である。1999年から2002年にかけて、日本の無償資金協力で同県を含む5県に約450本の深井戸が掘られた。同県庁生産局は、農業・畜産関連の業務を担当しており、その一環として、灌漑だけでなく住民が「安全な水」を獲得する支援も実施している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同県内には数多くの井戸があるが、井戸設置時に組織された水管理組合が十分機能せず、維持管理できずに使用不能になったまま放置されている井戸が多く存在する。その結果、住民たちは「安全な水」を利用できずに溜池などの汚れた水を使わざるをえなくなっている。これらの問題に対し、前任者は住民が自ら継続的に水源の維持管理ができる体制作りのために支援を実施したが、さらに支援していく必要があるために後任の派遣が要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県庁の生産局に所属し、ブワマ・サブ郡地域住民に対し以下を行う。 1. 安全な水の確保支援 2. 水源(井戸等)の維持・管理に関する提案 3. 衛生啓発活動の推進 4. 生活基盤向上支援					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 サブ郡事務所職員(大卒、1名、30歳代) 外部井戸修理工、水管理組合等			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (V^M: B) 又は (V^M:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ () 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
	地域概況 気候(常初夏) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)					
特記事項	提供される住居のトイレは屋外に別途設置されている可能性が高い。活動地域の道路の大半は未舗装、未整備である。					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 545 - 13 - B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 <input type="radio"/> 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期		
ウガンダ	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1	26 / 1	年 月 から
					2	26 / 2	
			3	/			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省 2) 配属先名 (日本語) ワキソ県庁 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ワキソ県ワキソ JICA事務所の所在地(カンバラ)から 北西 方向 20 Km 主要都市(ワキソ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はワキソ県水・衛生事務所。村々への衛生的で安全な水の供給と下水道の整備を行っている。1999年から2002年の間には日本の無償資金協力において同県を含む5県に約450本の深井戸が掘られた。水に関する施設を村々が主体となって管理できる体制作りを力を入れている。同県の人口は約14万人。

要請概要	1) 要請理由・背景 同県内には数多くの井戸があるが、井戸設置時に組織された水管理組合が十分機能せず、維持管理できずに使用不能になったまま放置されている井戸が多く存在する。その結果、住民たちは「安全な水」を利用できずに溜池などの汚れた水を使わざるをえなくなっている。これらの問題に対し、前任者は住民が自ら継続的に水源の維持管理ができる体制作りのために支援を実施したが、さらに支援していく必要があるために後任の派遣が要請された。
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県水事務所と協力して地域住民に対し以下を行う。 1. 安全な水の確保支援 2. 水源(井戸等)の維持・管理に関する提案 3. 衛生啓発活動の推進
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県の水事務所職員(土木工学系大卒、1名、40歳代) 外部井戸修理工、水管理組合等
	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: . 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-------	--	--

地域概況	気候(常初夏) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	提供される住居のトイレは屋外に別途設置されている可能性がある。活動地域の道路の大半は未舗装、未整備である。
------	---

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 28 日

要請番号 (JL 545 - 13 - B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
				2 26 / 2	
				3 26 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省				
	2) 配属先名 (日本語) ブシエニ県庁				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ブシエニ県ブシエニ JICA事務所の所在地(カンバラ)から 南西 方向 310 Km 主要都市(ムバララ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1967年に設置され、現在人口80万人を抱える地方自治体である。主な産業は農業で、食用バナナ、紅茶、コーヒー、タバコなどの栽培が行われている。標高は1500mを超え、他地域と比較すると冷涼である。また年間を通して降雨量も多く、緑が広がることから「ウガンダのスイス」と呼ばれている。県庁の年間予算は日本円でおよそ6億円で、県内の保健衛生、教育、インフラ、産業振興などに関わるサービスを提供している。同県は旧アンコレ王国の一部でニヤンコレ語が広く話されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ウガンダ政府産業省はJICAと協力して地域振興を目的とした「一村一品」(OVOP)運動を広めるため、そのパイロット地域のひとつにブシエニ県を指定し、県内の農民グループの支援を行ってきた。また同県庁には同プログラムに係る短期・長期の協力隊員が派遣されOVOPグループ支援に携わってきた。2011年産業省の政策転換により同県への支援はなくなったものの、これまでの協力隊員の活動は県庁内で高く評価され、引き続き、県内の経済活動支援に関わるボランティアが要請された。具体的には、県庁商業課が実施している出資組合(SACCO: Saving and Credit Cooperative Organization)の能力強化に対して協力依頼がなされた。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県内住民は収入向上を目的に様々な経済活動を行っており、そのための資金を出資組合から借り入れている場合が多いが、様々な要因により資金の返却が困難となる場合もある。このような状況を改善するため、県商業課長と協力して、以下の活動を行う。 ・県庁に登録された出資組合の現状を調査・分析する。 ・出資組合やその組合員に対するビジネストレーニングを立案・実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 商業課長 男性 大卒 50歳代 出資組合スタッフ 大卒~専門学校卒 出資組合メンバー レベルや年齢は様々			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 県庁同僚と同等レベル ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 実務指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(常初夏) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	出資組合メンバーは会計に係る知識が低いため、彼らの資金管理、運用の現状を分析しアドバイスできる人が望まれる。活動地域の道路の大半は未舗装、未整備である。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号(JL 545 - 13 - B - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 2 26 / 3 /
ウガンダ	コミュニティ開発		年 月 日 から		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・畜産・水産省				
	2) 配属先名 (日本語) NGO 笹川グローバル2000				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 イガンガ県ブセンバティア JICA事務所の所在地(カンバラ)から 北東 方向 150 Km 主要都市(ジンジャ)までの交通手段及び所要時間(車で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 NGO 笹川グローバル2000はジュネーブを登記地とする国際農業開発NGOである。これまでサブサハラ14か国で農業プログラムを展開、特にウガンダを初めアフリカ4か国で重点的に活動を行っている。年間予算は40万米ドル。現在、ウガンダにおいては、農作物生産性向上、収穫後処理と農産物加工、人材育成等に係る活動を展開している。これまでに9名のボランティアが同配属先の下、複数の異なる任地で活動を展開し、ネリカ米普及やシードバンク運営に関わってきた。同地域では4代目の派遣となる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ウガンダは、サブサハラアフリカ諸国の中でも米の栽培が急速に拡大した国の一つである。CARD(アフリカ稲作振興のための共同体)ではサブサハラアフリカの米生産を2018年までに倍増させることを目標に掲げており、一層の稲作普及が求められている。JICAは2004年より専門家の派遣を開始し、現在「コメ振興プロジェクト」(2011年～2016年)が進行している。今回、稲作栽培の普及と定着を目的とし、実際に農家と共に生活・活動を行うことができる長期ボランティアの派遣が要請された。また、配属先からは稲作栽培以外の農作物の栽培支援など、農村部の所得向上につながる活動をすることも求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 稲作栽培に興味のある農家に対し、栽培や収穫後処理に必要な知識、技術を伝える。 ② 稲作以外の農作物の栽培について、農家の課題を把握し、改善に努める。 ③ 自分の得意分野を生かし、農村部の生活・所得向上につながる活動を行う。 ④ 農家と共に、付加価値のある農作物の商品開発・市場開拓に努める。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 NGOダイレクター: 1名 NGO副ダイレクター: 1名 NGOスタッフ(Community Based Facilitator): 1名 配属先関係者や農業普及員から情報を収集しながら、近隣の農家と共に活動を行う。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 農業に興味があること 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(常初夏) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)				
特記事項	稲作栽培の普及活動が主となるが、関連知識は専門家による研修等で補完できるため、必ずしも農業・農学の知識・経験を持ち合わせていなくても活動が可能。活動地域の道路の大半は未舗装、未整備である。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号(JL 545 - 13 - B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	コミュニティ開発			1	26 / 2	年 月 から
		2	26 / 3			
		3	/			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省
	2) 配属先名 (日本語) ムバレ県庁 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムバレ県ムバレ JICA事務所の所在地(カンパラ)から 東 方向 260. Km 主要都市(ムバレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ムバレ県はウガンダ東部、ケニア国境の近くに位置し、早くからケニアとの交易地として栄えてきた。その中心ムバレタウンは東部最大の商業都市である。ムバレを中心とする東部地域はウガンダのなかでも稲作が盛んな地域であり、JICAは2011年まで「東部ウガンダ持続型灌漑農業開発計画」を同県生産局農業課職員とともに実施してきた。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ウガンダは、サブサハラアフリカ諸国の中でも米の栽培が急速に拡大した国の一つである。CARD(アフリカ稲作振興のための共同体)ではサブサハラアフリカの米生産を2018年までに倍増させることを目標に掲げており、一層の稲作普及が求められている。JICAは2004年より専門家の派遣を開始し、現在「コメ振興プロジェクト」(2011年～2016年)が進行している。今回、コメ栽培の普及と定着を目的とし、実際に農家と共に生活・活動を行うことができる長期ボランティアの派遣が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 稲作栽培に興味のある農家に対し、栽培や収穫後処理に必要な知識、技術を伝える。 ② 稲作以外の農作物の栽培について、農家の課題を把握し、改善に努める。 ③ 自分の得意分野を生かし、農村部の生活・所得向上につながる活動を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 生産局長: 1名 農業課長: 1名 地域農業普及員: 各副郡に1名 配属先関係者や農業普及員から情報を収集しながら、近隣の農家と共に活動を行う。

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 農業に興味があること 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) ・現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-----------------------	--	---

地域概況	気候(常初夏) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項 コメ栽培の普及活動が主となるが、関連知識は専門家による研修等で補完できるため、必ずしも農業・農学の知識・経験を持ち合わせていなくても活動が可能。活動地域の道路の大半は未舗装、未整備である。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 5 日

要請番号(JL 548 - 13- B - 25)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
タンザニア	コミュニティ開発			● 2 年	1	26 / 1	年 月 日 から
				○ 1 年	2	26 / 3	
○ 7 月	3	/					

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 首相府地方自治庁
	2)配属先名 (日本語) マサシ県庁農業・畜産開発・協同組合局(ムウェナ郡事務所) <input type="radio"/> NGO
	3)任地 ムトワラ州マサシ県ムウェナ JICA事務所の所在地(ダルエスサラーム)から 南 方向 440 Km 主要都市(マサシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 配属先はマサシ県の農業、畜産、協同組合に係る行政業務を執り行っている。15名の県庁オフィス所属職員、34名の県内の郡事務所に勤務する農業普及員がいる。JVが活動するムウェナ郡では、コメ増産を通じた農村住民の所得向上を目的に「ンダンダ灌漑事業」がすすめられている。灌漑施設の完成後、年2回の耕作が可能となり、875世帯が各1エーカー(約0.43ha)の土地を割り当てられる予定。活動先となる郡事務所(4名体制)には、住民の組織化支援、農業等に関する技術指導を行っている農業普及員(1名)が勤務している。同普及員は県庁農業・畜産開発・協同組合局職員とともに同事業の監督も行っている。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 全人口の約3/4が農村住民であるタンザニアにおいて農業は、国内総生産の約1/4を占める基幹産業であるなど、食糧安全保障、農村住民の貧困削減そして国家経済の成長において重要な分野である。JICAは1970年代から同分野への資金協力、技術協力を継続して行っており、2000年代に入ってからタンザニア政府が推進する農業セクター開発プログラム(ASDP)を支援する主要ドナーである。近年、タンザニア政府は、農業開発政策の一環として各地での灌漑事業を推進しているが、ンダンダ灌漑事業は、政府の県農業開発基金等から資金をえて建設されている。コメ増産が期待されており、それを達成するため、灌漑組合の能力強化や稲作栽培技術のトレーニングを現場で行う人材が求められている。 ※JICAはASDP推進支援とコメ生産能力強化支援を実施中(財政支援、技術協力プロジェクト、専門家派遣、研修等)。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 灌漑組合運営への助言(記録管理、組合員の集会補助、会計管理能力強化など) 2. 所得向上を目的とした住民のグループ活動の促進 3. 活動に関連する情報を収集するための基礎的な社会調査 4. 同配属先へ派遣予定のJV(稲作栽培)と連携した活動(情報共有、フィールドスクールの共同実施、農業・社会調査作業の分担など)、及び農業分野JICA専門家との情報共有
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ムウェナ郡事務所

4)配属先同僚及び活動対象者 ・県庁農業・畜産開発・協同組合局: 職員15名(20代~50代)うち、ンダンダ灌漑事業担当職員は2名。 ・ムウェナ郡事務所: 農業普及員1名(女性、20代)。そのほか郡行政官、地域開発官、教育調整員が各1名勤務している。 ・活動対象: 灌漑事業に関わる875世帯を含むムウェナ郡住民	5)活動使用言語 (スワヒリ語) 6)生活使用言語 (スワヒリ語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)
---	---

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 社会調査の知識・経験および農業への関心 理由: 活動実施上必要	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-----------------------	---	---

地域概況	気候(内陸性気候) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項 活動では、自転車で郡内の農家を巡回する。自転車で移動可能な範囲が活動範囲となるため、体力に自信があることが望ましい。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号 (JL 548 - 13 - B - 32)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 3		
			3 /		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府地方自治庁				
	2) 配属先名 (日本語) シハ県庁 農業協働灌漑課				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キリマンジャロ州シハ県サンヤジュウ JICA事務所の所在地 (ダルエスサラーム) から 北西 方向 530. Km 主要都市 (シハ) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 シハ県は2007年に設立された、キリマンジャロ山麓に位置する新しい県で、12郡 39村から構成され、人口は約15万人。標高1200~1400mにあり、国内では比較的冷涼な気候風土のもと、農業が盛んに行われている。配属先は2012年9月、「農業畜産課」から、「農業・協働・灌漑課」と「畜産・漁業課」に分化している。年間予算は、約171.1億tsh(約9.4億円)。農業畜産課の年間予算は、約1.7億tsh(約936万円)。※県は主に初等中等教育、村落給水、保健サービス、農業普及、地方道路の建設保守管理の事業を実施している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 シハ県の主な農作物は、トウモロコシ、豆、ヒマワリ、バナナで、換金作物としてコーヒーが栽培されている。また、酪農も盛んである。灌漑整備を推し進めているものの、未だ雨水に依存している状況であるため、これら作物の収量は雨量によって大幅に変動するなどの問題が生じている。シハ県は現在、小規模農家向けに灌漑技術の向上やコーヒーとバナナによる混作などによる技術指導を通じ、これら収量拡大を目指しているところであるが、技術的な支援及び新しいアイデア創出の継続が必要との理由で、今回のJV要請に至った。前任者が農業経験を有していなかったこともあり、今回は農業の経験がある人材を求めている。なお、前任者は、地域の住民グループと、石けん、蜜蝋キャンドル、ドライベジタブルづくりなどを行う他、県の農業普及員等と協力し、県内のナサイ郡2村において、農家自身による参加型農業活動の企画調整に取り組んでいる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚とともに以下の活動に取り組む 1.シハ県内における農業の現状を把握し、課題を整理する 2.整理した課題をもとに、アクションプランを作成する 3.同僚に対し、灌漑技術・知識のアドバイスをしたり、研修を実施する 4.県の農業普及員とともに、村落部の農民を対象とした、灌漑技術・知識の研修を企画する 5.村を巡回し、研修成果導入のフォローアップを行う 6.前任者の取り組んでいるナサイ郡における農家自身による参加型農業活動のフォローアップを行う				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務室				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚4名 ・一般農業担当(2名):いずれも30代男性。大卒(農学)、経験3年。 ・園芸担当:30代女性。大卒(園芸)、経験3年。 ・灌漑担当:50代男性。専門学校卒(灌漑)、経験30年。			5) 活動使用言語 (スワヒリ語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (農学) 理由:専門的な知識が必要 ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由:農民への指導をおこなうため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(内陸性) 気温(15~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 25 日

要請番号(JL 551 - 13 - B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 2		
			3 26 / 3		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地域開発・母子保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ジョージ・コミュニティ・センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルサカ州ルサカ市ジョージ地区 JICA事務所の所在地(ルサカ)から 西 方向 10 Km 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は2001年にルサカ市保健局とNGOアムダの協同運営のもと、ルサカ市ジョージ地区にて地域住民の収益向上やPC教室、洋裁教室など職業訓練を目的として設立された。現在は、NGOの支援が終了し、職業訓練等は行われていないが、ルサカ市保健局がコミュニティで持続可能な経営モデルを確立できるように運営指導を行い約3haの土地を利用して農場を運営し、各種野菜の栽培、養鶏、きのこと栽培等の収入でセンターを運営している。他にも広大な敷地とセンターの空いた部屋を利用して地域住民に対する貸駐車場の運営、協会としての会場提供、過去に設置された農場用の小さな灌漑施設を利用した試験的な養殖等も行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 これまではNGOアムダが支援を行い、2012年には、同NGO配属の短期JVが同センターの運営支援に携わった。2013年3月でNGOアムダの支援が終了し、ルサカ市保健局が同センターの運営を管理する事となった。現在活動中の前任者にあたるJVは同センターにて、農業の経験を活かし、各種野菜の栽培や農場運営のサポートを中心とした活動を行い、また同センターの運営委員会やルサカ市保健局に対する報告を行い、組織運営のアドバイスも行っている。今後、更に同センターを拡大しながら現地スタッフが中心となって運営していく計画となっているが、実施体制をさらに強化する為に今回要請がなされた。なお、ボランティアには農場運営に限らず、センター運営や起業に関する知識の共有が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同コミュニティ・センターにて運営助手として以下の業務を行う ・センター運営計画や予算管理に対する助言 ・センター運営をモニタリングし評価できる環境の整備 ・センター運営を拡充する為のアイデアの共有 ・センター職員に対する技術指導もしくは技術支援 ・センター運営委員会、ルサカ市保健局への報告とアイデアの共有 ・その他、センター運営に係る日常業務のサポートを行う				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 センター内の執務スペース(机、椅子等)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 センターマネージャー 1名 40代 経理担当 1名 20代 スタッフ 6名 30代(農業経験5年程度) 地域ヘルスボランティア 数名(年齢様々)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (ハ・N: B) 又は (ハ・N:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・農業等の経験 理由:技術支援等を円滑にするため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(サバンナ) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 25 日

要請番号 (JL 551 - 13 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	JOCV/VS	日系/短期
ザンビア	コミュニティ開発			● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 26 / 3 2 / 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・畜産省				
	2) 配属先名 (日本語) ムポロコソ郡農業事務所				○ NGO
	3) 任地 北部州ムポロコソ郡ムポロコソ JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北東 方向 1050 Km 主要都市(カサマ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 全国10州に州農業事務所が配置されており、ムポロコソ郡農業事務所は、北部州農業事務所の管轄にあり、ムポロコソ郡の農業行政を所管している。同事務所には郡農業調整官のもと、作物、畜産、水産、灌漑、市場等の専門職員が配置され、主任農業官のもと、地域を22に区分けし、農業普及員による農民に対する支援を行っている。同郡はJICAの技術協力プロジェクト(農村振興能力向上プロジェクト、2009～2014)の対象地域となっており、農業調整官や普及員に対するトレーニングも行われている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 これまで北部州のカサマ郡、ルウィング郡およびムチンガ州チンサリ郡農業事務所に野菜栽培やコミュニティ開発のJVが派遣され、普及員や州農業研修所スタッフとともにトマト栽培およびきのこ栽培に関するガイドブックを農業・畜産省の協力のもと作成し、また養蜂に関わる現地調査を行い、普及員を対象とするワークショップ等の普及活動を実施してきた。また、現在活動を展開しているJVは、各地で養蜂や稲作の普及を中心に普及員と共に活動を展開し活性化させ、これらの活動が高く評価されている。今後はザンビア北部の農業事務所同士が情報共有を行い配属先スタッフの知識および能力向上を一体となって目指す為に同郡農業事務所より、新規JVが要請された。通常、普及員は複数の対象地域を担当しているが、JVは農業事務所に拠点を置き主任農業官と活動内容を調整したうえで1～2の対象地域(目安として50程度の村)に集中的に普及活動を行う事となる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地普及員および同僚JV(野菜栽培)と協力しながら主に以下の活動を行う ・担当する対象地域の農民に対する栽培巡回指導 ・村落部における農民の収入向上につながるアドバイスやワークショップの実施 ・同僚現地普及員に対する新しい作物の紹介やその栽培指導 ・主任農業官に対する対象地域の状況および活動報告 ・州農業事務所開催の郡農業普及員向けトレーニングへの参加および運営サポート ・その他、郡農業事務所における日常業務のサポートも行う				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 農業事務所内の執務スペース(机、椅子など)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 主任農業官 男性1名 大卒 40代(他郡事務所にてJVと活動した経験あり) 各部門職員 男女3名 短大卒 30代 現地普及員 男女13名 短大卒 30代 JVと活動を共にしている現地普及員 2名 短大卒 40代 その他、活動対象地域の農民			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ● 單車 ○ 自転車 ○ 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可	
地域概況	気候(サバンナ) 気温(5~35℃位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 通信(☑ インターネット可 ☑ 電話可 □ 無線) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)				
特記事項	対象作物については多岐にわたっており、野菜以外にも稲作、果樹、きのこ、養蜂等を行った経験や知識があれば望ましい。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 25 日

要請番号(JL 551 - 13- B - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ザンビア	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・畜産省				
	2) 配属先名 (日本語) ムバラ郡農業事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 北部州ムバラ郡ムバラ JICA事務所の所在地(ルサカ)から 北東 方向 1030 Km 主要都市(カサマ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 全国10州に州農業事務所が配置されており、ムバラ郡農業事務所は、北部州農業事務所の管轄にあり、ムバラ郡の農業行政を所管している。同事務所には郡農業調整官のもと、作物、畜産、水産、灌漑、市場等の専門職員が配置され、主任農業官のもと、地域を18に区分けし、農業普及員による農民に対する支援を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 これまで北部州のカサマ郡、ルウィング郡およびムチンガ州テンサリ郡農業事務所に野菜栽培やコミュニティ開発のJVが派遣され、普及員や州農業研修所スタッフとともにトマト栽培およびきのこと栽培に関するガイドブックを農業・畜産省の協力のもと作成し、また養蜂に関わる現地調査を行い、普及員を対象とするワークショップ等の普及活動を実施してきた。また、現在活動を展開しているJVは、各地で養蜂や稲作の普及を中心に普及員と共に活動を展開し活性化させ、これらの活動が高く評価されている。今後はザンビア北部の農業事務所同士が情報共有を行い配属先スタッフの知識および能力向上を一体となって目指す為、同郡農業事務所より、新規JVが要請された。通常、普及員は複数の対象地域を担当しているが、JVは農業事務所に拠点を置き主任農業官と活動内容を調整したうえで1~2の対象地域(目安として50程度の村)に集中的に普及活動を行う事となる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地普及員および同僚JV(野菜栽培)と協力しながら主に以下の活動を行う ・担当する対象地域の農民に対する栽培巡回指導 ・村落部における農民の収入向上につながるアドバイスやワークショップの実施 ・同僚現地普及員に対する新しい作物の紹介やその栽培指導 ・主任農業官に対する対象地域の状況および活動報告 ・州農業事務所開催の郡農業普及員向けトレーニングへの参加および運営サポート ・その他、郡農業事務所における日常業務のサポートも行う				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 農業事務所内の執務スペース(机、椅子など)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 主任農業官 男性1名 大卒 40代 各部門職員 男女3名 短大卒 30代 現地普及員 男女13名 短大卒 30代 JVと活動を共にしている現地普及員 2名 短大卒 40代 その他、活動対象地域の農民			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(サバンナ) 気温(5~35℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	対象作物については多岐にわたっており、野菜以外にも稲作、果樹、きのこ、養蜂等を行った経験や知識があれば望ましい。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 6 月 30 日

要請番号 (JL 560 - 13 - B - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベナン	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 2		
			3 /		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 家族・社会問題・国家連帯・障害者省				
	2) 配属先名 (日本語) アボメ福祉センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アボメ JICA事務所の所在地(コトヌー)から 北 方向 139 Km 主要都市(コトヌー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同省は、全国約80か所に福祉センターを配置し、地域の社会的弱者に対する支援を行っている。アボメ福祉センターは1960年に設立。日本の市役所の福祉課の役割を担っている。具体的には、各種補助金の窓口業務、カウンセリング業務、障害者の生活支援、女性グループ支援、社会医療事業(医薬品購入補助等)、孤児などの児童支援(学費支援)を実施している。また、催し物等を行う会議場が別棟に設置されている。年間予算約16万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 アボメ市は、人口約10万人、面積約140Km ² 、7つの行政区分29村を管轄する。ダホメ王朝時代の世界遺産がある観光市でもある。同福祉センターは、地域住民の抱える問題に対応するため、相談業務及び諸手続きにかかる窓口業務を行っている。センターを訪れる相談者数は月平均50名。業務担当スタッフは3名であり、慢性的な人員と資金不足を抱えている。また、センター外となる地域住民の現状把握や支援が行き届いていない。前任者は、障害者グループの活動支援、モリンガ栽培を通しての女性グループ活動支援、孤児院や学校での子供たちとの交流を行った。福祉センターの活性化とともに、地域内の社会的弱者を支援する啓発活動、生活向上支援に積極的に関わるボランティアが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 センター内窓口業務効率化のための書類整理、作成補助。(パソコンを利用した書類作成指導を含む。) 2 センター運営補助と利用促進啓発。 3 地域内の社会的弱者(女性、子供、障害者、高齢者等)に対する啓発活動の企画・実施。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長(男性、40歳代) スタッフ(男性、女性 3名 30歳代~40歳代) 地域住民			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 啓発活動経験 理由: 地域住民への活動を行うため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地 域 概 況	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特 記 事 項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 30 日

要請番号(JL 560 - 13 - B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベナン	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 2	3 /	
1) 受入省庁名 (日本語) 農業・畜産・漁業省 2) 配属先名 (日本語) グランポポ村落開発支所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 グランポポ JICA事務所の所在地(コトヌー)から 西 方向 85 Km 主要都市(コトヌー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 グランポポ村落開発支所は、モノ・クッフォ県地域農業促進センターが管轄する部署の一つで1970年に設立。グランポポ地区内の農業促進と地域発展を支援する組織である。具体的には、地域内の農業、畜産、水産(養殖)の促進と技術向上支援、農作物等の生産に関する監督、管理、行政手続等を行っている。現在、JV1名(食用作物・稲作栽培)が活動中。また、水産担当の同僚が2013年度の本邦研修に参加した実績がある。今後は、稲作栽培JVとの2名体制の派遣を予定している。グランポポ村落開発支所の予算は、モノ・クッフォ県地域農業促進センターに包括されており独自の予算はない。					
1) 要請理由・背景 グランポポ市は海岸線に位置する人口約4万人の地方市である。海岸沿いにはホテルが立ち並ぶ穏やかなリゾート地でもある。モノ県に属する同市の面積は約290Km ² 、7つの行政区分を管轄する。同村落開発支所は、漁業、農業に従事する約6千名を対象に専門技官等が配置され、技術指導等を行っている。農民のほとんどが小規模農業を営んでおり、同時期に同じ収穫物が取引されるため、収入は不安定である。また、自給自足を営む農民も多い。同支所は、農民の生活改善啓発が重要であることを認識しているものの人員に恵まれていないことから、状況把握がされていない。このため、地域巡回を行いながら、住民の食生活、栄養調査を行うJVの活躍が求められている。活動中のJVは、定期的に農家を巡回しながら、稲及び作物に関する栽培指導等の支援を行っている。地域住民の安全かつ安定した食糧確保に協力する活動が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 農業に関する高度な技術や知識は必要としないが、住民の目線に合わせた村落活動を行う。 1 地域内の民家を訪問し、食生活、栄養調査を行うと同時に、栽培している作物調査を実施する。 2 上記調査結果を技官等の同僚と情報共有し、分析、マッピング等を行う。その結果を踏まえて課題と対策を考える。 3 栄養バランスを考慮した住民への調理講習会や作物の長期保存法(漬物等)の指導、栄養啓発活動を企画・実施する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務所内執務席 4) 配属先同僚及び活動対象者 ディレクター(男性 30歳代 経験10年) 専門技術技官 10名、アドバイザー10名(女性・男性20歳代~50歳代) 地域農民 5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (V/N: C) 又は (V/N:)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ ワークショップの経験 理由: 資料作成や講習会を行うため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 30 日

要請番号(JL 560 - 13 - B - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ベナン	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
				3 /	年 月 日 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・畜産・漁業省
	2) 配属先名 (日本語) アジョウン村落開発支所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アジョウン JICA事務所の所在地(コトヌー)から 北西 方向 80. Km 主要都市(コトヌー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 アジョウン村落開発支所は、ウエメ・プラトー県地域農業促進センターが管轄する部署の一つで、地区内の農業促進と地域発展を支援する組織である。具体的には、地域内の農業、畜産、水産(養殖)の促進と技術向上支援、農作物等の生産に関する監督、管理、行政手続等を行っている。現在、JV1名(村落開発普及員)が活動中。アジョウン村落開発支所の予算は、ウエメ・プラトー県地域農業促進センターの年間予算約3億8千万円に包括されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 アジョウン市は、ウエメ県に属する人口約5万6千人の地方都市である。ベナン国で一番長いウエメ川の流域に位置し、市の面積の3分の1が水につかった土地である。同村落開発支所は、漁業、農業に従事する約2万8千名を対象に専門技官等が配置され、技術指導等を行っている。農民のほとんどが小規模農業を営んでいる。肥沃な土地でありながら、収入は不安定である。農民に対しての指導や研修を行うにしても、農業普及員の需要が満たされていない現状である。前任者、JV1名(村落開発普及員)が現在活動中。ウガンダでのネリカ米研修に参加した内容を支所に報告するとともに、稲作農家を巡回訪問している。また、ファイナンスマネージメントにも取り組み始めている。JVは安定した農業生産を目標にするとともに、農民の生活向上と農村部の活性化に協力する。農民の目線に立ち、地域内に腰を据えたJVの継続活動が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 地域内の農家を巡回し、現状把握を行う。 2. 活動状況を報告するとともに支所内の同僚と現状確認、課題とその対応策を共有する。 3. 安定した農作物の普及や収入の多様化等に係る講習会の企画やアドバイスをを行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務所内執務席
4) 配属先同僚及び活動対象者 ディレクター(男性 40歳代 経験19年) 専門技術技官、アドバイザー 23名(女性・男性20歳代~40歳代) 地域農民	5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (いへん: C) 又は (いへん:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 農業の知識 理由: 同僚との知識共有のため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	任地内での生活を中心とした典型的な村落型活動となる。
------	----------------------------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 30 日

要請番号(JL 560 - 13 - B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	期間	日系/短期
ベナン	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 / /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・畜産・漁業省				
	2) 配属先名 (日本語) 水産局海洋漁業部				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コトヌー JICA事務所の所在地(コトヌー)から 北西 方向 0 Km 主要都市(コトヌー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ベナン最大のコトヌー漁港は、海洋漁業の中心であり年間漁獲高は約135万トンである。漁港内にある海洋漁業部は、漁港の運営、整備、商業許可等の行政手続きを行っている。約1千名の漁師、約800名の仲買人女性が組合を結成している。2004-2005年にかけて日本の無償資金協力で整備された漁港内に、2008年暮の根無償資金協力によって「女性の家」が建設された。当漁港の年間予算は約1100万円。現在、JV1名(村落開発普及員)が活動中。2013年7月からは、更にJV1名(統計)が派遣予定。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 海洋漁業部は、コトヌー漁港の全ての運営を司っているが、漁港としての規模は小さく、国内消費量の半分は輸入に頼る零細漁業である。漁港で働く女性たちは、仲買人組合を形成しており、日本政府はこの女性たちの生活向上を目的とした「女性の家」を建設した。同施設の運営には歴代のJVが協力し、託児所、飲食店、有料トイレ、アクセサリーや水産加工物の製造、販売に取り組んできた。しかし、女性仲買人組合員の組織力は脆弱であり、運営状況は不安定である。また、女性たちは海洋沿岸地帯で話されるホラ語しか理解できない組合員や非識字者である場合が多い。前任者は、「女性の家」での活動を中心に、アクセサリーや水産加工物の販売促進支援の他、施設全体の運営支援を行っている。女性仲買人組合員や漁港長と連携し、収入源の多様化、漁港の活性化を目指した継続活動とボランティアのアイデアが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.コトヌー漁港内の現状を理解するとともに、仲買人女性組合員の持つ課題やニーズを把握する。 2.「女性の家」の活用活性化を継続支援するとともに、女性組合員の目線に合った「活動」を企画、実施し、運営の定着化を目指す。 3.水産物加工品(干物)やウロコ製アクセサリー等の収入源の多様化を支援し、商品の市場調査を行い販路拡大に協力する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務席				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 漁港長(女性 40歳代) 会計担当者(男性 40歳代) 仲買人女性代表者(6名 女性 30歳代~50歳代) 仲買人女性			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 6 月 11 日

要請番号 (JL 563 - 13 - B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
ブルキ ナフソ	コミュニティ開発			2	26 / 1	日系/短期 年 月 から
				3	26 / 2	
			26 / 3			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国土開発・地方分権省 2) 配属先名 (日本語) バブレ市役所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カディオゴ県バブレ市 JICA事務所の所在地(ワガドゥグ)から 北 方向 16. Km 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同市は首都から北へ16kmに位置する21村からなる人口約3万人の小規模コミュニティである。配属先は社会・経済・文化事業の運営・管理・監督を行っており、2013年度予算は約4千万円である。市は水・衛生・環境分野において、地域住民の衛生状況と生活環境の改善を目指して、ルクセンブルグ国、フランス国リモージュ市から資金協力を得て、水道設置やインフラ整備事業を実施している。その他教育分野ではJICA技術協力プロジェクトによる初等教育・理数科現職教員研修改善、学校運営委員会(COGES)支援が実施されており、同分野で活動する協力隊員も派遣予定である。					
要請	1) 要請理由・背景 同市役所は水・衛生分野を優先課題と位置づけ、地域の水・衛生環境の向上を目指した給水施設やトイレの設置、井戸管理組合の設置と能力強化に取り組んでいる。住民の安全な水へのアクセス状況を改善するためには、水の利用者自身による自立した水・衛生施設の管理と生活衛生環境の改善活動が不可欠である。政府によるトイレ・水道設置事業が進んでいるところ、JICA技術協力プロジェクトや他県で同様の活動に従事するJICAボランティアの経験・知見・ツールを参考にしながら、住民の衛生に対する意識向上を図り自律的な行動へと促すことが求められる。さらに、水・衛生に関係する地域行政機関や住民グループとの連携を図りながら、街の衛生環境を整える運動を活性化し、衛生的な生活と綺麗なまちづくりに寄与することが期待される。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 安全な水の確保と衛生的な生活環境の実現を目指し、市役所の水・衛生・環境担当員と協働で衛生環境改善活動の計画立案や調整役を担い、地域関係者と協力しながら以下の取り組みを行う。 ①衛生行動改善に関する行動の促進・定着・深化、及び拡大を支援する。具体的には手洗いや衛生的なトイレの利用と管理、井戸周辺の清潔な環境の維持、清潔な家庭用水の保管等が住民によって実践されることを目指す。 ②2012年に設置されたばかりの井戸管理委員会による井戸の適切な管理能力強化を目指す。隊員は委員会メンバーと住民間の対話を促進しながら、メンバーが自主的に井戸使用に関する要望や問題点を把握し、改善に向けた行動を起こすよう支援する。					
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者(市長、男性、40代) 水・衛生担当職員(男性、20代) その他市役所員(男・女23名)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:		5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
地域概況	気候(スーダン・サヘル) 気温(13~45 °C位) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	住居については政府提供のため、同任地隊員と同居の可能性もある。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 1 日

要請番号 (JL 563 - 13 - B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	1	JOCV/SV
ブルキ ナファン	コミュニティ開発			2	26 / 1
				3	26 / 2
					26 / 3
年 月 日 から					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境・持続的開発省				
	2) 配属先名 (日本語) 中央西部地方事務所 <input type="radio"/> NGO				
	3) 任地 ブルキエンデ県クドゥグ市 JICA事務所の所在地(ワガドゥグ)から 西 方向 102 Km 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同国第3の都市に位置する配属先は、同敷地内に所在する県事務所を含む域内4県の県事務所を管轄する。主な業務内容は森林資源保護、違法伐採の取り締まり、住民の生活環境改善支援など。2000年に植林促進を目的に日本の無償資金協力により苗畑と研修センターが改修され、2005年まで管轄省による苗畑運営プロジェクトが実施された。このような背景でグリーンイシュー(自然環境保全)の取り組みをメインにした植林及び村落開発普及員隊員を4代にわたって派遣されたが、4代目の隊員は活動途中よりブラウンイシュー(公衆衛生・ゴミ問題)の取り組みに方向転換し、その方向性に沿う形で2012年12月まで短期隊員が活動を展開した。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は、グリーンイシューにかかる業務を重点としているが、前任の長期隊員が実施した児童や青少年を対象とした環境教育・啓発活動および市内のゴミ回収業者の労働環境や運営能力改善支援、短期隊員が実施した町ぐるみの清掃活動および公衆衛生に配慮した行動の普及活動などを高く評価し、ブラウンイシューへの意識を高めてきている。これまでは隊員のカウンターパートは森林官であったが、今後は環境技官との協力体制を構築し、また、市内のゴミ管理を担当する市役所との連携を強化しながら、隊員として効果的な貢献が期待される啓発活動を中心に、ブラウンイシューに関する取り組みを支援することが期待されている。同じ方向性で活動するコミュニティ開発隊員を、2013年6月から他任地の同省県事務所に派遣予定である。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の環境技官、森林官らの協力のもとに、環境や公衆衛生に関する住民の意識を高め、行動変容を引き出すことを目的に、以下のような活動を実施する。 ①教育・識字省の地方機関との連携により、小学校での環境教育授業の質の向上や定期的な実施を支援する。 ②青少年を支援対象とする協会などとの連携により、公衆衛生に関する啓発活動の活性化を図る。 ③市役所の衛生担当課との連携を強化しながら、町ぐるみの清掃活動の定例化やゴミ回収システムの改善を支援する。 ④これまでの隊員活動成果を参考にしながら、環境や公衆衛生に配慮した行動(リサイクルしたビニール袋ゴミを材料としたボール作り、簡易手洗い装置の設置など)の普及を促進する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先にある機材はプロジェクター(無償資金協力の供与機材)				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 地方事務所:地方事務所長(男性・50代)、森林官(男性4名・30~50代)、環境技官(男性1名・20代)他、コントローラーなど 県事務所:県事務所長(男性、40代)、森林官(男性3名・30~50代)、環境技官(男性4名、女性1名・20~50代)他、コントローラー、補佐、係員など 職員合計80名余			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 環境及び公衆衛生に係る知識・経験 理由:活動上、必要とされるため			活動上の単車/自転車 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(スーダン・サヘル) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	住居は同任地隊員と同居の可能性もある。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号(JL 569 - 13- B - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	コミュニティ開発			2	26 / 1	年 月 から
		3	26 / 2			
			26 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・農村開発省 2) 配属先名 (日本語) エコアクション・コミュニティ教育・開発センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 中央州ニヨン・ケレ県マカック郡エコアクション JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 南西 方向 75. Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 農業・農村開発省は1970年代より各地にコミュニティ教育・開発センターを設立し、村落地域の社会・経済的発展の支援を行っている。地方分権化促進を目的に現場において村落開発を支援する地方自治体との連携を行うべく、2006年にセンターの構造改革を行い、市長が委員長とするセンター管理委員会を設置。配属先は、農業指導を中心にコミュニティのグループ等と連携しながら、地域住民の自立的発展の支援を行っている。配属先年間予算は約40万円。野菜栽培JVが活動中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は村落部のコミュニティ開発支援のため、農業技術指導や保健衛生指導など様々な活動を行っている。しかしながら、配属先スタッフはセンター長のみであり、予算も少ないため、コミュニティ開発支援は十分に行われていない状況である。現在、同配属先で野菜栽培JVが活動しているが、新たに農業分野以外のコミュニティ開発支援のためにボランティアが要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先センター長やコミュニティグループのリーダーやメンバーと協力して以下の活動を行う。 ①コミュニティグループの能力強化を行いながら、生活環境や現金収入向上を目的としたグループ活動に関するアイデアや情報の提供、実施促進のサポートを行う。 ②改良かまど作り、石銚作り、作物加工等の各種講習を行う。 ③水管理組合と協働し、壊れた井戸の修理など村の水問題解決に取り組む。 ④他センター配属の同職種ボランティアの活動成功例を参考にし、コミュニティ開発を推進する。 ⑤ネリカ米栽培を支援する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、センター保有の農地(298ha) 4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長:男性、30代 コミュニティグループのリーダー&メンバー 男性、女性 5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 農業や農村開発に関する興味 理由: 農民と活動するため。			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯性) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	ネリカ米栽培の技術習得は、赴任後に任国内研修や在外研修等で可能。					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号(JL 569 - 13 - B - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
カメルーン	コミュニティ開発			2	26 / 2	日系/短期
				3	26 / 3	
				年月から	年月から	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・農村開発省
	2) 配属先名 (日本語) ムンディ・コミュニティ教育・開発センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 東部州ロム・ジェレム県ティアン郡ムンディ JICA事務所の所在地(ヤウンデ)から 東 方向 350 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 農業・農村開発省は1970年代より各地にコミュニティ教育・開発センターを設立し、村落地域の社会・経済的発展の支援を行っている。地方分権化促進を目的に現場において村落開発を支援する地方自治体との連携を行うべく、2006年にセンターの構造改革を行い、市長が委員長とするセンター管理委員会を設置。配属先は、農業指導を中心にコミュニティのグループ等と連携しながら、地域住民の自立的発展の支援を行っている。配属先年間予算は約36万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は村落部のコミュニティ開発支援のため、農業技術指導や保健衛生指導など様々な活動を行っている。しかしながら、配属先スタッフはセンター長のみであり、予算も少ないため、コミュニティ開発支援は十分に行われていない状況である。村落地域には様々な住民組織が存在するが、物資不足、資金不足、情報不足、管理能力不足により活発な組織活動が行われていない。そのため、ボランティアに新しいアイデアや情報の提供、壊れたまま放置されている井戸の修理などの支援を行ってもらい、生活環境の改善を目指している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先センター長やコミュニティグループのリーダーやメンバーと協力して以下の活動を行う。 ①コミュニティグループの能力強化を行いながら、生活環境や現金収入向上を目的としたグループ活動に関するアイデアや情報の提供、実施促進のサポートを行う。 ②改良かまど作り、石炭作り、作物加工等の各種講習を行う。 ③水管理組合と協働し、壊れた井戸の修理など村の水問題解決に取組み、同時に保健衛生指導を行う。 ④他センター配属の同職種ボランティアの活動成功例を参考にし、コミュニティ開発を推進する。 ⑤ネリカ米栽培を支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、センター保有の農地(5ha)

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長:男性、50代 コミュニティグループのリーダー&メンバー 男性、女性	5) 活動使用言語 (フランス語)
		6) 生活使用言語 (フランス語)
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 農業や農村開発に関する興味 理由:農民と活動するため。	7) 選考指定言語 英語 (V/N: C) 又は (V/N:)
		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地 域 概 況	気候(熱帯性) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	ネリカ米栽培の技術習得は、赴任後に任国内研修や在外研修等で可能。
------------------	----------------------------------

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号 (JL 609 - 13 - B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ガボン	コミュニティ開発				1	26 / 1
		2	26 / 2			
		3	26 / 3			

配	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・牧畜・漁業・地方開発省	
属	2) 配属先名 (日本語) リーブルビル零細漁業支援センター <input type="radio"/> NGO	
先	3) 任地 エスチュエール州リーブルビル市 JICA事務所の所在地(リーブルビル市)から 北 方向 0. Km 主要都市(リーブルビル市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)	
概	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はリーブルビルの零細漁業を支援するために、日本の水産無償資金協力で建設された。当センターの目的は、①リーブルビル周辺5ヶ所の鮮魚水揚げの集約、②漁獲物取り扱いの衛生状況の改善、③鮮魚の流通体制の整備となっている。現在は主に、船の燃料供給、捕獲後の魚の保存用氷販売場として漁民に利用されている。 現在、JICA長期水産専門家が水産総局に派遣されており行政アドバイスをを行っている。また、2013年7月時点で養殖ボランティア1名がガボン国内で活動中である。	
要	1) 要請理由・背景 当センターは、リーブルビル市内の零細漁民を支援するために日本の水産無償協力で建設された。センターには製氷機や水道が完備されており、衛生状況の改善や鮮魚の流通体制が整うなどの効果が期待されている。また、零細漁民への資源管理教育・指導をとし水産資源の持続的利用に寄与、衛生的な鮮魚を一般消費者に供給するなど間接的な効果も期待されている。当センターの運営が開始されて1年が経過するが、いまのところ認知度が低く、首都リーブルビルの市民に広く活用されているとは言い難い状況であり、当センターの運営補助、利用者増加のための宣伝、センターを利用している女性たちの収入向上を目的に要請が出された。	
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 参加型手法を用いてグループの「やる気」を起こすために以下を実施する。 ・ワークショップを開催し、水産加工品の作り方、売り方など組織をあげて取り組める人づくりの活動 ・当センターの運営補助(統計、利用人数、利用船数、燃料販売台数など) ・女性グループのとりまとめ	
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 包丁、まな板、ミンチ機など	
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 水産支局長 40代 男性 水産センターを利用する女性たち 複数名	5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)
資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
格		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
条		
件		
等		
地	気候(熱帯雨林) 気温(28~32 ℃位)	電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
域	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
概		
況		
特	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。	
記		
事		
項		



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 4 日

要請番号 (JL 630 - 13 - B - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
モザンビーク	コミュニティ開発			○2年 ○1年 ○ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ナンプラ成人教育センター				○ NGO
	3) 任地 ナンプラ州ナンプラ JICA事務所の所在地(マプト)から 北東 方向 1500 Km 主要都市(ナンプラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 当センターは、州内における成人・識字教育、および、そのモニタリングを行う機関である。識字教育のニーズ調査、識字教育教材の開発(教科書やモジュール)、村落での識字教育の実施、および、識字を通じた総合村落開発指導に携わる指導者の養成や研修も行う。なお、事業にかかる年間予算は約80万ドル。オランダよりコンピュータ機材の支援がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同センターでは、州内に点在する村落等、遠隔地の成人を対象とした識字教育を実施する講師の養成が行われている。その講師は識字を指導するのみではなく、識字指導活動を通じ、当該村落での住民の収入向上・生活改善を目的とする総合村落開発、各住民が持っている伝統的な技能・知識を利用した地場産業・生産活動の振興など、住民のエンパワメントを図る指導も実施する。これら識字教育及び村落開発指導の向上を目的に、ボランティアの派遣による指導プログラムの改善支援、識字教育・村落開発指導のモニタリング強化への協力が求められた。特に、携帯電話のテキスト・メッセージ機能を利用した遠隔地住民向けの識字教育手法導入が現在進められており、この業務への支援が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・携帯電話のテキスト・メッセージ機能を利用した、遠隔地住民向けの識字教育手法導入への支援 ・配属先における識字教育教師・村落開発リーダー養成にかかるプログラム改善への助言 ・識字教育教材の改善のための支援 ・配属先職員への基礎的な業務ソフト(Word、Powerpoint等)使用法指導。 ・村落部での識字教育活動、村落開発活動の現状調査、把握。同モニタリング・評価支援。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各種識字啓発教材				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 所長 50代 識字教育講師養成スタッフ、及び教材開発スタッフ 10~20名、20代後半~40代			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (社会科学) 理由: 住民開発手法の知識が必要。 ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 講師に指導が行える経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ●不要 現職教員特別参加制度 ○可 ●不可	
地域概況	気候(サバンナ) 気温(5~40 ℃位)		電気(○安定 ●不安定 ○なし)	水道(○安定 ●不安定 ○なし)	
特記事項	通信(☑インターネット可 ☑電話可 ☐無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 3 日

要請番号(JL 636 - 13 - B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
ルワンダ	コミュニティ開発			2	26 / 1
				3	26 / 3
					年 月 日
1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省					
2) 配属先名 (日本語) ガケンケ郡庁					<input type="radio"/> NGO
3) 任地 北部県ガケンケ郡 JICA事務所の所在地(キガリ)から 北西 方向 50. Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 北部県8郡の1つであるガケンケ郡は19個の行政単位「セクター」で構成され、人口は約34万人を数える。首都キガリの北西に位置し、連なる丘陵に農地が広がる、ルワンダでも有数のコーヒー・茶葉栽培地帯である。なかでもコーヒーは郡の重点作物であり、現在13か所にコーヒー加工処理センターが設置されている。4か所は民間経営、9か所が郡庁に登録されているコーヒー組合が管理している。中でもルリセクターにある共同組合はメンバーが1800名を超え、比較的規模の大きい共同組合であり、セクターの農業技官の支援を得ながら多くのコーヒー農家がコーヒー栽培・またその加工を行っている。					
1) 要請理由・背景 ガケンケ郡は丘陵を利用したコーヒーの栽培が盛んで、コーヒー豆は換金作物として貴重されるが、ルワンダ人の多くがコーヒー豆の品質・味に関する知識を持たず、また栽培技術も未発達のため品質・収量ともに未だ改善が求められている。現在、民間企業もCSR(corporate social responsibility/企業の社会的責任)活動の一環として各郡・セクターの農業課と協力し、コーヒー農家を対象に栽培技術指導研修を行っており、郡やセクター、農家からの評価も高い。研修後のフォローアップや農家訪問のスタッフとして同組織と連携しての活動が期待されている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 任地のコーヒー農家を訪問し、協働、サポートする。 2. コーヒー農家・組合が抱える問題を明確化し、適宜提言を行う。 3. 同郡の農業技官へ活動報告を随時行う。 4. 農業隊員、コミュニティ開発隊員と情報共有し、協働する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。資料・機材に関しては関連施設にて借用可能。					
4) 配属先同僚及び活動対象者 民間農業研修センター総務担当(女性)・農業技官(男性) 郡庁農業技官・セクター農業技官 コーヒー組合関係者				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ コーヒー産業・農業への関心 理由:業務上必須				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況 気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 農家訪問の際は公共バスを使用し、最寄のバス停から徒歩(2,3キロ)で訪問する地域も多い。 赴任後上記の民間企業の農業研修センターにてルワンダにおけるコーヒー産業について学習する。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 3 日

要請番号(JL 636 - 13 - B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 3		
			3 /		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省				
	2) 配属先名 (日本語) ブゲセラ郡ジュルセクター事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 東部県ブゲセラ郡ジュル JICA事務所の所在地(キガリ)から 南東 方向 50. Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 東部県7郡の1つであるブゲセラ郡は15個の行政単位「セクター」で構成され、人口は約30万人を数える。首都キガリからほど近く、南はブルンジ国と国境を分け、比較的高度が低く豊かな水資源に恵まれた地域である。ボランティアが配属となるジュルセクター事務所には現在までに協力隊員「村落開発普及員」が1名派遣されている。また同郡内では2013年まで技術協力プロジェクト「東部県農業生産向上計画」が実施された。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ブゲセラ郡は野菜や果物、花卉栽培が盛んで、農業・畜産・内水面漁業など多くの共同組合やアソシエーションが設立され、現在10種類以上・40組織を超える共同組合が郡庁に登録されている。ジュルセクターには多くの農業共同組合が存在しているが、栽培方法、生産量、品質、流通等、多くの課題が顕在している。セクターの農業技官が組合を巡回し、課題解決のためサポートを提供しているが、人手が不足しており、農家・組合の状況を把握できていない状態であるため、サポートが求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 任地共同組合を訪問し、組合が抱える問題を明確化、運営能力向上のための提言を適宜行う。 2. セクター長・セクターの農業技官、同郡の共同組合技官へ活動報告を随時行う。 3. 同郡に派遣されている他の農業隊員、コミュニティ開発隊員と情報共有し、協働する。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務スペース(机・椅子)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 郡庁協働組合技官(40代、女性) 郡庁農業技官(30代、男性) 郡庁経済産業省派遣の小規模ビジネス振興担当官 セクター農業技官 共同組合メンバー			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (社会経験) (2年以上) 理由: 同僚とのバランス ・ 農業・マーケティングへの関心・知識 理由: 業務遂行上必須			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	任地での活動対象者は主に農家となる。農家訪問の際は公共バスを使用し、最寄のバス停から徒歩(2.3キロ)で訪問する地域も多い。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 3 日

要請番号(JL 636 - 13- B - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 3		
			3 /		

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 地方自治省
	2)配属先名 (日本語) ブゲセラ郡庁 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 東部県ブゲセラ郡 JICA事務所の所在地(キガリ)から 南東 方向 40. Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.75 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 東部県7郡の1つであるブゲセラ郡は15個の行政単位「セクター」で構成され、人口は約30万人を数える。首都キガリからほど近く、南はブルンジ国と国境を分け、比較的高度が低く豊かな水資源に恵まれた地域である。ボランティアが配属となる共同組合・産業振興課には現在までに2代の協力隊員「村落開発普及員」が派遣されている。また同郡内では2013年まで技術協力プロジェクト「東部県農業生産向上計画」が実施された。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 ブゲセラ郡は野菜や果物、花卉栽培が盛んで、農業・畜産・内水面漁業など多くの共同組合やアソシエーションが設立され、現在10種類以上・40組織を超える共同組合が郡庁に登録されている。また近年では政府の政策により「小規模ビジネス振興」が重要項目となり、郡庁・セクターに経済産業省から担当者が派遣され、ビジネスプラン作成等の指導が進められている。しかし担当する郡庁の共同組合・産業振興課は人手が不足しており、協同組合の組織運営強化・小規模ビジネス振興プログラムのサポートが求められている。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.各セクターの共同組合を訪問し、組合が抱える問題を明確化、運営能力向上のための提言を適宜行う。 2.小規模ビジネスグループのビジネスプラン作成サポート、運営サポート 3.同郡の共同組合技官へ活動報告を随時行う。 4.同郡に派遣されている他の農業隊員、コミュニティ開発隊員と情報共有し、協働する。

要	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務スペース(机・椅子)
	4)配属先同僚及び活動対象者 郡庁共同組合技官(40代、女性) 郡庁農業技官(30代、男性) 郡庁経済産業省派遣の小規模ビジネス振興担当官

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (社会経験) (2年以上) 理由:同僚とのバランス ・ 商品開発やマーケティングの知識や経験 理由:業務遂行上必須	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域 概況	気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記 事項	
----------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 3 日

要請番号(JL 636 - 13- B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	○ 1 年
ルワンダ	コミュニティ開発			○ ヶ月	1
				JOCV/SV	日系/短期
				26 / 1	年 月 から
				26 / 3	
				/	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 地方自治省				
	2)配属先名 (日本語) ルワマガナ郡庁				○ NGO
	3)任地 東部県ルワマガナ郡 JICA事務所の所在地(キガリ)から 東 方向 60 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 東部県7郡の1つであるルワマガナ郡は14個の行政単位「セクター」で構成され、人口は約26万人を数える。郡庁は教育・人材・保健・インフラなど8つの課で構成されており、住民の生活全般に係る各種サービスを提供している。ボランティアが主に関わる共同組合・産業振興課では、郡下の共同組合の登録・管理、経済産業省が進める小規模ビジネス振興プログラムの運営、NGOの管理等、多岐にわたる活動を実施している。郡庁の2011年度年間予算は約1,200万USDル。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 ルワマガナ郡は多くの共同組合やアソシエーションが設立されており、また近年では政府の政策により「小規模ビジネス振興」が重要項目となり、郡庁・セクターに経済産業省から担当者が派遣され、ビジネスプラン作成等の指導が進められている。しかし担当する郡庁の共同組合・産業振興課は人手が不足しており、協同組合の組織運営強化・小規模ビジネス振興プログラムのサポートが求められている。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.各セクターの共同組合・NGOを訪問し、グループが抱える問題を明確化、運営能力向上のための提言を適宜行う。 2.小規模ビジネスグループのビジネスプラン作成サポートや、運営サポートをする。 3.同郡の共同組合技官へ活動報告を随時行う。 4.他のコミュニティ開発隊員との情報共有を行う。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務スペース(机・椅子)				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 郡庁協働組合技官(男性) 郡庁経済産業省派遣の小規模ビジネス振興担当官 NGOメンバー 共同組合メンバー			5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (I・M: B) 又は (I・M:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (社会経験) (2年以上) 理由:同僚とのバランス ・ 商品開発やマーケティングの知識や経験 理由:業務遂行上必須			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可	
地域概況	気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位)		電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
特記事項	通信(☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線)				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 3 日

要請番号(JL 636 - 13 - B - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省				
	2) 配属先名 (日本語) カヨンザ郡庁				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 東部県カヨンザ郡 JICA事務所の所在地(キガリ)から 東 方向 70. Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 カヨンザ郡の人口は約26万人、東部県に位置する。郡庁は教育・人材・保健・インフラなど8つの課で構成されており、住民の生活全般に係る各種サービスを提供している。ボランティアが主に関わる水・環境課では、給水施設の管理、水衛生に係る保健衛生活動、住環境整備など多岐にわたる活動を実施している。郡庁の2012年度年間予算は約1,090万USD。同郡では、無償資金協力にて給水施設建設が建設され、2007年よりJICA技術協力プロジェクト「水・衛生改善計画プロジェクト」が実施された。地域の給水事業運営維持管理体制の能力強化と、衛生に関わる啓発活動の実施体制の整備を行なわれた。				
要請概要	1) 要請理由・背景 郡庁の水・環境担当者は、給水施設管理担当の協同組合や保健センターの住民代表者と協力し、住民に対する施設管理や衛生啓発活動を実施する事になっているが、知識や人材不足が問題で効果的な活動が展開されていない。同協同組合は、料金徴収や水量・水質などの定期的な報告を郡庁に行う事になっているが実施されていない。その為、同地区の給水施設の維持管理を行う協同組合の能力強化、郡庁の組合に対する給水施設維持管理に関するマネジメント力の強化が求められ要請に至った。なお、同担当は、日本での研修を受けており、研修で作成した協同組合能力強化の為のアクションプランの実施協力も期待される。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 給水施設維持管理を行っている協同組合の能力強化(料金徴収、技術者・修理工育成、水質管理、水量記録、会計などをサポートする。 2. 郡庁の協同組合に対するマネジメント力強化(体制整備、定期的な報告、財務管理など)に対してサポート及び助言を行う。 3. 近隣地域の水の防衛隊と協同し、水衛生に係るワークショップやイベントを企画・実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 給水施設維持管理マニュアル、衛生啓発活動に関するマニュアル、ハンドポンプ(インディアンマークII)修理工具、水質検査キット、GPSなど				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先スタッフ:54名(男性30名 女性24名、23~54歳、経験1~10年) 水・環境担当(30代)日本での研修経験あり			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 啓発・知識普及に関する経験 理由:業務遂行上必須			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 3 日

要請番号(JL 636 - 13- B - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ルワンダ	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1	26 / 3
					2	/
			3	/	年 月 から	

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 地方自治省
	2)配属先名 (日本語) ンゴマ郡庁 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 東部県ンゴマ郡 JICA事務所の所在地(キガリ)から 南東 方向 130 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 ンゴマ郡の人口は約28万人、東部県に位置する。郡庁は教育・人材・保健・インフラなど8つの課で構成されており、住民の生活全般に係る各種サービスを提供している。ボランティアが主に関わる水・環境課では、給水施設の管理、水衛生に係る保健衛生活動、住環境整備など多岐にわたる活動を実施している。郡庁の2011年度年間予算は約14百万USD。同郡では、無償資金協力にて給水施設建設が建設され、2007年よりJICA技術協力プロジェクト「水・衛生改善計画プロジェクト」が実施された。地域の給水事業運営維持管理体制能力強化と衛生に関わる啓発活動の実施体制の整備を行なわれた。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 郡庁の水・環境担当者は、給水施設管理担当の協同組合や保健センターの住民代表者と協力し、住民に対する施設の使用法や衛生啓発活動を実施している。しかし知識や人材不足が問題で効果的な活動が展開されていない。その為、同地区の給水施設の維持管理を行う協同組合の能力強化、郡庁の組合に対する給水施設維持管理に関するマネジメント力の強化が求められ要請に至った。なお、同担当は、日本での研修を受けており、研修で作成した衛生啓発活動強化のためのアクションプランの実施協力も期待される。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 給水施設の維持管理を行っている住民組織の能力強化のための助言を行う。 2. 住民に対する衛生教育を担当している保健センタースタッフ及び住民代表者と共に、 ①セクター事務所や学校、その他、人が集まる公共施設において、水衛生に関わる啓発活動を計画・運営・実施する。 ②集落を巡回し、水衛生及び給水施設の利用法に関する啓発活動を実施する。 ③定期的な水質検査を通して、給水施設を管理する住民組織や郡庁職員の水質保全や衛生観念に対する意識を高めていく。 3. 修理が必要なハンドポンプの修理補助を行う。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 給水施設維持管理マニュアル、衛生啓発活動に関するマニュアル、ハンドポンプ(インディアンマークII)修理工具、水質検査キット、GPSなど

要 件	4)配属先同僚及び活動対象者 配属先スタッフ:51名(男性30名 女性21名、24~53歳、経験1~10年)	5)活動使用言語 (英語)
		6)生活使用言語 (その他)
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 啓発・知識普及に関する経験 理由: 業務遂行上必須	7)選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)
		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地 域 概 況	気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃ 位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	
------------------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 3 日

要請番号(JL 636 - 13- B - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1
			2	/	
			3	/	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省
	2) 配属先名 (日本語) ンゴマ郡庁ムラマセクター事務所 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 東部県ンゴマ郡ムラマ JICA事務所の所在地(キガリ)から 南東 方向 130. Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ムラマセクター事務所は、市民サービス課、社会福祉課、農業課、会計課で構成されており、住民の生活全般に対する各種サービスを提供している。ボランティアが主に関わる農業課では、住民に対する農業に係る指導・支援を始め、水・衛生に係るも実施している。また、JICA無償資金協力にて給水施設が建設され、2007年より技術協力プロジェクト「水・衛生改善計画」が実施された。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 セクター事務所の農業担当者は、給水施設管理担当の協同組合に対し指導の実施・監督、また保健センター及び住民代表者と協力し、住民に対し施設の使用法や衛生啓発活動を実施している。しかし知識不足、人材不足が問題で効果的な活動が展開されていない。その為、同地区の給水施設の維持管理を行う協同組合の能力強化、郡庁の組合に対する給水施設維持管理に関するマネジメント力の強化が求められ要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 給水施設の維持管理を行っている住民組織の能力強化のための助言を行う。 2. 住民に対する衛生教育を担当している保健センタースタッフ及び住民代表者と共に、①セクター事務所や学校、その他、人が集まる公共施設において、水衛生に関わる啓発活動を計画・運営・実施する。②集落を巡回し、水衛生及び給水施設の利用法に関する啓発活動を実施する。③定期的な水質検査を通して、給水施設を管理する住民組織や郡庁職員の水質保全や衛生観念に対する意識を高めていく。 3. 郡庁と配属先(セクター)の情報共有及び関係強化を行う。 4. 修理が必要なハンドポンプの修理補助を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 給水施設維持管理マニュアル、衛生啓発活動に関するマニュアル、ハンドポンプ(インディアンマークII)修理工具、水質検査キット、GPSなど
4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先スタッフ:13名(男性9名 女性4名、26~47歳、経験1~6年)	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の単車/自転車の必要性
	・免許 () 又は ()	<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 () 理由: ()	現職教員特別参加制度
	・学歴 () () 理由: ()	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
	・経験 () () 理由: ()	
	・ 啓発・知識普及に関する経験 理由: 業務遂行上必須	

地域概況	気候(熱帯性) 気温(15~30 °C)	電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)	水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 3 日

要請番号(JL 636 - 13- B - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期
ルワンダ	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 3 2 / 3 /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省				
	2) 配属先名 (日本語) ルワマガナ郡庁				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 東部県ルワマガナ郡 JICA事務所の所在地(キガリ)から 東 方向 60 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ルワマガナ郡の人口は約26万人、東部県に位置する。郡庁は教育・人材・保健・インフラなど8つの課で構成されており、住民の生活全般に係る各種サービスを提供している。ボランティアが主に関わる水・環境課では、給水施設の管理、水衛生に係る保健衛生活動、住環境整備など多岐にわたる活動を実施している。郡庁の2011年度年間予算は約12百万USD。同郡では、無償資金協力にて給水施設建設が建設され、2007年よりJICA技術協力プロジェクト「水・衛生改善計画プロジェクト」が実施された。同プロジェクトでは、地域の給水事業運営維持管理体制能力強化と衛生に関わる啓発活動の実施体制の整備を行なわれた。				
要請概要	1) 要請理由・背景 郡庁の水・環境担当者は、給水施設管理担当の協同組合や保健センターの住民代表者と協力し、住民に対する施設の使用法や衛生啓発活動を実施している。しかし知識や人材不足が問題で効果的な活動が展開されていない。その為、同地区の給水施設の維持管理を行う協同組合の能力強化、郡庁の組合に対する給水施設維持管理に関するマネジメント力の強化が求められ要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 給水施設の維持管理を行っている住民組織の能力強化のための助言を行う。 2. 住民に対する衛生教育を担当している保健センタースタッフ及び住民代表者と共に、 ①セクター事務所や学校、その他、人が集まる公共施設において、水衛生に関わる啓発活動を計画・運営・実施する。 ②集落を巡回し、水衛生及び給水施設の利用法に関する啓発活動を実施する。 ③定期的な水質検査を通して、給水施設を管理する住民組織や郡庁職員の水質保全や衛生観念に対する意識を高めしていく。 3. 修理が必要なハンドポンプの修理補助を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 給水施設維持管理マニュアル、衛生啓発活動に関するマニュアル、ハンドポンプ(インディアンマークII)修理工具、水質検査キット、GPSなど				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先スタッフ:44名(男性23名 女性21名、23~65歳、経験1~10年)			5) 活動使用言語 (英語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 啓発・知識普及に関する経験 理由:業務遂行上必須			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
特記事項				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 5 月 31 日

要請番号 (JL 642 - 13 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
セネガル	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 水利・衛生省				
	2) 配属先名 (日本語) カフリン州水維持管理センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カフリン州カフリン県カフリン市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 東 方向 250. Km 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 州内約180ヶ所の給水施設の維持管理を担当している機関である。給水施設の設置及び修理を行うハード部門の部署と給水施設の管理・運営を行う水管理組合(ASUFOR)の運営支援を行うソフト部門の部署がある。本センターを含む水維持管理センターが全国各州に16ヶ所設置しており、複数のJVが活動しているが本センターへの配属は初めてである。本センター長は、JICA技術協力プロジェクト「安全な水とコミュニティ活動支援計画」(PEPTAC)等の技術協力と協働した経験はないが、日本の無償資金協力による給水施設建設等で、日本の協力との連携実績がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 セネガル国の村落給水セクターにおける日本の協力の歴史は長く、1979年以来、継続的に給水施設整備計画(無償資金協力)が実施されており、主に地方村落住民および家畜へ安全で安定した水を供給することを目的に、セネガル国内に119ヶ所の給水施設が建設された。昨今はセネガル政府や他のドナーが過去に建設した給水施設の大規模改修も行っており、約180ヶ所の給水塔が日本の協力に関わっており、セネガル国から高い評価を得ている。現在、セネガル政府は上述したPEPTACの支援を受けて設立、強化された住民参加型の水管理組合の普及を通じて、住民による給水施設運営を目指しているが、地域住民の理解不足や水維持管理センターの人手不足等課題は多い。そのため、全国の水維持管理センターを統轄している本省維持管理局から、本センターに配属する、水に関連する啓発活動や水管理組合運営支援を目的としたJVの要請が提出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 維持管理センターの関係者と村落部を巡回し、水管理組合の役員とともに以下の活動を行う。 ①安全な水の利用等、衛生に関する啓発活動を行う。 ②水管理組合の理解促進に関する啓発活動を行う。 ③女性グループや学校、保健ポストと協働し、水や衛生に関連した生活改善活動を行う。 ④啓発活動等を通じて地域住民との信頼関係を構築しながら、水管理組合の運営支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PEPTAC等で作成された啓発活動キット、同僚との村落部訪問に配属先の車両も利用可能。				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長:男性 会計担当:男性 住民組織担当(アニメーター):男性 運転手:男性 修理工:男性 秘書:女性			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 5 月 31 日

要請番号(JL 642 - 13 - B - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 水利・衛生省					
	2) 配属先名 (日本語) ファティック州水維持管理センター					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ファティック州ファティック県ファティック市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 南東 方向 145 Km 主要都市(ダカール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 州内約80ヶ所の給水施設の維持管理を担当している機関である。給水施設の設置及び修理を行うハード部門の部署と給水施設の管理・運営を行う水管理組合(ASUFOR)の運営支援を行うソフト部門の部署がある。本センターを含む水維持管理センターが全国各州に16ヶ所設置しており、複数のJVが活動しているが本センターへの配属は初めてである。本センター長は、前ポストにてJICA技術協力プロジェクト「安全な水とコミュニティ活動支援計画」(PEPTAC)の研修を受講したことがあるなど、JICAへの理解は深い。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 セネガル国の村落給水セクターにおける日本の協力の歴史は長く、1979年以来、継続的に給水施設整備計画(無償資金協力)が実施されており、主に地方村落住民および家畜へ安全で安定した水を供給することを目的に、セネガル国内に119ヶ所の給水施設が建設された。昨今はセネガル政府や他のドナーが過去に建設した給水施設の大規模改修も行っており、約180ヶ所の給水塔が日本の協力に関わっており、セネガル国から高い評価を得ている。現在、セネガル政府は上述したPEPTACの支援を受けて設立、強化された住民参加型の水管理組合の普及を通じて、住民による給水施設運営を目指しているが、地域住民の理解不足や水維持管理センターの人手不足等課題は多い。そのため、全国の水維持管理センターを統轄している本省維持管理局から、本センターに配属する、水に関連する啓発活動や水管理組合運営支援を目的としたJVの要請が提出された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 維持管理センターの関係者と村落部を巡回し、水管理組合の役員とともに以下の活動を行う。 ①安全な水の利用等、衛生に関する啓発活動を行う。 ②水管理組合の理解促進に関する啓発活動を行う。 ③女性グループや学校、保健ポストと協働し、水や衛生に関連した生活改善活動を行う。 ④啓発活動等を通じて地域住民との信頼関係を構築しながら、水管理組合の運営支援を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PEPTAC等で作成された啓発活動キット、同僚との村落部訪問に配属先の車両も利用可能。					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長:男性 会計担当:男性 住民組織担当(アニメーター):男性 運転手:男性2名 修理工:男性2名 秘書:女性				5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 5 日

要請番号(JL 642-13-B-04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
セネガル	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 国土整備・地方自治体省				
	2)配属先名 (日本語) ホンボル市役所				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 テイエス州ティエス県ホンボル市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 東 方向 97. Km 主要都市(テイエス)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 ホンボル市役所は人口約1万6千人のホンボル市の行政全般を司る機関である。地域の発展や地域住民の生活向上を目指し、市の開発計画やガイドラインの策定・実施・モニタリング・評価や各行政機関との調整を行っている。市議会には46議員が所属し、財務・スポーツ・教育・雇用・保健・農業・畜産・環境等、19の委員会がある。年間予算は約2,700万円。現在外国の援助はなし。同市には初めてのJICAボランティアの要請となる。				
要請概要	1)要請理由・背景 ホンボル市はセネガル国土の中央部に位置し、広大な土地を利用した農業と畜産業が主要産業となっている。雨季の農業と乾期の畜産業で生計をたてる農家が多く、周辺地域には国内でも有数な家畜市場が複数存在している。また、同市役所は2005年に、同市役所が所有している20ヘクタールの土地を利用した農業に関するプロジェクトを実施した。最終的に、指導者の不在、農家の経験不足等が理由で中断してしまっただが、同地域での市役所の存在は大きい。そのような状況のもと、地域活性化を目的に同市役所からJICAボランティアの要請が提出された。特に上述した農業、畜産業の他、市内のゴミ・衛生問題等への取り組みがニーズとして挙げられていた。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地域を巡回し、以下に挙げるような活動を行う。 ①地域の家庭や住民グループ、女性グループ等を巡回し、地域の現状を把握し配属先と共有する。 ②野菜栽培等の農業の紹介や初めて行う人々への導入、販路開拓にかかる支援、各種団体と協力して研修やセミナー開催を支援する。 ③活動地域を開拓しながら、現場のニーズや課題に即した活動を行う。 市内にある畜産出張所で活動する「家畜飼育」の要請も募集中である。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機やパソコン等、配属先にある事務機器。				
	4)配属先同僚及び活動対象者 市長 :男性40代(平日は首都ダカールで業務) 市長代理:男性50代 市職員 :11名 活動対象者 :地域住民		5)活動使用言語 (フランス語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 農業(野菜栽培)に関する興味 理由:同活動が期待されるため			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候(ステップ) 気温(15~45 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 5 日

要請番号(JL 642 - 13- B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード: A101)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
セネガル	コミュニティ開発			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1	26 / 1
					2	26 / 2
				3	26 / 3	

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 保健・社会活動省
	2)配属先名 (日本語) バンベイ保健区 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 ジュルベル州バンベイ県バンベイ市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 東 方向 123 Km 主要都市(ティエス)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 バンベイ市及び周辺地域の保健行政全般を管轄する機関であり、併設しているバンベイ保健センターと地方診療所である保健ポスト(バンベイ市内3ポスト、村落部22ポスト)を監督している。同保健センターには、一般診療(10床)、産婦人科(10床)、歯科の他、栄養に関する啓発活動や栄養失調の幼児に対し栄養補給を行う部署(以下CREN)や地域の衛生問題を取り扱う部署がある。現在ベルギーやUSAID(米国国際開発庁)の援助が入っている。年間予算は約3450万円で、内訳は国予算150万円、地方自治体予算1400万円、保健委員会予算1300万円、国際援助団体予算600万円。同任地初のJICAボランティア要請である。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 セネガルでは村落部でも診療所レベルの医療機関の設置はある程度進んでいるが、適切な保健サービスが提供できていないと云い難く、都市部の保健センターにおいても業務改善の余地は大きい。保健・社会活動省も保健サービスの質改善を重要視しており、その有効なツールとして5S-KAIZEN-TQM(以下5S)を推進している。その流れを受け、ベルギー国がジュルベル州を含む国内5州で行う保健関連プロジェクトにおいて、JICA技術協カプロジェクト「保健システムマネジメント強化プロジェクト(PARSS)」が策定した5S導入研修を取り入れることを決め、本保健区は研修対象となることが決まっている。研修実施後、業務の効率化、サービスの質の向上を目指した5Sを管轄する保健ポストに定着させるため、現場で細かなフォローができるJICAボランティアの要請に至った。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 管轄する保健センターや保健ポストを巡回しながら以下に挙げるような活動を行う。 ①保健センターや保健ポストの5S活動の推進を支援する。 ②保健センターの衛生問題を取り扱う部署や住民グループ等と協力しながら、地域の衛生問題等に取り組む。 ③地域を巡回しながらニーズを探り、地域住民の生活改善につながる啓発活動等を行う。 同保健センターを中心に活動する「看護師」の要請も募集中であり、協力して活動を実施する。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先にある機器、車両等

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
	4)配属先同僚及び活動対象者 センター: 医師3名、外科・歯科医1名、助産師長1名、助産師6名、看護師長1名、看護師補助3名、CREN看護師3名、CREN看護師補助3名、衛生局員6名、掃除員7名、無資格助産師、看護師34名、運転手3名 ポスト: 看護師・看護師補助25名、助産師6名、無資格助産師、看護師123名、運転手9名	5)活動使用言語 (フランス語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)

地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号 (JL 642 - 13 - B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 漁業・海事省					
	2) 配属先名 (日本語) ンブール県水産支局					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ティエス州ンブール県ジョアル市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 南東 方向 110 Km 主要都市(ンブール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 セネガルのなかでも水揚げ量の多いンブール県を管轄し、漁業統計、漁業調整、漁民指導、水産資源管理などを行っている。管轄地域内に6つの水揚げ場があり、そのうち4ヶ所に配属先の支所があり水揚げ量を監督している。同地域では2009年から4年間JICA技術協力「漁民リーダー育成・零細漁業組織強化プロジェクト」が実施された。本要請のJVは配属先がある街から30km離れたジョアル市に居住し、ンブール支局が管轄する支所に勤務する。ンブール支局にはコミュニティ開発隊員1名が配属されている。ジョアル市には2013年日本国大使館草の根無償資金協力「水産資源保護センター建設」が実施中である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 零細漁業はセネガルの大切な産業のひとつであるが、近年水揚げ量が減少傾向にあり、特に輸出対象となる底魚の漁獲量減少が進んでいる。前述のJICA技術協力プロジェクトでは零細漁民の組織化をすすめるとともに、水産資源を枯渇させないように網目の大きい網を使う、貝殻を利用した漁礁(魚のすみか)を作成・設置する、産卵場所としてのタコつぼの設置、などを提案し漁民組織と活動をすすめた。配属先および地元の漁民らからなる零細漁業地方評議会(以下CLPA)が積極的に活動に取り組んだ。この活動を継続して取り組んでいくために隊員が要請された。また、任地にはCLPAの集会場として上述の「水産資源保護センター」が2014年3月までに竣工予定であり、このセンターが活発に活用、運営されるようサポートし、CLPAの活動を支援することが期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 近隣の漁村を巡回し、水産支所およびCLPAと協力しながら前述のJICA技術協力プロジェクトが作成した教材などを用いて、水産資源管理に関する啓蒙活動を実施する。 ② ジョアル港や近隣の漁村を巡回し、水産資源管理に関する取り組みの現状について調べる。 ③ 「水産資源保護センター」の活発な活用、運営について提案を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ジョアル支所:水産支所長(男性、40代)、所長代理(男性、40代)、研修中職員(男性1名、女性2名、20~30代)、CLPA(零細漁業地方評議会)メンバー(男性、女性、多数) ンブール支局:支局長(男性、40代)、研修中職員(男性2名、20~30代)、秘書(女性、40代)				5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号(JL 642 - 13- B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	コミュニティ開発			1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・社会活動省				
	2) 配属先名 (日本語) チャージャイ保健区				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 テイエス州ンブル県チャージャイ市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 南東 方向 120 Km 主要都市(ンブル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 チャージャイ市および周辺地域の保健行政全般を管轄する機関であり、併設している保健センター(病院)と地域診療所である11の保健ポスト(市内1ポスト、村落部10ポスト)を監督している。同保健センターは内科、眼科、産科、歯科、外科を備えている。年間予算は約700万円。2013年からベルギーの支援で新病棟の建設などが行われている。これまで2名の看護師と1名の助産師隊員が派遣され、現在も看護師隊員1名が活動中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 セネガルでは村落部でも診療所レベルの医療機関の設置がある程度進んでいるが、適切な保健サービスが提供できていない問題がある。保健・社会活動省は業務の質改善を重要視しており、その有効なツールとして5S-KAIZEN-TQM(以下5S)を推進している。JICAは他州で5Sの内容を含む技術協力プロジェクト「保健システムマネジメント強化プロジェクト」を実施している。これが評価され、2014年よりベルギーの支援により配属先および配属先が管轄する保健ポストに5Sの研修が行われることとなった。同配属先では配属先長の強いイニシアティブと看護師隊員の支援により5S活動が進められてきたが、この機会に村落部の保健ポストにも5S活動を広げることが期待されている。また、地域の衛生問題などの啓発に取り組み、住民の生活改善につながる活動を行う。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 管轄する保健センターや保健ポストを巡回しながら以下の活動を行う。 ①保健センターや保健ポストの5S活動の推進を支援する。 ②保健センターの衛生局員や住民グループと協力しながら、地域の衛生問題等に取り組む。 ③地域を巡回しながらニーズを探り、地域住民の生活改善につながる啓発活動を行う。 同配属先を中心に活動する看護師隊員と協力して活動を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先にある機器、事務機				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 保健区長兼保健センター長(女性、40代)、5S担当スタッフ(助産師)(女性、40代) 保健センタースタッフ(医師3名、看護師8名、助産師6名、衛生局員2名、検査技師 他)			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 同任地隊員と同居となる。トイレ・シャワー、台所は共同。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号(JL 642 - 13 - B - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
セネガル	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
				2 26 / 2	年 月
				3 26 / 3	から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国土整備・地方自治体省				
	2) 配属先名 (日本語) セッセン郡地域開発支援センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ティエス州ンブル県チャージヤイ市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 南東 方向 120 Km 主要都市(ンブル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 セッセン郡での地域開発を総括する地方機関であり、各省庁出先機関と村落住民をつなぐ調整業務を担当している。主な業務は①各省庁出先機関(農業・畜産・保健衛生など)の技官と地域住民の調整、②コミュニティー活動(社会開発、各種経済活動等)の支援である。独自の事業予算はほとんど持たない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は広い地域を管轄するが、実際の農村部への巡回指導や調整は農業技官1名で行っている。農村部から情報提供を求めるニーズは高く、また、問題解決や収入創出に係る新しいアイデアが求められている。配属先の管轄地域内では、タマネギ、マンゴーなどの生産が盛んであるが住民の組織化、情報交換が充分になされず同じ時期に安い価格で売られるなどの問題がある。農村部の女性の生活環境は厳しく、新しい収入創出の方法や生活改善の啓発活動が期待されている。また、村落部の情報を集め、農業技官、地方自治体、各省庁出先機関につなぎ、住民組織と公共機関の関係構築や調整を行うことも期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①新しい収入創出方法の提案をし、各種団体と協力して研修を開催する。 ②女性の収入向上、労働力削減の方法として家庭菜園の推進、実施支援を行う。 ③村落部を巡回しながらニーズを探り、地域住民の生活改善につながる啓発活動を実施する。 ④余剰作物の食品加工、食品保存技術に関するアドバイスや提案を行うことも期待されている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務所内の共有の机、いす				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長(女性、40代) 農業技官(男性、50代)			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	同任地隊員と同居となる。トイレ・シャワー、台所は共同。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 642 - 13 - B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	コミュニティ開発			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 漁業・海事省
	2)配属先名 (日本語) カオラック中央魚市場 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 カオラック州カオラック県カオラック市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 南東 方向 189 Km 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 カオラック中央魚市場は日本の支援で2003年に整備された国の施設であるが、運営主体は国から委託を受けたカオラック市である。この市場にはダカールやンブル、サムールデルタ地域等で水揚げされた魚が集約され、地域住民に販売されるだけでなく、保冷車や氷を積んだ車両で内陸部を含めた周辺地域に運ばれることから、地域的にも重要な施設である。主な収入は車両・仲買人や小売り人の入場代、氷の販売、小売り用テーブルのレンタル料等である。年間予算は約2,400万円。2012年に製氷機等がJICAフォローアップ事業で一新されている。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 本市場は国からの委託を受けたカオラック市が運営を担っているが、経営面の不備が指摘され、このほど新しい場長が就任、各種改善に取り組んでおり、既にその効果が出始めている。特に全関係者を巻き込んで市場全体の適切な使用(施設・設備の整理整頓、清潔な使用、料金の確実な徴収、ごみ処理等)を推進すべく、啓発活動及び自分たちでできる行動の実践が始められている。これらの自主的な経営改善をさらに促進し、市場利用者を巻き込んだ意義あるものになるよう、JVの活動が期待されている。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①多様な市場利用者に対する、施設・設備の適切な利用、入場料の支払い、衛生管理等に関する啓発活動 ②小売り人が魚を加工する際に出る残渣の処分について、必要な対策を考え、アイデアを提示する ③場長の指導監督のもと、氷の販売代金や入場料の確実な徴収に関して各種取り組みを実践する ④その他、市場の健全経営、衛生状態や機能性向上を目指して、積極的なアイデアや具体的行動を提案する
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室、ゴム長靴・清掃用具一式

4)配属先同僚及び活動対象者 配属先長、職員(約30名) 市場利用者(納入業者、卸売・小売り他)	5)活動使用言語 (フランス語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)
--	--

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 642 - 13- B - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	時期
セネガル	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 JOCV/SV 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 国土整備・地方自治体省				
	2)配属先名 (日本語) ンドファン市役所				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 カオラック州カオラック県ンドファン市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 南東 方向 229. Km 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 ンドファン市役所は州都・カオラック市とニオロ県の県都・ニオロ市を結ぶ国道4号線上に位置するンドファン市(人口約18,700人)の行政全般を司る地方自治体である。2013年の予算は約3,700万円。市議会は議員40名で構成され、9つの委員会を組織している。市内には小学校6校、中学校・高校各1校がある。セネガルでは市役所の上位機関は県庁であるが、ンドファン市内には周辺の村落共同体の上位機関である群庁の庁舎が存在している。ドイツの援助機関(KFW)より2010年からの3年間で約9,000万円の財政支援を受けている(カオラック県教育委員会より同市を任地とする小学校教育JVの要請が上がっている)。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 セネガルでは市役所や村落共同体という地方自治体に対し、環境・自然資源管理、保健、教育、地域開発等の分野に関する政府からの地方分権が進んでおり、各自治体も独自の開発計画を策定し優先する施策を明示するなどしているものの、予算・人員不足等により実際には取り組みが進んでいないのが現状で、ンドファン市も例外ではない。市長としても開発計画の確実な実施を通じ、若者や女性の雇用創出、産業育成、学校や診療施設の新設・拡充という住民サービスの一層の向上を目指し、厳しい予算の中でやり繰りしている。新たに派遣されるJVには、開発計画に沿った施策実施へのサポートとともに、独自の視点での地域開発への貢献が求められている。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地域の巡回や住民との対話を通じてニーズを探り、開発計画とのバランスを取りながら以下のような活動を行う。 ①地域住民のニーズを把握し、その実現のために市役所や関係機関と情報共有・協力しながら具体的行動につなげる。 ②環境、保健、教育、地域開発等市役所が独自に取り組むことができる分野の中からできる活動を選び、実践する。 ③農業、産業等住民の収入向上に寄与するような活動を提案、実践する。 ④これらを実行するための予算を確保できるよう、実行計画作りや支援機関探しに協力する。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室、配属先所有の事務用品				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 配属先:市長(男性)、助役2名、市議会議員40名(市長、助役含む)、職員 活動対象者:地域住民全般			5)活動使用言語 (フランス語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (I・M: D) 又は (I・M:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 642 - 13 - B - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
セネガル	コミュニティ開発			2	26 / 1
			3	26 / 2	年 月 から
			3	26 / 3	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 保健・社会活動省				
	2)配属先名 (日本語) ジョフィオール保健区				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 ファティック州ファティック県ジョフィオール市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 南東 方向 147 Km 主要都市(ファティック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 ジョフィオール保健区はジョフィオール市及びフィルム郡内の4村落共同体を管轄し(域内人口約85,400人)、保健行政全般、管内での診療や予防啓発等を幅広く監督する機関である。事務所にはジョフィオール保健センター(保健区長が保健センター長兼務)が併設され、傘下に14カ所の保健ポストを抱えている。年間予算は約570万円。保健センターでは一般診療、産婦人科、歯科の他、近隣都市の病院の協力を得て精神科の診療(1日/月)も行っている。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 セネガルでは村落部でも診療所に当たる保健ポストの設置はある程度進んでいるが、適切な保健サービスが提供できているとは言い難く、都市部の保健センターにおいても業務改善の余地は大きい。保健・社会活動省も業務の質改善を重要視しており、その有効なツールとして5S-KAIZEN(以下5S)を推進している。その流れを受け、ベルギーがファティック州を含む国内5州で行う保健関連プロジェクトにおいて、JICA技術協力プロジェクト「保健システムマネジメント強化プロジェクト(PARSS)」が策定した5S導入研修が取り入れられることになった。保健区長は2012年11月にセネガルで開催された保健分野のJV在外研修に参加し、その後に異動した現在のポストで5S推進に大変力を入れており、コミュニティ開発と看護師という組み合わせでのJV要請に至ったものである。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 保健区長や関係者と相談・連携しながら、保健センターや保健ポストを主な活動場所として以下のような活動を行う。 ①保健センターや保健ポストの5S活動の推進を支援する。 ②保健センターの衛生局員や住民グループ(保健委員会)等と協力しながら、地域の衛生問題等に取り組む。 ③地域を巡回しながらニーズを探り、地域住民の保健・衛生意識の向上を目指した各種啓発活動を行う。 同時に要請されている看護師JVは専門知識を生かした活動内容の提案を担い、本要請は主に職員への働きかけや啓発活動を担当し、ともに密に連携して活動することが想定される。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室、事務用品等				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 配属先:保健区長(男性、保健センター長兼務)、保健センター及び保健ポスト職員 活動対象者:保健区職員全般、患者や家族、地域住民			5)活動使用言語 (フランス語)	
				6)生活使用言語 (その他)	
			7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45℃位)		電気	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 642 - 13 - B - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
セネガル	コミュニティ開発			2	26 / 1
				3	26 / 2
					26 / 3
年 月 から					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国土整備・地方自治体省 2) 配属先名 (日本語) ソコン市役所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ファティック州フンジュン県ソコン市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 南東 方向 236. Km 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 ソコン市は州都・ファティック市の南にあり、東・南部に広がるマングローブ地帯は世界自然遺産に登録されたサルームデルタ地帯につながっている。1969年には既に市役所のステイタスを得ている、地方分権化が進んでいるセネガルの中でも古くからある地方自治体の1つである。人口は約14,500人で、市内は6つの集落に分かれている。主要産業は水産業、農業など。職員は正規・契約合わせて18名。市議会は市長、3名の助役を含む46名で構成され、13の委員会が組織されている。2011年の支出実績は3,000万円余り。ソコン森林支局配属の村落開発普及員JV1名が市内で活動中。				
要請	1) 要請理由・背景 セネガルでは市役所・村落共同体という地方自治体に対し、環境・自然資源管理、保健、教育、地域開発等の分野についての地方分権が進んでいる。自治体はそれぞれ独自の開発計画を策定し、それに基づいた施策の遂行が求められており、ソコン市役所ではこのほど2018年までの開発計画を改訂したばかりであるが、予算・人員不足等の問題は例に漏れず、限られた予算の中から必要な施策を行っているのが現状である。環境分野のエンジニアで国際機関勤務経験もある市長は、JVに対して住民の生活向上、収入創出、環境保全等様々な分野の中から、自分が得意とする分野で貢献することを求めている。また市長は上述した村落開発普及員JVが農民の支出削減を目的に取り組んでいるネリカ米の普及活動にも大変興味を持っている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 市長、助役、市議会の各種委員会メンバーや地元住民との対話や情報交換の中から、必要な活動を共に選定し、積極的に行動に移していくことが求められている。 ①地域住民の生活向上・改善、収入創出、環境保全、農業等様々な分野の中からニーズを探り、必要な活動を計画する。 ②市役所としての各種行政サービスの改善のために、各種提言を行う。 ③地域にある資源を生かし、産業振興・所得向上等に結びつくような活動を模索する。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 市長(男性)、市役所職員、住民等		5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () ・又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 642 - 13 - B - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
セネガル	コミュニティ開発			2	26 / 1
				3	26 / 2
				3	26 / 3
年 月 日					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国土整備・地方自治体省				
	2) 配属先名 (日本語) ワクングナ地域開発支援センター <input type="radio"/> NGO				
	3) 任地 カオラック州ニオロ県ワクングナ郡 JICA事務所の所在地(ダカール)から 南東 方向 244 Km 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.75 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 国土整備・地方自治体省は全国の県・郡レベルに出先機関があり、本配属先も4つの村落共同体からなるワクングナ郡(計187村、人口総数約95,000人)全体の地域開発を支援する役割を担っている。職員はセンター長1名のみであるが、農業・森林・衛生分野の技官及び各村落共同体と連携して業務に当たっている。郡内の村の1つがJICA技術協力プロジェクト「劣化土壌地域における土壌劣化抑制・有効利用促進のための能力強化プロジェクト」(CODEVAL)パイロットサイトの1つとなっている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 本配属先が管轄する地域は、落花生、ミレット、トウモロコシ栽培等の農業や畜産業が主な産業である村落地域である。南部には河川があり、天水利用を含めた稲作のポテンシャルも高い。配属先長は広範な地域を1人で担当しており、地域巡回や住民のニーズ把握は必ずしも十分にはできていないのが現状である。JVには配属先長の業務をサポートするとともに、対象地域を広く巡回し、地域開発・収入創出・農業を中心とした産業振興への協力が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 管轄地域内を巡回し、村落共同体や各村の住民と対話し、ニーズや問題点を把握し、解決策を提示する。 ② 農業・畜産、産業振興、収入向上、生活改善を目指し、住民への情報共有や新しいアイデアの提供を行う。 ③ 各種住民グループや女性グループと連携し、地域住民に裨益する各種活動を発案、実践する。 本地域ではJICAが天水稲作振興を目的としたプロジェクトを計画中であり、将来的に稲作分野で連携した活動をする事も可能である。またCODEVALパイロットサイトでの活動も選択肢の1つである。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:センター長(男性) 活動対象者:郡内の地域住民、村落共同体関係者、農業・森林・衛生技官等			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位)		電気	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 642 - 13 - B - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
セネガル	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業訓練・研修・手工業省				
	2) 配属先名 (日本語) ルーガ手工業組合				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルーガ州ルーガ県ルーガ市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 北東 方向 203. Km 主要都市(ルーガ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同組合は、各州の職業訓練・研修・手工業省の出先機関である。「職人のための家」であり、州内の各種職人をグループ化し、グループの組織強化支援を行う。また、セミナーや研修の開催、職業訓練センターとの連携により、職人の能力強化を図ったり、それぞれの手工業を発展・促進させる役割を担う。JICA技術協力プロジェクト「一村一品運動を通じた地場産業振興プロジェクト」が今後全国の産品発掘を行い、生産者の能力強化を図る取り組みを展開予定であり、同組合もパートナー機関となる。米国ピースコーが活動中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当地では、産業は小規模事業団体の活動により支えられている。地域レベルで活動するグループは、地元で入手可能なものを使って様々な製品を産出しており、主に家庭内で消費したり、市内の定期市で販売し、地域内の需要を満たしている。各産品は、現在の需要を満たすには十分なレベルであると言えるが、今後、地域外へも売り出すことにより、競争力をつけ、地域産業を活性化させたい狙いがある。これには、長期的視点を持って取り組む必要があるが、まずは、各生産グループの体制強化や能力強化支援を行うJVを要請することにより、この取り組みにはずみをつけたい考えである。同地では、地産のアワ、ピーナッツ、豆、乳、木の実、果物、野菜等の食品加工や、染色、服飾、金属加工、木工等を行うグループが活動している。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 市内や周辺地域の組合登録している生産者グループを巡回し、グループの活動支援を行う。 ①グループの組織強化支援 ②グループと組合のコミュニケーション促進支援 ③産品販売対象者のニーズを考慮しながら、産品の質の向上や付加価値をつける工夫についての提案や実施支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:組合長、事務局長、技術支援要員、会計役、秘書、運転手、警備員等、計9名 活動対象者:食品加工や手工芸品産出を行うグループメンバー			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (V/N: D) 又は (V/N:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 °C位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 642 - 13 - B - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
セネガル	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業訓練・研修・手工業省				
	2) 配属先名 (日本語) サンレイ手工業組合				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サンレイ州サンレイ県サンレイ市 JICA事務所の所在地(ダカール)から 北東 方向 264 Km 主要都市(サンレイ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同組合は、各州の職業訓練・研修・手工業省の出先機関である。「職人のための家」であり、州内の各種職人をグループ化し、グループの組織強化支援を行う。また、セミナーや研修の開催、職業訓練センターとの連携により、職人の能力強化を図ったり、それぞれの手工業を発展・促進させる役割を担う。JICA技術協力プロジェクト「一村一品運動を通じた地場産業振興プロジェクト」が今後全国の産品発掘を行い、生産者の能力強化を図る取り組みを展開予定であり、同組合もパートナー機関となる。米国ピースコーの受入れ経験がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当地では、小規模事業団体による活動が産業を支えているが、これら団体は、家族経営で行われていることも多く、技術のみならず、経営手法も家族間で引き継がれる等、事業を発展させていくのに必要な、時代に合った刷新が行われていないことも多い。また、サンレイは、世界遺産を有する観光地であり、歴史ある町として人々の注目度も高いが、その地の利を活かしきれていない実状もある。同組合は、地域産業を担う職人の組織化や組織強化、能力強化を行っており、ひとつひとつの事業団体に力をつけることにより、地域的特色のある産業が振興され、ひいては地域の活性化につなげることを目指している。JVには、外国人としての視点や経験を生かしつつ、産業の底上げ支援を行っていくことが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①市内に数千ある極小・小規模事業団体のうち、ターゲット団体を巡回し、簡易会計(収入、支出、残高を毎日帳面に付ける等)についての啓発や指導支援を行う。 ②組合内の会議室において、税務署役人等を招いての簡易会計研修の企画・開催を支援する。 ③事業拡大等に際し、融資を受けたい団体に対し、申請方法等の相談に乗る。 ④その他、団体を巡回しながら見つける課題を配属先に報告、解決策の提案や解決に、配属先と共に取り組む。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:組合長、事務局長、技術支援要員、会計役、秘書、運転手、警備員等、計12名 活動対象者:極小・小規模会社の社員(職人)			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 642-13-B-16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
セネガル	コミュニティ開発		年 月 から		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・農村施設省				
	2) 配属先名 (日本語) ルーガ県農村開発事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ルーガ州ルーガ県コキ郡コキ村 JICA事務所の所在地(ダカール)から 北東 方向 225. Km 主要都市(ルーガ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同事務所は、県の農業開発計画立案への参画と実施支援、農業活動の調整、調査、評価を行う機関である。配属先はルーガ市内にあるが、JVはコキ郡農村開発支援センター(CADL)へ出向となり、ルーガ市から約22km離れたコキ村に居住する。同センターは、住民組織全般の調整機関であり、農業、畜産、林業等、農村開発関連の政府機関から出向してくる技術職員の受入機関である。コキ村は、JICA技術協力プロジェクト「農村自立発展プロジェクト」(2008～2012年)の活動対象地域となっており、住民の生活・生計向上を目指した取組みが行われた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 コキ村は、ルーガ市とリングール市を結ぶ幹線道路沿いに位置し、同村を中心に点在する約30村により、村落共同体が構成されている。これまで、野菜栽培JVや村落開発普及員JVが派遣され、同村で活動展開していたJICAプロジェクトの見直しも活用しながら、住民の生活改善に取り組んできた。当要請の2代目JVは、初代JVが女性グループと開発した製品(端切れ布でつくった小物等)の販路拡大と活動の定着に取り組み、さらなる展開として、生活改善を目的とした収入創出活動に取り組む住民の支援(例:村での需要に応じ、町で鶏のひなと飼料をまとめ買いし、村に運んで小売りする村人のビジネス支援)に取り組んでいる。代々のJVが、外部者としての視点を活かしながら、発掘し、発展させてきた活動を引き継ぎつつ、また新たな視点で村のポテンシャルを見出し、任地の活性化に結び付く活動を行うボランティアが引き続き要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 前任JVの支援によりビジネスを始めた住民の活動のアフターフォローを行う ② 村で発展のポテンシャルのある活動を行っている住民やグループを発掘し、活動の発展を支援する ③ 住民の活動や行動を観察、調査、分析しながら、新たなビジネスの立ち上げを支援する				
要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ルーガ県農村開発事務所: 所長、農業技官、園芸技官、警備員、運転手 コキ郡農村開発支援センター: センター長、農業技官、牧畜技官			5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 5 月 27 日

要請番号 (JL 642 - 13 - B - 17)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	1 26 / 1
セネガル	コミュニティ開発			○ 1 年	2 26 / 2
			○ ヶ月	3 26 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・社会活動省				
	2) 配属先名 (日本語) カフリン州病院				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カフリン州カフリン県カフリン市 JICA事務所の所在地(・ ダカール)から 東 方向 250 Km 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はベッド数85床を有し、内科・外科・精神科・小児科・歯科・産婦人科から成り、受診患者数18,400名(2012年実績)のカフリン州内きっての公立病院である。2010年8月に従来の保健センター病院から州病院への格上げが行われ、2013年度の年間運営予算は約5,000万円で設備投資予算は約850万円である。JICAボランティアとしては新規の派遣となる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 カフリン州病院において、5S・改善活動に関しては2012年に研修を行ったのみであり、実際の活動は未だに行われておらず本年中にも開始する予定である。緒についたばかりの5S・改善活動を軌道に乗せ、継続的な活動にするために本要請がなされた。必ずしも医療職である必要はないが、医療機関等において5S活動等の実務経験を有する人材の派遣が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) カフリン州病院において、5S・改善活動の啓発および実施支援に関する活動を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特に無し				
要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 院長(行政職、50代男性)、総合医2名、外科医1名、精神科医1名、小児科医1名、歯科医1名、看護師8名、助産師5名、全従業員数67名。			5) 活動使用言語 (フランス語)	
				6) 生活使用言語 (その他)	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許 () 又は () ・ 性別 () 理由: ・ 学歴 () () 理由: ・ 経歴 () () 理由: 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位) 電気(○安定 ●不安定 ○なし)		水道(○安定 ●不安定 ○なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 5 月 27 日

要請番号(JL 642 - 13- B - 18)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	2 26 / 2
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・社会活動省 2) 配属先名 (日本語) カフリン保健区 <input type="radio"/> NGO					
概要	3) 任地 カフリン州カフリン県カフリン市 JICA事務所の所在地(ダカール市)から 東 方向 250. Km 主要都市(カオラック市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 カフリン保健区は17保健ポスト、2保健小屋を管轄している。カフリン州内の保健ポストにおいては2013年～2014年において5S・改善活動の研修が予定されており、研修終了後に各保健ポストにおいて実際の活動が予定されている。5S・改善活動の立ち上げ、定着化を図るとともに村落部での保険・衛生に関する啓発活動の支援のためにJICAボランティアの派遣が求められている。					
概要	1) 要請理由・背景 カフリン保健区管轄下の各保健ポスト内において5S・改善活動の立ち上げ、定着化を図るとともに、保健ポストの医療スタッフとの協働により地域医療サービスの質の向上を図るためにJICAボランティアの派遣が強く望まれている。必ずしも医療職である必要はないが、医療機関等において5S活動等の実務経験を有する人材の派遣が求められている。					
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 管轄内の保健ポストにおいて5S・改善活動を行う。 ② 管轄内の保健ポストを巡回しワクチン接種等の支援を行う。 ③ 管轄内の村落部を巡回し保健・衛生の啓発活動を行う。					
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特に無し					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 学科長(女性40代)、副学科長(女性30代)		5) 活動使用言語 (その他) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: ・ 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(ステップ) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 5 月 27 日

要請番号(JL 642 - 13 - B - 19)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2 年	JOCV/SV 日系/短期	
セネガル	コミュニティ開発			1		26 / 1
				2		26 / 2
			3	26 / 3	年 月 から	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・社会活動省 2) 配属先名 (日本語) クンゲル保健区 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カフリン州クンゲル県クンゲル市 JICA事務所の所在地(ダカール市)から 東 方向 332 Km 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)
要	4) 配属先の規模・事業内容 クンゲル保健区は18の保健ポストを管轄している。カフリン州内の保健ポストにおいては2013年～2014年において5S・改善活動の研修が予定されており、研修終了後に各保健ポストにおいて実際の活動が予定されている。5S・改善活動の立ち上げ、定着化を図るとともに村落部での保険・衛生に関する啓発活動の支援のためにJICAボランティアの派遣が求められている。

要請概要	1) 要請理由・背景 クンゲル保健区管轄下の各保健ポスト内において5S・改善活動の立ち上げ、定着化を図るとともに、保健ポストの医療スタッフとの協働により地域医療サービスの質の向上を図るためにJICAボランティアの派遣が強く望まれている。必ずしも医療職である必要はないが、医療機関等において5S活動等の実務経験を有する人材の派遣が求められている。
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) (以下の業務の中から対応可能な業務について協力) ①クンゲル保健センター病院において5S・改善活動を行う。 ②管轄内の保健ポストにおいて5S・改善活動を行う。 ③管轄内の保健ポストを巡回しワクチン接種等の支援を行う。 ④管轄内の村落部を巡回し保健・衛生の啓発活動を行う。
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特に無し

4) 配属先同僚及び活動対象者 医師3名(30代～40代)、看護師8名(30代～40代)、助産師4名、レントゲン技師1名、	5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)
--	--

条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 () () 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
--	--

地域概況	気候(ステップ) 気温(15～45℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 5 月 27 日

要請番号(JL 642 - 13- B - 20)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	1 26 / 1	
セネガル	コミュニティ開発			● 1 年	2 26 / 2	年 月 から
				○ ヶ月	3 26 / 3	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・社会活動省
	2) 配属先名 (日本語) マカコリバンタン保健区 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 タンバクンダ州タンバクンダ県マカコリバンタン郡マカコリバンタン村 JICA事務所の所在地(ダカール市)から 東 方向 448. Km 主要都市(タンバクンダ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 マカコリバンタン保健区は18の保健ポストを管轄している。同保健区の管轄下にある保健センター病院は日本の無償資金協力により2012年3月に竣工し、近く開業予定である。最新の機器・設備を備え適切な診察・治療・処置が可能となり、医療サービスの質の改善が期待されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 マカコリバンタン保健区にはJICAボランティアの配属実績はないが、平成21年度4次隊でタンバクンダ州医務局に配属された医療機器隊員が任期後半に同保健区において医療機器のリスト・使用マニュアル作成の活動を行った。こうした資料を有効に活用するとともに5S・改善活動を実施し、医療サービスの質の向上を図るために本要請がなされた。必ずしも医療職である必要はないが、医療機関等において5S活動等の実務経験を有する人材の派遣が求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) (以下の業務の中から対応可能な業務について協力) ①マカコリバンタン保健センター病院において5S・改善活動を行う。 ②管轄内の保健ポストにおいて5S・改善活動を行う。 ③管轄内の保健ポストを巡回しワクチン接種等の支援を行う。 ④管轄内の村落部を巡回し保健・衛生の啓発活動を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特に無し
	4) 配属先同僚及び活動対象者 医師2名(30代~40代)、看護師4名(30代~40代)、助産師2名(30代~40代)、レントゲン技師1名(30代)、麻酔医1名(30代)、検査技師1名(30代)、機械整備技師1名(30代)

5) 活動使用言語 (その他)
6) 生活使用言語 (その他)
7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 () () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地 域 概 況	気候(ステップ) 気温(15~45 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	
------------------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 21 日

要請番号(JL 745 - 13 - B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
キルギス	コミュニティ開発			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1
			2	26 / 2	
			3	26 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) イシククリ州政府				
	2) 配属先名 (日本語) 地域組合「ブグ・エネ」				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 イシククリ州タスマ村 JICA事務所の所在地(ビシュケク市)から 東 方向 450 Km 主要都市(カラコル市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 キルギス随一の観光地イシククリ州では、2006年11月～2010年8月まで続いたJICA技術協カプロジェクト「(フェーズ1)イシククリ州コミュニティ活性化プロジェクト」を中心に「一村一品運動」が展開され、2012年1月～2015年1月まで「(フェーズ2)一村一品アプローチによる小規模ビジネス振興を通じたイシククリ州コミュニティ活性化プロジェクト」が展開中である。任地のタスマ村では、2010年5月に初代ボランティアと女性グループにより地域組合「ブグ・エネ」が立ち上げられ、現在6名の女性グループが苛性ソーダを使ったハーブ石鹸、古くから伝わるシャカル石鹸づくりを行っている。月平均1600個生産。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在2代目隊員が製品の品質向上、効率的生産、販路拡大、組織マネジメント等、女性グループの組織運営体制づくりの支援を行っている。これまでに販路拡大に向けた商品ラベルの改善、パンフレットの作成、伝統石鹸の生産等の支援を行い、手作り石鹸の知名度は向上、首都や地方都市のお店では人気の商品として販売されるほどになっている。今後は地域組合「ブグ・エネ」がモデル組合として独り立ちするための支援(経営管理、組織体制強化)が必要であり、要請へと繋がった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 組合の女性グループと協働し、以下の活動を行なう。また、OVOP関連隊員(プロジェクト)との連携も行う。 1. 女性グループとの石鹸づくり 2. 受注に応える効率的な生産向上 3. 販路の確保・持続など、マーケティング支援 4. 組織運営の体制強化 5. 近隣の住民主体による、新規組合(ブグ・エネとは違った特産物を使用)の立ち上げに向けた支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 村の中の工房:作業場2室、石鹸作りに必要な材料・器具				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・組合メンバー:村の女性達6名(20～40代)。			5) 活動使用言語 (キルギス語) 6) 生活使用言語 (キルギス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (女性) 理由: 組合メンバーが全て村女性のため ・学歴 () () 理由: ・経験 (社会経験) (2年以上) 理由: 組織運営の体制強化のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(内陸性) 気温(-25～35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	仕入から販売までの流れについて、コスト計算や販売価格の設定に携わった経験、財務・会計管理の経験などを有すると望ましい。また、村でのホームステイとなる。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 26 年 6 月 21 日

要請番号(JL 745 - 13- B - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
キルギス	コミュニティ開発			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) イシククリ州政府					
	2) 配属先名 (日本語) チョルボンアタ市役所					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 イシククリ州チョルボンアタ市 JICA事務所の所在地(ビシュケク市)から 東 方向 250 Km 主要都市(チョルボンアタ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 イシククリ湖の北岸に位置する町チョルボンアタ市は、人口約1万1千人の町で、旧ソ連時代には保養地や別荘がつくれ、夏季は観光保養地として多くの観光客で賑わう町である。配属先、チョルボンアタ市役所の経済発展部は、市内の開発計画を取りまとめており、計画・調査・実施・モニタリング等を行っている。市役所内には23名の職員が勤務しており、年間予算は7000万ソム(約1億4千万円)である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 イシククリ州では2012年1月～2015年1月までJICAの技術協力による「一村一品(OVOP)アプローチによる小規模ビジネス振興を通じたイシククリ州コミュニティ活性化プロジェクト」が展開中である。チョルボンアタ市周辺の村ではフェルト(羊毛)を使用した商品(良品計画との連携)がOVOP組合より生産されている。また、チョルボンアタ市は観光地として有名で夏季は多くの観光客で賑わい、観光客を対象に住民が生産した特産品をお土産にするなど、更なる地域経済活性化の可能性を秘めている。チョルボンアタ市及び周辺の村の調査を配属先同僚と共に行い、地域の状況や住民のニーズを把握し、OVOP運動に繋がる企画立案や活動、調査結果による配属先・住民との実現可能な企画立案が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同市役所の経済発展部の同僚、OVOP関連隊員(プロジェクト)と連携し以下の活動を行う。 1. チョルボンアタ市及びその周辺の状況調査、住民のニーズ調査 2. 特産物を活かした観光客向けお土産品作りなど、OVOP運動普及活動 3. 既存OVOP組合への支援や新規組合立ち上げの支援 4. 調査結果による地域経済活性化に係わる実現可能なプロジェクトの立案(配属先に提案)					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・経済発展部 開発専門 20代男性 ・市役所内スタッフ23名 ・既存OVOP組合 ・チョルボンアタ市及び周辺住民			5) 活動使用言語 (キルギス語) 6) 生活使用言語 (キルギス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 地方自治体での活動となるため ・経歴 (社会経験) (2年以上) 理由: 地方自治体での活動となるため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性) 気温(-20~35℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	街の活性化、地域おこしの経験、ワークショップやイベントの企画・運営、及びファシリテーター等経験があると望ましい。					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号(JL 512-13-B-21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A201)	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期
ガーナ	行政サービス			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ保健サービス アッパー・イースト州保健局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アッパー・イースト州ボルガタンガ市 JICA事務所の所在地(アクラ)から 北 方向 800 Km 主要都市(ボルガタンガ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ保健サービス(GHS:Ghana Health Service)は保健省が直轄する保健政策の実施機関であり、配属先はその下部組織のひとつとして、アッパー・イースト州全域の保健・医療にかかる様々な事業の運営と管理を行っている。1957年に保健省設置と同時に設立され、現在の州内の医療従事者数は3223名である。2011年から2名のJICAボランティアが配属され、1名は州保健局内にて行政サービス向上のための活動を展開中。もう1名は助産師として州保健局に所属しつつ、郡部の保健医療施設を巡回指導している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナ保健分野中期計画の目標のひとつとして挙げられている「感染症及び生活習慣病の予防及びコントロールの強化、健康的な生活習慣の促進」を受け、配属先では管轄地域全体の保健・衛生にかかる実態及び数値双方の改善をめざして、各種感染症の予防、母子保健サービス、健康教育等に対する取組みに力を入れている。現在派遣中のボランティアはこれまで適切に管理・運営されてこなかった人事データベース、休職中就業職員データベースを精査・改良し、情報の一元化に努めている(マイクロソフトエクセル)。また、一元化した情報を元に、研修担当者が就学中職員の動向をモニタリング・評価ができるよう指導を進めている。本要請ではその活動を引き継ぎ、人事管理をよりスムーズにすることに傾注し、事務効率を向上させ、州全体の保健サービスの向上に繋げる活動が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先事務所で、州全体の保健サービスの向上のため以下の活動を行う。 (1)前任ボランティアが支援している人材データベースの操作方法の指導とアップデートの支援を他スタッフに向けて行う。 (2)事務効率向上のための具体的な提言を他スタッフへ向けて行う。 (3)人事とトレーニングに係るパフォーマンスレビューを行い、関係スタッフと共有する。 (4)郡関係者へ事務効率向上の支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 人材データベース入力用のコンピュータ(Windows 7)、コピー機などの事務機器				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(医師)、男性 副局長、男性 人事部長、男性 ITオフィサー、男性 その他人事部スタッフ、他部署スタッフ、郡保健局関係者			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 関係職員の多くが大卒以上 ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 業務遂行上必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(サバンナ) 気温(25~40 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号(JL 524 - 13 - B - 20)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A201)	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望時期	派遣希望時期
マラウイ	行政サービス			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				1 26 / 1	年 月 日 から
				2 26 / 2	
				3 26 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ムジンバ県南部病院				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムジンバ県ムジンバ JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 北 方向 280. Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はマラウイ最大の県であるムジンバ県(人口約80万人)の南部地域を統括する総合病院である。年間予算約200万米ドル。管轄する31のヘルスセンターと共にムジンバ県南部住民へ医療、保健サービスを提供している。住民の診療、投薬は無料。薬剤師、栄養士のJICAボランティアが配属されている。保健省はJICA専門家の支援の下で5S-KAIZEN-TQM(整理整頓等を通じた医療サービスの向上)の全国展開を進めており、当病院はパイロット病院として指定されている。多くの職員が国内外の研修に参加。配属先を含め、国内5病院でJICAボランティア(看護師および行政サービス)が5S-KAIZENに取り組んでいる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 管理部門は救急車を含む車両手配、調達、経理、人事、施設管理及びメンテナンス、入院患者への給食等、多岐にわたる業務を担当している。それぞれに担当者をおいて分担しているが、計画性の欠如、情報共有の不足などにより適切な医療サービスの提供に困難を来しており、このような問題に対処するためにJICAボランティアが要請された。初代、2代目のJICAボランティアは5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)をツールとして用いて上記の問題に取り組んでおり、整理整頓や情報共有の促進において一定の成果をあげている。しかし、これらが患者に対する医療サービスの向上に繋がるためには依然時間を要することから、後任が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 5Sコーディネーター(看護師)およびQIT(品質改善チーム)と共に以下の業務にあたる。 ①院内へ5Sの普及と、それを通じた職場環境の改善、サービス品質の向上(リソースの有効活用、安全性の向上など) ②5S活動の計画的実施、モニタリング・評価、報告体制の確立 ③5S-KAIZENに取り組む他のJICAボランティアとも協力し、院内外への5S-KAIZEN普及を促進する				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 5Sコーディネーター(看護師) QIT(品質向上チーム)メンバー 約20名(看護師、技士、管理部門課長級職員等) その他病院職員			5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚以上の学歴が必要 ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 経歴に基づく助言が必要 理由:			6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
地 域 概 況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30℃位) 電気(安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の単車/自転車の必要性	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
特 記 事 項	特になし			現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号(JL 524 - 13 - B - 21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A201)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
マラウイ	行政サービス			1	26 / 2	年 月 日 から
				2	26 / 3	
		3	/			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省					
	2) 配属先名 (日本語) ムワンザ県病院				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ムワンザ県ムワンザ JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 南西 方向 300 Km 主要都市(ブランタイヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は県下10万人を対象とする総合病院として医療サービスを提供するとともに、県下3ヶ所のヘルスセンター(診療所)および県の保健行政全般を総括している。病床数約300、年間予算は約60万米ドル。医師1名、准医師24名と医療助手が診療にあたっている。 治療、投薬を含め、すべての医療サービスが無料で受けられるため、国境の近いモザンビークからも多く受診者が訪れている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 マラウイ保健省はJICAの支援の下、医療機関への5S-KAIZEN-TQM(整理整頓等を通じた医療サービスの向上)普及を図っており、現在5つの県病院でJICAボランティア(看護師、行政サービス)がこれを支援している。病院長は以前に他の県病院でJICAボランティアと共に5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)活動に取り組んだ経験があり、ムワンザ県病院においても強いリーダーシップを発揮して5S普及を進めている。看護局長ほか5S担当の職員も国内外での研修を受け、前任者と共に活動を進めているが、最終的な目的である職場環境の改善、医療品質の向上に至るには依然時間を要すると見込まれるため、後任が要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 5Sコーディネーター(看護局長)およびQIT(品質改善チーム)と共に以下の業務にあたる。 ①院内への5S-KAIZENの普及を支援し、その計画的な実施、モニタリング・評価、報告体制を定着させる。 ②5S-KAIZENを通じた職場環境の改善、サービス品質の向上(業務の効率化、リソースの有効活用、安全性の向上など)を目指す。 ③5S-KAIZENに取り組む他のJICAボランティアとも協力し、院内外への5S-KAIZEN普及を促進する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 5Sコーディネーター(看護局長)…40代女性 病院長…50代男性 その他QITチーム12名、管理部門スタッフ等			5) 活動使用言語 (英語)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚以上の学歴が必要 ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 経験に基づく助言が必要 理由:			6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30 ℃位)			電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)			水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	特になし					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号(JL 048 - 13 - B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A204)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	日系/短期 年、月 から
ブータン	防災・災害対策					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 2) 配属先名 (日本語) 土木建設局 洪水管理部 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ティンブー県ティンブー市 JICA事務所の所在地(ティンブー市)から 東 方向 0. Km 主要都市(ティンブー市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 公共事業省は土木建設局、道路局、定住局の3局により、また土木建設局は5部(建設・危機削減部、水供給・衛生部、地方基盤部、土木建設部、洪水管理部)により組織されている。同局の職員数は41名であり、内洪水管理部には5名(男2、女3)の職員が在籍している。JICAからは複数のボランティア(建築、土木)派遣を実施している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国は急峻な山岳部に立地し、毎年雨季には北部から南部に流れる河川の一部で洪水による被害が恒常的に発生するなど、政府としてその対策が急務となっているが、2012年から関連業務を司る洪水管理部が土木建設局内に独立し、洪水対策に本腰が入ったところである。同部には職員が5名配置されているものの、多くは経験が不足していることから、同様の地形からなり洪水対策において実績のある日本から知見のある技術者を受け入れるべく今回の要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・水文解析のためのDEM作製 ・河川の横断面図作製 ・洪水危険マップ作製 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ソフトウエア(Arc GIS、Mike11)、コンピューター 4) 配属先同僚及び活動対象者 CP:女性25歳、土木系大卒、経験1年 同僚:5名(男2、女3)(25~40歳)(院卒1、大卒4) 5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)					
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (土木工学) 理由:同僚とのバランス ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由:指導上、最低限の経験 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地 域 概 況	気候(温帯性) 気温(-5~30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特 記 事 項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 106 - 13- B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A204)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV 26 / 1 26 / 2 26 / 3	日系/短期 年 月 から
フィジー	防災・災害対策			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月		
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 地方行政省					
	2)配属先名 (日本語) フィジー国家消防庁					<input type="radio"/> NGO
	3)任地 スバ市 JICA事務所の所在地(スバ市)から 北 方向 2 Km 主要都市(スバ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)					
	4)配属先の規模・事業内容 配属先の消防庁は国家運営組織であり、首都スバの消防本部と地方を含めて16の消防署がある。職員数は全体で約330名。職員は消防活動・救助活動を行っているが、平成22年より救急業務が民間から移管され、消防庁に救急隊員約50名を配置して、救急業務を開始している。年間予算は約8,500万円。JICA草の根技術協力事業により、松阪地区広域消防組合と連携して、平成15年からフィジー消防官の日本での研修受入を消火・消防の分野で行い、平成18年から同組合より短期専門家を派遣して水難救助技術指導や救急技術指導を実施した。					
要請概要	1)要請理由・背景 フィジー国家消防庁消防技術研修において、JICAは松阪地区広域消防組合と連携して平成15年度から21年度まで消火・救助(水難救助含む)各分野の指導者育成を行ってきた。平成22年度からは救急の専門家を派遣し、安全確実な搬送方法及び基本的な応急手当法、救急業務に必要な基本技術の研修を実施してきた。以上の救急活動研修も平成24年度で終了となり、今後、フォローアップとして救急訓練指導や指導者育成の継続が必要となることからJICAボランティアの要請に至った。JVは救急隊員の行う心肺蘇生法や搬送法、感染予防対策など正しい知識を指導する活動が期待されている。また、現地訓練担当者が指導技術を向上できるように、訓練計画書や訓練報告書の作成についてもアドバイスし、自ら計画、実施、評価していくことを習得して救急技術の向上や消防組織の確立を図っていくための体制づくりをサポートすることも求められている。					
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚と共に、現地職員に対して以下の活動を行う。 1.救急業務の現状を把握し、消防職員の訓練実施において、救急隊員が行う応急手当や心肺蘇生法を指導する。 2.救急車搬送の際の車内での応急処置、安全な搬送方法を指導する。 3.現地訓練指導者に対し、訓練年間計画や訓練計画書の作成、報告書作成に携わり、アドバイスする。 4.救急資器材保管方法についてアドバイスする。 5.救助する側の安全対策や感染予防対策についても指導する。 6.必要に応じ、消火・救助(水難含む)の訓練についても指導する。					
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 救急搬送、応急手当資器材					
	4)配属先同僚及び活動対象者 同僚訓練指導官:30代 男性 経歴17年 40代 男性 経歴28年 活動対象者:消防職員			5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (その他) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (救急救命士) 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (5年以上) 理由:技術指導が必要であるため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候(熱帯海洋性) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと2~3名で同居になる可能性あり。					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 5 日

要請番号 (JL 227 - 13 - B - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A204)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
エルサルバドル	防災・災害対策			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) サンベドロ・マサウア市役所				
	2) 配属先名 (日本語) サンベドロ・マサウア市役所 <input type="radio"/> NGO				
	3) 任地 ラパス県サンベドロ・マサウア市 JICA事務所の所在地(サンサルバドル市)から 南東 方向 45. Km 主要都市(サンサルバドル市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同国中部ラパス県に位置し人口は約3万人。市役所は住民への基本的なサービスの提供、公共事業を行う地方行政実施機関であり、職員数は70名、2013年の年間予算は148万米ドルである。 1年の約半分を占める雨季に洪水を中心とした自然災害多発地域である同市は、JICA技術協力プロジェクト「中米広域防災能力向上」フェーズ1のプロジェクトサイトであった。 配属部署である防災課は3名から成り、市内防災における予防・災害対応・復興支援といった業務を行っている。現在、本要請の前任者にあたる2代目JVが活動中(2014年9月まで)である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同市は上記技プロのプロジェクトサイトであり、プロジェクトとの連携を念頭に置いたボランティア派遣を2代にわたり行っている。また、配属先防災課長は帰国研修員であるなどJICAの他のスキームを有効的に使い支援を実施してきた結果、大雨早期警報システムが定着するなど防災の意識は総じて高く、特に日本の防災を学ぶ姿勢も伺えるなどコミュニティ防災のモデル市として地位を確立しつつある。現在派遣中のJVは主に教育現場とコミュニティを巡回し、防災委員会の設置・組織化を担い、防災教材「カエルキャラバン」や「防災ダック」の指導、津波や洪水をテーマとした伝達講習を実施したり、防災マップや各種展示物を作成・掲示したりするなど、「非常時に動ける人材」の育成を目指し日々活動している。配属先は防災課職員と共に同JVの活動を継続し、定着・発展させることのできる人材が望まれているために本申請へ至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 配属先同僚と共に教育現場やコミュニティにおいて、以下の活動を行うことで「非常時に動ける人材」を育成する。 (1)学校・コミュニティごとに防災委員会を設置・組織化するための助言・提案を行う。 (2)「カエルキャラバン」や「防災ダック」などの防災教育や防災知識の伝達講習を行う。 2.災害時に市防災委員会と共に避難所や災害対応本部で後方支援を行う。 3.災害後の復興支援に係る助言・提案を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 市役所防災課内事務机、カエルキャラバン・防災ダック等防災教育教材				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先防災課 課長:男性、30歳代、JICA研修事業参加者 秘書:女性、20歳代 市民防災局出向者:男性、30歳代 ・市内学校関係者 ・各コミュニティ防災委員会関係者			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (社会経験) (2年以上) 理由:活動上必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯) 気温(15~ 35 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 26 日

要請番号(JL 242 - 13- B - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A204)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ジャマイカ	防災・災害対策			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治・コミュニティ開発省				
	2) 配属先名 (日本語) セントアン教区事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 セントアン教区セントアンズベイ JICA事務所の所在地(キングストン)から 北 方向 90 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 教区事務所は全島に14ある最小の行政機関で、公衆衛生、公共市場、消防、上下水道、などの行政サービスを教区住民に提供している。セントアン教区事務所での配属部署は防災課で、防災教育から組織横断的な防災委員会の開催や災害時に利用する避難所の管理を実施。教区の人口は約17万人。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では毎年熱帯性低気圧やハリケーンによる被害があり、政府は各地域の防災対策強化に力を注ぎ国家防災計画や教区防災計画を策定している。同教区では、降雨後に市街が冠水することと山間の地すべりなどが大きな問題になっている。セントアン教区の防災コーディネーターと協働することにより、日本での防災経験をジャマイカに根付かせることが期待されている。国家防災庁から個別派遣専門家やSVの要請があり、他の教区事務所からも防災ボランティアの要請があるため、今後、関連ボランティアと連携することが重要になる。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教区内の防災対策を向上させるために、以下の活動で協力が期待されている。 1. 地域住民を対象とした防災意識を高めるための啓発活動 2. 地域住民を対象とした防災活動 3. 災害発生時に発動する緊急防災センターの準備				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップパソコン、スキャナー、プロジェクター、ピックアップトラック2台、トラック1台				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 上司:セクレタリーマネジャー 同僚:教区防災コーディネーター 活動対象者は学生、地域グループのメンバー、事業主、役所関係者、消防団など			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 理由: 同僚のほとんどが大卒以上である ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 実効のある防災知識が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯性気候) 気温(22~32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 26 日

要請番号(JL 242 - 13 - B - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A204)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ジャマイカ	防災・災害対策			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	26 / 1
			2	26 / 2		
			3	26 / 3		

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 地方自治・コミュニティ開発省	
	2)配属先名 (日本語) ポートランド教区事務所	<input type="radio"/> NGO
	3)任地 ポートランド教区ポートアントニオ JICA事務所の所在地(キングストン)から 北東 方向 95. Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)	
	4)配属先の規模・事業内容 教区事務所は全島に14ある最小の行政機関で、公衆衛生、公共市場、消防、上下水道、などの行政サービスを教区住民に提供している。ポートランド教区事務所での配属部署は防災課で、防災教育から組織横断的な防災委員会の開催や災害時に利用する避難所の管理も実施している。教区の人口は8.3万人。ポートアントニオにはコンピューター技術、環境教育のボランティアが活動している。	

要 請 概 要	1)要請理由・背景 同国では毎年熱帯性低気圧やハリケーンによる被害があり、政府は各地域の防災対策強化に力を注ぎ国家防災計画や教区防災計画を策定している。しかし、同教区では、歴史的にハリケーンによる被害が多く、農作物への被害から家屋の損壊、または市街地の冠水や山間の地すべりなどが大きな問題になっている。教区の防災コーディネーターと協働することにより、日本での防災経験をジャマイカに根付かせることが期待されている。国家防災庁から個別派遣専門家やSVの要請があり、同教区事務所からは地震対策キャンペーンにおいて、教区内の住民を対象とした防災意識向上のための啓発活動を行う短期ボランティアの要請が出ている。他の教区事務所からも防災ボランティアの要請があるため、今後、関連ボランティアと連携することが重要になる。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教区内の防災対策を向上させるために、以下の活動で協力が期待されている。 1.地域住民を対象とした防災意識を高めるためのワークショップ、防災訓練 2.緊急時の連絡網、避難所リスト、避難救助計画の改訂 3.災害時に発動する緊急防災センターの準備
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4)配属先同僚及び活動対象者 上司:セクレタリーマネジャー 同僚:教区防災コーディネーター 活動対象者は学生、地域グループのメンバー、事業主、役所関係者、消防団など

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 理由: 同僚のほとんどが大卒以上である ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 実効のある防災知識が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(22~32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 26 日

要請番号(JL 242 - 13- B - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A204)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ジャマイカ	防災・災害対策			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				1	26 / 1
				2	26 / 2
				3	26 / 3

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 地方自治・コミュニティ開発省
	2)配属先名 (日本語) セントメアリー教区事務所 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 セントメアリー教区ポートマリア JICA事務所の所在地(キングストン)から 北 方向 65 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 教区事務所は全島に14ある最小の行政機関で、公衆衛生、公共市場、消防、上下水道、などの行政サービスを教区住民に提供している。セントメアリー教区事務所での配属部署は防災課で、防災教育から組織横断的な防災委員会の開催や災害時に利用する避難所の管理も実施している。教区の人口は11.5万人。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 同国では毎年熱帯性低気圧やハリケーンによる被害があり、政府は各地域の防災対策強化に力を注ぎ国家防災計画や教区防災計画を策定している。しかし、同教区では、降雨後に市街が冠水することと山間の地すべりなどが大きな問題になっている。教区の防災コーディネーターと協働することにより、日本での防災経験をジャマイカに根付かせることが期待されている。国家防災庁から個別派遣専門家やSVの要請があり、同教区事務所からは地震対策キャンペーンにおいて、教区内の住民を対象とした防災意識向上のための啓発活動を行う短期ボランティアの要請が出ている。他の教区事務所からも防災ボランティアの要請があるため、今後、関連ボランティアと連携することが重要になる。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教区内の防災対策を向上させるために、以下の活動で協力が期待されている。 1.地域住民を対象とした防災に対する啓発活動 2.地域住民を対象とした防災対策案、被災時の対策案の改訂と実施
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 理由: 同僚のほとんどが大卒以上である ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 実効のある防災知識が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯性気候) 気温(25-32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 26 日

要請番号(JL 242-13-B-15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A204)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ジャマイカ	防災・災害対策			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	年 月 から
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 科学技術・エネルギー・鉱業省					
	2)配属先名 (日本語) 西インド諸島大学 地震研究所					<input type="radio"/> NGO
	3)任地 キングストン JICA事務所の所在地(キングストン)から 北東 方向 9 . Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)					
	4)配属先の規模・事業内容 ジャマイカ唯一の地震研究所。短周期地震計を備えた12か所のステーションによる地震観測網と8か所の加速度計で地震観測を行い地震情報を収集、発表している。また、発震機構解や地震波形の解析、マイクロゾーニング、25か所のGPSステーションを活用して断層の挙動研究を行い、震災被害予測情報を関係機関に提供することで政府の防災対策にも寄与している。地震被害の評価、地震に対する脆弱性調査、津波に関する研究や古地震学の研究も実施している。予算約26百万円。アメリカ科学財団、カナダ政府、ユネスコなどから資金提供を受けて研究を行った。防災教育担当のスタッフはJICAの研修を受講した。					
要請概要	1)要請理由・背景 同国では過去に2度大きな地震(EMS IV~X)が発生し甚大な被害をもたらした。さらに、現在もジャマイカとキューバの間にあるカリビアンプレートの活動等により、年間14程度の有感地震を含め200以上の地震が発生している。そのため、政府はハリケーンに加え地震防災についても国民の啓発を行っている。配属先は国民への啓発活動を先導する責務があるにもかかわらず、一般市民へ向けた情報提供など十分な活動が出来ていない。そのため、地震に関する専門的な知識を一般市民へわかりやすく伝えることができるボランティアを要請した。地震研究の支援をするSVも要請されている。					
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.各種団体や学校など、啓発活動を行う対象団体の開拓 2.地震に関する小冊子やチラシなどの作成 3.各種学校や市民グループを対象にした、地震対策のプレゼン/ワークショップ開催 4.国家防災庁との連携強化					
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコンやプリンタなどの事務機器					
資格条件等	4)配属先同僚及び活動対象者 上司: 研究所主任(40代、地球物理学博士号) 同僚: 研究員(40代、防災修士号) 活動対象者は老若男女、できるだけ多くの市民。				5)活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (修士) (業務関連分野) 理由: 同僚のほとんどが大卒以上である ・経験 () () 理由: 理由:				6)生活使用言語 (英語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
地域概況	気候(熱帯性気候) 気温(22~32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	特記事項				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	



長期 (長期 JV)

記入日:平成 24 年 8 月 27 日

要請番号(JL 242 - 13- B - 19)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード A204)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
ジャマイカ	防災・災害対策			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	26 / 1	年 月 から
					2	26 / 2	
			3	26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治・コミュニティ開発省						
	2) 配属先名 (日本語) セントエリザベス教区事務所					<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 セントエリザベス教区ブラックリバー JICA事務所の所在地(キングストン)から 西 方向 160 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)						
	4) 配属先の規模・事業内容 教区事務所は全島に14ある最小の行政機関で、公衆衛生、公共市場、消防、上下水道、などの行政サービスを教区住民に提供している。セントエリザベス教区事務所での配属部署は防災課で、防災教育から組織横断的な防災委員会の開催や災害時に利用する避難所の管理も実施している。教区の人口は約15万人。教区事務所の予算は約2.1億円。						
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では毎年熱帯性低気圧やハリケーンによる被害があり、政府は各地域の防災対策強化に力を注ぎ国家防災計画や教区防災計画を策定している。同教区の首都ブラックリバーでは、海拔が低く治水管理も不十分なため降雨後に長期間に亘って市街での浸水が問題となっている。しかし、教区事務所職員の能力強化が遅れ、防災計画が適切に実施されていない。この問題を解決する必要から、防災計画に基づき地域住民への防災訓練の実施、避難所の適切な管理を支援できるボランティアが要請された。						
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアには数代にわたって以下の業務への支援が期待されている。 1. 地域事業主やコミュニティの集会に対してセミナーなどを通じて防災意識を向上する。 2. 教区防災委員会へ防災対策の新しい知見を提供する。 3. 防災フォーラム、防災週間の実施や災害頻繁地域における避難訓練の実施。 4. 避難所がいつでも使用可能な状態を保つため、避難所の検査と管理について地域のボランティアを教育する。						
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機と椅子						
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 市長以下教区事務所の管理職・スタッフが同僚 活動対象者は学生、地域グループのメンバー、事業主、役所関係者など				5) 活動使用言語 (英語)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚のほとんどが大卒以上である ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 実効のある防災知識が必要 理由:				6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地 域 概 況	気候(熱帯性気候) 気温(25-32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
	特記事項				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号(JL 242 - 13- B - 20)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A204)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ジャマイカ	防災・災害対策			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 2		
			3 26 / 3		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 総理府				
	2) 配属先名 (日本語) 国家防災庁				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キングストン JICA事務所の所在地(キングストン)から 北 方向 0. Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は1980年に創設された政府機関で国内の災害リスク管理の責務を負っている。現在職員は70名、そのうち約15名が技術職である。ジャマイカはハリケーン、洪水、大雨による土砂崩れ、地震、津波などの自然災害のリスクにさらされている。脆弱なインフラ、十分に組織されていないコミュニティ、国民の防災意識の低さなどが災害の被害を増大するうえ、包括的な災害管理を確立する障害になっている。政策策定、プログラム立案をはじめ学校やコミュニティでの防災教育、コミュニティベースの災害被害軽減のためのプロジェクト、早期警戒体制の確立、災害救援などの業務を行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は2012年-2015年の計画で優先課題として以下の4事業を上げている。 1. 災害に対応できるコミュニティの能力を向上する。 2. 中央から地方行政と主要セクターを結びつける災害リスク管理体制を確立する。 3. 災害リスク管理情報を利用して社会すべてのレベルで防災文化を構築する。 4. 災害への備え、被害の軽減、緊急対応及び復旧事業までの一連の体制を強化する。 これら事業を実施する上で幅広い関係者の要請に対応するために、GIS技術を使い、利用しやすいアプリケーションやツールを開発することは重要である。そのため、GIS技術を持ったボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚と協力しながら以下の業務を実施する。 1. 災害リスク情報プラットフォーム作成支援 2. 複合的なリスク評価に利用できるICTツールの開発 3. アプリケーションやツールを利用するためのトレーニングマニュアルの作成				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC, GISデータおよび配属先が開発したアプリケーション				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚 男性 都市工学、都市計画、災害リスク管理 同僚 女性 労働安全、災害リスク管理 GIS技術者 女性			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 高度で理論的な知識が必要 ・経歴 () () 理由: GISの経験 理由: 必要とされる技術である			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(22~32 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号(JL 224 - 13- B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード: A221)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期		
ドミニカ共和国	環境行政			● 2 年	1	26 / 2	年 月 から
				○ 1 年	2	26 / 3	
		○ ヶ月	3	/			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境天然資源省						
	2) 配属先名 (日本語) 環境天然資源省				<input type="radio"/> NGO		
	3) 任地 サント・ドミンゴ特別区 JICA事務所の所在地(サントドミンゴ特別区)から 北 方向 0 Km 主要都市(サントドミンゴ特別区)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)						
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、当国全体の環境保全に関する業務を執行している省庁である。年間予算は約2990万米ドル(2013年)。この予算額は当国各省庁の中でも大きな割合を占めており、当国の環境保全に対する関心度合いを示している。同省は10部門からなり、うち環境質管理部門は、環境評価、気候変動、環境管理部等で構成されている。うち、環境管理部には、保全・コントロール課、化学物質管理課、大気保全課、水質保全課があり、ボランティアが所属するのは大気保全課である。同部は、水・大気・土壌などの汚染が進行しないよう法的に取り締まる権限を持っており、環境保全のための研究・啓発・企業指導などを遂行している。						
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 大気保全課は国内の各種排気による大気汚染度合いを計測し、データ分析を行い、その結果をもとに、地方自治体、企業、コミュニティ等を対象に、環境天然資源省が定めている規制遵守の徹底を図り、国全体の環境保全とその維持に資することをその責務としている。同課には、JICA日本研修に参加経験のある課員が2名おり、うち1名は十分な経験と研修で学んだ知識を持って鋭意業務に励んでいるが、1名のみでは国全体に山積する大気関連問題規制に取り組むには不十分であり、特に地方自治体の大気管理を担う人材育成に手が回らないことが、国全体の大気保全管理業務遂行の大きな妨げとなっている。また、日本や国際基準の大気管理に関する情報交換を行い、当国基準の適正化や関連データ計測とその分析方法など最新の知識を得て、同課全体のレベル向上を図ることも期待され、今回の要請となった。						
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 大気保全課スタッフと協力し、当国の大気関連規制を理解した上で、以下の活動を実施支援することが期待されている。 1.日本の排気ガス規制(自動車、産業・工業、土壌・建物等)に関する情報と当国のそれを比較検討し、よりよい規制手法や適正值等について共に考える。 2.大気情報のモニタリングを通じた収集と分析・データ管理とその整理・結果の効果的な活用方法の検討を行う。 3.地方自治体の大気保全管理担当者の実務レベルを向上させるための研修コースなどを実施する。						
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 MiniVolTAS(Tactical Air Sampler)Air Metrics for PST, PM-2.5, PM-10 等						
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 C/P 男性 4名 40歳代1名、30歳代3名 大卒 地方自治体大気保全担当者等			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 幅広い知識・経験を要するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(18~34 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	インターネット・電気・水道などのインフラサービスは一応あるが、完全ではない。						



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 7 月 4 日

要請番号(JL 630 - 13 - B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
モザンビーク	統計			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	26 / 1	
3	26 / 2					
			〇 2 年	26 / 3		
			〇 1 年			
			〇 〇 ヶ月			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省
	2) 配属先名 (日本語) 国立農業研究所・リシंगा <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ニアサ州リシंगा JICA事務所の所在地(マプト)から 北 方向 1500 Km 主要都市(リシंगा)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 当研究所はモザンビークの北部地域の農業振興のために、野菜、穀物、家畜等の品種研究や土壌研究、農業機器、土木技術の導入調査・評価等、農業全般について幅広い調査研究を行っている1975年に設立した国立機関である。本要請を行ったリシंगाの研究施設は、リシंगा州を中心にモザンビーク北西部地域の調査研究を行う施設であり、ナンブラ州ナンブラに所在する同様の施設が北東部地域を統括している。JICAではモザンビーク、およびブラジルと共にProSAVANAと呼ばれる当国北部地域における総合農業開発事業(プログラム)を実施中で、当研究所へも専門家を派遣し、技術協力をを行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当研究所では、30名程の研究者や技術者が調査研究活動を行っており、各種の論文や研究成果があるが、それら文書の整理がされておらず、折角の情報が有効活用されていない。特に、調査および研究にかかる結果の分析については、モザンビーク国内でも専門人材が不足しているため、JICAに対して人材支援の要請が行われた。JICAでは、配属先概要に記したとおりProSAVANAプログラムを実施中であり、当研究所に対して技術専門家による技術協力をを行っている。本件要請の骨子は、同研究所の研究者に対して、統計・情報分析にかかる知識・手法の効果的適用について助言・補助等を行い、彼ら自身で研究情報の整理・分析が可能になるよう支援することであるところ、ボランティアによる支援活動に適していると判断され、本要請が行われることとなった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・当研究所の研究者が行っている研究内容を確認したうえで、それら情報の整理・分析に有効、かつ基本的な統計・情報分析の手法を教授する。 ・蓄積されている調査・研究情報が、研究所の研究者と農業技術者全体で活用できる様にするための仕組み(情報の集積、管理、閲覧のための制度設計、およびコンピューターシステム設計)を、彼らと共に考え、かつ、ボランティア自身の知識による提案を行い、実現に向けて支援する。なお、本要請で派遣されるボランティアの任期中に完成させることは求められおらず、後任に引き継いで行くことを予定している。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ボランティア用にPC1台貸与予定。(研究員に1台ずつDeskTop、またはNote PCが貸与されている)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 農業研究者17名(学士、修士レベル) 農業技術者14名(学士、短大・専門学校卒業レベル)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の單車/自転車の必要性
	・免許 () 又は ()	<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 () 理由:) ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚と同等の学位が必要。 ・経験 () () 理由:)	現職教員特別参加制度
	理由:)	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地 域 概 況	気候(サバンナ) 気温(5~40 °C位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

特 記 事 項	配属先の住居提供都合により、要請番号JL630-13-B-08の合格者と同性的の場合、同居になる可能性があります。ただし、その場合でも寝室は個室です。
------------------	---



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 4 日

要請番号(JL 630 - 13- B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
モザンビーク	統計			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省					
	2) 配属先名 (日本語) 国立農業研究所・ナンブラ				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ナンブラ州ナンブラ JICA事務所の所在地(マプト)から 北東 方向 1500 Km 主要都市(ナンブラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 当研究所はモザンビークの北部地域の農業振興のために、野菜、穀物、家畜等の品種研究や土壌研究、農業機器、土木技術の導入調査・評価等、農業全般について幅広い調査研究を行っている1975年に設立した国立機関である。本要請を行ったナンブラの研究施設は、ナンブラ州を中心にモザンビーク北東部地域の調査研究を行う施設であり、ニアザ州リシंगाに所在する同様の施設が北西部地域を統括している。JICAではモザンビーク、およびブラジルと共にProSAVANAと呼ばれる当国北部地域における総合農業開発事業(プログラム)を実施中であり、当研究所にも人材と資機材の支援を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 当研究所では、40名程の研究員や技術者が調査研究活動を行っており、各種の論文や研究成果があるが、それら文書の整理がされておらず、折角の情報が有効活用されていない。特に、調査および研究にかかる結果の分析については、モザンビーク国内でも専門人材が不足しているため、JICAに対して人材支援の要請が行われた。JICAでは、配属先概要に記したとおりProSAVANAプログラムを実施中であり、当研究所に対して技術専門家や各種研究用機材、農業機器の支援を行っている。本件要請の骨子は、同研究所の研究員に対して、統計・情報分析にかかる知識・手法の効果的適用について助言・補助等を行い、彼ら自身で研究情報の整理・分析が可能になるよう支援をすることで、ボランティアによる支援活動に適していると判断され、本要請が行われることとなった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・当研究所の研究員が行っている研究内容を確認したうえで、それら情報の整理・分析に有効、かつ基本的な統計・情報分析の手法を教授する。 ・上記の活動と共に、個々の調査・研究情報が、研究所の研究員と農業技術者全体で活用できる様にするための仕組み(情報の集積、管理、閲覧のための制度設計、およびコンピューターシステム設計)を、別の要請(JL630-13-B-10)で派遣予定のコンピューター技術ボランティア、および研究所職員と共に 考え、実現に向けて支援する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ボランティア用にPC1台貸与予定。(研究員に1台ずつDeskTop、またはNote PCが貸与されている)					
要請事項	4) 配属先同僚及び活動対象者 農業研究員25名(学士、修士レベル) 農業技術者15名(学士、短大・専門学校卒業レベル)			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚と同等の学位が必要。 ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	配属先の住居提供都合により、要請番号JL630-13-B-10の合格者と同性的の場合、同居になる可能性があります。ただし、その場合でも寝室は個室です。					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号(JL 009 - 13- B - 08)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期
マレーシア	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
				1	26 / 1
				2	26 / 2
				3	26 / 3

配	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府経済企画院	
属	2) 配属先名 (日本語) モンフォート青少年センター	<input checked="" type="radio"/> NGO
先	3) 任地 マラッカ州マラッカ JICA事務所の所在地(クアラルンプール)から 南 方向 150 Km 主要都市(マラッカ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)	
概	4) 配属先の規模・事業内容 2001年に設立されたキリスト教系の全寮制職業訓練校。16歳から19歳の孤児や貧困、恵まれない家庭の男子生徒を対象として2年間の職業訓練と人間形成を行っている。生徒数は約90名(全寮制)。職員25名、年間運営予算は約3300万円。同校にはコンピュータコースと自動車整備コースがある。他国からの援助は特にないが校舎およびコンピュータクラスは企業からの支援による。本校には2012年4月からコンピュータ技術JVが派遣されている。	
要	1) 要請理由・背景 配属先のコンピュータ科では生徒に対して基礎からIT関連業務に就職可能なレベルまで指導しているが、現在いる講師の知識、技術レベルが不足しており、特にネットワーク構築に関する指導が弱い。同校は、生徒が良い就労機会を得るためにはより高度な内容の指導や個々の生徒のレベルにあった指導が必要であると考えており、特に技術的に進んでいる日本の技術や知識が求められて本要請に至った。前任者はマレーシアのスキル認定試験(SKM)に準じたカリキュラムに沿って指導を実施しており、引き続き実践的な内容を網羅する同様の支援が求められている。なお、配属先は人づくりに重きを置いた教育を実践しているため、学生を指導したことのある人物であると適任である。	
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・生徒に対してコンピュータの理論と実習に関する授業を行う。(コンピュータの仕組み、基本操作、ソフトウェアの使い方、ハードウェアの保守管理など) ・生徒に対してネットワーク構築の指導(LANのためのファイルやサーバの構築・管理) ・講師に対して不足している知識を提供し、また効果的な授業について指導する。(生徒の習熟度に合わせたクラス編成、シラバスの見直し、教材の改善など) ・コンピュータの修理や修繕など適宜実施する。	
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC38台(OS:Windows Vista、Linux)、プリンター等	
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 コンピュータ科長1名、女性30代 コンピュータ科講師1名、男性20代	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (マレーシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)
資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴(専門学校卒) () 理由: 専門知識が必要なため ・経歴(実務経験) (3年以上) 理由: 指導するため即戦力が必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
地	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特	住居は、教会職員のための寮に住む。	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号 (JL 012 - 13 - B - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
フィリピン	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 /			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局					
	2) 配属先名 (日本語) レガスビ市社会福祉事務所					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アルバイ州レガスビ市 JICA事務所の所在地(マニラ)から 南東 方向 500 Km 主要都市(レガスビ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、国家経済開発庁ボランティア調整局が指定する開発最重要州の一つであるアルバイ州の州都であるレガスビ市の社会福祉事務所。市内の社会的弱者の支援全般を実施しており、16名の正規職員(うちソーシャルワーカー8名)、38名の非正規職員及び80名のケアワーカーを有している。福祉事務所全体の予算は年間3千5百万円。ITへの予算はPCの修理費用として約7万円が割り当てられているのみであり、IT技術者はいない。また、これまで外国の援助を受けた実績は無い。					
要請概要	1) 要請理由・背景 現在、クライアント(福祉事務所の受益者)の情報はすべて紙ベースとなっていて、クライアントのデータ照会に多大な時間が掛かり、不完全なデータ照会の要因となっている。今後事務の合理化及びクライアントのデータベース化をはかりたいが、事務所内に経験やアイデアが無いためJVの要請となった。 JVはRDBMS(ACCESSなどのリレーショナルデータベースマネジメントシステム)を使用し、システム化を実施し、クライアントの受益履歴などのデータ照会を迅速にするためコンピュータ化の推進に寄与する。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 前記クライアント情報管理システムの構築についておおよそ下記の手順で業務を遂行する。 ① 現在のデータ・ファイルシステムの理解 ② 業務担当者への聞き取り調査 ③ 基本的な設計段階における提案事項をまとめ関係者にプレゼンテーションする ④ 事務所として意見がまとったらデータベースの構築をする ⑤ 所員にデータベースシステムの使用について研修を実施し、実際のシステム運営を開始する。 余力があれば、財務、物品管理についてもシステム化を検討し構築する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 必要に応じ車両、PC、インターネット、その他付属機器					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 事務所長 女性 50代 担当職員:男性 50代(但し総務担当者でありITの研修受講経験はあるものの技術者ではない) なおレガスビ市役所本所にはIT技術者が常駐しているため情報交換等が可能である。				5) 活動使用言語 (英語)	
					6) 生活使用言語 (英語)	
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (短大卒) () 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経験 (実務経験) () 理由: 活動上不可欠 理由:				7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
					活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
特記事項					現職教員特別参加制度	
					<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況		気候(熱帯性) 気温(23~33 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
		通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 11 日

要請番号(JL 024 - 13- B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 2 3	26 / 2 26 / 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) ラオス国立大学工学部IT学科					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ビエンチャン県ビエンチャン市 JICA事務所の所在地(ビエンチャン)から 東 方向 4. Km 主要都市(ビエンチャン)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 IT学科は、2008年10月に電子工学科から独立し、4年制の学士課程、3年制の高等ディプロマ過程が設立された。JICA技術協カプロジェクト「ラオス国立大学ITサービス産業人材育成プロジェクト(2008～2013年11月)」により、同学部内に修士課程も開設された。現在、長期専門家2名と前任JVが派遣されている。1～5年までの学生総数は1,000人で、教員数約14名、年間予算は約470万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 JICA技術協カプロジェクト「ラオス国立大学工学部情報化対応人材育成機能強化プロジェクト」(2003～2008年)を通じた、社会人向けのIT学位取得コースの設立、カリキュラム開発、教材整備、教員訓練を受け、前述後継プロジェクトにより2013年1月に修士課程の開校に至った。またこれらプロジェクトと並行して、教員の実践的スキル、ITラボの管理、カリキュラム・教材の充実を目指して、2010年にボランティア派遣が開始された。現在活動中の2代目JVは、IT学科全般の質を維持・向上させるため、同僚教員と学生の双方に対して活動を行っている。この活動を定着させ、ソフトウェア技術やネットワーク技術、セキュリティー技術など主要科目を、最新かつ実践的なものにするよう、JICAボランティアによる継続した活動が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚教員へ新しいソフトウェア技術、ネットワーク技術、セキュリティー動向などを指導し、実践的スキルアップを図る。 2. 上記技術について、学生への直接授業を担当する。(20～30名の学生に対して週3～6コマの授業を実施) 3. ボランティアが得意な専門分野について、学部生の卒業研究や、修士論文研究へ助言する。 4. ITラボ(ネットワーク環境含む)の環境整備に関する支援を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ITラボPC(WindowsXP120台、3部屋)、ネットワーク機材(Switch、Cisco2600ルーター)、サーバーPC 3台(Windows2008 server 1台、CentOS 2台)					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 学科長(男性1名、50代、経験15年) 副学科長(男性3名、30～40代、経験5～10年) 同僚教員(男女8名、20～40代、大卒、修士、経験2～8年) 対象学生数(担当するコマにより学年が異なるが、在籍学生数は約1,000人、数学・英語の知識には大きな個人差がある。)				5) 活動使用言語 (ラオス語) 6) 生活使用言語 (ラオス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (修士) () 理由: 修士課程の学生指導に必要 ・経験 () () 理由: ・ 修士は「情報工学」とする 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(亜熱帯) 気温(15～35℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
通信	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 8 日

要請番号 (JL 051 - 13 - B - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
バングラ デシュ	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	2 26 / 2
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 情報通信技術省					
	2) 配属先名 (日本語) バングラデシュコンピュータ評議会					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 北ダッカ市内 JICA事務所の所在地(北ダッカ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(北ダッカ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 バングラデシュコンピュータ評議会は、バングラデシュのICT分野の発展を目的として1990年に設立され、コンピュータ化・情報化促進のための政策及び各種基準の策定、またICT分野の生産能力強化のための人的資源開発、政府機関に対するコンピュータ化推進等を担っている。ダッカ本部のスタッフ数は約100名。外国の援助状況はJICAのボランティア派遣およびITEEマネジメント能力向上プロジェクト、KOICA(韓国国際協力団)の機材供与、ADB(アジア開発銀行)のITパーク建設支援、UNDP(国連開発計画)のIT化促進プログラムなどがある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在バングラデシュにはコンピュータ技術およびPCインストラクター隊員が6名派遣されており、グループとして日本の国家試験であるITEE(Information Technology Engineers Examination:情報処理技術者試験)導入に向けた促進活動を中央レベルで展開している。2009年に開始された同活動は、配属先となるバングラデシュコンピュータ評議会をはじめ、ICT企業、大学、情報通信技術省、関連機関との折衝・調整、配属先へのキャパシティ・ビルディング、IT関連イベントでのブース出展・講演による広報活動等、広範囲に亘る。2012年12月にはITEEマネジメント能力向上プロジェクト(技術協力事業)が開始されており、ボランティアには同プロジェクトと連携し、ITEE導入促進活動を展開することが求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ITEE導入促進活動として、以下の業務を行う。 ・配属先、民間ソフトウェア協会、ICT企業、大学、情報通信技術省等関連機関との調整・折衝業務 ・配属先の担当スタッフに対するキャパシティ・ビルディング (ITEE導入に不可欠な情報及び知識の提供、ワークショップの開催等) ・IT関連イベントでのブース出展・講演およびITEEプロモーションツール(DVD、冊子等)の開発、Webサイトの運営管理支援 ・首都・地方に配属されている隊員間の連携支援					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 エグゼクティブ・ディレクター 男性 50代 ディレクター 男性2名 50代 セクレタリー 男性 40代 プロジェクトユニットスタッフ 男性5名 女性1名 30~50代				5) 活動使用言語 (ベンガル語) 6) 生活使用言語 (ベンガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (社会経験) (2年以上) 理由: 多くの関係者と折衝するため 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域 概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項						

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 6 月 8 日

要請番号(JL 051 - 13- B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
バングラ デシュ	コンピュータ技術			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 人事院
	2) 配属先名 (日本語) 人事院コンピュータセンター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 南ダッカ市内 JICA事務所の所在地(北ダッカ市)から 南 方向 10. Km 主要都市(北ダッカ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 人事院コンピュータセンターは、IT技術活用による効率的な業務管理推進を担う組織であり、中央省庁および全国の県レベルの行政機関等を対象とし、電子政府化(e-Governance)プロジェクトを実施している。スタッフ数は22名、年間予算は約1,700万円。これまでにコンピュータ技術隊員が4名派遣されているほか、KOICA(韓国国際協力団)による電子ファイルシステムの導入や研修センター建設支援が実施されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 人事院コンピュータセンターは、公務員に関する規定集や最新の人事情報等のウェブ上での公開、また紙媒体の電子ファイル化、電子承認業務フローの導入や公務員へのシステム利用トレーニングの実施等、現政権公約であるデジタルバングラデシュを推し進めている。しかしながら、職員の多くが、ネットワーク運用保守やハードウェア・ソフトウェアメンテナンス、情報セキュリティ、新規システム導入等に関する十分な知識・技術を保有しておらず、上述の業務を円滑に進めることが困難な状況にある。これまでに4名のコンピュータ技術隊員が派遣されており、職員の更なる能力向上を目的として後任ボランティアの要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下のとおり、配属先内部のPC活用法改善や業務効率化を目的とした活動を実施する。 ・職員のウイルス対策に関する知識の向上を図るとともに、セキュリティソフト導入によるウイルス撲滅を支援する。 ・人事院内にある約250台のPCのOS標準化を通して、トラブルシューティング時の作業効率を改善する。 ・職員のPC運用保守に関する知識の向上および清掃作業の定例化を支援する。 ・IT利用ポリシーの策定を支援するとともに、職員に対するポリシーの浸透・定着を支援する。 ・職員のOS、データベース、ネットワーク、Web等に関する知識・技術の向上を図り、その運用・管理について助言する。 ・インターネット活用による課題解決方法について指導する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サーバ・NW機器【DELL PowerEdge R710/720】 クライアントPC【DELL Optiplex、HP Compaq、LENOVO ThinkCentre、Windows XP/7】

4) 配属先同僚及び活動対象者 シニア・システム・アナリスト 男性2名 40~50代 システム・アナリスト 男性5名 30~40代 オペレーター 10名 30~40代	5) 活動使用言語 (ベンガル語) 6) 生活使用言語 (ベンガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)
--	---

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 専門的な支援を行うため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 8 日

要請番号(JL 051 - 13- B - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期
バングラ デシュ	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健家族福祉省
	2) 配属先名 (日本語) 管理情報システム課 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 北ダッカ市内 JICA事務所の所在地(北ダッカ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(北ダッカ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 管理情報システム課は、全国各レベルの医療施設から提出される保健・医療に関するデータの集約・分析及び情報システムやコンピューターシステムの運用・管理・保守等の業務を担っている。現政権公約であるデジタルバン格拉シュの下、管理情報システム課はICT化を推し進めており、主要ドナーのプールファンドやWHO(世界保健機関)による資金援助を受けているほか、2012年9月よりコンピュータ技術隊員が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 保健家族福祉省では「E-Health Initiative」というスローガンを掲げ、ICTを駆使した医療サービスや医療情報提供システムの改善等様々な取組がなされている。管理情報システム課においても、現行のデータ集約及び処理方法の信頼性が低いこと、またデータ分析に多大な時間と労力を要することから、データベースを構築し業務の効率化を図っているほか、ICT機材を導入した遠隔医療サービスの提供を計画している。しかしながら、職員のデータベース、ネットワーク、プログラミング及びソフトウェア・ハードウェアのメンテナンス等に関する知識・技術レベルは十分ではなく、職員の技術向上を目的としてボランティアの要請がなされた。また、ボランティアには、JICA技術協力事業(母性保護サービス強化プロジェクトフェーズ2)と連携したデータ収集システムの構築支援も求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の内容に関して、管理情報システム課の職員に対し専門的な支援を行う。 ・データベースの構築・運用・管理、ネットワーク管理及びプログラミング ・サーバー、コンピューター等のハードウェアメンテナンス及びトラブル対応 ・ウィルス、ハッキング等に対するセキュリティ対策 ・遠隔医療サービスの改善 ・JICA技術協力事業で実施されているデータ収集システムの構築支援

要 請 概 要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PHP, MySQL
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ディレクター 男性 40代 副ディレクター 男性 50代 アシスタント・ディレクター 男性 50代 プログラマー 男性 40代 その他 約40名

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 専門的な支援を行うため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域 概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	---

特記 事項	
----------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 106 - 13- B - 01)		区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国 名	職 種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
フィジー	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性・社会福祉・貧困緩和省				
	2) 配属先名 (日本語) エンパワー・パシフィック				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 ラウトカ市 JICA事務所の所在地(スバ市)から 北西 方向 220 Km 主要都市(ラウトカ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、フィジー国内に7か所の支所を持ち、個人やグループに対して、健康で経済的に自立できるよう、きめ細やかな支援を行っている。事業はフィジー国内に留まらず、大洋州12か国においても展開している。支援対象者は、貧困層やサイクロン被災者、受刑者、性産業従事者など多岐に渡り、カウンセリングや保健医療サービス、所得向上プログラム、トレーニング等を提供している。年間予算は、約1億円。フィジー政府の保健支援プログラム、ヨーロッパ連合、ニュージーランド、太平洋共同体からの資金援助も受けており、児童虐待分野ではオーストラリアボランティア(AVI)が派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 所得向上プログラムでは、マイクロファイナンス(小規模融資:2万5千円~75万円相当)とトレーニングが提供されている。10~15名のフィールドワーカーによって実施されており、受益者は1000名を超えようとしている。マイクロファイナンス管理は、グラミンバンクの支援によって開発されたMifosというWebベースの情報管理システムを利用している。同ソフトウェアはオープンソースでJAVA言語で作成され、運用する組織のニーズに合わせて改良することが可能であるが、同配属先には適切に改良することのできる人材がいなかったため、JVの要請に至った。 Mifosに関する詳細は、Webサイト(http://mifos.org/)を参照。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.Mifosを、IT担当スタッフと協力しつつ、配属先が実施している所得向上プログラムに合わせて改良する。直接の利用者であるフィールドオフィサーやスタッフが使いやすく、また、ドナーへの経理報告書に必要なデータを抽出できるよう配慮する必要がある。受益者情報(個人・グループ)、受益者の検索、返済管理、プロジェクト進捗指標管理、経理監査ツール、セキュリティ対策強化、進捗管理報告といった部分での改善が期待されている。 2.日常業務を通じて、Mifosの改良に関するJAVAプログラミングを、IT担当スタッフへ指導する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Mifos運用に係るシステム一式				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 IT担当スタッフ(20代、男性、経験数年) 所得向上プログラムフィールドワーカー・スタッフ(20代~30代、10~15名)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚と同等の水準 ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: プログラム開発に必要な経験 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(15~35 °C位)、電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	※マイクロファイナンスを扱うため、経理の基本的知識があると望ましい。 ※配属先から供与される住居に同性JV2~3名と同居になる可能性あり。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 5 月 24 日

要請番号(JL 124 - 13 - B - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV 26 / 1	日系/短期 年 月 日 から
パプア ニューギ ニア	コンピュータ技術			2	26 / 3	
		3	/			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 東ニューブリテン州政府					
	2) 配属先名 (日本語) セントメリー高校					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ブナカナウ JICA事務所の所在地(ポートモレスビー)から 北東 方向 810 Km 主要都市(ココボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1947年に設立されたキリスト教系の普通科男子高校。日本の中学3年から高校3年に相当する生徒を対象に中等教育を行っている。生徒数約570人、教員数32人、年間予算は約75万キナ(約3370万円)。1997年よりJV(理数科教師)が活動している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 本校では7代に渡り、理数科教師JVが派遣されている。これまでは、一人のJVが理科や数学を教え、近年はコンピュータの普及に伴い、現在派遣中の理数科教師JVは数学の他、コンピュータの授業も受け持っている。コンピュータの知識を持った現地教師は少なく、現在コンピュータの授業を行っている現地教師は兼務で業務にあたっている。コンピュータ室は整っているものの、コンピュータを管理する人材が不足しているため、コンピュータを専門的に扱う指導者が要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 校長や同僚教師の要望を聞きながら、次のような業務を行う。 ①コンピュータの基礎に関する座学の授業とワード・エクセル・パワーポイントなどの演習授業を実施する。 ②コンピュータ教室のサーバとネットワークの管理。 ③パソコンのメンテナンスを行う。(ウイルス対策等) ④教員へパソコン操作の指導・研修を実施する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 生徒用パソコン67台、教員用5台(OSは全てWindows XP、MS Office 2007)、サーバ(windows server 2008 R2)					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員数 32名(校長1名、教頭2名含む)、コンピュータの専任教師はおらず数学教師3名が兼任(男2名、女1名)				5) 活動使用言語 (英語)	
					6) 生活使用言語 (その他)	
				7) 選考指定言語 英語 (I・M: C) 又は (I・M:)		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 治安上の理由 ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経歴 () () 理由: 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域 概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記 事項	同学校配属予定のJVと同居予定。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号(JL 224 - 13- B - 03)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
ドミニカ共和国	コンピュータ技術			2	26 / 2
				3	26 / 3
					年 月 日
					から
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) APEC財団				
	2)配属先名 (日本語) APEC財団教育奨学金センター				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3)任地 サント・ドミンゴ特別区 JICA事務所の所在地(サントドミンゴ特別区)から 北 方向 0 . Km 主要都市(サントドミンゴ特別区)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 配属先が所属するAPEC財団は、Action Pro Education and Culture(教育文化振興会)グループで、ドミニカ共和国内の教育文化振興に広く貢献するNGOである。同財団は他にもAPEC大学やAPEC遠隔教育センター、貧困女性のための職業・生活支援センター等も運営している。奨学金センターは、1967年5月に設立され、教育機会へのアクセスが経済的理由で叶わない20-65歳のドミニカ共和国国民に対し、最高3万米ドルまでの資金を国内外の高等教育機関で学習するための奨学金資金として低金利で貸与している。これまで10万人超がこの制度を利用した実績がある。年間予算約670万米ドル。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 配属先では、同制度を利用した10万人超の学生や今後も増えていく奨学生等の個人情報情報を情報管理部で管理する。この情報管理については、1995-1997年にJICAから約13万米ドルに及ぶコンピューター関連機器やシステムの導入及び関連技術支援を受け、以後そのシステムを継続使用してきた。しかし、情報関連技術の進歩は日進月歩であり、10年以上前の技術を継続使用している現状では、特に個人情報を大量に管理し、銀行同様に奨学金貸与及びその返納記録を扱っているため、大きな不安を抱えている。機材については、2014年度予算でFIREWALLシステムを新規導入する予定であり、すでに他銀行の援助により情報を一括管理するためのサーバを購入した。が、その新規サーバの活用やFIREWALLの適正な活用を含む情報セキュリティシステム全般を構築・運用できる人材が不足しているため、そのための支援が必要となった。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 奨学金センター情報管理部の同僚と共に以下の業務実施支援を行う。 1.使用しているシステム及び関連部署の所内LANについて、現状を評価し、改善すべき問題点を明確にする。 2.1で明確にした問題点を改善必要性の高さ順に事務局に提示・説明、またその改善に必要な機材やシステム等も提示し、その対応にかかる意志決定のための適切な情報を提供する。 3.2で指摘した改善点について事務局が対応を決定したものについて、そのシステムを構築する。 4.同僚や関係者に対し、それらシステムの運用知識習得支援を行う。 5. ISO/IEC27001などセキュリティ関連認証取得支援も行う。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 データベース・サーバー(Oracle 9i/SQL, server 2008 R2-2012), Firewall Sonic wall Pro 2040, Router CISCO 857 他				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 情報管理部長 1名 男性 40歳代 カウンターパート 2名 男性 20代後半 システム分析官 システムエンジニア 大卒、大学在学中システム専攻学生			5)活動使用言語 (スペイン語) 6)生活使用言語 (スペイン語) 7)選考指定言語 英語 (い・N: C) 又は (い・N:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 経験に基づく指導が必要なため 情報セキュリティ関連知識・技術 理由: 専門的知識を要するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(18~34 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	地方都市のため、インターネットや電気、水などのインフラは完全ではない。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 6 日

要請番号(JL 227 - 13 - B - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
エルサルバドル	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) アガベ会チャラテナンゴ技術学校				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 チャラテナンゴ市チャラテナンゴ市 JICA事務所の所在地(サンサルバドル市)から 北東 方向 72 Km 主要都市(サンサルバドル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は日本の専門学校に相当する技術者養成を目的とした2年制の高等技術教育機関である。2000年に教育省から NGOアガベ会に運営委託され、教育省が地域の産業に連携した人材育成を目的として進めている「高等技術学習における斬新的教育モデルMEGATEC」の実施・運営管理機関としての役割も担う。情報処理関係の3学科はじめ6学科が設置され、学生数は約500名、教職員数は約30名である。2011年、米国政府が当国北部開発を目的としたミレニアムチャレンジ協力(MCC)の一環により校舎が新築された。また学生の約9割が奨学制度を受けている。2013年の年間予算は約64万米ドル(内約7割は教育省からの助成)				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の情報処理関係学科にはコンピュータ全般を学ぶコンピュータ学科、コンピュータメンテナンス科、ソフトウェア開発科の3学科が設置され、約170名の学生が在籍し、6名の教職員により運営されている。指導内容はMS-Dos、Internet、などからデータベース、C++、PHP、Javaなどのプログラミング言語、MySQLなどのデータベース管理システム、ネットワーク構築、システム構築など、2年間で約1800時間の授業を行っており、卒業時には技術者資格が与えられる。配属先では雇用市場の需要に応える新しい情報や知識を有する競争力のある人材育成を目指しており、情報処理分野では特に当国でも所有者が激増しているスマートフォンやタブレットなどの携帯情報端末に関する指導内容の向上を図りたいとして、ボランティア要請があげられた。なおアガベ会では当国西部ソンソナテに姉妹校(フランシスコ会専門高等学校)がある。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 情報処理関係3学科の教員(6名)およびソンソナテ市姉妹校の情報処理関係学科の教員(3名)に対し、情報処理関係学科のカリキュラムに組み込むことを目的として、携帯情報端末に関する理論、アンドロイドに関するプラットフォーム及びアプリケーション技術に関する理論や実習を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室(5室、各室デスクトップPC24台設置、無線LAN設置)、コンピュータメンテナンス室				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・校長:男性、50歳代、経営修士 ・情報処理関係学科教員6名:男性、30~40歳代 ・学生数:コンピュータ学科90名、コンピュータメンテナンス科67名、ソフトウェア開発科10名、男女比は約半々			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) (情報学) 理由:専門的な知識を要するため ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由:専門的な知識を要するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居は原則ホームステイとなる。				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号(JL 242 - 13- B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ジャマイカ	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	2 26 / 2
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 青少年・文化省 2) 配属先名 (日本語) 国家青少年サービス <input type="radio"/> NGO 3) 任地 キングストン JICA事務所の所在地(キングストン)から 北 方向 0 . Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は17歳~24歳の、学校に通っていない無職の若者を対象に、職業訓練、就業経験などの機会を与え、自己啓発やボランティアリズムの普及を促進している。基本的な生活スキルトレーニング(読み書き、数学、対人スキルなど)、社会奉仕による奨学金プログラムなども実施している。夏季の就業経験プログラムには毎年4000人が参加する。年間予算は約4億円。1973年に設立され全国14教区のすべてに事務所がある。					
要請	1) 要請理由・背景 配属先である国家青少年サービスの本部には、全国14教区にあるすべての事務所から情報が集められているが、情報システム部の職員の能力が限られ、システムの改善を行う余裕がない。また1人いるインターンの教育も十分に行えていない状況である。そのため日本から優れたシステム管理技術を持つボランティアを招き、情報システムの効率を上げると同時に、その技術をシステム部の職員やインターンに移転したいと要望している。各種プログラムに関するデータベースは外部業者がMySQLで構築した。また、Windows Server 2008によるHP Proliantが2台サーバーとして使われている。ネットワークされている十数台のPCにはWindows Vistaがインストールされ、Microsoft office, Peachtree, Accupayが主に使用されているソフトウェアである。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. データベースメンテナンス支援 2. 配属先ホームページ作成・管理支援 3. ネットワークのメンテナンス支援 4. 上記ソフトウェアの指導					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 情報システム部マネージャ 情報科学学士、大学生インターン 活動対象者: 上記の同僚。			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 活動する上で必要 システム/ネットワークの管理技術 理由: 活動する上で必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(22~32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号(JL 242 - 13- B - 21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	期間	日系/短期
ジャマイカ	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ブラウンズタウン支局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 セントアン教区ブラウンズタウン JICA事務所の所在地(キングストン)から 北西 方向 111 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同支局が管轄している北部中央部3教区には143校の公立小中高校と9校の私立学校、短大・大学各1校がある。支局は学校運営の支援や評価、学校改善事業の支援、人事案の承認、統一テストの実施、教育課程の適切な進捗監視、ICT教育の促進、学校データの管理、財務管理などの地方教育行政を行っている。教育省全体の年間予算は約650億円、第三支局のスタッフは43名、年間予算は(学校分を含め)約70億円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 近い将来、全国の小学校でICT授業が導入される方針が打ち出された。前任者が6校に導入したメンテナンスフリーのコンピュータの稼働状況を見直し、今後、小学校に導入される教育用コンピュータシステムのスペックについて支局に報告する。また、インターネットが接続できる学校で生徒がICTに興味を持つようなデモンストレーションを実施することも期待されている。学校教員への指導も必要とされているが、教師にはPCを使って授業をやりこなせる技術は無いため、生徒への指導の傍ら、教師を巻き込む工夫が必要である。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の業務について協力が期待されている。 1.前任者がパイロットプロジェクトとして6校に導入したメンテナンスフリーのコンピュータ(Raspberry Pi)の稼働状況をモニターし実用化に向けて問題点を抽出し改善する。 2.小学校で使用されているコンピュータの保守のために適切な仕組みを提案し、実施の指導をする。 3.小学校や支局で使われるコンピュータが効果的に利用されるための調査を実施しつつ、教師・職員の能力向上を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各種事務機器。教育省職員のグループウェアは、Google Apps。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 指導対象者:主に教育省オフィサー及び教師(20~50代の男女) 技術レベル:初歩から中級			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 技術的知識が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候(熱帯海洋性) 気温(19~32 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 248 - 13- B - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	日系/短期 年 月 から
ニカラガ ア	コンピュータ技術					
1) 受入省庁名 (日本語) 外務省 2) 配属先名 (日本語) 国境のないマサヤ協会(MASINFA) <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 マサヤ県マサヤ市 JICA事務所の所在地(マナグア)から 南 方向 31. Km 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				4) 配属先の規模・事業内容 国境のないマサヤ協会は1990年に設立された首都近郊にあるNGOで、主としてマサヤ県の低中所得者層の生活改善を目的とする、「職業訓練」、「健康センター」、「地域開発」の3つの柱を持っている。現在職業訓練コースに力を入れており、訓練終了生には教育省や技術庁からの認定証が交付される。現在主として地域開発の分野(住環境改善、有機農法)でオランダからの援助を受けており、年間予算額は92万USドルである。職業訓練校としては、コンピュータ等の技術を含む11のコースで合計295名、英語コースでは544名の生徒が学んでいる。		
要請	1) 要請理由・背景 同協会では2010年から専修PCコース(オペレーションシステム、ネットワーク、Web、修理を含むコンピューター関連全般)を開始したが、その他の旅行業/経理/経営コースなどでも実務に必要なコンピュータ基本操作の需要が非常に高く、コンピュータ操作(Word、Excel、Power Point)の授業時間が増えている。また、現在コンピュータ関連の業務はPCコース教員が1名で担当しているが、既存のホームページ/経理システムの改良/メンテナンスまで手が回らない状態である。これらへの対応と新しい知識/技術習得のためにボランティアを要請するものである。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 可能な範囲での以下の活動(上から優先順位の高い順) 1) PCコース教員への授業補助および指導助言(PCコースを中心に他のコースも対象) 2) Dreamweaverを用いた既存ホームページの改良または他ソフトウェア等による新規作成 3) Access2010を用いた既存経理システムのメンテナンス/改良 4) 可能であればPC機器のメンテナンスと簡単な修理 5) 教員ミーティングでのOfficeソフトウェアインストール/基本操作の説明					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サーバー(Intel i3 3.1Ghz)、PC(Intel Dual Core)、Widows7/XP、Microsoft Office、Dreamweaver、Bisual Basic等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先長:50代女性(経験38年) カウンターパート:PCコース教員20代男性(経験8年) 他教員10名(男性8名、女性2名) 技術コース生徒数295名(14才~17才、男性143名、女性152名) うちPCコース生徒21名	5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 同僚教員との活動となるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	(ここに特記事項を記入してください)					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 306 - 13- B - 25)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
ボリビア	コンピュータ技術			2	26 / 1	年 月
			3	26 / 2	から	
			3	26 / 3		

配	1) 受入省庁名 (日本語) 開発企画省
属	2) 配属先名 (日本語) ドンボスコ <input checked="" type="radio"/> NGO
先	3) 任地 サンタクルス県サンタクルス市 JICA事務所の所在地(ラパス市)から 南東 方向 550 Km 主要都市(サンタクルス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
概	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1841年にドンボスコ神父によって始められたイタリア発祥のカトリック教会系NGO。ボリビアには1991年に設立された。同配属先では学校、職業訓練校、養護施設、女性向けの施設、農場等複数の系列施設があり、ストリートチルドレン、ネグレクト、家庭内暴力などの状況にある恵まれない子どもたちの支援を中心に行っている。また、同施設は、スペイン、イタリア、ドイツ、ベルギーからの支援を受けており、各国から多数のボランティアが来て活動を行っている。年間予算は110万米ドル。

要	1) 要請理由・背景 配属先には6か所の養護施設があり、ストリートチルドレン、ネグレクト、家庭内暴力などの状況にある子どもたちを収容しており、500人以上の児童が生活を行っている。配属先では、多くのプロジェクトを実施し、ボリビア国内でも大規模に展開されている施設ではあるが、配属先の活動をより広く社会に知ってもらうために、HPの刷新・更新の技術指導が出来る人材が期待され。今回のボランティア要請となった。また、同配属先では施設内の子供たちへの基礎・情操教育の指導を期待し青少年活動ボランティアが同時に要請されており、同ボランティアと連携し、施設内の子どもたちへのコンピュータ技術の指導も期待されている。
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の職員などと協力し、以下の活動を行う。 1. 配属先の職員、最終学年の子供たちを対象に、ソーシャルネットワークの利用やホームページの作り方などについての講習を行う。 2. 配属先の活動を広く社会に知ってもらうために、配属先のHPの刷新・更新の支援を行う。
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 児童養護施設のスペース、コンピュータ、執務室(机、椅子)
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先長(60代、男性、カトリック神父) カウンターパート(30代、専門は特殊教育) 入所児童(5~17歳、男子及び女子、約500名)
	5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: () ・学歴 () () 理由: () ・経験 () () 理由: () 理由: ()	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
格		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地	気候(亜熱帯) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
域	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
概	
況	
特	
記	
事	
項	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 26 日

要請番号 (JL 469 - 13 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
モロッコ	コンピュータ技術			2	26 / 2
			3	/	年 月 日から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省
	2) 配属先名 (日本語) テトゥアン支局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 テトゥアン県テトゥアン市 JICA事務所の所在地(ラバト)から 東 方向 300 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は全国に配置されている支局の一つで、県内の小・中・高等学校を管轄している。1999年に「国家・教育人材育成憲章」が策定され、基礎教育の拡充および質の改善が推進された。日本も教育サービスの普及が不十分な地方農村地域を対象に2002年「地方部中学校拡充計画」を策定し、約100校の校舎新設および機材供与のための円借款を供与。同支局管轄内にも3校の中学校を建設した。なお、現在、同配属先では3名のJV(体育、青少年活動、PCインストラクター)が基礎教育の質の改善を目的に活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 モロッコでは2006年より教育情報通信技術普及プログラム(Programme GENIE)が導入され、小・中・高等学校におけるマルチメディア教室の設置および教員、視学官等教育関係者に対する研修実施が実施されている。一方、同プログラムはコンピューターを活用し、児童・生徒がタイピングや表計算等のコンピューター技術を習得するのみならず、学習科目を効率的かつ効果的に学ぶためのデジタル教材の開発、活用をすすめている。こうした中、配属先の技術者および現場の教員と協力し、現場のニーズを反映したデジタル教材の開発支援にあたるボランティア派遣が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 国民教育省テトゥアン支局に所属し、以下の活動を行う。 1. PHP、Flashを使ったデジタル教材開発、活用に関する教員および支局職員への支援 2. 同支局のウェブサイト作成・管理支援 3. 支局で実施される教員、支局職員を対象とした講習会の企画・運営についての提案
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、プロジェクター、php言語、AdobeFlash

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 情報処理責任者(男性40歳代) 情報技術者(男性20歳代) 教員	5) 活動使用言語 (フランス語)
		6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由: 同僚が男性のみのため ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由: 同僚の技術レベルが高いため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(地中海性気候) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 7 日

要請番号(JL 472 - 13 - B - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/VS	日系/短期
スーダン	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	年 月 から
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化情報省					
	2) 配属先名 (日本語) 国立図書館					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハルツーム JICA事務所の所在地(ハルツーム)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハルツーム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1999年に設立されたスーダン国立図書館は首都ハルツームの中央図書館で、地方各州の図書館も統括している。各州の図書館は順次建設中で既に設立済みはカッサラなど7館となる。またハルツームの新中央図書館は今年中に着工予定で、2015年の完成を目指している。新しい図書館はスーダンで発行される全書籍を保管する大規模な図書館になる予定で、他の文化施設との連携を視野に入れた電子図書館機能の整備も目指している。現在、初代短期JVが活動中(～2013.11)で、短期JVの2代目を募集中。長期派遣としては今回が新規となる。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 建設予定の新図書館は、電子図書館機能により本館内をデータベース化し、他の文化施設との情報共有を視野に入れている。現時点では基礎的なウェブサイト運営や書籍の管理において、特に情報を管理する観点から職員のコンピュータリテラシー向上は不可欠であり、その支援が求められている。職員はWord、Excel等の初歩的な使用は理解しているため、現在、短期JVが職員と共にウェブサイトの更新、Excelによる情報管理、オープンソース図書館システムKOHAの使用、電子図書館システムDSpaceの紹介などに取り組んでいる。また図書館のみならず、同管轄省庁である文化情報省の情報センターに出向し、情報管理に必要な助言・指導をおこなっている。これらの活動を継続すべく、長期派遣では新図書館の建設に並行して取り組むべき課題を整理・指導し、短期JVが実施している活動の継続も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 活動は配属先の状況、また新図書館建築の進捗にもよるが、現状として主なものは以下のとおり。 1.ウェブサイトの更新支援、トレーニング指導 2.Microsoft Word、Excel、Power Pointによる資料作成、情報管理のトレーニング指導 3.図書館システム(KOHA)の導入支援、電子図書館システムDSpaceの情報提供 4.新図書館のシステム構築 5.管轄省庁の情報センターへの情報管理に対する助言等					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 図書館内職員用PC:約40台(Microsoft Windows XP/VISTA, Office, KOHA etc.)					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 職員数は約50名(管理職、事務部門を含む)。 対象となる司書/情報担当者は大卒または修士卒。 職員の75%は女性。英語について、管理職はほぼ全員、司書の半数は英語でのコミュニケーションが可能。				5) 活動使用言語 (アラビア語) 6) 生活使用言語 (アラビア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 配属先職員のレベルによる ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 柔軟な知識と経験が必要 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(砂漠気候) 気温(30～45 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 12 日

要請番号(JL 503 - 13- B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	期間	日系/短期
ポツワナ	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 3 3 /

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育技能開発省
	2)配属先名 (日本語) セレビ ビクエ技術短期大学 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 セレビ ビクエ JICA事務所の所在地(ハポロネ)から 北西 方向 402 Km 主要都市(ハポロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 セレビ ビクエ技術短期大学は国内に7つある技術短期大学の一つである。3年制の同校は自動車、機械、建設、電気、ビジネス、コンピュータの6つのコースを持ち、それぞれの国家資格を取得を目指している。年間予算は約6,000万円。現在、ICTコースには46名の生徒が在籍。過去に2名のJVを派遣している。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 ポツワナでのコンピュータ技術の普及は著しく、日々新しくなっていく技術や知識に対応する人材及びその育成が求められている。配属先は学校内のネットワーク化に取り組んでおり、ネットワーク強化支援に対する配属先のボランティアへの期待は高く、協力を必要としている。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアに期待される主な活動は以下のとおりである。 1. 同僚のコンピュータ部門職員とともに学内のネットワーク管理を行う。 2. ウェブ構築に関する協力 3. 同僚のコンピュータ部門職員とともに学内のシステム管理を行う。(サーバシステム、メールシステム)
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 学生用PC 51台 WinXP、職員用PC 40台 Win7、Server room、work group swiches
	4)配属先同僚及び活動対象者 コンピュータ関連職員9名 内講師6名 大卒もしくは専門学校卒

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴(専門学校卒) () 理由:同僚とのバランス ・経歴(実務経験) (5年以上) 理由:業務遂行上必須 ・ ネットワーク管理の知識 理由:業務遂行上必須	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(サバンナ) 気温(0~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 28 日

要請番号(JL 512 - 13 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 2 2 / 3 /	日系/短期 年 月 から
ガーナ	コンピュータ技術					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 2) 配属先名 (日本語) ガーナ保健サービス 保健情報管理センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 グレーター・アクラ州 アクラ市 JICA事務所の所在地(アクラ)から 西 方向 0 Km 主要都市(アクラ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ保健サービス(GHS)は保健省が直轄する保健・医療に係る政策の実施機関であり、配属先はその中央部局のひとつとしてガーナ全土から集約される保健情報に係るデータ管理をはじめ、そのシステム開発・運用・保守などを担っている。中央機関であるという性質上、JICAやWHO(世界保健機構)など様々な国際的な保健関連機関との関係も深い。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナ保健政策の一環として掲げられる「保健システム能力強化」を受け、配属先では各行政レベルの保健関連機関における収集データの精度向上など保健情報管理の改善に向けた取り組みを行っており、その柱として全国の保健情報の一元管理を目的としたWebベースの保健情報管理システムを導入した。しかしながら、その運用にあたる配属先スタッフにおいてはOSやネットワーク等の基礎知識及びシステム管理に必要な知識・経験が浅く、配属先単独での運用は困難であるため継続的な支援が求められ、本要請に至った。本案件はグループ型派遣「地域保健サービスの向上支援」のひとつとして、当該ボランティアと現場レベルで活動している保健師や看護師等との連携を密にし、保健行政全体へのインパクトを強化する。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の一員として、同僚とともに以下の活動を行う。 1.保健情報管理システムの運用・保守・トラブルシューティングなどのシステム管理業務と他同僚への技術指導。 2.システムを構成するOS(Ubuntu)、アプリケーション(PostgreSQL, Apache, Tomcat)、ネットワークに関する勉強会の実施。 3.データ解析に必要なデータの抽出、加工等の補助。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、FAX、プロジェクター、コピー機、ネットワーク環境など最低限の設備は整っている。サーバーはDell ラックマウントサーバー1台、virtual server1台を使用。 4) 配属先同僚及び活動対象者 副部長: 1名(男性)、同僚技術者: 5名(男女)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 実務を通じた知識と経験が必要 理由:			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 ((V/N: C)) 又は ((V/N:))		
地域概況	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 25 日

要請番号(JL 515 - 13 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
ケニア	コンピュータ技術			2	26 / 1	年 月 から
				3	26 / 2	
			26 / 3			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省
	2) 配属先名 (日本語) ケニア医療物流公社 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナイロビ JICA事務所の所在地(ナイロビ)から 東 方向 0. Km 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は国内の公共医療施設へ医療物品(支援物資を含む)供給を一手に担う医療物流専門公社であり、保健省の下部組織として2000年に設立された。「医療物品の安全かつ安定した供給」を目的としており、国内8ヶ所に事業所を展開し、各地域公共医療施設への医療物品の供給を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先の主業務である物品発注の流れは、各医療施設→保健省→配属先となっており、連絡のやりとりは紙ベースで行われているが、発注ミスも多く効率も良くないため、将来的な構想として電子化を考えている。また、これに併せて各医療施設での薬品の消費レポート、配属先側の在庫管理も全て電子化一括管理が出来る体制の構築を目指している。現時点では、ナイロビ本部にオープンソースのERPソフトウェアAdempiereを導入し、現在テストを繰り返しているが、実用化には至っていない。また、配属先内のサーバーについても、保健省本省に移設し運用することを考えている。ICT部署にはプログラマーが配置されており、開発は自分達で行っているが、ネットワーク技術者、および業務全体に対する提案を行う技術者が不足しており、今般の要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の業務を配属先スタッフと協力して行う。 ・既存の業務内容を把握して、効率化のための提案を行う。 ・電子化の際の技術的な支援。 ・電子化の際の各医療施設担当者への研修の計画と実施。 ・保健省本省技術者との連携、サーバー移設の際の技術的支援。 テスト環境:サーバー OS Linux、ソフトウェア Postgre、Apache 開発言語 JAVA
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(ラップトップ) ソフト:Windows2000、Adempiere

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ICT部門長:男性、40代 修士 その他、14名のスタッフが所属、全員大卒以上	5) 活動使用言語 (英語)
		6) 生活使用言語 (英語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (環系) 理由:同僚とのバランス ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由:配属先指定条件 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(高原) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 8 日

要請番号 (JL 515 - 13 - B - 21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
ケニア	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 26 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) ケニア教育研究所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ナイロビカウンティ ナイロビ JICA事務所の所在地(ナイロビ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1968年に設立された教育省傘下の組織で、初等・中等教育におけるカリキュラムの研究開発と制定・認定を行っている。その使命は世界的なレベルのカリキュラムを提供することであり、教育現場の当事者である教員や生徒が現行カリキュラムを効果的に履行できるように、テレビ、ラジオ、ITの3媒体を利用した指導要領や学習教材の作成・発信も行っている。なお、配属先の職員数は約430名、年間予算は約5億円である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の教育メディアサービス局デジタル媒体部門にはコンテンツ開発担当者12名と情報通信技術者6名が配属され、小学校高学年から高校生を対象とした教材を作成している。HTMLとFlashアニメーションを使ってデジタル教材が作成されているが、現在はCDで配布している。本来ならばインターネットでの発信が望ましいが、現状ではインターネット環境が全国レベルで発達・整備されておらず、スタッフもWeb関連技術の目的やコンテンツの適切な使用法を十分に理解していない。そのため、ボランティアにはインターネット環境を考慮に入れた、デジタル媒体の正しい方向性を提示・紹介することが求められる。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 将来的にインターネットを介した情報発信が普及することを想定した協力が必要であるが、現状のやり方でHTMLとFlashアニメーションを使ったデジタル教材の作成は進行中であることに配慮しつつ、以下のような業務を進める。 ①同僚スタッフにソフトの使用目的、及びコンテンツの適切な使用法について指導する ②上記①を行いつつ、同僚スタッフと協力して、既存のデジタル教材の再編集を行う ③管理職・同僚等に対してインターネットによる情報発信に関する情報提供やアドバイスを行う					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 利用可能な機材:PC(Hp-Windows7,Mac-OS10.6),Soft(Dreamweaver,Flash,photoshop,Premier,illustratorなど)					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 デジタル媒体(e-learning)部門 31名 うち、ICT技術者 6名、コンテンツ開発担当者12名			5) 活動使用言語 (英語)		
				6) 生活使用言語 (スワヒリ語)		
地域概況				7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 確実な技術が必要 ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 幅広い知識と経験が必要 ・ Adobe DreamweaverとFlashの使用経験 理由: 業務での技術指導が必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
特記事項	気候(高原) 気温(15~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 11 日

要請番号(JL 524 - 13- B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
マラウイ	コンピュータ技術			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境・気候変動管理省					
	2) 配属先名 (日本語) 森林局GISユニット				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 リロングウェ市 JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 北 方向 0. Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 森林局は、環境・気候変動管理省に設置されている3局(森林局の他に環境局、気象・気候変動局)の一つであり、国土の約1割92万haを占める森林保護区の管理を始め、森林・林業に関する関連業務全般を所掌している。同局のほか、3州の森林事務所及び、28県の森林事務所を有し、職員数は現場作業員を含めると5千人に及ぶ比較的大きな組織である。GISユニットは、2012年に、我が国が環境プログラム無償「森林保全計画」を通じて関連機材を供与し、新任スタッフ3名をもって再設立(2012年まで活動休止状態)された部署であり、森林情報の収集、整備や分析など企画立案に必要な不可欠な諸業務を行っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 主要な地球規模課題の一つである地球温暖化について、気候変動枠組条約(UNFCCC)の下、森林減少対策としてREDD+と呼ばれるメカニズムの構築が議論されており、途上国の森林減少対策を、日本を含む先進国が積極的に支援していくことが合意された。 日本政府は、環境プログラム無償「森林保全計画」をマラウイ政府に供与し、2012年国家レベルで森林資源状況の把握を行うためのGIS関連機材や衛星画像の供与、データ整備(17森林保護区の森林現況データ、地図の作成等)等を支援した。森林局では、こうした支援に呼応し、GISユニットを再設立したが、同ユニット新スタッフのGIS関連技術は十分なレベルとは言えず、独力で機材やデータを活用・整備しつつ、政策立案業務に貢献していくことは困難な状況であるため、今回の要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 日本政府が実施した環境プログラム無償「森林保全計画」を通じて設立されたGISユニットにおいて、同森林局に配属されている森林保全管理アドバイザーの指示を受けつつ、同じく募集予定の林業・森林保全のボランティアと協力して、以下の活動を行う。 ① 配置された新任スタッフの能力強化(土地利用図の作成、林班の区画、森林情報の整備等) ② 技術的課題(他局とのネットワーク構築、関連データの公表・利用時のルール等)の整理・検討、解決に向けた対応。 ③ 森林保全管理アドバイザーの業務(森林保護区における森林管理計画の策定等)のうち、特にGIS関連の技術的課題に対応・支援。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 GIS関連ソフト(ArcGIS、QGIS、Erdas Imagine、eCognition、MicroStation等) 衛星画像(Landsat 1990,2000、ALOS 2010)等					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 受入責任者:森林局長 男性 50代 副局長1名(総務・事業、現在事業担当不在) 男性 40代 局長補佐5名(計画・森林開発・普及等) 男性 新任スタッフ(オフィサー)3名(GIS関連の研修を数ヶ月受けた程度で関連の業務経験は殆どなし) 男性 JICA森林保全管理アドバイザー 男性 40代			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (I・M: C) 又は (I・M:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由:スタッフへの業務指導をするため GISに係る知識・技術 理由:活動上必要なため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30 ℃位)		電気	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし		
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし		
特記事項	特になし					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号(JL 524 - 13- B - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目 <input type="radio"/> ヶ月	1	JOCV/SV	
マラウイ	コンピュータ技術			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 2	
				26 / 3	年 月 から	

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 大統領・内閣府
	2)配属先名 (日本語) マラウイエイズカウンセリング・情報機構 <input checked="" type="radio"/> NGO
	3)任地 リロングウェ市 JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 北 方向 0 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 配属先MACRO(Malawi AIDS Counseling and Resource Organization)はHIV診断やHIV/AIDS治療のサービスを全国で提供すると共に、HIV診断カウンセラーの養成等も行うNGOである。予算は国家エイズ対策委員会(NAC)、米国疾病対策予防センター(CDC)など内外ドナーからの寄付により賄われており、規模は年間約150万米ドル。年間約16万人に対してHIV検査を無料で実施しており、これは全国の検査数の約10%にあたる。診断センターは全国6か所で運営されており、うち3か所では治療サービスも提供中。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 主な活動先となるリロングウェの事務局では、全国6センターからの受診者データを毎月取りまとめ、整理することとなっているが、外部ドナーが導入したデータベースソフトウェアが業務フローに十分適合しておらず、効率化が阻害されている。また、配属先に十分な知識経験を持ったスタッフがいないことから、データの分析とそれを基にした経営判断が有効になされていない。そのため、各ドナーに対する報告が不十分なものとなってしまうとともに、資金や資材の分配にも無駄が生じている。これらの状況を改善するため、配属先におけるデータ収集から分析までの手順を整理し、それに適合したシステムを構築するためのボランティアが要請された。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) リロングウェの事務局を拠点とし、同僚と共に以下の業務にあたる。 ①HIV診断やその他の業務におけるデータ収集手順の整理 ②経営判断やドナーへの報告に必要な指標の洗い出し ③既存の業務手順やシステムを可能な限り活用しつつ、上記の業務を効率化するためのシステム構築
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Windows PC、GSPPro(CDCが開発したデータ集計ソフト)、Microsoft Excel、Microsoft Access等

資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 データ分析担当者(40代、修士、情報分野専攻) モニタリング・評価担当者(求人中、大卒レベル) 各センターにおけるデータ入力担当者(30~40代、短大卒レベル)	5)活動使用言語 (英語)
		6)生活使用言語 (その他)
		7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の単車/自転車の必要性
	・免許 () 又は ()	<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由:指導的立場に就くため ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由:業務上必要 理由:	現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~ 30 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	活動上、全国各センターへの業務出張が想定される。

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 3 日

要請番号(JL 524 - 13 - B - 38)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
マラウイ	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 2
			2 26 / 3	3 /	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・技術省				
	2) 配属先名 (日本語) ムズズ技術訓練校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムズズ市 JICA事務所の所在地(リロングウェ)から 北 方向 350. Km 主要都市(ムズズ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同校はマラウイ第三の都市に位置し、現在の生徒数は約450名、年間予算は約3,000万円。商業科、建築科、工学科があり、ボランティアの所属するコンピュータコースは商業科に属している。コンピュータコースには、コンピュータ・エンジニアリングコースとインフォメーション・システムコースが設置されている。授業は2時間授業が一日3コマあり、7時半から3時まで。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 コンピュータコースの教師は2名で、現在派遣中の隊員との3名体制で授業を行っている。隊員は、プログラミング、ネットワーク、情報セキュリティ、Webテクノロジーの授業を週に5コマ担当している。配属先では、プログラミングやネットワーク、情報セキュリティの技術を持った教員がいないことから、継続的な教育強化が必要なため、後任の継続派遣要請となった。また、今後、シスコ系資格やマイクロソフト系資格のコース導入を検討しているため、これらについての専門的知識があることが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①コンピュータコースの講師として、プログラミング(BASIC,HTML,JAVA)、ネットワーク、コンピュータ基礎(BIOS設定)などの授業を行う。 ②校内コンピュータの基本的なメンテナンス、ネットワークの管理、およびウェブページ制作。 ③生徒の就職率向上に向けた、企業IT部門関係者との交流企画の実施(企業訪問、キャリアセミナーの開催など)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室コンピュータ15台(Windows XP)、ファイルサーバー1台(Ubuntu10.10) スタッフ、教師用コンピュータ10台(Windows XP)、ルーター1台、スイッチ1台				
要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師2名(男性)、 対象は高卒以上の生徒3クラス、30名			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 専門知識が必要なため ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(10~30 °C位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	特になし				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 7 月 31 日

要請番号(JL 527 - 13 - B - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	2 26 / 2
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健社会福祉省					
	2) 配属先名 (日本語) 特別プログラム局					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ホマス州ウイントフック JICA事務所の所在地(Windhoek)から 北 方向 0 Km 主要都市(Windhoek)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 保健社会福祉省特別プログラム職では、Response Monitoring & Evaluation(RM & E)を行っている。2006年から全国モニタリング評価計画に基づき、HIV/AIDS、結核、マラリア、性感染症についての全国モニター・評価システム構築・稼働を目指している。局員数男性5名、女性8名、同省年間予算額54億ナミビアドル(US\$770,000,000.)程度。2年間のJOCVが活動した後、2012年5月まで短期ボランティアが活動した。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は、政策立案に必要な情報提供を可能とすることを目的としたM&Eデータベースを構築しており、外部の開発業者へ発注予定である。しかし、システム完成後の保守運用、機能拡張には常勤要員(保健省側のスタッフ)が必要となり、同データベースの構築と並行し保守運用、機能拡張、外注管理に必要な技術を有する人材育成が必要であるが、当国内には技術者が少ないことからボランティアの要請となった。 なお、M&Eデータベースを構築し、ナミビア国でモニター・評価システム稼働すると、ナミビア国内の患者数が把握でき、それぞれの患者の状態も把握できることから、投与薬等の予測、予防にも効果が期待できる。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) Linux(又はSolaris),MySQL(又はOracle),JAVAコンポーネント上で稼働するオープンソースソフトウェアのCMS(コンテンツ管理システム、OpenCms)やHIS(保健情報管理システム、DHIS2、OpenMRS等)を採用し、本情報システム向けのアプリケーション追加開発を行う。具体的には、 ・データベース設計/プログラミング・JAVAによるプログラム設計/プログラミング ・プロジェクト管理支援・要件分析および調整・テスト計画/実施・ユーザーマニュアル作成 ・トレーニング計画/実施・移行計画/実施・稼働支援 のうち、1つもしくは複数領域を派遣者の経験に応じて担当する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 インターネット接続可能なLAN環境、IA/Sun Microsystemsサーバー、PCおよびプリンター 他援助機関によりシステム開発予算(外注および機材購入費)が1億円規模で供与予定。					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 高卒～大卒～博士程度、24～56歳。 数年のPC取扱経験有。 指導対象者: 上述配属先スタッフ13名程度。				5) 活動使用言語 (英語)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚が大卒のため ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 高度な知識を必要とするため 理由:				6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(乾燥サバンナ) 気温(10～40℃ 位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号(JL 554 - 13- B - 09)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ジンバブエ	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	2 26 / 2
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 2) 配属先名 (日本語) ムタレ技術工科専門学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムタレ JICA事務所の所在地(ハラレ)から 南東 方向 270 Km 主要都市(ムタレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はモザンビークとの国境に接するジンバブエ東部の都市ムタレにある公立の総合技術専門学校。全校生徒数は、約1300人。日本の高校卒業レベルの学生が入学するほか、地域の産業界から技術習得のために学びに来る社会人も少なくない。年間予算は約1,500万米ドル。2012年より前任者を含む3名のJV(料理、デザイン、PCインストラクター)が派遣されている。他の外国からの援助はない。					
要請	1) 要請理由・背景 近年、ジンバブエでは各界でICT(インフォメーション・コミュニケーション・テクノロジー)の導入が求められており、配属先においても、あらゆる学科でIT化がはじまっている。しかしながら、IT分野での人材は不足しており、配属先もITサービス部門の強化が求められている。同校には、ICT講師としてJVが派遣され、学生への指導をおこなっている傍ら、ITサービス部門への協力をおこなっているが、本件は、ITサービス部門に属し、同僚技術者とともに、同校全体のIT環境改善のための活動に従事することをメインに想定している。なお、同校のICT講師が不足していることから、技術者も講師の補佐として学生への指導をおこなうこともあり、本件JVについても同様に、講師としての活動の要素も含まれる。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 学校内のIT環境整備 2. 故障機材の修理 3. ウェブサイトの運営管理支援 4. 学内のIT資材管理 5. ICT講師の補佐					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ATEC PENTIUM4;256mb, MS OFFICE 2013,2007,MS VISUAL STUDIO6.0,Win8,WinXP					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 IT技術者 男1(20代)女4(30代) 学生: 18~22歳程度		5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (工学) 理由: 同僚のレベルに対応 ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 同僚のレベルに対応 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温(5~25 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	住居については複数の同性隊員とハウスシェアとなる。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号 (JL 569 - 13 - B - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
カメルーン	コンピュータ技術			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	/					

配属先概要

1) 受入省庁名 (日本語) 中等教育省

2) 配属先名 (日本語) **ンヴィラ県中等教育事務所** NGO

3) 任地 南部州県**ンヴィラ県エボロア市**
 JICA事務所の所在地(**ヤウンデ**)から 南 方向 170 Km
 主要都市(**ヤウンデ**)までの交通手段及び所要時間(**バス** で約 3 時間)

4) 配属先の規模・事業内容
 配属先は、県内に60ある公立、私立の中学校や高校、中高一貫校を管轄している中等教育省の県事務所である。活動先となる中高一貫校や高校では、全生徒が週平均2時間程度の情報処理教育を受けている。配属先年間予算は約100万円。PCインストラクターJV1名が活動中。

要請概要

1) 要請理由・背景
 中等教育省は、近年、情報処理教育の普及および強化に力を注いでいるが、任地の中高一貫学校には2000~3000名の生徒が在籍する中、2~5名の情報処理教育担当教師しか配置されておらず、十分な情報処理教育が行われていない。また、2013年度より、新たに情報処理が試験科目に導入されることになったため、より情報処理教育が重要視されることになったが、情報処理教育担当教師の人材不足のため生徒へ十分な指導が出来ていない。同配属先には、PCインストラクターが2代に渡り配属され高校や中高一貫校で活動しているが、任地では電圧の急変動や落雷が多くPC関連機器の故障が頻繁に発生しているため、PC修理技術を持った人材が求められており、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)
 配属先の県事務所長の指示の下、活動先の教師と協力しながら、以下の活動を行う。
 ①情報処理教育担当教師に技術的な助言を行いながら、故障中のPC修理やウイルス対策・駆除などのPC教室環境整備を行う。
 ②情報処理教育補助教師として、生徒に基本PC操作やWORD・EXCELなどの指導を行う。
 ③県事務所と協力し、情報処理教育担当教師やその他の教師に対し、指導技術向上のためのセミナーを開催する。

3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等
 各校にあるPC30~80台(Windows XP、Office 2003・2007)、インターネット接続一部有、サーバー導入一部有。

4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性、50代(大卒) 県事務所職員:男性、女性 30~50代 19名 情報処理教育担当教師:各校2~5名、男性、女性 20~50代 生徒:9~26歳、男性、女性	5) 活動使用言語 (フランス語) 6) 生活使用言語 (フランス語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)
--	--

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の單車/自転車の必要性
	・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由:配属先の要望 ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由:配属先の要望 PC修理知識、経験 理由:配属先の要望	<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況

気候(熱帯性) 気温(20~35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 通信(インターネット可 電話可 無線) 水道(安定 不安定 なし)

特記事項

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 4 日

要請番号 (JL 630 - 13 - B - 10)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
モザンビーク	コンピュータ技術			2	26 / 1
				3	26 / 3
					年 月 日から

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省
	2) 配属先名 (日本語) 国立農業研究所・ナンブラ <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナンブラ州ナンブラ JICA事務所の所在地(マプト)から 北東 方向 1500 Km 主要都市(ナンブラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 当研究所はモザンビークの北部地域の農業振興のために、野菜、穀物、家畜等の品種研究や土壌研究、農業機器、土木技術の導入調査・評価等、農業全般について幅広い調査研究を行っている1975年に設立した国立機関である。本要請を行ったナンブラの研究施設は、ナンブラ州を中心にモザンビーク北東部地域の調査研究を行う施設であり、ニアサ州リンガに所在する同様の施設が北西部地域を統括している。JICAではモザンビーク、およびブラジルと共にProSAVANAと呼ばれる当国北部地域における総合農業開発事業(プログラム)を実施中であり、当研究所にも人材と資機材の支援を行っている。

要請概要	1) 要請理由・背景 当研究所では、40名程の研究員や技術者が調査研究活動を行っており、その情報を各自に貸与されているPCで管理している。しかし、研究所全体でそれらの情報を活用するための人材、制度、機材が整っていないため、現在必要な機材の購入を進めつつ、それをシステム化できる人材の確保に努めている。ただし、モザンビーク国内ではこの分野の人材が不足しているため、JICAに対して人材支援の要請が行われた。JICAでは、配属先概要に記したとおりProSAVANAと呼ばれるプログラムを実施中であり、当研究所に対して技術専門家派遣や各種研究用機材、農業機器の支援を行っているが、本件要請の骨子は、情報の一元管理に必要なデータベースを基幹とする情報システムの構築と、簡易な構内LANの整備、および職員自身が自ら管理・運用できるように支援を行うことであるため、ボランティアによる支援活動に適していると判断され、本要請が行われた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・個々の研究員、農業技術者の調査・研究情報が、研究所職員全体で活用できる様にするための仕組み(情報の集積、管理、閲覧のための制度設計、およびデータベースを基幹とするコンピューターシステムと簡易な構内LAN設計)を、別の要請(JL630-13-B-09)で派遣予定の統計ボランティア、および研究所職員と共に 考え、実現に向けて支援する。

要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 研究員に1台ずつ貸与されているDeskTop、またはNote PC。(OSはWinXP、Win7混在の状態。) サーバー機材、ネットワークルーター等機材購入手続き中。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 農業研究員25名(学士、修士レベル) 農業技術者15名(学士、短大・専門学校卒業レベル)

資格条件等	5) 活動使用言語 (ポルトガル語)
	6) 生活使用言語 (ポルトガル語)

資格条件等	7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)
	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (専門学校卒) () 理由: 同僚と同等の学歴が必要。 ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: 業務システム構築案件のため 理由:
	現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(サバンナ) 気温(5~40 ℃位) 電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	配属先の住居提供都合により、要請番号JL630-13-B-09の合格者と同性の場合、同居になる可能性があります。ただし、その場合でも寝室は個室です。
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 630 - 13- B - 22)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期
モザンビーク	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) モザンビーク教育大学ナンブラ校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ナンブラ州ナンブラ JICA事務所の所在地(マプト)から 北東 方向 2000 Km 主要都市(ナンブラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 本校は全国に11校ある4年制の国立教育大学のうちの一つであり(本校は首都マプトにある)、主に中等教育学校(日本の中学・高校にあたる学校)の教員を養成する機関である。ナンブラ校は1995年に開校し、現在は5分野31コースで約7100人の学生が学んでいる。教師数は約250人。年間予算はおよそ7.5億円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 モザンビークでは初等教育の就学率と卒業率の向上に伴い、中等教育の就学率も年々増加している。しかし、それに対応するだけの教員数が足りておらず、かつ教員の教授能力も十分ではない状況にある。また、近年の経済成長に伴い、コンピュータの普及率が急速に進んでいるが、現職教員のコンピュータ操作を含む情報処理関連の知識と技術力は低く、その改善が強く望まれている。そのため、教員養成課程においてプログラミングや情報機器の取り扱い、保守・修理に関する知識と技術を、将来教員となる学生に教授するため、JICAに対して人材支援の要請が行われ、平成23年度4次隊で前任者が派遣された。なお、前任者は授業を担当する他に、人事管理システムの開発にも携わっており、今後、全教育大学への導入が計画されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・コンピュータ言語、ウェブ開発アプリケーションに関する授業の実施 ・コンピュータおよび周辺機器の修理、トラブルシューティング ・学内情報システムの設計、構築についての支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(約40台、Windows7)、インターネット、プリンター、スキャナ				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長:約50歳 男性 情報教員:15名 年齢24~40歳 情報課学生数:約1000人			5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 大学講師としての必須条件 ・経歴 () () 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(サバナ) 気温(5~40 ℃位)		電気	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
特記事項	ナカラ回廊開発・整備プログラム対象地域				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 7 月 3 日

要請番号(JL 636 - 13- B - 14)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	● 2 年	1 JOCV/SV
ルワンダ	コンピュータ技術			● 1 年	2 /
			○ ヶ月	3 /	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) トウンバ高等技術学校				○ NGO
	3) 任地 北部県ルリンド郡トウンバ JICA事務所の所在地(キガリ)から 北東 方向 80. Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は2007年8月に開校した短大レベルの技術者を養成する高等教育機関であり、現在3つの学科(IT、電子通信、代替エネルギー)を有している。2012年度の年間予算は、約83.2万米ドル。学校は5学期制(合計2年半)で一学年約150名である。学校施設は1994年の内戦以前に日本の無償資金協力で建設されたものである。また2007年7月よりJICAは同校の運営能力強化・教員の能力強化を目的とした技術協力プロジェクトによる支援を行っており、2013年に同技術プロジェクトのフェーズⅡが始まった。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同校の教員は、大学・技術専門学校を卒業後、直ぐに教員として採用され、教授経験・実務経験を有しない者が多く、講義も理論中心で実践的な技術を伴っていないことが課題となっている。また、卒業後の生徒のモニタリングや就業に関するサポートが必要な状況である。一方、同校ではICTを活用した学校運営(出欠管理、成績管理、オンラインシラバスなど)の導入を計画している。しかし、現行のカリキュラムと生徒の能力は乖離している為、カリキュラムの見直しや補講の実施、授業改善へのサポートが必要な状況である。また、卒業論文執筆の指導できる教員がおらず、また学校内のICTも有効に活用されていない為、教員及び同校の運営の能力向上のための提言や実施が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の業務を同僚となるIT学科長及び教員と行う。また上記技術プロジェクトとの連携も期待されている。 1.IT学科の授業実施(ソフトウェア開発:Java・PHP、DB:Oracle・MySQL、NW:CCNA講座のいずれか) ※担当教員が確保されている場合は授業補助員として授業サポート、授業改善の提言を行う。 2.カリキュラム改善(授業への参与観察、その結果のフィードバック) 3.卒業論文・制作サポート(テーマの選定、プログラム言語に関する質疑応答) 4.学校内における有効なICT活用方法の提言、システム構築(出欠管理、成績管理システムなど)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 IT授業用の教室(4室)、PC120台(OSは主にWindows7、約10台はWindows XP)、Linux サーバー				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員13名及び技術職員(機材管理や実習アシスタント)3名 (海外留学中の教員含む)			5) 活動使用言語 (英語)	
	6) 生活使用言語 (その他)			7) 選考指定言語 英語 (V^N: C) 又は (V^N:)	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚と同程度の学力 ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由: 指導のための応用技術が必要 ・ソフト開発、DB、NWいずれかの知識 理由: 実務経験、応用力が必要				活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可	
地域概況		気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位) 電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)	
特記事項 ・教員用共同宿舎にて同配属隊員と同居になる可能性がある(個人部屋はあり)。※高地のため数点冬着を持ってくること。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 3 日

要請番号(JL 636 - 13- B - 15)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ルワンダ	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 3 3 /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) スポーツ文化省				
	2) 配属先名 (日本語) ルワンダ国立図書館				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キガリ市 JICA事務所の所在地(キガリ)から 北 方向 0 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ルワンダ国立図書館は、2011年に開館したルワンダで唯一の国立図書館である。ルワンダにおける読書文化の促進、ルワンダ文学や出版物の保護や発展を目的として設立された。現在VSO(Voluntary Service Overseas)の長期ボランティア、またルワンダ人や海外からの短期ボランティアを受け入れ、子供たちへの読み聞かせや移動図書館、近隣の学校への英語の指導などを行っている。またインターネットの利用や電子ブックなどの貸出なども行っている。2012年の年間予算は約19万USDル(http://www.rls.gov.rw/index.php?view=home)				
要請概要	1) 要請理由・背景 ルワンダ国立図書館では、現在Kohaシステムを使用し、貸出等の管理を行っている。また、インターネットを利用した図書館の利用や電子書籍などについても積極的に取り入れている。ITの担当を行っている管理者がひとりしかおらず、システム障害発生時、十分な対応ができない。また、電子書籍や当該WEBサイトのコンテンツ不足により十分な活用がなされていない。このような現状を改善するために、電子書籍の活用促進や媒体の貸出、ウェブサイトからの利用などを今後積極的に行うことにより、同国における読書文化の発展や容易な書籍への利用が可能となる事が期待され、当要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の業務をIT担当と共に行う。 1.Kohaの改修を行う。 2.現存する電子コンテンツの改善や新たな電子媒体(本や刊行物)の入手や活用法を提案する。 3.ウェブサイトの更新・改善を行う。 4.電子書籍とマネジメントシステムとのリンクを行う。 5.システム利用者への指導を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Koha(Integrated Library System), Library Web site, Computer Terminal and servers, E-resources				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 館長(女性、20代) スタッフ11名(大学卒、うちIT担当が1名)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚とのバランス ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由: 同僚への指導・提案を行うため ネットワーク、データベース、Linux 理由: 業務遂行上必須			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位)		電気	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)		水道	<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし	
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号(JL 636 - 13- B - 21)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ルワンダ	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 3 2 / 3 /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省雇用開発局				
	2) 配属先名 (日本語) 東部県ガチボ郡リセ セントアレクサンドリア サウリムフラ職業訓練センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 東部県ガチボ郡 JICA事務所の所在地(キガリ)から 東 方向 65. Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1992年に設立され、2001年から職業訓練コースをスタートさせた公立の教会系の職業訓練校。2012年現在3つのコース(コンピュータ技術、洋裁、会計)が開講され、合計600名の学生が在籍している。教員の総数は20名。年間予算は約9.5万米ドル。外国の援助状況は、2009年にイタリアのNGOに財政支援を得ている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ルワンダ国は、国家開発計画Vision2020において、知識集約型経済(Knowledge-Based Economy)の実現を掲げ、人的資源開発、とりわけ科学技術分野の人材育成に取り組んでいる。特にIT分野においては人材の育成が急務となっている。同配属先は、地方に位置しており、十分な機材や経験を持つ教師が不足している。また、コンピュータの維持管理も十分に行われてはいない。その為、同僚教師への指導及び授業の補助、コンピュータの維持管理等が求められ今回のボランティア要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主にコンピュータコースの授業を現地教員と共に担当し、以下の活動を行う。 1. 現行の授業を見直すと共に学生に対して直接コンピュータの授業を行う。 2. 現地講師に対し、コンピュータに関する全般的な指導及びアドバイスを行う。 3. 同配属先にあるコンピュータの維持管理、修理等を行う。 4. 同校のWEBSITEの作成も期待されている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC48台(26台が稼働中、Windows 7)				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 コンピュータ技術コース講師3名 ・6年の同校での教授経験(高卒・男性) ・2年の同校での教授経験(大卒・ウガンダ人・女性) ・補助講師 生徒147名(16-24歳)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由:実践的な内容の指導に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 21 日

要請番号(JL 745 - 13- B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
キルギス	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学省				
	2) 配属先名 (日本語) 第1番学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 イシククリ州カラコル市 JICA事務所の所在地(ビシュケク市)から 東 方向 420 Km 主要都市(カラコル市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は1927年に設立された小中高一貫校であり、生徒数は1873名、教員は106名。周辺の学校の中では比較的学力の高い学校であり、毎年オリンピック(学生のコンクール)で複数の生徒が賞を獲得している。また外国語に力を入れている学校であるため、現在アメリカとドイツからボランティアを受け入れ、英語、ドイツ語の指導を強化している。英語があまり通じないキルギスで、英語で授業が行える学校である。年間予算は約1856万ソム(約3700万円)である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同校では、7年生から9年生の学生にしか週に2回、1回40分のITの授業が行われていない。上述のとおり同校はオリンピックで優秀な成績をおさめることを目標としているが、国内競争に参加する為の生徒達のIT知識が不足していると感じている。今後IT分野でもJava、C#、C++など高度なプログラミング言語を学ぶことで、オリンピックで賞を獲得できる生徒を育成し、PCに興味のある生徒のITの知識を伸ばしたいとの理由から本案件が要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先スタッフと協力し、下記の活動を行なう。 1.同僚教師と協力しながらPascalプログラミングを含むIT教育の演習授業を担当する 2.オリンピックに参加する優秀な学生に対し、Java、C#、C++のいずれかのプログラミングを指導する 3.可能な範囲で学校のウェブサイトの作成を支援する				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(windows 2007XP)、プリンター、コピー機				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 7年生から9年生(日本の中学1年生から中学3年生)の生徒150名 同僚教師3名(数学科と兼任、25歳~40歳、高等教育卒、2~10年の経験)			5) 活動使用言語 (ロシア語)	
				6) 生活使用言語 (ロシア語)	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由:専門知識が必要のため 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(内陸性) 気温(-25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	ロシア語だけでなく、英語での授業も可能である				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 21 日

要請番号(JL 745 - 13- B - 06)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
キルギス	コンピュータ技術			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学省
	2) 配属先名 (日本語) イシククリ国立大学 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 イシククリ州カラコル市 JICA事務所の所在地(ビシュケク市)から 東 方向 420. Km 主要都市(カラコル市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 イシククリ州カラコル市にあるキルギスで51ある大学の内4番目にできた総合大学であり、2013年で73年の歴史を持つ。大学には7学部あり、全学生数は約5500人である。そのうちITを学ぶ学生は約300人いる。これまでに4人のJVが活動してきており、現在、同大学の国際学部で観光業のJVが活動中である。中国やインドとも協力関係にあり、3年前から教師が毎年研修に行っている。また、学生はアメリカ、ノルウェー、イタリア、チリに観光を勉強する為に留学している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在、同大学ではオリンピアード(学生のコンクール)のIT分野において1位の学生を輩出するなど、国内では比較的レベルの高い指導を行っている。また、大学には130台のPCがあるが大部分のPCは古く、OSはウプントゥを使用している。講師の数は不足して居ないが、レベルに差があると感じている。講師達の更なる教育の質の向上と学生達に新しい知識を広めるため、特にWEBサイトの作成とプログラミングを中心に日本の進んだIT技術を取り入れたいとの理由で要請が上がった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先スタッフと協力し、下記の活動を行なう。 1. ウェブサイト作成など大学の運営に関わるIT支援を行う。 2. 遠隔教育などの日本の最新IT技術を紹介する。 3. 配属先との協議の上、生徒に対し以下のいずれかの実践的指導を行う。 情報工学、WEB技術、プログラミング(C#, Pascalなど)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC130台

要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚 9名(20代~50代) 学生 300名	5) 活動使用言語 (ロシア語)
		6) 生活使用言語 (ロシア語)
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 高度な知識を必要とする為 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(内陸性) 気温(-25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	ロシア語で授業を行う為、ロシア語を学んだ経験があると望ましい。
------	---------------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号 (JL 763 - 13 - B - 04)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード A241)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	日系/短期 年 月 日 から
ウズベキスタン	コンピュータ技術					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 中高等専門教育省					
	2) 配属先名 (日本語) タシケント工科大学フェルガナ校情報工学部情報工学科				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 フェルガナ州フェルガナ市 JICA事務所の所在地(タシケント)から 南東 方向 300 Km 主要都市(フェルガナ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は、首都にあるタシケント工科大学の分校として2005年に設立された。学士は4学部、修士は2コースがあり、生徒は約1000人、教員は約100人。現在、アメリカ、韓国、ベルギー、ロシアと教員研修等で協力関係にある。日本からは、過去にJV1名を受け入れている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同校が位置するフェルガナ市は、比較的IT分野が発達していない地域であり、今後同校が市全体のITの中心施設になっていきたいとの考えがある。しかし、最新のIT情報の入手が難しく、即戦力となるIT人材の育成が困難という課題を抱えている。そのため日本から最新技術を持ったボランティアを受け入れることで、IT分野の知識・技術レベルを向上し、政府または民間にITシステムを導入できる人材を提供していきたいとの理由で要請があげられた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①最新のIT技術を、日本の適用事例とともに、教師及び学生に紹介する。 ②配属先と指導内容を協議の上、同僚教師と協力して、学生に対し以下のいずれかの指導を演習中心に行う。 Network、データベース、プログラミング(C++, Java)、Androidなど					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ教室10室、PC約210台(Window XP)					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 情報工学部情報工学科学科長(男性、40代)及び10名の教師(男性及び女性、30代が主) 活動対象者は情報工学部の学生(約250名)			5) 活動使用言語 (ウズベク語) 6) 生活使用言語 (ウズベク語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由: 専門性を求められている ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 管理職経験を求められている 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性ステップ) 気温(-20~40 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号(JL 006 - 13- B - 35)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	水質検査			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 2		
			3 26 / 3		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境省				
	2) 配属先名 (日本語) 北スマトラ州環境管理局 <input type="radio"/> NGO				
	3) 任地 北スマトラ州 メダン JICA事務所の所在地(ジャカルタ)から 北西 方向 1400 Km 主要都市(メダン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 北スマトラ州の環境行政を司り、技術向上(環境分析・技術開発)、環境汚染対策(水質、大気、廃棄物、有害物質)、環境破壊対策(水質源、鉱物資源)、マネージメント能力向上(環境影響評価、環境教育、人材育成)を実施。環境分析室の職員数は全部で52名、年間予算は約US\$34万。2006年にJICAの「インドネシア地方環境管理システム強化プロジェクト」のモデルサイトとして専門家派遣、本邦研修等が実施された。				
要請概要	1) 要請理由・背景 環境を保全するためには、政府による法律整備や大型処理施設の建設など「上からのアプローチ」と、住民側の意識・行動の変革という「下からのアプローチ」の両輪が不可欠である。初代隊員と現在派遣中の2代目隊員は、水質分析方法に係る助言と水質試験の意義・理論の指導を行っている。2012年1月から2ヶ月間短期SVも派遣され、水質検査の指導は完了する予定である。大都市であり大気汚染は深刻な状況ではあるが、分析が弱い。後任として大気分析・サンプリングができる人材が求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同僚とともにフィールドにて大気サンプリングの実施。実施方法に関する助言及び指導 ②大気分析に係る助言、意義及び理論の指導				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ガスクロマトグラフィ、原子吸光度計、吸光度計、スペクトロフォトメーター 大気サンプリング装置				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 環境分析室課長(男性、大卒、経験7年) 大気汚染アナリスト(女性、大卒、経験9年)			5) 活動使用言語 (インドネシア語) 6) 生活使用言語 (インドネシア語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル:)	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) () 理由: 同僚の多くは大卒以上 ・経験 (社会経験) (2年以上) 理由: 同僚と同程度の経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~33 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号(JL 051 - 13 - B - 11)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード B101)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
バングラ デシュ	水質検査			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治・農村開発・協同組合省					
	2) 配属先名 (日本語) 公衆衛生工学局 クルナ県事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 クルナ県シヨドール郡 JICA事務所の所在地(北ダッカ市)から 北西 方向 335 Km 主要都市(北ダッカ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 公衆衛生工学局(DPHE)は、地方農村部の水供給事業を担う政府機関で、中央に加えて県、郡レベルに事務所及び職員を有し、飲料水源にかかる計画立案、調査、建設を行っている。JICAの支援としては、NPO法人アジア砒素ネットワークを通じた砒素センタープロジェクト(2002~2004年)と持続的汚染対策プロジェクト(2005~2008年)、及び砒素対策個別専門家を派遣(2000年~2011年)を実施。その他、住民に対し、飲料水に関わる課題(特に地下水の砒素汚染)に関する啓発活動を行うためにJICAボランティアが(2013~)派遣されている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 バングラデシュ政府は、地下水の砒素汚染を健康と生命に関わる重大な問題として、国際的な協力のもと早期解決をめざしており、2004年に国家砒素緩和政策の実行計画を承認し、対策を進めている。併せて、地下水への塩分・鉄分の混入や水位低下等も、安全な水へのアクセスの阻害要因となっている。しかしDPHEの現在の体制では、これら課題に十分に対応できず、計画策定、住民啓発、利用者組合の組織化、水源種別の選択、施工監理、水質検査、維持管理等、改善すべき点が多い。特に地方での水質検査においてはDPHEが唯一の公的検査機関であり、高い精度の検査が求められるが、改善すべき点が多い。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) DPHE 県事務所を拠点とし、県事務所検査室スタッフ及び郡事務所スタッフ(クルナ県は9郡)と協力して以下の活動を行う。 ・DPHEで通常行っている水質検査のサポート及び助言。 ・検査機器の利用方法及びメンテナンス方法に関する助言。 ・必要に応じてクルナ県以外の検査室を巡回し水質検査に関するサポート及び助言を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 インキュベータ(WAGTECH)、蒸留装置(Barnstead)、濁度計(2100A、HACH)、PH測定器(MM340、HACH)、紫外可視分光光度計(UV-1800、SHIMADZU)					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 Executive Engineer, Assistant Engineer 男性40代 Chemist 男性30代 Projectnist 男性40代 Sub Assistant Engineer 男性、各郡に1名、40代			5) 活動使用言語 (ベンガル語) 6) 生活使用言語 (ベンガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 理由:活動に必要不可欠 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域 概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40 ℃位)		電気(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 8 日

要請番号(JL 515 - 13- B - 07)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード B101)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ケニア	水質検査			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境・水・天然資源省					
	2) 配属先名 (日本語) カブサベット・ナンディ上下水道信託会社				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ナンディカウンティカブサベット JICA事務所の所在地(ナイロビ)から 北西 方向 250 Km 主要都市(キスム)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はケニア全国に120余りある水供給会社(WSP)の一つで、リフトバレー州ナンディ県を中心とするカブサベットとその周辺地域(現在1400水栓)に対する給水と下水道サービスを供給する。同会社は2002年に取行された同国の水セクター改革を経て、同会社は2006年に民営化され、現在、独立採算制を取り入れ操業する。組織は業務執行取締役のもと経営部門と技術部門よりなる。同会社の浄水施設(取水施設・浄水施設・貯水槽等)は、わが国の無償資金協力により整備され(浄水量3,800m ³ /日)、2011年より本格的に稼働を開始した。同会社の2012年度の年間予算は約1,600万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では、わが国の無償資金協力「カブサベット水道拡張計画」により、取水堰の改修、導水管・送水管・配水管の敷設、浄水場・貯水池の建設と、必要な機材供与等一連の施設整備が実施され、2011年より稼働が本格化した。施設の運転・管理は4名のスタッフが当たるが、何れのスタッフも現場経験が十分でなく、現地で求められる適正な水質を維持するために必要な水質モニタリング、及び浄水施設の適切な維持管理に対する技術的な支援が不可欠な状況にある。派遣されるボランティアは、配属先スタッフとの現場での協働を通して、安全な水の安定給水を実現するための、適正な水質モニタリングと浄水プラント管理の定着を目的とする活動に取り組む。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 実際のプラントオペレーション(水質モニタリングと浄水施設の運転と維持管理・各種データの管理)に関わり、現地に即した適正かつ安全で高効率なプラントオペレーションの実現とその定着を支援する。 ・水質管理に対する支援(水質検査とモニタリング) ・浄水場プラントオペレーションに対する支援(施設の運転・維持管理) ・水質管理・浄水場オペレーション関連データの管理					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 浄水プラント(緩速濾過方式)、ジャーテスター(試水凝集反応装置)、光電比色計、PC、プリンター、コピー機					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・業務執行取締役(40代男性、専門分野で15年以上の業務経験) ・技術管理責任者(30代男性、専門分野で10年以上の業務経験) ・ラボ技師(20代女性、専門分野で2年の業務経験) ・施設作業員3名(40才代男性)			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (化学) 理由: 水質検査の専門知識が必要 ・経験 () () 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域 概況	気候(高原) 気温(10~25 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記 事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 11 日

要請番号(JL 066 - 13- B - 13)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード B111)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
スリランカ	上水道			1	JOCV/SV	年 月 日
				2	26 / 1	
		3	26 / 2			
1) 受入省庁名 (日本語) 上下水道省						
2) 配属先名 (日本語) 国家上下水道局		<input type="radio"/> NGO				
3) 任地 クルネーガラ県クルネーガラ JICA事務所の所在地(コロンボ)から 北東 方向 98 Km 主要都市(クルネーガラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 全国上下水道局は全国の浄水場を管理し、浄水供給を担う機関であり、同時に下水道施設の整備、維持管理も担う。2013年度の予算は381億円。上下水道局へは外国からの援助が多く入っており、JICAも年間実施額10億円規模の上水道整備や下水道整備などのプロジェクトを多数実施している(円借款中心)。JICAボランティアはキャンディ地区で実施中の下水プロジェクトに関係したコミュニティ開発JV1名、中央ラボでの分析のための上下水道JV1名が活動中である。本ボランティアの要請元である研究開発部には、これまでに7名のJICAボランティアが派遣されている。						
1) 要請理由・背景 スリランカでは減少しつつある水資源の保全および水の安全性の確保が課題となっており、配属先では集水地域保全、浄水プラント管理、配水管理、利用者への啓発活動に取り組んでいる。それに伴い2009年より各県に「水の安全委員会」が県知事および配属先主導によって組織されており、配属先が管轄する全国324箇所の給水事業のうち、約30箇所の集水地域でWHOのガイドラインに基づいた集水地域保全計画を策定した。加えて現在も17箇所計画を策定中である。これらの取り組みをリモートセンシング、GIS等の技術を利用して支援するためにボランティアが要請された。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは全国上下水道局クルネーガラ検査室を執務室とし、クルネーガラ県知事が議長を務める「クルネーガラ県水の安全委員会」のメンバーや配属先の化学者と協力し、以下の業務を実施する。 1.モデル地域における森林伐採、工場排水、家庭排水、廃棄物、農業など集水地域保全計画に必要な情報を収集する。 2.水の安全委員会に参加し、集水、浄水、配水、水の使用に渡る総合的な水の安全管理計画の策定を支援する。 3.上記計画に基づいた施策の実施を支援する。 4.モデル地域における関連データのモニタリングを支援する。 5.上記、業務を水道局職員に指導する。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 分光光度計、濁度計、ph計(GPSは今後購入予定)						
4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 上級化学分析官(40代男性1名、大学卒、業務経験15年) 指導対象者: エンジニア・化学分析官(大卒) 技官(専門学校卒) オペレーター(高卒)				5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (大卒) (理系) 理由:配属先からの要望。 ・経験 (実務経験) (3年以上) 理由:実務経験に基づいた活動である。 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(熱帯) 気温(22~34 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 7 月 31 日

要請番号(JL 527 - 13 - B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B121)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV
ナミビア	下水道			2	26 / 1
			3	26 / 2	年 月 から
			〇 ヶ月	26 / 3	

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 地方行政・住宅・地域開発省
	2)配属先名 (日本語) ウサコス町役場 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 エロンゴ州ウサコス JICA事務所の所在地(ウイントフック)から 北西 方向 220. Km 主要都市(ウイントフック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3.0 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 ナミビア西部にある人口約9千人の町にある行政機関である。財務部・技術部・人事部・住宅部から構成され、職員数30名程度。年間予算額N\$13,000,000.(US\$1,600,000.)程度である。2010年3月までJOCV(上下水道)が活動していた。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 人口増加傾向にある同町のインフラ(上下水道)整備の計画・実施が早急に求められている。また貧困街地区移住計画に伴う上下水道整備事業の計画から実施まで一貫した技術支援が必要であるが、同町役場技術部には計画、図面作成、積算、現場管理等一貫した技術・知識を持ち合わせた技術者不在の上、財政事情・当国全体の人材難などから外注することを期待できない。この状況を打開するための同要請となった。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・新たな居住区及び貧困街地区移住計画におけるインフラ(上下水道。主に下水道)整備事業に関する、計画、区画整理、積算、現場管理まで全般的な協力。 ・過去に使われていた既存の井戸を利用した水源確保事業における全般的な協力。 ・老朽化した既存の上下水道設備の改修における効率的な現場管理、実践的な作業。 ・上記事業を協働することで技術部のチーフスタッフへの効率的かつ効果的な管理能力を伝えるための協力。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基本的土木道具一式、測量機器、測量資料、エアコンプレッサーブレーカーなど、また隊員は運転しないがショベルカー、ローラーなどの建設機械もある。

要 請 概 要	4)配属先同僚及び活動対象者 指導対象者:役場職員(40歳代)若干の経験ノウハウあり。	5)活動使用言語 (英語)
		6)生活使用言語 (英語)
		7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 (男性) 理由:配属先の希望 ・学歴 (大卒) (土木工学) 理由:専門的知識が求められるため ・経験 (実務経験) (4年以上) 理由:業務遂行上不可欠と判断される理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(乾燥サバンナ) 気温(10~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号(JL 227 - 13- B - 05)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード B231)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
エルサルバドル	港湾			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 高等技術学院MEGATECラ・ウニオン校 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 ラ・ウニオン県ラ・ウニオン市 JICA事務所の所在地(サンサルバドル市)から 東 方向 184 Km 主要都市(サンミゲル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は教育省が地域の産業に連携した人材育成を目的として進めている「高等技術学習における斬新的教育モデル MEGATEC」の実施・運営を委託されている。高等技術学院は日本の専門学校に相当する技術者養成を目的とした2年制の高等技術教育機関であり、国内に5校ある。配属先には港湾運営管理学科など7学科が設置され、学生数約1千名、その9割以上は奨学制度を受けている。JICA技術協力プロジェクト「MEGATECラウニオン校指導力向上」(2009年1月-2012年1月)が実施され、2013年7月現在、JICAボランティア派遣は4名(配属先に青少年活動JV、系列校に3名)。2013年間予算は約120万米ドル。						
1) 要請理由・背景 任地には日本の協力により建設されたラ・ウニオン港があり、前述JICA技術協力プロジェクトにより港湾運営管理学科及び物流税関学科の教員の技術能力強化が行われた。港湾運営管理学科は2年制昼間部であり、学生数は約90名であり、教員5名により運営されている。指導内容は国内及び国際的な法規に基づいた港湾運営管理や港湾での安全管理、港湾運送全般など、関税や通関手続き以外の港湾関連分野の実習と理論授業から構成され、カリキュラムに基づき総授業時間数約2200時間の授業を行い、市内3港で260時間の実習が組まれている。技術協力プロジェクトでの成果を活用し、港湾運営管理学科の就職率の向上を目的として更なる指導内容の向上を図りたいとしている。例えば荷役装置・機械の保守点検や効率的な荷役計画作成などの港湾オペレーションについての指導が十分でないとしており、ボランティアの協力を得たいとしている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 港湾運営管理学科の教員と共に学生への指導を行いながら、港湾オペレーションに必要な基礎能力の強化に協力する。(前述JICA技術協力プロジェクトによりカリキュラム整備、授業用教材の作成及び改訂、教員研修が実施されており、こうした成果を活用して協力を行う。)特に以下の活動が求められている。 1.コンテナターミナルのオペレーション計画や積載計画の作成に関する指導 2.荷役装置などの港湾機械に関する操作・保守の実習内容向上 (荷役装置などの港湾機械の操作及び保守管理はじめ技術習得は実習協力している市内3港で実施:ラ・ウニオン港、サルバドル投資公社(CORSAIN)所有の港、海港港) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務スペース、視聴覚機材、荷役用可動施設(サイドピック、トップロダー、RTG、ストラドルキャリア、フォークリフト、大型クレーン車Grua Movil、ガントリークレーンなど) 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・港湾運営管理学科責任者:男性、30歳代、電子工学士、港湾オペレーション業務経験 ・港湾運営管理学科教員5名:男性 ・学生:約90名(女性約20名) 5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)						
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(熱帯) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項 住居は原則ホームステイとなる。						

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期 (長期 JV)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 8 月 2 日

要請番号(JL 109 - 13 - B - 02)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード B301)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
キリバス	土木			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	26 / 1
			2	26 / 3		
			3	/		

配	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省	
属	2) 配属先名 (日本語) 建設局土木課 <input type="radio"/> NGO	
先	3) 任地 ベンオ JICA事務所の所在地(アンボ)から 西 方向 14. Km 主要都市(バイリキ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)	
概	4) 配属先の規模・事業内容 道路・橋梁・海岸護岸や病院・学校などの公共建築物、さらには水道・発電といった公共インフラの整備・建設・保守を行う省の土木を担当する部門。土木以外のユニットには豪州ボランティアが建築と給水部門に各1名配属されているほか、援助機関が派遣する短期派遣専門家も入っている。日本の無償資金協力による1985年の「ベンオ・バイリキ間連絡道路」、2008年の「南タラワ水産関連道路整備計画」の責任官庁でもある。	
要	1) 要請理由・背景 公共事業省では土木技師は4名いるが、設計から積算まで可能な技師は2名しかおらず、そのため道路補修、既存施設のモニタリングや構造物の点検などには人手が足りない状況が続いている。日常の業務を通してカウンターパートをはじめ現地の若手技師の育成・指導や現地の状況に合った土木技術を伝えることが期待されている。2009年に短期JV、2011年・2012年にそれぞれ長期(1年)JVが派遣されている。	
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①南タラワ地区及び一部のギルバート諸島の村落における道路・橋梁・海岸護岸などの保守メンテナンスや、計画策定業務を行いつつ、業務を通して同僚技師の技術向上をはかる。 ②タラワ島を中心とする道路インフラの現状や課題を把握し、今後の協力の方向性検討に資する情報を収集整理することが期待されている。	
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(土木関連ソフトはインストールされていない)	
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 男性土木技師 4名 年齢 30~40代 学歴 Diplomaレベル 土木作業員は臨時雇用者が中心	5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)
資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (高等専門学校卒) (土木工学) 理由: 同僚の技術レベルを考慮 ・経歴 () () 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
地	気候(熱帯海洋性) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特	住居は他のボランティア(JVまたは海外)と同居になる可能性がある。	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号(JL 136 - 13- B - 16)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード B301)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	期間	日系/短期	
バヌアツ	土木			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会基盤公共事業省					
	2) 配属先名 (日本語) 土木工事局サンマ州事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 サンマ州サント島ルーガンビル市 JICA事務所の所在地(ポートピラ市)から 北西 方向 270 Km 主要都市(ルーガンビル市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 国内の道路、水道、空港、港湾等の公共施設の建設及び維持管理を行っている部局のサンマ州事務所。政府予算で行われる工事の多くは土木工事局が行っている。年間運営予算は3億円程度。主要道路の建設整備は海外援助に依存している。日本は過去に無償資金協力で、エファテ島周回幹線道の1/8の整備(残り区間やサント島の道路整備は米国、ニュージーランド等の援助で実施済み)やポートピラ主要港の改修(2010年)を実施した。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 土木工事局サンマ州事務所には、過去2代のJVが派遣されており、バヌアツ北部にあるトルバ州を含めた実施計画の立案、積算及び施工管理の支援を行った。独自予算工事の積算、外部発注工事にかかる提言も必要であるが、州事務所の工事執行能力が低いため、地域住民と共同で実施する独自工事における施工管理が重要になっている。また、他国援助機関による主要幹線道路の整備計画についても、州事務所の一員として、調整業務の支援が求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・道路、橋梁、空港等の維持管理計画及び現場の施工管理についての助言を行う。 ・工事記録・作業報告書、物品・資機材の在庫や台帳の管理についての助言を行う。 ・工事全般に渡る技術的な助言を行う。 ・個々のプロジェクトの積算管理や全体的な年間予算計画(事業実施計画)への助言を行う。 ・他国の援助で行われる土木工事についての調整業務への支援を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(ウインドウズ)、インターネット、プリンター、FAX等の事務機器、公共事業局の公用車(職員運転)、施工に必要な工具(コンパクター、コンクリート・バイブレーター、ドリルビット)、測量機器一式等					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先職員約30名、局長40歳代、事業部長40歳代、プロジェクトマネージャー40歳代、調達部長40歳代他、関連職員が在席。			5) 活動使用言語 (英語)		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は (土木施工管理技師) ・性別 (男性) 理由: 僻地離島への出張があるため ・学歴 (高等専門学校卒) (業務関連分野) 理由: 現場での指導業務が伴うため ・経歴 () () 理由: 理由:			6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)		
地 域 概 況	気候(亜熱帯) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
	特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号(JL 242 - 13- B - 22)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B301)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ジャマイカ	土木			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 地方自治・コミュニティ開発省				
	2)配属先名 (日本語) セントエリザベス教区事務所				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 セントエリザベス教区ブラックリバー JICA事務所の所在地(キングストン)から 西 方向 160. Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 教区事務所は全島に14ある最小の行政機関で、貧困層救援、公衆衛生、公共市場、消防、災害対策、上下水道、インフラの維持管理、建設許可の発行、財産税の徴収、ビジネス免許の発行などの行政サービスを教区住民に提供している。配属部署は公共事業課で道路、排水路、公共施設、公園等の維持管理と公共事業の監理業務及び開発申請の審査と許可を発行している。教区事務所の予算は年間約5億円で職員は約150名。教区の人口は約15万人。防災対策と行政サービスでボランティアの要請が出ている。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 同教区では産業の発展、資源開発のポテンシャルがあると言われており、人口の増加やビジネスの進出が見込まれているため、公共事業課の能力強化が期待されている。道路、排水路、建物、共同墓地、バスセンターなどの教区内の公共施設を計画、建設、維持、管理するために効率的な公共事業実施体制を充実させる必要がある。効果的な公共事業整備戦略を策定し、各種プロジェクト実施について適切なインプットが期待されている。様々な業務を支援しながら現状を観察し、業務改善に向けて必要な提言を行う。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.公共施設の点検、モニタリングおよび報告 2.プロジェクトの見積り、契約内容の作成支援 3.開発許可申請の審査 4.議会で承認されたプロジェクトの実施支援				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的な事務機器				
資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 同僚:教区事務所職員20名 大卒(エンジニアリング)			5)活動使用言語 (英語) 6)生活使用言語 (英語) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴(大卒) (理系) 理由:専門知識が必要 ・経験(実務経験) (2年以上) 理由:現場での経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(19~32 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号(JL 242 - 13- B - 23)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B301)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ジャマイカ	土木			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 西インド諸島大学				
	2) 配属先名 (日本語) モナ地質情報科学研究所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キングストン JICA事務所の所在地(キングストン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はカリブ海諸国が共同で運営している西インド諸島大学が設立した営利部門をもつ研究所で、GISを利用したの研究や事業を実施している。ボランティアが所属する研究部門では大学の教員・研究者が研究費を受け、地形学、構造地質学、考古学、海洋学の分野で研究を行っている。また、大学の地質学科は当研究所が運営している。事業部門では、政府機関等に対してGISを利用した地図の作成、GPSによるナビゲーターの製作を行っている。2011年に大学から受領した研究費は約3百万円である。ハーバード、ペンシルバニア、デューク、オックスフォード等の大学や研究所との協力関係にある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同研究所の沿岸動態数値モデリング研究室の目的は、沿岸部、特に港湾、保護区、重要な海岸における流出量油、外来生物、温・冷水塊、化学物質などの汚染分布のシュミレーションを実施することと学生の卒業研究の支援として学生にモデリング技術、モデリング標準を指導することである。また、ウェブ上の仮想実験室を開発して、データ、モデルアニメーションを一般市民に提供する計画もある。近年、気候変動の影響として同国沿岸の海流、堆積物の動態に関する情報の需要が増加したことを受けて、研究室開設が決められたが、数値モデリングによって環境変化が予測可能となり、同国の沿岸部の脆弱性を克服するための効果的な研究成果が期待されている。西インド諸島大学では沿岸動態の数値モデリングについて、まだ十分な能力があると言えず、研究室運営のための主任技術者としてボランティアが要請された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.S4潮流計、ADCP流速プロファイヤーの係留デザイン、潮流観測ブイの使用計画作成 2.観測機器の設置とデータ回収・調整・解析 3.観測点での機材メンテナンス(可能であれば潜水観察も含む) 4.メッシュビルディング、コーディング、3次元流体力学モデル、水質、潮流モデルの開発 5.RMA10 3D Hydrodynamicデータの検証				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC および各種アプリケーション Harmonic Tidal Analysis, RMA10 3D Hydrodynamic, STATISTICA, SPSSなど				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 研究部門 19名 同僚:研究室長 30代 海洋学博士 女性 GIS主任 20代 地質学修士 研究助手 20代 大学院生 学生インターン 20代 学部学生 活動対象:学部・大学院学生			5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (英語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 (修士) (理系) 理由: 大学教員資格に準じるため ・経歴 (実務経験) (2年以上) 理由: モデリングの実践経験が必要 数値モデリングの経験 理由: 不可欠の技術である			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温(22~32 ℃位)		電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 (長期 JV)

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号(JL 306 - 13- B - 12)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード B301)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期
ポリビア	土木			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境・水省				
	2) 配属先名 (日本語) アンゴスツラ灌漑組合				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 JICA事務所の所在地(ラパス市)から 南東 方向 350 Km 主要都市(コチャバンバ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1940～1948年に建設されたダムを水源とする農業用水路の管理を行っている利用者組合。農業用水路もダムと同年代に建設され、当初は受益者数11,000戸・受益面積13,000haだったが、植生の増加や移住者の増加による農地減少が進み、2007年の時点では受益者数6,000戸、受益面積4,700ha。2007～2009年には、末端受益地までの農業用水供給時間の短縮や水路の漏水改善を目的として、JICAが主幹水路のコンクリート被覆、水門・水管橋等の設置を行った。農地の主な農作物は、牧草、とうもろこし、レタス、玉ねぎ等。環境教育隊員が二代に亘り派遣され、現在は農業土木JV1名が活動中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の主な業務内容は、利用者間の水利用の調整・水路の修繕・補強・災害時の復旧・水門の開閉・水路の維持管理・利用者からの運営費の徴収など。収入は受益者から徴収する少額の農業用水利用費のみで、国からの補助はないため、恒常的に運営費が不足しており、必要な人員や機材物品が調達できない。また、地域住民による用水路へのゴミのポイ捨てや不法排水、用水路路面から流出する土砂による沈土、不法な用水利用、施設の老朽化による亀裂・破損、漏水などの問題を抱えている。配属先には土木専門の職員はおらず、技術者は農業分野のみだが、農業土木の隊員による現場でのOJTにより、農業技術者たちにも維持管理に必要な簡単な測量技術が少しずつ身につけ始め、またAUTOCADによる設計図の作成方法についても指導を受けている。配属先は今後も同様の指導を受けながら、特に二次水路のコンクリート被覆を行いたいとして、本要請を行った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先同僚職員と協力し、以下の活動を行う。 1. 配属先の技術者とともに灌漑施設の維持管理を行う。またそれに必要な技術指導を行う。 2. 二次水路のコンクリート被覆の設計を行うとともに、AUTOCADによる設計図作成の指導を行う。 3. 水路が走る地域の住民に対し、水路への汚水やごみ捨てをやめるよう、環境教育のキャンペーンなどを行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 測量器(旧式)、流量計、パソコン(AUTOCADインストール済み)、コピー機、プロジェクター				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先長(40代、男性、農業技術者) 同僚カウンターパート(40代、男性、農業技術者) 同僚農業技術者(3名、男性、農業技術者、灌漑担当) 灌漑水利用者 水路が設置されている地域の住民、学校の生徒など			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル:)	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 () 又は () ・性別 () 理由: ・学歴 () () 理由: ・経歴 (実務経験) (3年以上) 理由:業務上必要 開水路の設計、AUTOCAD操作 理由:業務上必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(高地温暖) 気温(5～30 ℃位) 電気(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線) 水道(<input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					